

2020(令和2年度)

松本市 教育要覧



「大きいものがとれたよ」

松本市教育委員会

松本市市民憲章

昭和52年10月24日 議決
昭和53年やまびこ国体と市制施行
70周年を記念して制定しました

松本市は、北アルプスの山なみと城の風姿に象徴される美しいまちです。
私たちは、このふるさとに誇りをもち、幸せで豊かなまちづくりをめざして、つぎの三つの願いを貫きます。

- 1 松本市民は、おたがいの連帯感をつよめ、自由と自治を尊重しましょう。
- 1 松本市民は、人間性をつちかう教育を重んじ、文化をたいせつにしましょう。
- 1 松本市民は、自然を愛し、まちの緑とすんだ川を守りましょう。

.....

都市宣言

| | |
|-------------|--------------|
| 安全都市宣言 | 昭和37年3月29日宣言 |
| 公明選挙都市宣言 | 昭和38年3月7日宣言 |
| 心身障害者福祉都市宣言 | 昭和49年6月28日宣言 |
| 部落解放都市宣言 | 昭和51年9月28日宣言 |
| 音楽とスポーツ都市宣言 | 昭和60年9月26日宣言 |
| 平和都市宣言 | 昭和61年9月25日宣言 |
| 暴力追放都市宣言 | 昭和63年2月24日宣言 |
| <献血・献眼・献腎> | 平成9年3月13日宣言 |
| 三献運動推進都市宣言 | |
| 健康寿命延伸都市宣言 | 平成25年3月14日宣言 |

姉妹都市

| | |
|---------------------|--------------------|
| アメリカ合衆国ユタ州ソルトレークシティ | 昭和33年11月提携 |
| 神奈川県藤沢市 | 昭和36年7月提携 |
| 兵庫県姫路市 | 昭和41年11月提携 |
| 岐阜県高山市 | 昭和46年11月提携 |
| ネパール連邦民主共和国カトマンズ市 | 平成元年11月提携 |
| スイス連邦ベルン州グリンデルワルト村 | 昭和47年4月提携 (旧安曇村) |
| | 平成17年5月姉妹都市交流継続に合意 |

友好都市

| | |
|---------------|----------|
| 中華人民共和国河北省廊坊市 | 平成7年3月提携 |
|---------------|----------|

姉妹館 (国宝旧開智学校)

| | |
|-------------|------------|
| 愛媛県西予市開明学校 | 昭和62年10月提携 |
| 静岡県松崎町旧岩科学校 | 平成17年11月提携 |

松本市の概要

1 市の沿革

松本市は、長野県のほぼ中央部西側に位置し、西は中部山岳国立公園に包含される日本アルプスの連峰を望み、東は国定公園美ヶ原高原につづく地域で、多くの河川による扇状地などから形成されています。

平安時代中期に編まれた「和名類聚抄（わみょうるいじょうしょう）」には、信濃の国府の所在地が筑摩郡と記され、この頃にはすでに政治文化の中心地であったことが分かります。江戸時代には、松本城を中心とした6万石の城下町として発展し、産業の町としても繁栄しました。

明治4年、廃藩置県により筑摩県となり、明治9年長野県と合併するまで県庁が置かれました。明治40年には市制を施行し、その後隣村との合併等を経て、長野県の産業・文化の中心地として大きく飛躍してきました。

平成12年11月1日には特例市の指定を受け、地方分権の推進と個性豊かなまちづくりを進めてきましたが、平成17年4月の四賀村、安曇村、奈川村及び梓川村との合併、また、平成22年3月の波田町との合併により、新たな松本市として歩み始めています。

2 市の位置・面積

| | | |
|-----|------------------------|----------------|
| 位 置 | 東経 137° 58' 19" | 北緯 36° 14' 17" |
| 面 積 | 978.47 km ² | |
| 広 さ | 東西 52.2 km | 南北 41.3 km |
| 標 高 | 592.21m | |

3 面積と人口の推移（各年5月1日現在）

| 年 | 面積 (km ²) | 世帯数 (世帯) | 人口(人) | | | 人口密度 (人口/km ²) | 備 考 |
|-------|--------------------------|-------------|---------|---------|---------|-------------------------------|-------------------|
| | | | 総数 | 男 | 女 | | |
| 明治40年 | 12.17 | 6,641 | 31,866 | 15,667 | 16,199 | 2,618 | 市制施行 |
| 大正5年 | 12.17 | 8,374 | 42,737 | 21,031 | 21,706 | 3,512 | |
| 大正9年 | 12.17 | 9,541 | 49,607 | 23,271 | 26,336 | 4,076 | 第1回国勢調査 |
| 昭和5年 | 18.80 | 14,648 | 72,165 | 35,797 | 36,368 | 3,839 | 大正14年1村合併による |
| 昭和20年 | 19.87 | 16,753 | 76,532 | 35,080 | 41,452 | 3,852 | 昭和18年1部合併による |
| 昭和30年 | 214.85 | 30,925 | 145,228 | 71,047 | 74,181 | 676 | 昭和29年13カ村合併による |
| 昭和35年 | 226.14 | 34,800 | 148,710 | 71,626 | 77,084 | 658 | |
| 昭和40年 | 226.20 | 39,789 | 154,131 | 73,840 | 80,291 | 681 | |
| 昭和45年 | 226.20 | 45,421 | 162,931 | 78,733 | 84,198 | 720 | |
| 昭和50年 | 264.30 | 55,007 | 185,595 | 89,886 | 95,709 | 702 | 昭和49年本郷村との合併による |
| 昭和55年 | 264.30 | 60,594 | 192,085 | 93,731 | 98,354 | 727 | |
| 昭和60年 | 264.60 | 64,192 | 197,340 | 96,803 | 100,537 | 746 | |
| 平成12年 | 265.87 | 80,367 | 208,056 | 102,430 | 105,626 | 782 | 特例市の指定を受ける |
| 平成16年 | 265.87 | 83,154 | 208,520 | 102,525 | 105,995 | 784 | |
| 平成17年 | 919.35 | 90,308 | 228,376 | 112,211 | 116,165 | 248 | 平成17年4月四賀村・安曇村・奈川 |
| 平成18年 | 919.35 | 91,041 | 228,422 | 112,112 | 116,310 | 248 | 村・梓川村との合併による |
| 平成19年 | 919.35 | 91,574 | 228,322 | 112,118 | 116,204 | 248 | |
| 平成20年 | 919.35 | 92,319 | 228,220 | 112,015 | 116,205 | 248 | |
| 平成21年 | 919.35 | 92,715 | 227,615 | 111,679 | 115,936 | 247 | |
| 平成22年 | 978.77 | 98,597 | 243,055 | 119,182 | 123,873 | 248 | 平成22年3月波田町との合併による |
| 平成23年 | 978.77 | 99,443 | 243,075 | 119,132 | 123,943 | 248 | |
| 平成24年 | 978.77 | 100,418 | 243,753 | 119,484 | 124,269 | 249 | |
| 平成25年 | 978.77 | 101,604 | 243,064 | 119,131 | 123,933 | 248 | |
| 平成26年 | 978.77 | 102,275 | 242,458 | 118,684 | 123,774 | 247 | |
| 平成27年 | 978.47 | 102,834 | 241,846 | 118,375 | 123,471 | 247 | |
| 平成28年 | 978.47 | 103,350 | 241,279 | 118,161 | 123,118 | 247 | |
| 平成29年 | 978.47 | 104,070 | 240,470 | 117,740 | 122,730 | 246 | |
| 平成30年 | 978.47 | 104,971 | 239,757 | 117,427 | 122,330 | 245 | |
| 令和元年 | 978.47 | 105,681 | 238,990 | 116,974 | 122,016 | 244 | |
| 令和2年 | 978.47 | 106,452 | 238,249 | 116,733 | 121,516 | 243 | |

資料：情報政策課

目 次

松本市の概要

第1編 松本市の教育

I 教育委員会

- 1 教育長・教育委員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 教育委員会実施状況（令和元年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 総合教育会議の実施状況（令和元年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 4 教育委員会組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 5 教育委員会職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

II 教育の基本計画

- 1 「学都松本」をめざして・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 2 松本市総合計画との関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 3 教育振興基本計画における個別計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 4 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価・・・・・・・・ 15
- 5 学都松本推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 6 令和2年度 教育部各課概要及び重点目標の内容・・・・・・・・・・・・ 17

III 教育財政

- 1 教育関係予算の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

第2編 子どもの教育の充実（学校教育）

I 学校教育の充実

- 1 概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
- 2 重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
- 3 市立学校一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
- 4 学校教職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
- 5 学校基本調査児童・生徒数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
- 6 特色ある学校行事と宿泊をとまなう学年行事・・・・・・・・・・・・ 46
- 7 各校の研究テーマ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
- 8 中学校卒業者の進路状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54
- 9 学校保健・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
- 10 学校施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 56

II 学校給食と食育の推進（学校給食）

- 1 概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67
- 2 沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67
- 3 重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67
- 4 学校給食の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
- 5 施設設備の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
- 6 栄養摂取基準・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72

第3編 生涯学習の推進（社会教育）

I 生涯学習の推進（社会教育）

- 1 概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
- 2 重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
- 3 事業の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
- 4 社会教育施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79

II 公民館の学びを通じた地域づくり

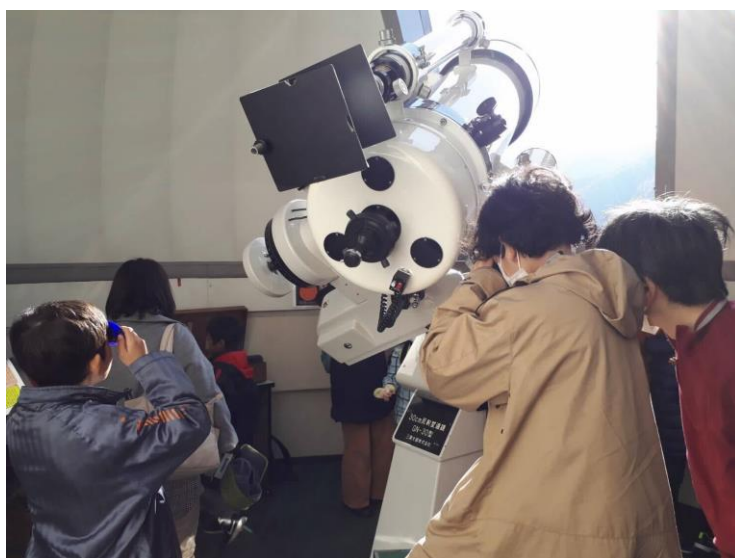
- 1 概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
- 2 重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
- 3 公民館事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
- 4 公民館施設一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
- 5 利用状況並びに活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94

| | |
|---------------------------------------|-----|
| Ⅲ 図書館運営の充実 | |
| 1 概要 | 98 |
| 2 沿革 | 98 |
| 3 重点施策 | 100 |
| 4 事業の内容 | 101 |
| 5 施設の概要 | 103 |
| 6 松本市図書館利用状況 | 108 |
| 7 団体貸出等利用状況（中央図書館） | 110 |
| 第4編 文化芸術を通じた教育の推進（美術館） | |
| I 文化芸術を通じた教育の推進（美術館） | |
| 1 概要 | 113 |
| 2 沿革 | 113 |
| 3 重点施策 | 114 |
| 4 事業内容 | 115 |
| 5 美術資料収蔵数 | 115 |
| 6 令和元年度の展覧会開催状況 | 116 |
| 7 施設の概要 | 117 |
| 8 施設利用案内 | 118 |
| 9 附属施設（梓川アカデミア館） | 119 |
| 第5編 歴史・文化資産の保護と活用（文化財、博物館、松本城） | |
| I 歴史や文化を活かしたまちづくりの推進 | |
| 1 概要 | 125 |
| 2 沿革 | 125 |
| 3 重点施策 | 125 |
| 4 令和元年度の事業内容 | 126 |
| 5 松本市内の指定・登録等文化財 | 131 |
| II 博物館事業の推進 | |
| 1 概要 | 132 |
| 2 沿革 | 132 |
| 3 重点施策 | 134 |
| 4 事業の内容 | 134 |
| 5 令和元年度の活動状況 | 135 |
| 6 松本市立博物館（本館） | 136 |
| 7 松本市立博物館（分館） | 137 |
| 8 施設利用案内 | 144 |
| 9 施設観覧者数等 | 145 |
| III 松本城の保存・整備と活用 | |
| 1 概要 | 146 |
| 2 沿革 | 146 |
| 3 重点施策 | 147 |
| 4 事業の内容 | 147 |
| 5 指定 | 151 |
| 6 観覧料 | 151 |
| 7 観覧状況等 | 152 |
| 資料編 | |
| I 教育委員会関係委員名簿 | 155 |
| II 指定・登録等文化財一覧 | 166 |
| III ホームページ | 175 |
| IV 定期刊行物 | 177 |

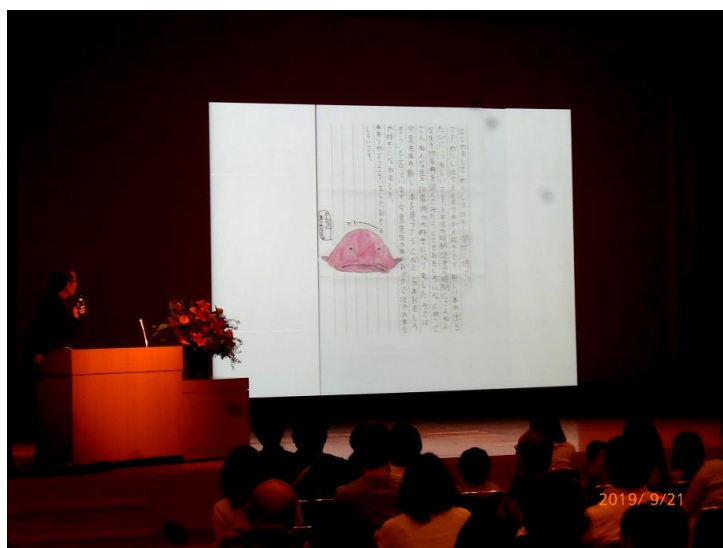
第1編



松本市の教育



教育文化センター太陽観測



学都松本フォーラム基調講演（今泉忠明さん）

I 教育委員会

1 教育長・教育委員

(1) 教育長



赤羽 郁夫

就任 平成27年4月 1日

任期 令和 3年3月31日 (2期目)

(2) 教育委員



教育長職務代理者

市川 莊一

就任 平成29年 4月 1日

任期 令和 3年 3月31日 (1期目)



委員

福島 智子

就任 平成25年12月26日

任期 令和 3年12月25日 (2期目)



委員

山田 幸江

就任 平成28年 6月29日

任期 令和 2年12月24日 (2期目)



委員

橋本 要人

就任 平成30年12月26日

任期 令和 4年12月25日 (1期目)

2 教育委員会実施状況（令和元年度）

(1) 教育委員会の開催

- ア 定例教育委員会 毎月1回開催
- イ 臨時教育委員会 不定期開催 3回

(2) 地区の皆さんと語る会等の開催

- ア 地区の皆さんと語る会
 - (ア) 本郷地区 8月29日
 - (イ) 城北地区 11月21日
- イ 関係団体との懇談会
 - (ア) 社会教育委員 10月17日
 - (イ) 松本市PTA連合会 1月16日

(3) 教育委員会の開催経過

第1回定例教育委員会

平成31年4月25日 教育委員室

[議案]

- 第1号 松本市社会教育委員の委嘱について
- 第2号 学都松本子ども読書活動推進委員会設置について

[報告] 10、[周知事項] 4

第1回臨時教育委員会

令和元年5月23日 教育委員室

[議案]

- 第1号 職員の処分について

第2回定例教育委員会

令和元年5月23日 教育委員室

[議案]

- 第1号 松本市博物館協議会委員の委嘱について

[報告] 4、[周知事項] 3

第3回定例教育委員会

令和元年6月27日 教育委員室

[議案]

- 第1号 松本市新科学館整備庁内調整会議設置要綱の制定について
- 第2号 長野県教育委員会と松本市教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて

[報告] 9、[周知事項] 8

第4回定例教育委員会

令和元年7月25日 教育委員室

[議案]

- 第1号 松本市立幼稚園条例施行規則の一部改正について
- 第2号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について
- 第3号 小学校教科用図書の採択について
- 第4号 「特別の教科 道徳」を除く中学校教科用図書の採択について
- 第5号 松本市中学校期のスポーツ活動指針（令和元年7月改訂）について
- 第6号 松本市学校給食実施規則の制定について
- 第7号 平成30年度松本市学校給食費会計歳入歳出決算の認定について
- 第8号 松本市公民館運営審議会委員及び松本市Mウイング文化センター運営委員会委員の委嘱について

[報告] 5、[周知事項] 3

第5回定例教育委員会

令和元年8月29日 本郷公民館

[議案]

- 第1号 松本市いじめ問題対策調査委員会委員の委嘱について

[報告] 4、[周知事項] 7

第6回定例教育委員会

令和元年9月26日 教育委員室

[議案]

第1号 松本市立幼稚園副食費徴収規則の制定
について

第2号 「松本市いじめ防止等のための基本的
な方針」の一部改定について

第3号 松本市登録文化財の登録について

[報告] 5、[周知事項] 3

第7回定例教育委員会

令和元年10月24日 教育委員室

[議案]

第1号 松本市教育委員会事務委任、専決、代
決規則の一部改正について

第2号 松本市社会教育委員の委嘱について

第3号 史跡弘法山古墳調査委員会の設置及び
委員の委嘱について

[報告] 6、[周知事項] 3

第8回定例教育委員会

令和元年11月21日 城北公民館

[議案] なし

[報告] 3、[周知事項] 1

第9回定例教育委員会

令和元年12月26日 教育委員室

[議案]

第1号 学校給食費について

第2号 令和元年度松本市公民館活動推進功
労者について

[報告] 6、[周知事項] 5

第10回定例教育委員会

令和2年1月23日 教育委員室

[議案]

第1号 令和2年度市立小中学校の授業日数に
ついて

第2号 松本市学校給食食品等選定委員会設置
要綱の制定について

第3号 松本市指定文化財の指定について

[報告] 2、[周知事項] 4

第2回臨時教育委員会

令和2年2月26日 教育委員室

[議案]

第1号 新型コロナウイルスに関する対応につ
いて

第11回定例教育委員会

令和2年2月28日 教育委員室

[議案]

第1号 小中学校の臨時休業について

第2号 松本市指定文化財の指定について

第3号 特別天然記念物白骨温泉の噴湯丘と球
状石灰石保存活用計画の策定について

[報告] 4、[周知事項] 3

第12回定例教育委員会

令和2年3月26日 教育委員室

[議案]

第1号 松本市教育委員会公告式規則の一部改
正について

第2号 松本市教育委員会事務委任、専決、代
決規則の一部改正について

第3号 松本市教育委員会組織規則の一部改正
について

第4号 松本市教育委員会職員並びに準職員及
び非常勤職員の任用等に関する規則の
一部改正について

第5号 松本市教育委員会職員の職及び職種名
に関する規則の一部改正について

第6号 松本市教育委員会職員の勤務時間等の
特例に関する規程の一部改正について

第7号 松本市教育委員会の所管に係る松本市
公共施設案内・予約システムの利用等
に関する規則の一部改正について

第8号 松本市立学校の学校医等の委嘱及び報
酬に関する規則の制定について

第9号 松本市学校司書設置要綱の一部改正に
ついて

第10号 松本市立小中学校等市費教員設置要綱
の一部改正について

第11号 松本市中学生期の文化部活動指針の策

- 定について
- 第 12 号 松本市学校給食費会計事務処理規程の
廃止について
- 第 13 号 松本市給食のあり方研究会設置要綱の
廃止について
- 第 14 号 松本市社会教育指導員設置に関する規
則の一部改正について
- 第 15 号 松本市社会教育指導員服務規程の一部
改正について
- 第 16 号 松本市公共施設案内・予約システム更
新に伴う施行規則の一部改正について
- 第 17 号 松本市史跡整備研究専門員設置要綱の
一部改正について
- 第 18 号 まつもと文化遺産の認定について
- 第 19 号 松本市指定文化財の指定について
- 第 20 号 中間教室設置要領・運営要項の改正に
ついて

[報告] 6、[周知事項] 1

第 3 回臨時教育委員会

令和 2 年 3 月 3 1 日 教育委員室

[議案]

- 第 1 号 新型コロナウイルス感染症拡大防止に
対応した学校運営ガイドラインについ
て

3 総合教育会議の実施状況（令和元年度）

(1) 趣旨

改正地方教育行政法（「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」）の施行により、平成 27 年度から市長が主宰する会議を行うものです。

(2) 実施状況

| 日 程 | 懇 談 内 容 |
|-----------------|--|
| 5 月 2 1 日 (火) | 「これからの教育を考える ～児童虐待を窓口にして～」 |
| 1 1 月 2 8 日 (木) | 「これからの教育のあり方を考える －新教育委員会制度と教育行政に求められる役割－」 |

松本市子どもの権利に関する条例

前文

わたしたちは、「すべての子どもにやさしいまち」をめざします。

- 1 どの子どもいのちと健康が守られ、本来もっている生きる力を高めながら、社会の一員として成長できるまち
- 2 どの子ども愛され、大切に育まれ、認められ、家庭や学校、地域などで安心して生きることができるまち
- 3 どの子ども松本の豊かな美しい自然と文化のなかで、のびのびと育つまち
- 4 どの子ども地域のつながりのなかで、遊び、学び、活動することができるまち
- 5 どの子ども自由に学び、そのための情報が得られ、支援が受けられ、自分の考えや意見を表現でき、尊重されるまち
- 6 どの子どもいろいろなことに挑戦し、たとえ失敗しても再挑戦できるまち



まつもと し こ けんり かん じょうれい

松本市子どもの権利に関する条例

松本市子どもの権利に関する条例を守ろう。

松本市は、子どもの健やかな成長を支えるために、松本市子どもの権利に関する条例を定め、子どもの権利を守っていく事を決めました。

4つの大事な権利

- ① 主体的に成長する権利
自分が大切に感じながら、自分のできる成長する権利。
- ② 安心して生きる権利
いじめなどを受けずに、安心して生きる権利。
- ③ 自分らしく生きる権利
自分の考えを受け止められ、自分らしく生きる権利。
- ④ 社会に参加する権利
遊びや学びを通して仲間をつくり、必要な情報を得て、社会に参加する権利。

松本市が目指すすべての子どもに「やさしいまち」

- ① どの子どもいのちと健康が守られ、社会の一員として成長できるまち
- ② どの子ども愛され、大切に育まれ、認められ、安心して生きることができるまち
- ③ どの子ども松本の豊かな美しい自然と文化の中で、のびのびと育つまち。
- ④ どの子ども地域のつながりのなかで、遊び、学び、活動するまち
- ⑤ どの子ども自由に学び、そのための情報が得られ、支援が受けられ、自分の考えや意見を表現でき、尊重されるまち
- ⑥ どの子どもいろいろなことに挑戦し、たとえ失敗しても、再挑戦できるまち

・条例があると、子どもはこうなるの？

- ・社会に参加できる。自立しやすい
- ・安心して生きられる
- ・困、だれか相談しやすい
- ・自分らしく生きられる

このポスターは、まつもと子ども未来委員会が、条例をたくさんの人に知ってもらいたいという思いをこめてつくりました。

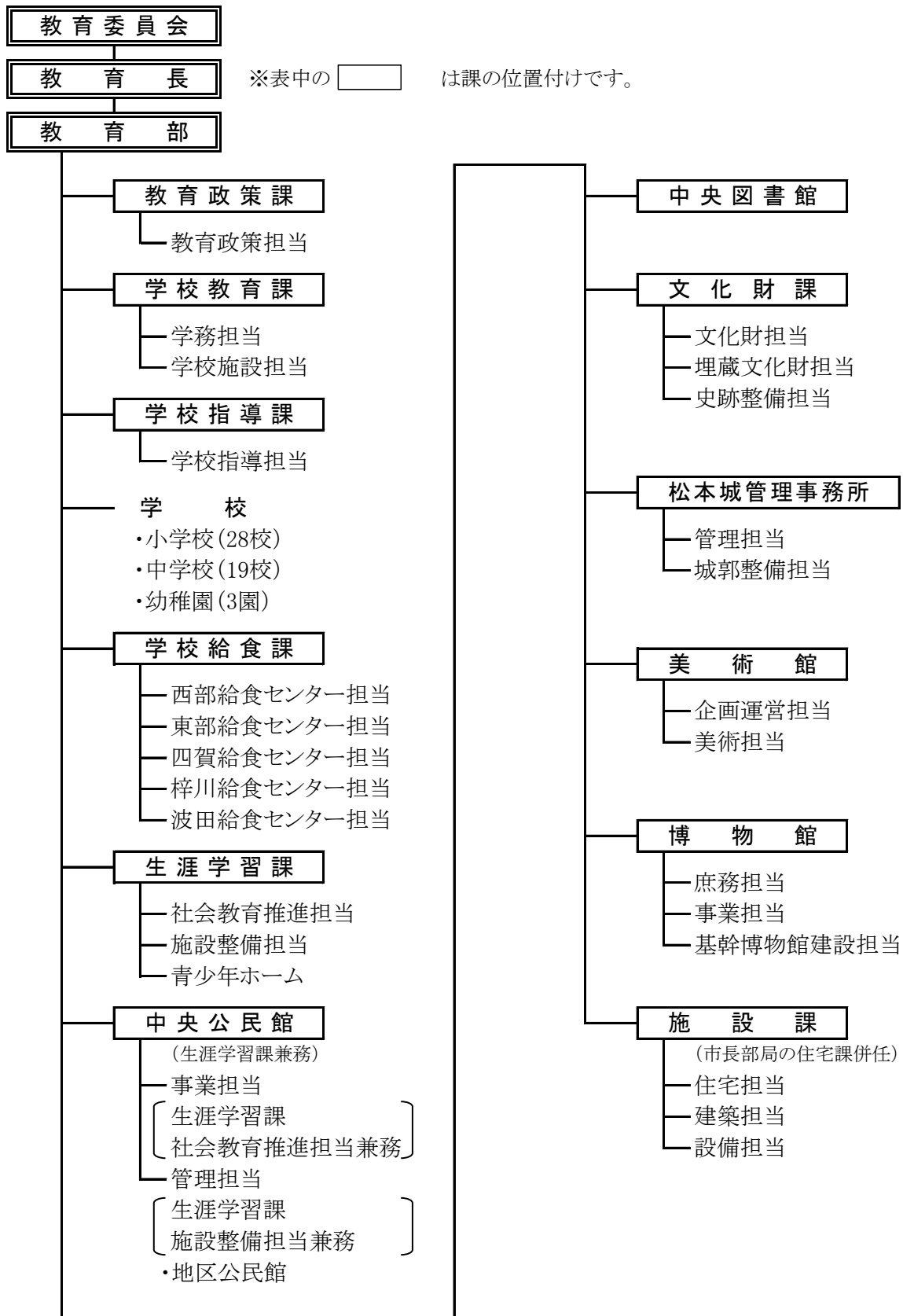
▲まつもと子ども未来委員会

★まつもと子ども未来委員会とは…

子どもたちの意見を大切にするための委員会です。子どもたちが、まちの問題を学び、話し合いをすることで、松本のまちづくりを自分から考えています。

問い合わせ：松本市 こども育成課 (Tel: 0263-34-3291) ~子どもたちに笑顔を 子どもたちから笑顔を そして子どもたちと笑顔に~

4 教育委員会組織図 (R2.4.1)



（附属施設等一覧）

| | |
|---|------------------|
| 教育政策課 | |
| 教育文化センター | 視聴覚センター 科学博物館 |
| 学校教育課 | |
| 美ヶ原少年自然の家 教員住宅 | |
| 学校給食課 | |
| 西部学校給食センター 東部学校給食センター 四賀学校給食センター 梓川学校給食センター 波田学校給食センター | |
| 生涯学習課 | |
| あがたの森文化会館 同和教育集会所 池上百竹亭 ふれあいパーク乗鞍 奈川文化センター夢の森 青少年ホーム | |
| 中央公民館 | |
| 地区公民館 | |
| 第一地区公民館 | 神林公民館 |
| 第二地区公民館 | 笹賀公民館 |
| 第三地区公民館 | 芳川公民館 |
| 東部公民館 | 寿公民館 |
| 城北公民館 | 寿台公民館 |
| 大手公民館 | 岡田公民館 |
| 安原地区公民館 | 入山辺公民館 |
| 城東公民館 | 里山辺公民館 |
| 白板地区公民館 | 今井公民館 |
| 田川公民館 | 内田公民館 |
| 庄内地区公民館 | 本郷公民館 |
| 鎌田地区公民館 | 松原地区公民館 |
| 松南地区公民館 | 四賀公民館 |
| 中山公民館 | 安曇公民館 |
| 島内公民館 | 奈川公民館 |
| 島立公民館 | 梓川公民館 |
| 新村公民館 | 波田公民館 |
| 和田公民館 | |
| Mウイング文化センター | |

| |
|-----------------|
| 中央図書館 |
| 図書館分館 |
| 南部図書館 |
| あがたの森図書館 |
| 鎌田図書館 |
| 寿台図書館 |
| 本郷図書館 |
| 中山文庫 |
| 島内図書館 |
| 空港図書館 |
| 梓川図書館 |
| 波田図書館 |
| 松本城管理事務所 |
| 市営開智駐車場 |
| 美術館 |
| 梓川アカデミア館 |
| 博物館 |
| 博物館分館 |
| 国宝旧開智学校校舎 |
| 松本民芸館 |
| 旧山辺学校校舎 |
| 考古博物館 |
| はかり資料館 |
| 旧司祭館 |
| 旧制高等学校記念館 |
| 窪田空穂記念館 |
| 重要文化財馬場家住宅 |
| 歴史の里 |
| 時計博物館 |
| 山と自然博物館 |
| 高橋家住宅 |
| 四賀化石館 |
| 安曇資料館 |

5 教育委員会職員数 (R2. 5. 1 現在)

() 内は市長部局との併任

| 区 分 | 教育長 部長 | 課 長 | 課 長 補 佐 | 係 長 | 主 査 | 主査補 | 事務系 | 技術系 | 会計年度 任用職員 | 合 計 | 備 考 | |
|---------|--------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|--------------|-------------|-------------|---------------------------------|
| 教 育 長 | 1 | | | | | | | | | 1 | | |
| 教 育 部 長 | 1 (1) | | | | | | | | | 1 (1) | ()内 建設部長 | |
| 事 務 局 | 教育政策課 | | 2 | 3 | | 5 | | 1 | | 6 | 17 | |
| | 学校教育課 | | 1 | 2 | 1 | | 1 | 10 | | 3 | 18 | |
| | 学校指導課 | | 1 | 2 | | 3 | | 1 | | 50 | 57 | 課長補佐1名は主任指導主事、主査は指導主事 |
| | 学校給食課 | | 1 | 3 | 4 | | 1 | 1 | 56 | 88 | 154 | 職名栄養士、調理員、栄養教諭は技術系 |
| | 生涯学習課 | | 2 | 4 | 1 | | | 9 | | 11 | 27 | 課長1名は中央公民館長兼務 |
| | 文化財課 | | 2 | 3 | | 2 | | 11 | | 12 | 30 | 会任1名は研究専門員 |
| | 施 設 課 | | (1) | (4) | (1) | (3) | | | (16) | (1) | (26) | ()内 住宅課 |
| | 小 計 | 2 (1) | 9 (1) | 17 (4) | 6 (1) | 10 (3) | 2 0 | 33 0 | 56 (16) | 170 (1) | 305 (27) | |
| 教 育 機 関 | 小 学 校 | | | | | | | 12 | | 65 | 77 | 職名栄養士、調理員は技術系 |
| | 中 学 校 | | | | | | | 6 | | 33 | 39 | 小中統合校は全て小学校に含む |
| | 幼 稚 園 | | | | 1 | 4 | 1 | 3 | 2 | 13 | 24 | 幼稚園教諭は事務系に含む |
| | 中央公民館 | | (25) | (5) | (5) | 7 | | 28 | | 35 (15) | 70 (50) | 会任35名は地区公民館長 |
| | 中央図書館 | | 1 | 2 | 3 | 4 | | 7 | | 40 | 57 | 会任5名は分館長 |
| | 松本城 管理事務所 | | 1 | 4 | | 2 | | 3 | 1 | 10 | 21 | 会任研究専門員4名は除く |
| | 美 術 館 | | 1 | 2 | 2 | 3 | | 1 | | 2 | 11 | 会任1名は館長(非常勤特別職) |
| | 博 物 館 | | 2 | 3 | 2 | 2 | | 14 | | 21 | 44 | 会任中8名は分館長 課長補佐1名は生涯学習課課長補佐兼務 |
| | 小 計 | | 5 (25) | 11 (5) | 8 (5) | 22 (3) | 1 | 56 | 21 (16) | 219 (15) | 343 (50) | |
| 合 計 | 2 (1) | 14 (26) | 28 (9) | 14 (6) | 32 (3) | 3 0 | 89 0 | 77 (16) | 389 (16) | 648 (77) | | |

派遣等職員数

| 派 遣 先 | 課 長 | 課 長 補 佐 | 係 長 | 主 査 | 主査補 | 事務系 | 技術系 | 合 計 | 備 考 | |
|------------------|-----|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------|
| 松本市・山形村・朝日村中学校組合 | | | | | | | 1 | 1 | 2 | 栄養士は技術系 |
| 合 計 | | | | | | | 1 | 1 | 2 | |

Ⅱ 教育の基本計画

1 「学都松本」をめざして

(1) 第2次松本市教育振興基本計画「学都松本をめざして」の推進

ア 計画策定の趣旨

平成23年度に、教育委員会としてのめざすべき方向性及び目標を明らかにし、その目標ごとの具体的な事業などを定めた松本市教育振興基本計画「学都松本をめざして」を策定しました。

この中では、「学都松本」としてめざすまちの姿を、学び続けるまち、共に学ぶまち、次代に引き継ぐまちとし、学都松本推進事業を始め、子どもの教育、生涯学習、スポーツ、芸術、歴史・文化資産に関わる取組みを進めてきました。

平成28年度には、変化する社会情勢や教育を取巻く状況に対応するため、基本的な考え方と方向性について定める「基本構想」はそのままに、施策の具体的な方策を定める「基本計画」の見直しを行い、平成29年度にこれまでの5年間の取組みを踏まえた、これからの5年間の教育施策の展開を示す第2次松本市教育振興基本計画を策定しました。

イ 計画の位置づけ

この計画を、教育基本法第17条第2項に基づく地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画とするとともに、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づき、市長が定める「松本市教育大綱」に位置付けました。

また、市政運営の長期的かつ総合的な基本計画である「松本市総合計画(基本構想2020・第10次基本計画)」における教育・文化に関する個別計画としての性格を有します。

(2) 「学都松本」としてめざすまちの姿

松本市は、将来の都市像に「美しく生きる～健康寿命延伸都市・松本」を掲げ、いのちの質や人生の質の向上をめざして市政運営を進めています。第10次基本計画では「健康寿命延伸都市・松本」を更に前進させる「生きがいの仕組みづくり」に取り組んでいます。

この理念を根底で支えるのが、次の3つのまちの姿の実現です。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">● 学び続けるまち 市民一人ひとりが自らの意思で何を学ぶかを決め、学び続けるまち● 共に学ぶまち 市民の学びを地域や行政が協働してサポートし、「共に学ぶまちづくり」を推進するまち● 次代に引き継ぐまち 市民一人ひとりが学んだ知識・技術を社会に生かして、次代に引き継ぐまち |
|---|

(3) 「学都松本」への取組みの指針

「学都松本」をめざすため、次に掲げる5つの指針に基づき各種事業に取り組みます。

- ① 一人ひとりが生涯にわたって人間性を培う教育をめざします。
- ② 子どもの感性を磨く様々な取組みを進めます。
- ③ 不易を貫き、変わらない大切なことを継続します。
- ④ 地域とともに歩みます。
- ⑤ 「ある」から「する」へ転換し、「点」から「線」・「面」へ活動を広げます。

(4) 「学都松本」に向け育てたい力

「学都松本」への取組みの指針に沿って事業を進めていくためには、市民一人ひとりの活動が大きな原動力になります。様々な学びを通して次に掲げる7つの力を育み続けることが「学都松本」につながるものと考えます。

- ① 自ら学び、考え、創造する力
- ② 主体的に行動し、挑戦する力
- ③ 我慢する力、やり遂げる粘り強さ
- ④ 人間関係を築くコミュニケーション力
- ⑤ 命の大切さ、思いやりの心
- ⑥ 情感豊かな心、人間性
- ⑦ 確かな学力、健康・体力

(5) まつもと市民生きいき活動

「学都松本」に向けた5つの取組み指針のうち、「不易を貫き、変わらない大切なことを継続します。」を実践する活動として、「まつもと市民生きいき活動」を展開しています。豊かな人間性、公正さを重んじる心、思いやりなど、社会や時代が変わっても、人として大切にしたいことを、市民一人ひとりが地道に実践し、次代に引き継いでいくことをめざしています。

まつもと市民生きいき活動

わたしは ころろをみがき、からだを使おう

あなたに あいさつをしよう

このまちを きれいにしよう



まつもと市民
生きいき活動

2 松本市総合計画との関係

松本市の教育施策は、総合計画において定める6つのまちづくりの基本目標のうちの一つ、「ともに学びあい人と文化を育むまち」を基本に、教育振興基本計画～学都松本をめざして～を次のとおり体系的に位置付け、その実現に向けて個々の事業に取り組んでいます。

松本市総合計画（松本市基本構想 2020・松本市第10次基本計画）

| まちづくりの基本目標 | |
|------------|---------------------------------|
| 1 | だれもが健康でいきいきと暮らすまち 〈「人」の健康〉 |
| 2 | 一人ひとりが輝き大切にされるまち 〈「生活」の健康〉 |
| 3 | 安全・安心で支えあいの心がつなぐまち 〈「地域」の健康〉 |
| 4 | 人にやさしい環境を保全し自然と共生するまち 〈「環境」の健康〉 |
| 5 | 魅力と活力にあふれにぎわいを生むまち 〈「経済」の健康〉 |
| 6 | ともに学びあい人と文化を育むまち 〈「教育・文化」の健康〉 |

まちづくりの基本目標

- 6 ともに学びあい人と文化を育むまち 〈「教育・文化」の健康〉

教育分野の
個別計画

<基本構想> 「学都松本」をめざして

「学都松本」としてめざすまちの姿

(1) <<学び続けるまち>>

市民一人ひとりが自らの意思で何を学ぶかを決め、学び続けるまち

(2) <<共に学ぶまち>>

市民の学びを地域や行政が協働してサポートし、「共に学ぶまちづくり」を推進するまち

(3) <<次代に引き継ぐまち>>

市民一人ひとりが学んだ知識・技術を社会に生かして、次代に引き継ぐまち

「学都松本」への取組みの指針

- (1) 一人ひとりが生涯にわたって人間性を培う教育をめざします。
- (2) 子どもの感性を磨く様々な取組みを進めます。
- (3) 不易を貫き、変わらない大切なことを継続します。
- (4) 地域とともに歩みます。
- (5) 「ある」から「する」へ転換し、「点」から「線」・「面」へ活動を広げます。

「学都松本」に向け育てたい力

- (1) 自ら学び、考え、創造する力
- (2) 主体的に行動し、挑戦する力
- (3) 我慢する力、やり遂げる粘り強さ
- (4) 人間関係を築くコミュニケーション力
- (5) 命の大切さ、思いやりの心
- (6) 情感豊かな心、人間性
- (7) 確かな学力、健康・体力

具体化

松本市総合計画
健康寿命延伸都市・松本

松本市子どもの権利に関する条例

3 教育振興基本計画における個別計画

| 施策 | 施策の方針 | 主な内容 |
|-----------------|----------------------|--|
| 1 子どもの教育の充実 | (1) 子どもの権利の推進 | ●子どもの権利学習会等により子どもの権利条例の普及 ●子どもの権利侵害に対する取組み ●子どもの貧困対策 ●子どもの自主性を育む取組み |
| | (2) 子育て・幼児教育の充実 | ●あるぷキッズ支援事業等による幼保小中連携 ●ブックスタート事業等による子育て支援の推進 |
| | (3) 学校教育の充実 | ●確かな学力の向上や豊かな心等の育成など、生きる力の育成 ●いじめ防止等のための基本的な方針に基づく総合的な取組み ●不登校対策のための支援員の充実、関係団体等との連携 ●教育文化センターの再整備による科学などの充実 ●学校の適正規模化等のための検討に着手 |
| | (4) 学校と家庭と地域の連携 | ●松本版コミュニティスクールの推進 ●子ども未来応援事業(子どもの居場所の拡大:食事提供や学習支援) ●青少年の居場所や学び直しができる環境づくり |
| | (5) 学校給食と食育の推進 | ●学校給食センターのあり方検討 ●地産地消、食育の推進 ●アレルギー対応食提供事業(アレルギー解除に向けた取組みなど) |
| | (6) 環境教育の推進 | ●環境教育や体験学習 ●トライやるエコスクール事業による環境教育の推進 |
| | (7) 子ども関係施設の整備・充実 | ●ユニバーサル化等に配慮した学校施設の大規模改造事業の実施 ●学校施設の長寿命化のための改良事業 ●松本市学校教育情報化推進計画の策定でICT教育の環境整備 |
| 2 生涯学習の推進 | (1) 生涯学習の推進 | ●学都松本推進事業 ●生涯学習支援事業 ●人権啓発推進講座 ●まつもと市民生きいき活動とスマイル運動との連携 |
| | (2) 公民館の学びを通じた地域づくり | ●学びの地域創生事業による活躍の場と担い手の創出 ●退職男性を対象にした生きがいがづくり ●福祉ひろば世代間交流事業で地域のつながり等の推進 |
| | (3) 図書館運営の充実 | ●子ども読書活動推進計画の推進 ●図書館ネットワークの拡充 ●図書館資料、情報の提供 ●障害者サービスの充実 |
| | (4) 社会教育施設等の整備・充実 | ●公民館大規模改修 ●ユニバーサルデザイン化の推進 ●旧松本高等学校校舎の耐震化事業 ●町内公民館整備補助金 |
| 3 スポーツを通じた健康づくり | (1) 市民皆スポーツの推進 | ●各種健康スポーツ教室・大会の開催 ●熟年者スポーツ振興事業 ●松本マラソン等で「みるスポーツ」「支えるスポーツ」の機会創出 |
| | (2) スポーツ団体・リーダーの育成 | ●スポーツクラブやリーダーの育成 ●各種スポーツ大会支援 |
| | (3) 社会体育施設の整備・充実 | ●社会体育施設の計画的な改修や機能の充実 |
| 4 文化芸術を通じた教育の推進 | (1) 鑑賞の場の充実 | ●展覧会の充実 ●美術資料の収集・保存管理事業 ●開館20周年に向けた企画展等の開催 |
| | (2) 表現・学習・交流の場の充実 | ●教育普及事業 ●交流事業 ●地域文化事業の振興 ●文化芸術の総合的なポータルサイトの開設による情報発信の充実 |
| 5 歴史・文化資産の保護と活用 | (1) 松本まるごと博物館構想の推進 | ●まるごと博物館推進事業 ●歴史文化基本構想推進事業 ●埋蔵文化財保護事業 ●文化財保存管理事業 |
| | (2) 博物館事業の推進 | ●基幹博物館整備事業 ●特別展の開催 |
| | (3) 松本城の保存・整備と活用 | ●松本城のホスピタリティの向上と安全確保による城下町のまちづくりの推進 ●世界文化遺産の登録に向けた取組みの推進 |
| 6 教育委員会の機能の充実 | (1) 開かれた会議運営と市民意見の反映 | ●地区の皆さんと語る会 ●移動教育委員会 |

4 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（開始年度 平成21年度）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、毎年教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価をしています。

点検及び評価に当たっては、教育部各課で年度末に事務事業の総括と自己評価を行い、外部意見として社会教育委員の意見を聴取したうえで、教育委員会の改善方針をまとめ、市議会への報告と市公式ホームページへの公開をしています。

5 学都松本推進事業

(1) 趣旨

教育振興基本計画に基づく「学都松本」を実現するため、学都松本推進協議会等との協議を通じて、市民協働で学都松本推進事業に取り組んでいます。

学都松本フォーラムの開催や「学びの9月」事業の充実など、あらゆる機会を捉えての「学都松本」の市民周知を通して、生涯にわたっての市民の学びの機会を広めるとともに、学びの環境づくりを進めています。

(2) 実施経過

ア 学都松本フォーラム

学都松本推進事業のメイン事業として実施

| | |
|---|----------------------------------|
| 第1回学都松本フォーラム (平成24年度) | 平成24年9月2日(日) あがたの森文化会館など |
| (1) テーマ 学都松本をめざして (2) 実施形態 学都松本フォーラム実行委員会、予算：350千円 (3) 内容 基調講演・パネルディスカッション、展示(13)、催事(9)など (4) 参加者 1,730人 | |
| 第2回学都松本フォーラム (平成25年度) | 平成25年9月7日(土)8日(日) あがたの森文化会館など |
| (1) テーマ 学びでつながる わたしたち～共に学び、次代に引き継ぐために～ (2) 実施形態 学都松本フォーラム実行委員会→学都松本推進協議会(6月から) 予算：780千円 (3) 内容 基調講演・パネルディスカッション、展示(12)、催事(18)、同時開催 イベント(子どもプレイパーク、サタデーコンサートなど) (4) 参加者 1,180人 | |
| 第3回学都松本フォーラム (平成26年度) | 平成26年9月6日(土)7日(日) あがたの森文化会館など |
| (1) テーマ 日々の学びへの気づき (2) 実施形態及び予算 学都松本推進協議会(主管)、予算：1,020千円 (3) 内容 全体会(委員長講話、松商放送部発表、トークセッション)、食育講演会、 スポーツシンポジウム、展示・催事(19)、同時開催イベント(子どもプレイパーク、 サタデーコンサート、サロンあがたの森など) (4) 参加者 1,943人 | |

| | |
|--|---|
| 第4回学都松本フォーラム (平成27年度) | 平成27年9月5日(土)・6日(日) あがたの森文化会館、音楽文化ホール |
| (1) テーマ “ひとり” から “みんな” の学びへ (2) 実施形態及び予算 学都松本推進協議会(主管)、予算:1,450千円 (3) 内容 基調講演会:池上彰氏「学び続ける力、伝える力」、食育講演会、語り場、催事展示(22)、食と学びのブース(7)、同時開催イベント(子どもプレイパーク、サタデーコンサート、秋の気分爽快ウォーク) (4) 参加者 2,703人 | |
| 第5回学都松本フォーラム (平成28年度) | 平成28年9月3日(土)・4日(日) あがたの森文化会館など |
| (1) テーマ 「学ぶ」って おもしろい!～ふくらむ つながる ひろがる～ (2) 実施形態及び予算 学都松本推進協議会(主管)、予算:1,320千円 (3) 内容 基調講演会:高橋源一郎氏(100年後の14歳へ贈る「ことば」)、食育講演会、分科会(7)、催事展示、食と学び含む(37)、同時開催イベント(子どもプレイパーク、サタデーコンサート、秋の気分爽快ウォーク) (4) 参加者 2,577人 | |
| 第6回学都松本フォーラム (平成29年度) | 平成29年9月2日(土)・3日(日) あがたの森文化会館など |
| (1) 年間活動テーマ 「学ぶ」って おもしろい! (2) 実施形態及び予算 学都松本推進協議会(主管)、予算:1,270千円 (3) 内容 基調講演会:天達 武史氏(天気の人達が語る学び 私が気象予報士をあきらめなかった理由)、分科会(4)、催事展示(21)、同時開催イベント(子どもプレイパーク、サタデーコンサート) (4) 参加者 2,041人 | |
| 第7回学都松本フォーラム (平成30年度) | 平成30年9月22日(土)・23日(日) Mウイング・中央体育館 |
| (1) 年間活動テーマ 「学ぶ」って おもしろい! (2) 実施形態及び予算 学都松本推進協議会(主管)、予算:1,320千円 (3) 内容 基調講演会:柳田 理科雄氏(考えることは楽しい、だから科学はおもしろい)、催事展示(22)、同時開催イベント(子どもプレイパーク、松本ノーマイカーデー) (4) 参加者 1,036人 | |
| 第8回学都松本フォーラム (令和元年度) | 令和元年9月21日(土)・22日(日) Mウイング・中央体育館 |
| (1) 年間活動テーマ どこにでも学びはある。 (2) 実施形態及び予算 学都松本推進協議会(主管)、予算:1,230千円 (3) 内容 基調講演会:今泉 忠明氏(愛すべき“ざんねないきもの”と進化)、催事展示(18)、同時開催イベント(子どもプレイパーク、第1回博物館まつり、第1回具だくさんみそ汁コンテスト) (4) 参加者 1,042人 | |

イ 学びの9月事業

学都松本フォーラムが行われる9月を学都松本推進月間として市内各種事業をまとめたリーフレットを作成し、総合的に学びの9月を周知

ウ 学都松本・教育100年を語る会

年間を通じ、考える楽しさを提供する機会として、年6回開催

| 開催日 | 会場 | 講座内容 |
|----------------|-----------|--------------------------------------|
| 第7回 5月25日 | 松本市中央図書館 | 「松本市の図書館の今とこれから」～図書館のあるまち。だから大好き～ |
| 第8回 7月27日 | 勤労者福祉センター | 「弘法山古墳～前方後方墳がここにある意味～」 |
| 第9回 9月22日 | Mウイング | 「学都松本・すべての子どもに教育を」～不易なる旧開智学校の理念が脈々と～ |
| 第10回 11月23日 | 教育文化センター | 「沖縄スパイ戦史」から学ぶ 映画「沖縄スパイ戦史」上映 |
| 第11回 1月26日 | 第三地区公民館 | 「オリンピックと戦争」 |
| 第12回 3月28日 | あがたの森文化会館 | 「平和を学ぶ」※新型コロナウイルス感染拡大防止のため当面開催延期 |

エ その他

「学都松本」を周知するため、学都松本推進ポスターや学都松本グッズなどを作成

6 令和2年度 教育部各課概要及び重点目標の内容

(1) 教育政策課

ア 概要

教育行政の総合的な企画・調整を行い各課の連携を図ります。

そして、松本市教育振興基本計画が掲げる、学び続けるまち、共に学ぶまち、次代に引き継ぐまち「学都松本」をめざして、教育部だけでなく市長部局、さらには、近隣市町村、長野県との連携や、広く市民と協働しながら事務事業を実施し、その成果を広く発信していきます。

また、令和5年度の開館を目指し、新科学館の整備に向けた取組みを進めます。

イ 重点目標の内容

(7) 社会の変化に対応する、これからの教育のあり方の協議

超少子高齢型人口減少社会の進展や、AIやICTの技術革新などにより、大きく世の中が変容する中で、これからの時代を生きる子どもたちに必要な力は何か等、社会の変化に対応したこれからの教育のあり方について、総合教育会議や中信地域の高校のあるべき姿を考える旧第11通学区高等学校教育懇話会等で協議します。

(8) 市民と共に教育問題を考える場づくり

教育委員が地域、学校等において、住民、児童生徒、教職員と懇談し、教育に関する様々な課題について理解を深めます。

(ウ) 第3次松本市教育振興基本計画策定事業

現行の松本市教育振興基本計画（基本構想及び第2次基本計画）の計画期間が令和3年度に終了することに伴い、新たに本市の教育振興に関する施策の総合的、計画的な推進を図ることを目的とした基本構想及び基本計画を令和2年度から3年度にかけて策定します。

(エ) 学都松本の推進

学都松本推進協議会等と連携し、「どこにでも 学びはある。」をテーマに、自ら興味をもって多様な学びに取り組めるような環境づくりをめざした「学都松本フォーラム」の開催や、あいさつ運動を引き継ぎ、不易（思いやりの心など、いつの時代にあっても変わらない大切な事）を貫くため、わたしは・あなたに・このまちをの3つの視点で、市民一人ひとりが自分の目標を決め、日々続けていく「まつもと市民生きいき活動」を推進します。

(オ) 海洋教育パイオニアスクールプログラム事業

令和元年度から取り組みを進めている海洋教育パイオニアスクール事業を継続します。令和2年度は、海洋教育パイオニアスクールプログラム事業の単元開発部門の助成金を活用し、モデル校5校で特色を生かした海洋教育に取り組みながら、松本らしい科学や学びを自ら探求していく子どもの育成を図ります。

(カ) 新科学館整備事業

「宇宙と科学」を中心とした施設として、子どもをはじめ市民等の来館者が、科学への興味・関心を高められるような、参加・体験型の科学館とするために必要となる基本計画の策定を進め、子どもたちの好奇心・探究心・創造性を磨く機会を積極的に提供し、次世代の育成に寄与できるような施設を目指します。整備に当たっては、民間活力の導入を念頭に置き、民間事業者のノウハウを活かした設計・施工・管理運営となるよう整備手法の検討を進めます。

(2) 学校教育課

ア 概要

児童生徒がより良い環境の中で学校生活をおくることができるよう、老朽化した学校施設の長寿命化対策を計画的に進めるとともに、空調設備の設置、施設の適切な維持管理、ICT機器の増強を含む校用・教材備品の整備等により、教育施設の整備充実を進めます。

また、就学援助事業など子どもの就学全般にわたる事務事業を進めるとともに、児童生徒や教職員の適切な健康管理に取り組めます。

イ 重点目標の内容

(1) 小中学校施設整備事業

教育環境の改善を図る長寿命化改良事業、教室等の非構造部材の落下防止対策を行う地震防災緊急事業などを計画的に進めます。

(2) 空調設備整備事業

子どもたちの夏季における教育環境を改善し、また、教職員の労働環境改善のため、空調設備を設置します。

(3) 学校通信ネットワーク整備事業費

国の掲げる「GIGAスクール構想」に基づき、一人一人に応じ個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させるため、今後の1人1台端末整備を踏まえ、ネットワーク環境の増強等に取り組むものです。

(d) 要保護・準要保護児童生徒への就学援助制度事業

経済的理由により就学が困難な児童生徒が、等しく教育を受けられるよう、教育費の一部を援助します。

(3) 学校指導課

ア 概要

めざす子ども像「たくましく未来を拓く心豊かな松本の子」に向け、「健やかな体づくり」、「豊かな心の育成」、「確かな学力の向上」を目指して、学校・教職員、児童生徒への支援に取り組むとともに、引き続き「家庭・地域と学校及び幼保小中の連携推進」のため、指導主事による学校訪問で現状把握に努め、課題解決に向けた取組みを進めます。

イ 重点目標の内容

(7) 特別支援教育推進事業（インクルーシブ教育推進事業）

a インクルーシブ教育推進事業

障害の有無に関わらず共に学ぶ仕組みをつくるため、松本市特別支援教育推進協議会において、松本市らしい施策を検討し教育委員会へ提言します。

b 幼保から小学校・中学校への連携の推進

一人ひとりの児童生徒の教育環境を整えることを目指して、幼保小中間の情報共有と課題解決に向けた協力体制の確立を推進します。

c 学びの場の見直し

特別支援学校や特別支援学級で学ぶ多様な児童生徒のニーズに応えていくために、学校現場と共に考えながら、特別支援学校から一般校特別支援学級へ、また特別支援学級から普通学級への学びの場の見直しを柔軟に進めていきます。

(8) 学力・体力向上事業

a 学力向上

学力・授業改善担当指導主事による学校訪問や、研究主任、各種担当職員対象の研修会を通して、授業づくりにおける教職員の悩みや相談、学校別の研究推進に関わる内容について助言、支援を継続的に行います。また、市立学校教職員研修を推進し、新学習指導要領で目指す学びに向けた授業改善を図ります。

b 体力向上

全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果をもとに各校に体力向上等のための具
体策への取組みを促します。また、元気アップ体操の定着を図ります。

(9) いじめ防止対策、不登校・引きこもり児童生徒への支援の促進

a いじめ防止対策

「松本市子どもの権利に関する条例」及び「松本市いじめ防止等のための基本的な方針」をもとに、教職員及び児童生徒の人権感覚の醸成、いじめ（SNS、スマホトラブルを含む）や体罰のない学校づくりを進めます。

b 不登校・引きこもり等の児童生徒に対する支援を進めます。

- (e) 家庭・地域と学校の連携推進（コミュニティスクール事業を活用した連携の推進）
松本版コミュニティスクールを核として、学校・家庭・地域が育てたい子どもの姿を共有し、連携・協働による「地域とともにある学校づくり」を目指します。
- (f) 教員の負担軽減
教員が児童生徒と向き合う時間を確保し、本来の教育活動を十分行えるような環境整備の確保を進めます。

(4) 学校給食課

ア 概要

学校給食法に基づき、児童生徒へ安全で安心な給食を提供するとともに、健康な体をつくるために大切な「食」について考える機会を設ける等、正しい食習慣が身につくように給食を通じた食育に取り組みます。

また、施設・設備老朽化の解消と学校給食費公会計化により徴収・管理業務の効率化を進めます。

イ 重点目標の内容

(7) 新学校給食センターの建設

西部、梓川及び波田学校給食センターの老朽化の解消と市内全体の給食提供の平準化のため、適正な規模、配置による新学校給食センターの建設に向けた取組みを進めます。

(4) アレルギー対応食提供事業

平成28年度に改定した、食物アレルギー対応マニュアル及びアレルギー対応食提供事業実施要綱に沿って実施します。

安全・安心なアレルギー対応食の提供と対応食解除に向けた取組みを行います。

(7) 食育・地産地消推進事業

食に関する指導の全体計画を整備し、計画的な食育に取り組みます。

地産地消を推進し、安全で安心な食材を使用します。

(2) 衛生管理・危機管理の徹底

衛生管理、危機管理を徹底し、ノロウイルス等の食中毒や異物混入等の事故を防止します。

また、労働災害の防止について取組みを強化します。

(4) 学校給食費に係る公会計化事業

私会計時の高い徴収率を維持できるように、学校給食費の徴収を適正かつ効率的に行います。

(5) 生涯学習課・中央公民館

ア 概要

(7) 松本市生涯学習基本構想の精神「学びの森づくり」を踏まえ、生涯学習の施設整備や地域住民の主体的な学習活動の支援を行い、自治能力を高める学習活動の推進及び生涯学習による地域づくりを目指します。

(4) 地区公民館を総合的な地域づくりの拠点と位置づけ、地域の課題と向き合い、地域住民が主体的に解決のための学習機会を実践し充実させていく、松本らしい地域づくりを

目指した公民館活動を展開します。

イ 重点目標の内容

(7) 多世代参画型地域共生コミュニティづくりモデル事業

地域共生社会の実現に向け、35地区の地域づくりの基盤である住民自治をより強固なものにするため、全国の社会教育を生かした地域づくりや地域おこしに精通している東京大学の牧野教授の研究室との共同事業を実施します。

町会単位で円滑な人間関係を構築してきた町内公民館を活用し、子どもから高齢者まで様々な人々が集い、気軽で、共に楽しく学び、生きていく場として、「多世代参画型地域共生コミュニティ（新たな社会システム）」の構築を目指します。

(4) 松本版コミュニティスクール事業

学校と地域と家庭が連携・協働しながら、子どもたちが地域の中でしか体験できないことを学ぶ貴重な機会をつくり、地域全体で子どもたちを見守り育てる意識を高めていくように本事業を進めます。

身近な地域で大人に見守られて安心して豊かな感性や感受性を育み、地域の特性を生かした様々な体験を積み重ねることで、変化の激しい予測しにくいこれからの時代をたくましく生き抜いていく子どもたちを育成し、将来の担い手育成に繋がります。

(7) 若者の居場所づくりと社会参画事業

a 青少年ホーム事業

若者が気軽に集まれる魅力ある居場所づくりを通じ、ひきこもりの若者を含め、交流を通じて他者との関係性の構築や多様なニーズに対応できる学び直し支援を進め、社会で生きていく力を培うことを支援します。

また、若者が成長し社会で活躍できるように、若者の多様な社会参画を推進します。

b 中央公民館事業

若者が気軽に集い、自分で考え主体的に行動する活動を応援する場として事業を展開します。

(4) 町内公民館活動の支援

最も身近なコミュニティ活動を支えるため、ソフト・ハード面からの支援をします。

a 昨年度に発刊された「町内公民館活動の手引き」改訂版（前回改定：平成17年度）を各種研修等で活用します。

b 町内公民館整備補助事業

地域住民が利用する集会施設（町内公民館等）の整備に対し補助金を交付します。

(7) 社会教育施設整備事業

学習の場であり、地域づくりの拠点である市有施設の整備を進めます。

a 地区公民館整備事業

令和4年度の開館を目指して、里山辺公民館を移転・整備します。

b 重要文化財旧松本高等学校校舎耐震化事業

(a) 平成26年度から平成28年度に実施した耐震基礎診断結果では、大規模地震発生時に倒壊の危険性が高いと指摘されています。

(b) 平成28年度、建物の保存・活用・防災方針等をまとめた保存活用計画を策定

(c) 平成29年度、文化庁指導のもと追加耐震診断を実施。より大規模な地震を想定

した設計を行い、平成30年度から6年間の予定で、耐震補強工事を実施しています。

(6) 中央図書館

ア 概要

図書館は、松本市民にとって単に本を借りる場所というだけではなく、乳幼児から高齢者まで、生涯を通じて健康で生きがいのある人生を過ごし、その中でそれぞれが自己実現を図ろうとする時に、さまざまな情報や学習機会を提供する生涯学習の拠点施設です。

社会の変化や市民ニーズを踏まえ、地域が抱える様々な課題の解決や暮らしに役立つ資料・情報の収集に努め、図書館自らが積極的に情報発信、提供を行い、学都松本に掲げる「学び続けるまち、共に学ぶまち、次代に引き継ぐまち」を実践する場として、市民に期待され、利用される図書館を目指します。

平成31年2月に策定した第2次学都松本子ども読書活動推進計画に基づき、子どもが自由に読書を楽しみ、未来を拓く豊かな心と生きる力を育むための読書環境の整備と読書活動の推進に積極的に取り組みます。

イ 重点目標の内容

(7) 中央図書館の大規模改修

中央図書館は平成3年の開館から28年が経過し、機械設備等の老朽化、書庫の狭隘化、開架書架の耐震強化、慢性的な駐車場の不足等のハード面での課題が生じています。併せて、蔵書点検などの資料管理業務や貸出返却業務の効率化を可能とするICタグの導入、適正な資料管理や蔵書の充実を図るための蔵書計画の策定、多様な利用に対応したゾーニング等の図書館サービスの充実についての検討が必要です。安全安心で快適な環境の整備、市民の利便性の向上のための大規模改修を行う時期を迎えています。

(i) 図書館のあり方検討のための市民アンケートの実施

図書館の利用者や市民から、図書館サービスに関する意見聴取を行います。

(ii) 書庫の狭隘化対策

中央図書館の書庫の狭隘化について、中山文庫、波田図書館の書庫の活用による資料の分担保存を検討します。

(iii) 第2次学都松本子ども読書活動推進計画の推進

平成31年2月に策定した第2次学都松本子ども読書活動推進計画に基づき、子どもが読書に親しめる環境づくり、子ども読書活動を広め、支える人材の育成、環境整備を推進するための連携体制づくりを着実に推進します。

(iv) 団体貸出事業のあり方研究

中央図書館は、10の分館とのネットワークで全市的な図書館サービスの充実を図っていますが、分館が整備される以前に図書館ネットワーク（配本所）として位置づけられていた地区公民館や児童施設等への団体貸出は、利用する団体が固定化し、利用率が伸びていません。そこで現状の検証を行い、団体貸出専用資料の蔵書構成やサービスのあり方を検討するものです。

(7) 文化財課

ア 概要

松本市は豊かな自然と歴史に恵まれた文化都市として知られ、地域住民によって守られてきた多くの文化財が市内に散在しています。これら文化財の一層の保存活用を図るため、県内では初となる地方自治体による文化財の保存活用のマスタープラン「松本市歴史文化基本構想」を平成29年度に策定しました。さらに、文化財保護法改正により、文化財保存活用のアクションプランである文化財保存活用地域計画が法定化されたことを受け、平成30年度に「松本市文化財保存活用地域計画」を策定し、令和元年度に全国初となる文化庁の認定を受けました。

本計画に位置付けた各種事業を積極的に進めるとともに、その成果を市民に分かりやすく伝える講座や学習会を積極的に開催します。こうした取組みを通じ、行政と市民が地域社会のなかで連携して文化財の保存活用を図り、次の世代へ引き継いでいきます。

さらに、歴史や文化を活かしたまちづくりを通じて、市民が地域に愛着や誇りを持ち、観光や産業といった経済振興にもつながるような、魅力ある地域づくりを目指していきます。

イ 重点目標の内容

(7) まつもと文化遺産活用事業

「松本市歴史文化基本構想」及び「松本市文化財保存活用地域計画」に基づき、平成30年度から活用事業に取り組んでいます。

住民の皆さんが地域の文化財を主体的に活用し地域の活性化につながるよう、積極的な周知を図り、具体的な支援策を講じます。

(i) 小笠原氏城館群史跡整備事業

中世に信濃守護を務めた小笠原氏の本拠である井川城跡・林城跡（大城・小城）の3城跡について、国史跡指定を経て保存活用を図るものです。平成25年度から調査を開始し、28年度に井川城跡と林大城が指定され、残る林小城についても30年度に追加指定され、計画どおり3城跡の指定が完了しました。

(ii) 殿村遺跡史跡整備事業

殿村遺跡は、古来信仰の山である虚空蔵山と人々の関わりを示す中世の寺院遺跡と推定されることから、遺跡を含めた一帯の総合調査を行い、地域信仰の遺跡群として史跡指定を目指しています。

平成22年度から実施した調査が29年度で終了し、令和元年度の発掘調査報告書総括編に続き、令和2年度に総合調査報告書を刊行します。さらにその後は史跡整備事業に移行します。

(iii) 史跡弘法山古墳再整備事業

3世紀末に築造され東日本では最古級の古墳として知られる史跡弘法山古墳について、古墳本体の発掘調査や周辺の関連古墳の調査を行ったうえで保存活用計画を策定します。

その後、中山地区を含む周辺一帯をエリアとする史跡ゾーンの整備事業に移行します。

(iv) 白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石保存整備事業

大正11（1922）年に指定された国の特別天然記念物「白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石」の保存活用に向けた整備を行うものです。平成27年度以降の現況調査の成果

により、令和元年度に指定範囲を追加するとともに保存活用計画を策定しました。

今後は同計画に基づき、魅力的な教育資源・観光資源としての活用に向けた整備事業に取り組みます。

(8) 松本城管理事務所

ア 概要

国宝松本城天守、史跡松本城の文化財としての適切な保存管理・公開を行うとともに、史跡内の建造物の維持補修、また歴史的資料の収集・保存・研究を計画的に進めています。

史跡松本城の整備については、平成11年に策定した「松本城およびその周辺整備計画」に基づき、適切な時期に事業化に着手しており、現在は松本城南・西外堀の復元事業等に取り組んでいます。

また、松本城にふさわしい行事の開催や、ホスピタリティの向上、PR等を推進しています。

イ 重点目標の内容

(7) 国宝松本城天守耐震対策事業

平成26年～28年度に実施した天守耐震診断の結果を基に、補強内容等を検討のうえ耐震対策基本計画を策定し、令和8年度から耐震工事を実施するものです。

(4) 松本城防災設備整備事業

松本城の防災に対する取組みを強化するため、天守の耐震対策事業とあわせ、建造物等の防災設備の見直しを図るものです。

(7) 黒門・太鼓門耐震対策事業

平成30年度に実施した松本城黒門・太鼓門耐震診断結果を基に、補強内容等を検討のうえ耐震対策基本計画を策定し、令和4年度から耐震工事を実施するものです。

(4) 堀浄化対策事業

歴史的な景観及び快適な環境の維持向上のため、令和5年度から松本城堀（内堀、外堀、総堀）の堆積物除去（浚渫）工事を実施するものです。

また、日常的に堀の浄化を図るものです。

(4) 松本城南・西外堀復元事業

「松本城及びその周辺整備計画」及び「松本市歴史的風致維持向上計画」に基づき、幕末維新期の史実に基づいた南・西外堀の復元を行うものです。なお、事業の実施に際しては、内環状北線整備事業と一体的に整備を行うものです。

(9) 美術館

ア 概要

美術館が目指す4つの場「鑑賞の場、表現の場、学習の場、交流の場」の提供を事業の柱に据え、展覧会や教育普及事業等を実施し、芸術文化の振興と文化の薫り高い市民生活の充実を目指します。

イ 重点目標の内容

(7) 多くの人々の心に届く展覧会の開催

国内外の優れた美術作品を紹介するため3つの企画展を開催するとともに来館者サー

ビスの向上を図ります。

(4) 草間彌生作品の拡大特別展示

草間氏本人、草間スタジオ、草間彌生記念芸術財団との連携による円滑な顕彰活動を継続すると共に、展示スペースを拡大し、《大いなる巨大な南瓜》、《天国への梯子》、「愛はとこしえ」シリーズを中心に、初期作品から最新シリーズまでを紹介する特集展示を引き続き開催して、「草間生誕の地・松本」を国内外に発信します。

(5) 未来の学都を支える子ども育成事業の推進

小中学生の豊かな感性を育むため、学校と連携した美術教育の充実に取り組みます。また、各種ワークショップ、講座等の開催による、美術のすそ野を広げる取組みを進めます。

(6) 美術館大規模改修事業

美術館開館20周年（令和4年度）の前年の令和3年度を大規模改修の実施年とし、今年度は、実施設計を行います。

(7) 開館20周年に向けた展覧会事業の企画・検討

大規模改修後のリニューアルオープンが開館20周年にあたるため、節目の年にふさわしい、魅力ある展覧会を企画・検討します。

(8) 危機管理体制の強化

感染症等新たなリスクが発生した際の対策及び対応力の向上を図ります。

(10) 博物館

ア 概要

博物館では、松本市域全体を博物館と考える「松本まると博物館構想」の理念のもと、「松本市歴史文化基本構想」を実現するため、下記の事業を実施します。

(7) 令和5年秋の基幹博物館開館に向け準備を進めるとともに、博物館資料の収集・保管・保存方針に則り、資料整理を進めます。

(4) 文化財建造物を保存活用する分館では、建物を適切に管理し広く市民の活用に供する事業を展開します。

(5) 本館及び分館15館が各施設の特徴を生かし市民の学習意欲に応えるため、市民との協働で博物館活動を推進します。

(6) 公共施設再配置計画に基づき、既存の博物館施設の管理運営のあり方を見直します。

イ 重点目標の内容

(7) 基幹博物館整備事業

令和5年秋の開館に向け、令和2年3月に工事請負契約を締結し、建築工事に着手しました。

(4) 博物館資料の収集・保管・活用方針に沿った資料整理の実施

松本の歴史・文化・自然等を後世に伝え生かすため、博物館資料の収集・保管・活用方針として資料取扱内規を定めました。また、市町村合併による資料の増加・重複にも対処するため、新博物館に収蔵しない資料の保管のあり方について検討しています。

(5) 国宝旧開智学校校舎保存活用事業

国宝旧開智学校校舎を適切に保存活用するための保存活用計画を策定するとともに校

舎の耐震対策事業を行います。

また、校舎周辺整備の課題について庁内検討を行います。

(g) 歴史文化基本構想の実現

松本まるごと博物館構想の理念に基づき、松本市歴史文化基本構想を実現するため、さらなる市民の博物館活動を推進し、歴史文化に根差したまちづくりに貢献します。そのため、平成30年度に発足した市民学芸員の会の活動の充実を図るとともに、松本市の枠を超えた4市をはじめとする中信地方の博物館と連携を進めるとともに、松本市内の文化財保存活用団体と連携してまつもと文化遺産の活用推進に取り組みます。

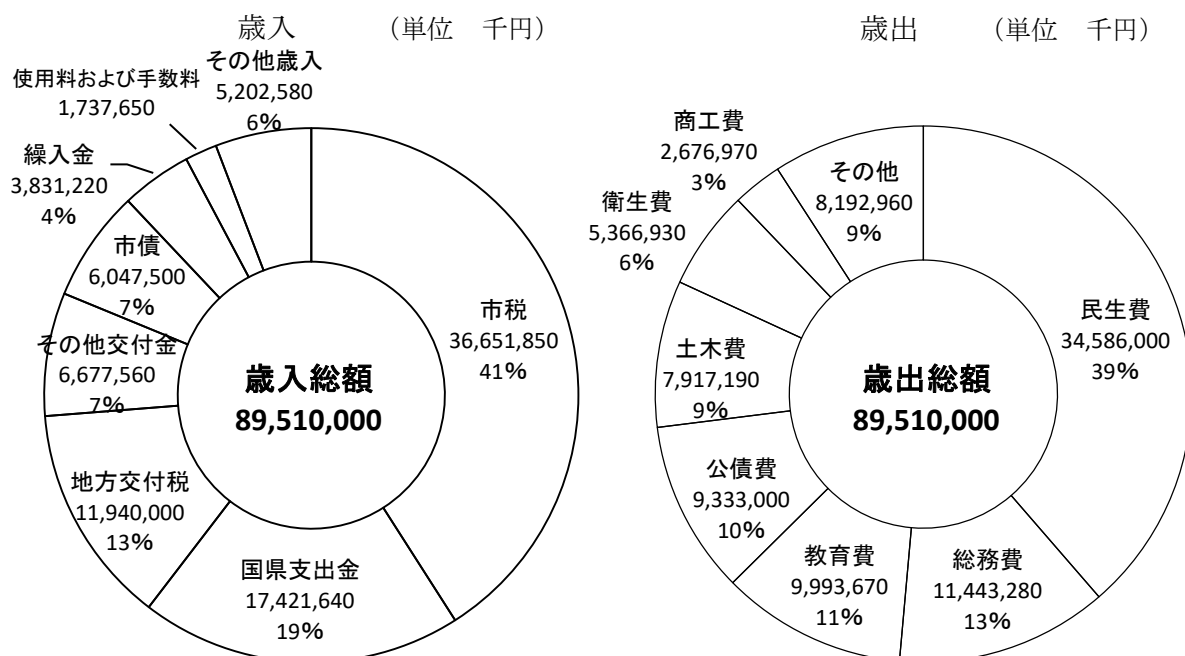
(h) 博物館施設の管理運営のあり方

公共施設再配置計画に基づき、既存の博物館施設の維持や管理運営の手法を検討するとともに、施設を適切に維持管理できるよう、改修計画及び日常管理計画を作成します。また、学芸員の計画的な採用と人材育成の仕組みづくりについて継続検討します。

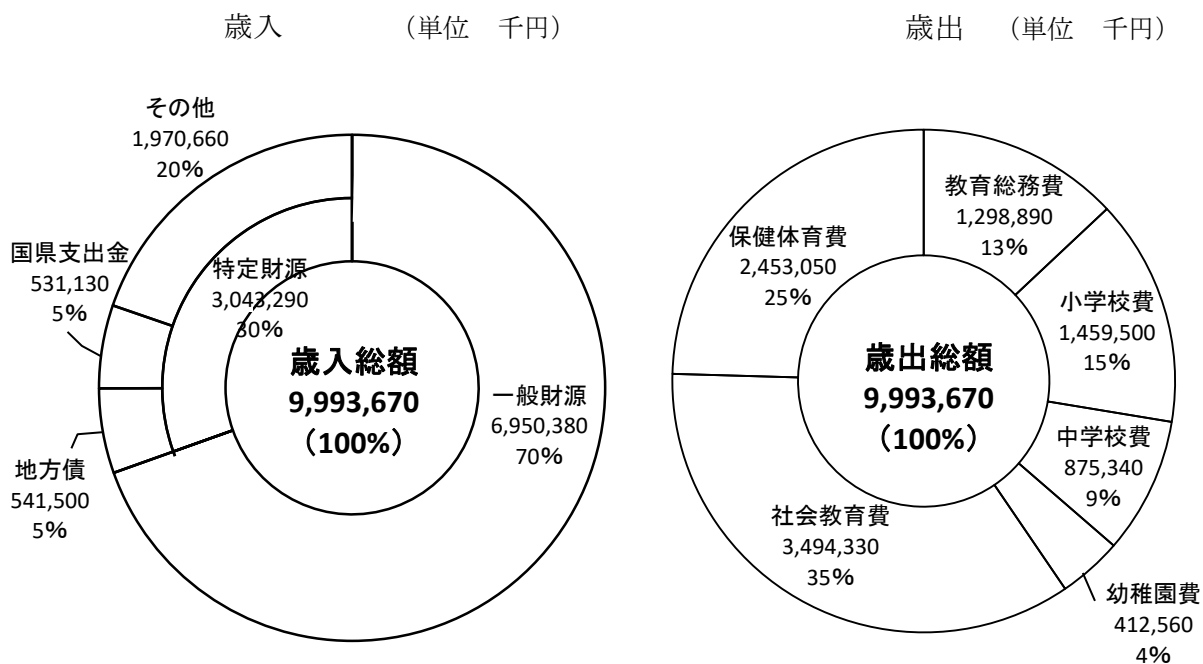
Ⅲ 教育財政

1 教育関係予算の概要（令和2年度 当初予算）

(1) 一般会計予算



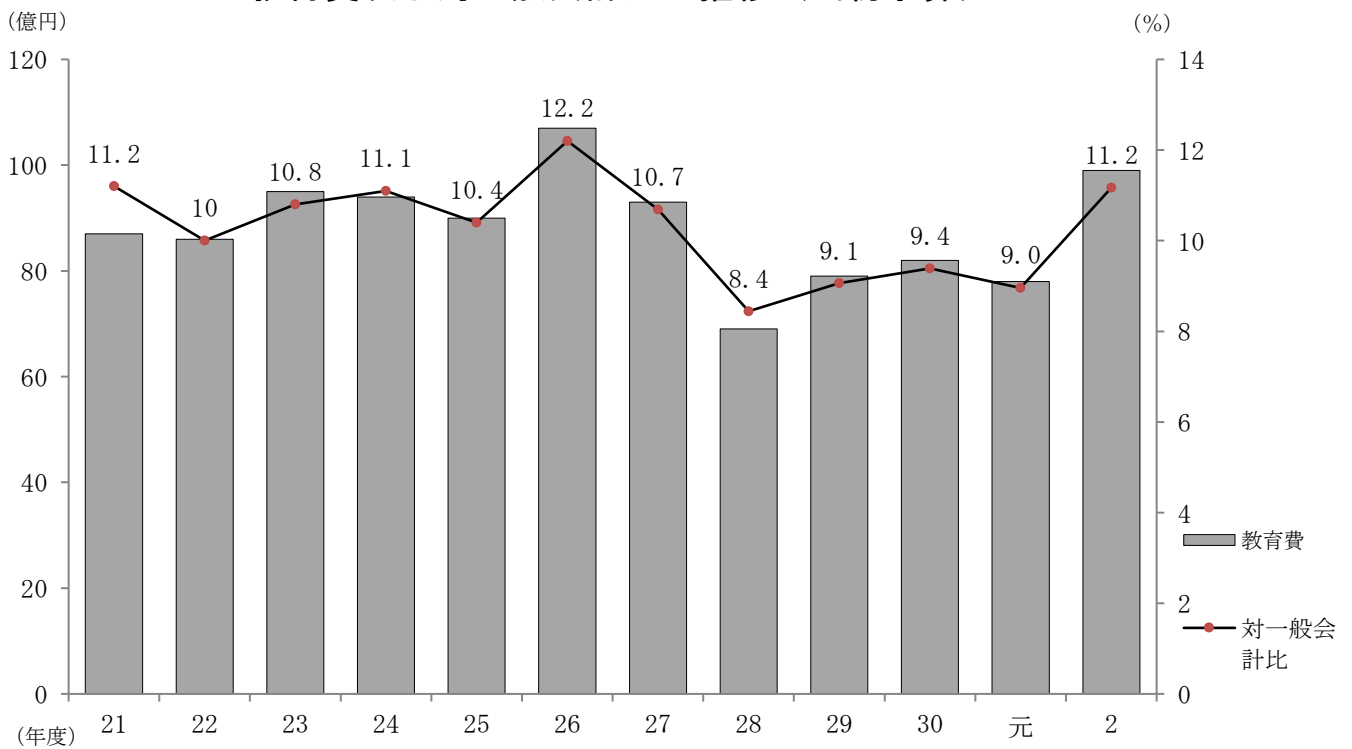
(2) 教育費関係予算



(3) 予算と決算の推移 一歳 出一

| 年度 | 当初予算額 | | | 最終予算額 | | | 決算額 | | |
|-----|------------|------------|--------|------------|------------|--------|------------|------------|--------|
| | 一般会計 | 教育費 | 対一般会計比 | 一般会計 | 教育費 | 対一般会計比 | 一般会計 | 教育費 | 対一般会計比 |
| | 千円 | 千円 | % | 千円 | 千円 | % | 千円 | 千円 | % |
| H21 | 78,160,000 | 8,719,910 | 11.2 | 93,442,191 | 11,421,857 | 12.2 | 89,320,944 | 10,735,100 | 12.0 |
| H22 | 86,340,000 | 8,667,280 | 10.0 | 95,769,086 | 10,420,022 | 10.9 | 91,644,870 | 9,328,253 | 10.2 |
| H23 | 88,540,000 | 9,562,940 | 10.8 | 97,123,322 | 12,156,467 | 12.5 | 94,004,163 | 11,085,885 | 11.8 |
| H24 | 84,930,000 | 9,468,780 | 11.1 | 92,697,320 | 13,156,280 | 14.2 | 89,839,673 | 11,783,020 | 13.1 |
| H25 | 86,450,000 | 9,020,740 | 10.4 | 95,215,660 | 14,228,414 | 14.9 | 90,047,663 | 11,819,846 | 13.1 |
| H26 | 87,780,000 | 10,727,910 | 12.2 | 94,942,519 | 14,058,155 | 14.8 | 91,524,927 | 12,985,022 | 14.2 |
| H27 | 87,960,000 | 9,398,530 | 10.7 | 93,518,798 | 9,682,558 | 10.4 | 88,622,111 | 7,851,332 | 8.9 |
| H28 | 82,290,000 | 6,947,440 | 8.4 | 93,964,202 | 11,203,038 | 11.9 | 90,490,021 | 9,858,114 | 10.9 |
| H29 | 87,270,000 | 7,910,390 | 9.1 | 92,736,444 | 9,617,426 | 10.4 | 89,611,460 | 9,262,262 | 10.3 |
| H30 | 87,780,000 | 8,239,180 | 9.4 | 90,428,310 | 9,994,670 | 11.1 | 87,443,590 | 8,342,842 | 9.5 |
| R元 | 88,010,000 | 7,884,110 | 9.0 | 99,049,155 | 13,629,129 | 13.8 | 92,223,509 | 9,623,536 | 10.4 |
| R2 | 89,510,000 | 9,993,670 | 11.2 | | | | | | |

教育費及び対一般会計比の推移（当初予算）



(4) 令和2年度教育費項目別の予算額（令和2年5月1日）

| 区分 | 予算額 | 構成比 | 児童生徒 一人当り | 備考 |
|-------|-----------------|----------|--------------|--|
| 総 額 | 千円 9,993,670 | % 100 | 円 | 市民一人当り41,946円 |
| 教育総務 | 1,298,890 | 13.0 | | 教育委員会費、事務局費、私立学校振興費 (報酬、事務局職員給与を含む) |
| 小 学 校 | 1,459,500 | 14.6 | 120,252 | 学校管理費、教育振興費、学校施設費関係(市費学校 職員給与を含む) |
| 中 学 校 | 875,340 | 8.8 | 148,615 | 学校管理費、教育振興費、学校施設費関係(市費学校 職員給与を含む) |
| 幼 稚 園 | 412,560 | 4.1 | | 幼稚園費(職員給与を含む) |
| 社会教育 | 3,494,330 | 35.0 | | 社会教育総務費、公民館費、図書館費、博物館費、文 化費、美術館費、教育文化センター費(教育機関職員 給与を含む) |
| 保健体育 | 2,453,050 | 24.5 | | 保健体育総務費、学校給食センター費(給食センター 職員給与を含む) |

(注) 1 市人口は令和2年5月1日現在の数による。(238,249人)

2 児童生徒数は令和2年5月1日現在の数による。

小学生 12,137人

中学生 5,890人

計 18,027人

学ぶって
おもしろい!

どこにでも 学びはある。



美しく生きる。
健康寿命延伸都市・松本

学都松本

学び続けるまち
共に学ぶまち
次代に引き継ぐまち

【平成30年度更新 学都松本推進ポスター第4版】

39ページ第3版ポスターと同じ子ども達と同じ場所で撮影し、継続と成長を表現しています。

第2編



第40回 姫路市・松本市中学生交歓キャンプ



台湾高雄市との交流



学校給食調理の様子

子どもの教育の充実 (学校教育)

I 学校教育の充実

1 概要

本市の学校教育は、明治6年の開智学校の開校に端を発し、以来140余年の歴史を刻んでいます。現在幼稚園11（うち国立1、私立7）、認定こども園9（私立9）、小学校30（うち国立1、私立1）、中学校22（うち国立1、組合立1、私立1）、中等教育学校1（私立）、高等学校12（県立7、私立5）、大学4（国立1、私立1、私立短大2）、盲学校1（県立）、ろう学校1（県立）、養護学校2（県立）、その他多くの各種学校があり、学校施設及び設備の充実、教職員の資質向上等に積極的に取り組むことで、伝統ある教育尊重の気風の上に立って、個性を尊重し、人間性豊かな児童・生徒の育成を図っています。

2 重点施策

本年度の重点施策は、次のとおりです。

(1) 学校施設及び設備の充実

ア 主な工事内容

| 事業名 | 工事内容 | 概算事業費等（千円） |
|----------------|---|------------|
| 地震防災緊急事業 | 小学校13校 中学校8校 教室等の非構造部材の耐震化工事 | 268,090 |
| 学校施設整備事業 | 本郷小いす式階段昇降機設置工事 | 6,000 |
| プール整備事業 | 改修：波田中学校 | 23,540 |
| 空調設備整備事業 | 小学校26校 中学校17校 (冷涼地域を除く) | 2,943,040 |
| 学校通信ネットワーク整備事業 | 小学校29校 中学校20校 国のICT化に関する方針に対応し、必要なLAN環境の増強(LANケーブルの容量増強、端末保管庫の設置等) | 699,390 |

イ 長寿命化改良事業

令和2年度は、劣化状況調査を基に、事業着手の順位付けを行い、又改築計画も考慮した「松本市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）」を策定します。

| 事業名 | 概算事業費（千円） |
|----------|-----------|
| 長寿命化改良事業 | 0 |

ウ 授業用・校務用ICT機器整備事業

学校におけるICT環境を整備し、教育の情報化の推進を図るもの。

| 事業名 | 概算事業費（千円） |
|-------------|-----------|
| 学校教育情報化推進事業 | 375,440 |

(2) 通学区の弾力化 (開始年度 H13年度) (各年度5月1日)

| 指定校変更申請者 (人) | 区 分 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 |
|-----------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| | 小学校 | 72 | 70 | 69 | 70 | 42 |
| | 中学校 | 38 | 36 | 28 | 32 | 29 |
| | 合 計 | 110 | 106 | 97 | 102 | 71 |

(3) 令和元年度就学援助費支給状況 (令和2年4月30日現在)

| 区 分 | | 小学校 | | 中学校 | |
|---------------------------------|--------------|--------|--------------|------|-------------|
| | | 人 数 | 金 額 | 人 数 | 金 額 |
| 学用品費 通学用品費 校外活動費 (宿泊無) | 1年 | 201人 | 2,540,630円 | 263人 | 6,383,513円 |
| | その他 | 1,262人 | 18,725,106円 | 652人 | 17,126,805円 |
| 新入学用品費 | 小学校 入学予定者 | 17人 | 860,200円 | — | — |
| | 小1 | 176人 | 7,145,600円 | — | — |
| | 小6 | 270人 | 15,498,000円 | — | — |
| | 中1 | — | — | 32人 | 1,516,800円 |
| 校外活動費 (宿泊有等) | | 489人 | 2,057,375円 | 374人 | 5,256,646円 |
| 修学旅行費 | | 268人 | 7,605,396円 | 300人 | 15,075,522円 |
| 学校給食費 | | 1,445人 | 71,076,606円 | 890人 | 50,939,783円 |
| 合 計 | | | 125,508,913円 | | 96,299,069円 |

(4) トライやるエコスクール事業 (開始年度 H11年度)

特色ある学校づくりの一環として、地域の歴史、文化、自然など特色ある素材の活用を図りながら、活力ある学校の創出を目指すとともに、学校教育における環境教育の充実を図るものです。

令和2年度事業費 (予算額)

| 区 分 | 事業費 (千円) | 1校平均事業費 (千円) |
|-----|----------|--------------|
| 小学校 | 8,890 | 306 |
| 中学校 | 10,070 | 479 |
| 合 計 | 18,960 | |

(5) 教職員研修の充実

| 研 修 内 容 | 回 数 |
|--------------|---------|
| 教職員研修会 | 6回 (予定) |
| 初任者研修市教委研修会 | 年2回 |
| 性教育研修会 | 年1回 |
| 人権教育研究協議会 | 年2回 |
| 教科等指導員の委嘱と派遣 | 随時 |

(6) 学校人権教育の推進（人権教育研究）

| ブロック | ブ ロ ッ ク 推 進 委 員 | | |
|------|-----------------|-------------------------|------------------------|
| | 授業公開校 | ブロック推進委員長 (次年度授業公開校) | ブロック推進副委員長 (次年度委員長) |
| A | 筑摩野中 | 明善小 | 菅野中 |
| B | 山辺小 | 会田中 | 岡田小 |

※今年度は、全市公開授業は実施せず、校内で授業研究・授業改善を推進する。

(7) 教育相談の充実及び不登校児童生徒対策

ア 心身障害児の教育相談の充実

(ア) 指導体制

| 区分 | 設置年月 | 相談員 |
|-------|--------------|--------|
| 教育相談室 | H 6 年 1 1 月～ | 市費 5 名 |

(イ) 教育相談件数

| 年度 | H 2 9 | H 3 0 | R 元 |
|----|---------|---------|---------|
| 件数 | 3 0 1 件 | 3 1 0 件 | 3 3 8 件 |

イ 中間教室の充実

(ア) 設置場所

| | | | |
|--------|-----------|-------------------|-------------------|
| 山辺中間教室 | 教育文化センター内 | TEL 3 3 - 1 8 4 5 | Fax 3 3 - 1 8 4 5 |
| 鎌田中間教室 | 鎌田中学校南別棟 | TEL 2 9 - 1 2 7 5 | Fax 2 9 - 1 2 7 6 |
| あかり教室 | 波田体育館 | TEL 9 2 - 4 9 3 2 | Fax 9 2 - 4 9 3 2 |

(イ) 指導体制

| 区 分 | 設置年月 | 指 導 員 |
|--------|----------------|-------------------|
| 山辺中間教室 | H 4 年 4 月～ | 市費嘱託 1 名、市費臨時 2 名 |
| 鎌田中間教室 | H 1 0 年 1 0 月～ | 市費嘱託 2 名、市費臨時 1 名 |
| あかり教室 | H 7 年 1 2 月～ | 市費嘱託 1 名、市費臨時 2 名 |

(ウ) 指導の成果

| 区 分 | | H 2 9 | H 3 0 | R 元 |
|------------------------|-----|-------|-------|-------|
| 在籍数 | 小学生 | 6 人 | 1 7 人 | 1 9 人 |
| | 中学生 | 4 7 人 | 3 2 人 | 3 9 人 |
| 学校復帰数 (部分登校・重複登校含む) | 小学生 | 5 人 | 6 人 | 4 人 |
| | 中学生 | 1 8 人 | 1 3 人 | 1 5 人 |

(8) 児童生徒へのきめ細やかな支援の充実

平成29年度から、これまでの「小学校適応指導・学習指導改善教員」「中学校適応指導教員」に代え、「自立支援教員」を配置しています。

ア 小・中学校別「自立支援教員」の配置

| | | | | | |
|------------------------|-------|-----|--------|------|-------|
| 令和2年度 配置体制 (小学校) | 開智小 | 源池小 | 筑摩小 | 旭町小 | 田川小 |
| | 鎌田小 | 清水小 | 島内小 | ※島立小 | ※芝沢小 |
| | 菅野小 | 芳川小 | 寿小 | 岡田小 | 山辺小 |
| | ◇※開明小 | 明善小 | 本郷小 | ※二子小 | 並柳小 |
| | ※四賀小 | 梓川小 | 波田小 | | |
| 令和2年度 配置体制 (中学校) | 清水中 | 鎌田中 | 丸ノ内中 | 旭町中 | 松島中 |
| | 高綱中 | 菅野中 | 筑摩野中 | 山辺中 | 開成中 |
| | 女鳥羽中 | 明善中 | ◇信明中 | ※会田中 | 梓川中 |
| | 波田中 | 鉢盛中 | ◇複数配置校 | | ※2校兼務 |

イ 改変・配置の経過

| 年度 | 人数 | 改変内容 |
|------|-----|--|
| H14 | 11名 | 小学校心のケア支援指導員を適応指導・学習指導改善教員へ名称変更 |
| H17 | 14名 | 四賀・安曇・奈川・梓川合併により30校に14名を配置 |
| H18 | 14名 | 中学校にも適応指導教員を配置 |
| H19 | 13名 | |
| H20 | 15名 | 小学校30校に対して2校に1名の15名配置とする。 |
| H22～ | 16名 | 波田地区合併により、小学校(含分室)32校に対して2校に1名の16名配置 |
| H25 | 16名 | 四賀4校閉校と四賀小開校に伴う統合ギャップ対応のための特別措置による配置(四賀小2名) |
| H26～ | 15名 | 小学校(含分室)30校に対して2校に1名の15名配置 |
| H28～ | 13名 | 小学校(含分室)30校に対して2校に1名の13名配置 |
| H29～ | 30名 | 「自立支援教員」を小学校13名、中学校17名配置(鉢盛中含む) |
| R元 | 30名 | 「自立支援教員」を小学校16校に13名配置(うち3名2校兼務)、中学校16校に17名配置 |
| R2 | 39名 | 小学校23校に22名配置(うち3名2校兼務)、中学校17校に18名配置(うち1名2校兼務) ※1名は小中兼務 |

ウ 学力向上推進教員の配置

| | | |
|----------|-------|--------------------------|
| 学力向上推進教員 | 数学(6) | 清水中、開成中、高綱中、菅野中、筑摩野中、鉢盛中 |
| | 理科(5) | 旭町中、明善中、女鳥羽中、信明中、梓川中 |
| | 英語(6) | 鎌田中、丸ノ内中、松島中、山辺中、会田中、波田中 |

エ 改編の経過 (H20年度からは鉢盛中配置分も含む)

| 年度 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 ～ | H28 | H29 ～ | R元 | R2 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|----------|-----|----------|-----|-----|
| 学力向上 推進教員 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 |
| 適応指導 推進教員 | 3名 | 6名 | 9名 | 10名 | 11名 | 24名 | | | |
| 自立支援 教員 | — | — | — | — | — | | 30名 | 30名 | 39名 |

(9) 小学校35人学級編制事業 (各年度5月1日)

少人数授業の実施について、国の学級編制基準を弾力化し、1学級を35人とする県の施策を導入 (開始年度 平成14年度)

| 年度 | 対象学年 (年生) | 普通学級数 (学級) | 影響学級数 (学級) |
|-----|--------------|---------------|---------------|
| H20 | 1～6 | 467 | 52 |
| H21 | 1～6 | 462 | 56 |
| H22 | 1～6 | 483 | 56 |
| H23 | 1～6 | 472 | 49 |
| H24 | 2～6 | 396 | 47 |
| H25 | 2～6 | 374 | 45 |
| H26 | 2～6 | 365 | 43 |
| H27 | 2～6 | 360 | 43 |
| H28 | 2～6 | 350 | 32 |
| H29 | 2～6 | 362 | 34 |
| H30 | 2～6 | 354 | 37 |
| R元 | 2～6 | 350 | 38 |
| R2 | 2～6 | 346 | 37 |

* 義務教育基準法の改正により平成24年度から小学校1年生は、35人学級編成となりました。

(10) 中学校35人学級編制事業 (各年度5月1日)

少人数授業の実施について、国の学級編制基準を弾力化し、1学級を35人とする県の施策を導入 (開始年度 H23年度)

| 年度 | 対象学年 (年生) | 普通学級数 (学級) | 影響学級数 (学級) |
|-----|--------------|---------------|---------------|
| H28 | 1～3 | 216 | 24 |
| H29 | 1～3 | 216 | 29 |
| H30 | 1～3 | 207 | 33 |
| R元 | 1～3 | 208 | 27 |
| R2 | 1～3 | 210 | 25 |

(11) 特別支援教育支援員の配置

①医療的ケアが必要な児童生徒、②介護的ケア（歩行補助、トイレ介助等）が必要な児童生徒、③意思疎通が困難で安全確保が必要な児童生徒、④自閉症・情緒障害等の児童生徒への学習指導や生活指導のうち、①～③に該当する児童生徒への支援を行います。①～③の児童生徒への支援を行いながら④の児童生徒への支援も行っています。（開始年度 H19年度）

| 年度 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|
| 小学校（校） | 25 | 25 | 24 | 20 | 22 | 23 | 23 |
| 中学校（校） | 14 | 16 | 11 | 7 | 8 | 8 | 8 |



【平成28年度更新 学都松本推進ポスター第3版】

3 市立学校一覧

(1) 小学校

| 校名 | 所在地 | 創立年月 | 校長名 | 教頭名 | 電話番号 |
|-------|---------------|--------------|--------|-----------------|---------|
| 開智 | 開智 2-4-51 | 明治 6 年 5 月 | 湯本 武司 | 藤升 覚 | 32-0006 |
| 源池 | 県 3-5-1 | 明治 37 年 5 月 | 横内 宏行 | 山 崙 公子 | 32-0207 |
| 筑摩 | 筑摩 1-8-1 | 大正 7 年 5 月 | 熊谷 賢一 | 中島 佳明 | 25-0090 |
| 旭町 | 旭 2-4-4 | 大正 12 年 6 月 | 大久保 和彦 | 石澤 和人 | 32-1124 |
| 田川 | 渚 1-5-34 | 大正 14 年 4 月 | 赤羽 敬子 | 佐藤 伸一 | 26-1377 |
| 鎌田 | 鎌田 1-8-1 | 昭和 8 年 4 月 | 一ノ瀬 浩子 | 伊藤 幸信 渡辺 玲子 | 25-0835 |
| 清水 | 清水 2-8-18 | 昭和 3 年 4 月 | 矢崎 基 | 佐藤 史郎 | 32-1210 |
| 島内 | 島内 5323 | 明治 19 年 4 月 | 今井 俊文 | 赤羽 秀明 | 47-1150 |
| 中山 | 中山 3517 | 明治 22 年 4 月 | 小口 裕康 | 松下 玲 | 58-5823 |
| 島立 | 島立 3298 | 明治 19 年 4 月 | 戸辺 修 | 桐井 誠 | 47-2159 |
| 芝沢 | 和田 1118 | 昭和 46 年 4 月 | 上條 昌明 | 木村 令子 | 47-0154 |
| 菅野 | 笹賀 3460 | 昭和 43 年 4 月 | 井坪 秀明 | 齋藤 令子 | 58-2482 |
| 芳川 | 小屋北 2-5-1 | 明治 42 年 4 月 | 赤羽 隆 | 高坂 秀樹 | 58-2030 |
| 寿 | 寿豊丘 1004 | 明治 33 年 4 月 | 中村 博見 | 清水 重光 | 58-2106 |
| 岡田 | 岡田松岡 519-1 | 明治 22 年 4 月 | 武田 文夫 | 山本 純子 | 46-0589 |
| あさひ分校 | 旭 2-11-30 | 平成 23 年 3 月 | 〃 | 宮澤 修司 | 38-0883 |
| 山辺 | 入山辺 34 | 昭和 46 年 4 月 | 青山 康郎 | 中嶋 幸蔵 | 32-2619 |
| (美ヶ原) | 入山辺 8961-1356 | 昭和 24 年 4 月 | (休校中) | | |
| 今井 | 今井 1616 | 明治 22 年 12 月 | 坂口 克夫 | 宮田 恭子 | 59-2003 |
| 開明 | 宮田 11-41 | 昭和 45 年 4 月 | 大槻 久 | 五明 佳代 | 25-0485 |
| 明善 | 寿豊丘 813 | 昭和 49 年 4 月 | 田中 智之 | 西澤 慎治 | 58-3244 |
| 本郷 | 浅間温泉 2-9-5 | 明治 45 年 4 月 | 木船 一実 | 荻部 あゆみ | 46-0495 |
| 二子 | 笹賀 5921 | 昭和 54 年 4 月 | 奈良井 範久 | 清水 ひろみ | 27-1648 |
| 並柳 | 並柳 4-9-1 | 昭和 58 年 4 月 | 幾嶋 肇 | 宮崎 淳 | 29-0869 |
| 四賀 | 会田 1113 | 平成 25 年 4 月 | 徳武 由和 | 中村 聡士 | 64-1070 |
| 安曇 | 安曇 964 | 昭和 42 年 4 月 | 山口 昇一 | 大和 正秀 | 94-2234 |
| 大野川 | 安曇 3886-1 | 昭和 22 年 4 月 | 柳澤 充人 | 宮下 智恵美 | 93-2224 |
| 奈川 | 奈川 2281 | 明治 30 年 4 月 | 小川 竹雄 | 青木 猛 | 79-2002 |
| 梓川 | 梓川梓 755 | 昭和 48 年 4 月 | 馬淵 勝己 | 青木 和夫 千種 周嗣 | 78-2035 |
| 波田 | 波田 10286-1 | 明治 19 年 4 月 | 和田 宏 | 玉水 智香子 福与 泰安 | 92-2044 |

(2) 中学校

| 校名 | 所在地 | 創立年月 | 校長名 | 教頭名 | 電話番号 |
|-------|-------------|-------------|--------|----------------|---------|
| 清水 | 清水 2-7-12 | 昭和 22 年 4 月 | 山口 真一 | 橋倉 美奈子 | 32-2078 |
| 鎌田 | 鎌田 2-3-56 | 昭和 22 年 4 月 | 小松 直彦 | 馬場 英晃 | 25-1088 |
| 丸ノ内 | 宮渕 3-6-1 | 昭和 23 年 4 月 | 宮坂 俊之 | 武井 利博 | 32-1962 |
| 旭町 | 旭 3-7-1 | 昭和 23 年 4 月 | 三尾 浩幸 | 石原 英樹 | 32-2048 |
| 桐分校 | 桐 3-9-4 | 昭和 30 年 4 月 | 〃 | 〃 | 32-3091 |
| 松島 | 島内 3986 | 昭和 33 年 4 月 | 北野 文彦 | 山崎 啓 | 40-1367 |
| 高綱 | 島立 4416-1 | 昭和 28 年 4 月 | 清水 伸行 | 山田 淳子 | 47-3929 |
| 菅野 | 笹賀 3475 | 昭和 24 年 4 月 | 本木 善子 | 金子 貢淑 | 58-2056 |
| 筑摩野 | 村井町北 2-11-1 | 昭和 25 年 4 月 | 瀧澤 公也 | 田野 公章 竹内 秀昌 | 58-2071 |
| 山辺 | 里山辺 3326 | 昭和 30 年 4 月 | 横田 則雄 | 五味 誠 | 32-0267 |
| 開成 | 神田 2-7-1 | 昭和 36 年 9 月 | 北沢 清二 | 向井 健太郎 | 26-1852 |
| 女鳥羽 | 原 1085-2 | 昭和 26 年 4 月 | 栢木 藤雄 | 重盛 究 | 46-0285 |
| あさひ分校 | 旭 2-11-30 | 平成 23 年 3 月 | 〃 | 宮澤 修司 | 38-0883 |
| 明善 | 寿豊丘 812-1 | 昭和 54 年 4 月 | 幅 誠一郎 | 河西 哲也 | 86-0044 |
| 信明 | 石芝 3-3-20 | 昭和 60 年 4 月 | 藤松 輝州 | 寺嶋 純一 | 25-3848 |
| 会田 | 会田 8923 | 昭和 30 年 4 月 | 長谷川 泰彦 | 普明 秀幸 | 64-2020 |
| 安曇 | 安曇 964 | 昭和 42 年 4 月 | 山口 昇一 | 岡本 千穂 | 94-2234 |
| 大野川 | 安曇 3886-1 | 昭和 23 年 4 月 | 柳澤 充人 | 宮下 智恵美 | 93-2224 |
| 奈川 | 奈川 2281 | 昭和 22 年 4 月 | 小川 竹雄 | 小町谷 聖 | 79-2002 |
| 梓川 | 梓川梓 800-2 | 昭和 28 年 4 月 | 松本 隆 | 野澤 重徳 | 78-2024 |
| 波田 | 波田 10145-1 | 昭和 22 年 4 月 | 田澤 稔 | 野口 成彦 | 92-2034 |
| 松原分校 | 波田 4417-5 | 平成 12 年 4 月 | 〃 | 島脇 謙 | 91-2202 |

(3) 組合立

| 校名 | 所在地 | 創立年月 | 校長名 | 教頭名 | 電話番号 |
|-------|----------------|-------------|-------|-------|---------|
| (組)鉢盛 | 東筑摩郡朝日村 3332-5 | 昭和 40 年 4 月 | 藤田 克彦 | 百瀬 顕正 | 99-2501 |

(4) 幼稚園

| 園名 | 所在地 | 創立年月 | 園長名 | 電話番号 |
|-----|--------------|-------------|-------|---------|
| 松本 | 蟻ヶ崎 2-4-50 | 明治 20 年 4 月 | 大内 勝 | 32-0904 |
| 本郷 | 浅間温泉 2-12-15 | 昭和 42 年 4 月 | 林 千代子 | 46-1876 |
| 本郷南 | 横田 4-25-2 | 昭和 50 年 4 月 | 平林 美江 | 35-5165 |

資料：学校教育課

※ 本表中の創立年月は、制度上組合上成立した時期を示す

※ 各校の前身校には、さらに古い創立のものが多くある

4 学校教職員数

| 区分 | 校名 | 校長 | | 教頭 | | 教諭 | | 養護教諭 | | 養護助教諭 | | 講師 | | (含再任用) 非常勤 | | 事務 | | 栄養職員 | | その他県費 | | 休職教員数 | |
|------|-------|----|---|----|----|-----|-----|------|----|-------|----|----|----|---------------|----|----|----|------|----|-------|----|-------|--|
| | | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | | |
| 小学校 | 小学校計 | 25 | 2 | 20 | 11 | 205 | 310 | 0 | 26 | 0 | 14 | 31 | 78 | 7 | 39 | 10 | 22 | 0 | 13 | 2 | 13 | 20 | |
| | 開智 | 1 | | 1 | | 10 | 11 | | 1 | | | | 3 | 1 | 2 | | 1 | | | 1 | | | |
| | 源池 | 1 | | | 1 | 6 | 10 | | 1 | | | 1 | 5 | | | | 1 | | 1 | | | 1 | |
| | 筑摩 | 1 | | 1 | | 7 | 8 | | 1 | | | | 4 | | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 旭町 | 1 | | 1 | | 9 | 10 | | 1 | | | | 2 | | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 田川 | | 1 | 1 | | 8 | 9 | | 1 | | 1 | 1 | 3 | | | | 1 | | | | | 1 | |
| | 鎌田 | | 1 | 1 | 1 | 14 | 19 | | 1 | 1 | | | 9 | | 2 | 2 | | | | | 1 | 1 | |
| | 清水 | 1 | | 1 | | 7 | 13 | | 1 | | 1 | 1 | 5 | 1 | 3 | | 1 | | 1 | | | 1 | |
| | 島内 | 1 | | 1 | | 11 | 17 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | | 4 | | 1 | | 1 | | 1 | 1 | |
| | 中山 | 1 | | 1 | | 3 | 5 | | 1 | | | | 1 | 1 | 1 | | 1 | | | | | 1 | |
| | 島立 | 1 | | 1 | | 7 | 10 | | 1 | 1 | | | 2 | 1 | | | 1 | | | | | 1 | |
| | 芝沢 | 1 | | | 1 | 4 | 13 | | 1 | | | 1 | 3 | | 2 | | 1 | | | | 1 | 1 | |
| | 菅野 | 1 | | 1 | | 10 | 14 | | | | 1 | 1 | 3 | | 4 | | 1 | | | | 1 | 1 | |
| | 芳川 | 1 | | 1 | | 12 | 19 | | 1 | 1 | 1 | 2 | 4 | | 4 | 1 | | | 3 | | 1 | 2 | |
| | 寿 | 1 | | 1 | | 9 | 19 | | 1 | 1 | | 3 | 4 | | 2 | | 2 | | | 1 | | 1 | |
| | 岡田 | 1 | | | 1 | 6 | 9 | | 1 | | | 2 | 1 | 1 | | | 1 | | 4 | | | 1 | |
| | あさひ分校 | | | | | 1 | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 山辺 | 1 | | 1 | | 7 | 17 | | 1 | | | | 3 | | 3 | | 1 | | | | 2 | 1 | |
| | 美ヶ原 | 1 | | | 1 | 3 | 5 | | 1 | | | 1 | | | | | 1 | | | | | | |
| | 今井 | 1 | | 1 | | 11 | 18 | | 1 | 1 | | 2 | 4 | | 1 | 1 | | | | | 2 | 1 | |
| | 開明 | 1 | | 1 | | 7 | 12 | | 1 | | | 2 | 1 | | 3 | 1 | | | | | 1 | 1 | |
| 本善 | 1 | | 1 | | 6 | 9 | | 1 | 1 | | 2 | 2 | | 2 | | 1 | | | | | 1 | | |
| 二子 | 1 | | 1 | | 5 | 9 | | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 2 | | 1 | | | | | 1 | | |
| 並柳 | 1 | | 1 | | 8 | 11 | | 1 | | | | 3 | | 2 | | 1 | | | | | 1 | | |
| 四賀 | 1 | | 1 | | 3 | 4 | | 1 | | | 1 | 1 | | | | 1 | | 1 | | | | | |
| 安曇 | 1 | | 1 | | 2 | 1 | | 1 | | | | 1 | | | 1 | | | 1 | | | | | |
| 大野 | | | 1 | | 2 | 1 | | | | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | | 1 | | | 1 | | |
| 川奈 | 1 | | 1 | | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | | | | | 1 | | |
| 梓川 | 1 | | 2 | | 10 | 20 | | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | | 5 | 2 | | | 1 | | 1 | 1 | | |
| 波田 | 1 | | 1 | 1 | 15 | 15 | | 1 | 1 | 1 | 4 | 5 | 2 | 3 | | 2 | | 1 | | 1 | 1 | | |
| 中学校 | 中学校計 | 16 | 1 | 18 | 3 | 206 | 140 | 0 | 16 | 0 | 5 | 30 | 31 | 11 | 4 | 4 | 14 | 0 | 0 | 1 | 5 | 17 | |
| | 清水 | 1 | | 1 | | 9 | 13 | | 1 | | | 2 | 2 | 1 | | 1 | | | | | | 1 | |
| | 鎌田 | 1 | | 1 | | 16 | 8 | | 1 | | | 2 | 3 | 3 | 1 | | 1 | | | | 1 | 2 | |
| | 丸ノ内 | 1 | | 1 | | 10 | 6 | | 1 | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | |
| | 旭町 | 1 | | 1 | | 8 | 10 | | 1 | | | 2 | 3 | | | | 1 | | | | | 1 | |
| | 桐分 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 松島 | 1 | | 1 | | 12 | 8 | | 1 | | | 4 | 3 | | | | 1 | | | | | 3 | |
| | 高網 | 1 | | 1 | | 12 | 7 | | 1 | 1 | | | 2 | | | 1 | | | | | | 1 | |
| | 菅野 | | 1 | 1 | | 17 | 9 | | 1 | | | | 3 | | | | 1 | | | | 2 | 1 | |
| | 筑摩 | 1 | | 2 | | 21 | 13 | | 1 | 1 | | 3 | 3 | | | 1 | | | | | 1 | 2 | |
| | 山辺 | 1 | | 1 | | 12 | 6 | | 1 | | | 2 | 1 | | | | 2 | | | | | 1 | |
| | 開成 | 1 | | 1 | | 12 | 12 | | 1 | 1 | | 1 | 3 | | 1 | | 1 | | | | | 2 | |
| | 女鳥 | 1 | | 1 | | 12 | 7 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | | | | 1 | |
| | あさひ分校 | | | | | 2 | 2 | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 明善 | 1 | | 1 | | 10 | 4 | | 1 | | | 1 | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 信明 | 1 | | 1 | | 11 | 6 | | 1 | 1 | | 2 | 2 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 会田 | 1 | | 1 | | 3 | 3 | | 1 | | | 1 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| | 安曇 | | | | 1 | 2 | 3 | | | | | 2 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| | 大野 | 1 | | | | 1 | 3 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| 川奈 | | 1 | | | 1 | 2 | | | | | 1 | | | 2 | | | | | | | | | |
| 梓川 | 1 | | 1 | | 16 | 11 | | 1 | | | 2 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | | | | 1 | | |
| 波田 | 1 | | 1 | | 15 | 7 | | 1 | 1 | | 2 | 1 | 1 | | | 1 | | | | 1 | 1 | | |
| 松原分校 | | | | | 3 | | | | | | 2 | | | | | | | | | 1 | | | |
| 鉢盛 | 1 | | 1 | | 15 | 9 | | 1 | | | 3 | 2 | | 1 | | 1 | | | | | 1 | | |

| 区分 | 園名 | 園長 | | 教諭 | | 事務職員 | | 給食調理員 | | 会計年度教員 | | 特別加配 | | | | | | | | | |
|-----|------|----|---|----|---|------|---|-------|---|--------|---|------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | | | | | | | | |
| 幼稚園 | 幼稚園計 | 1 | 2 | 0 | 6 | 0 | 3 | 0 | 6 | 0 | 6 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 松本 | 1 | | | 2 | | 1 | | 2 | | 2 | | 5 | | | | | | | | |
| | 本郷 | | 1 | | 2 | | 1 | | 2 | | 2 | | 4 | | | | | | | | |
| | 本郷南 | | 1 | | 2 | | 1 | | 2 | | 2 | | 9 | | | | | | | | |

資料：学校指導課

(注) 1 「休職教員数」は正規教員の内数です(休職教員数には育児休業者を含む)

(注) 2 中学校計には鉢盛中学校は含まない

(注) 3 部は市費で対応するもの

5 学校基本調査児童・生徒数（R2. 5. 1）

令和2年度学級編成

| 区分 | 学校名 | 元. 5. 1 | | 2. 5. 1 | | 増 減 | | 1 年 | | 2 年 | | 3 年 | | 4 年 | |
|------|-------|---------|--------|---------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| | | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 |
| 小学校 | 小学校計 | 521 | 12,355 | 524 | 12,137 | 3 | -218 | 65 | 1,806 | 66 | 1,862 | 68 | 1,930 | 69 | 1,855 |
| | 開智 | 23 | 620 | 22 | 598 | -1 | -22 | 3 | 93 | 3 | 95 | 3 | 96 | 3 | 91 |
| | 源池 | 16 | 277 | 16 | 272 | 0 | -5 | 2 | 45 | 2 | 43 | 2 | 40 | 2 | 36 |
| | 筑摩 | 16 | 375 | 16 | 370 | 0 | -5 | 2 | 58 | 2 | 48 | 2 | 53 | 2 | 58 |
| | 旭町 | 18 | 392 | 18 | 380 | 0 | -12 | 2 | 53 | 2 | 49 | 2 | 58 | 2 | 53 |
| | 田川 | 17 | 309 | 17 | 291 | 0 | -18 | 2 | 36 | 2 | 41 | 2 | 51 | 2 | 39 |
| | 鎌田 | 34 | 901 | 33 | 898 | -1 | -3 | 5 | 141 | 4 | 130 | 5 | 148 | 4 | 142 |
| | 清水 | 22 | 577 | 23 | 583 | 1 | 6 | 3 | 83 | 3 | 100 | 3 | 101 | 3 | 81 |
| | 島内 | 26 | 739 | 28 | 755 | 2 | 16 | 4 | 116 | 4 | 132 | 5 | 149 | 4 | 115 |
| | 中山 | 8 | 107 | 8 | 102 | 0 | -5 | 1 | 15 | 1 | 13 | 1 | 19 | 1 | 16 |
| | 島立 | 16 | 340 | 16 | 318 | 0 | -22 | 2 | 45 | 2 | 50 | 2 | 49 | 2 | 56 |
| | 芝沢 | 18 | 455 | 18 | 445 | 0 | -10 | 2 | 56 | 2 | 67 | 2 | 64 | 3 | 78 |
| | 菅野 | 24 | 630 | 24 | 627 | 0 | -3 | 3 | 95 | 3 | 92 | 3 | 91 | 3 | 104 |
| | 芳川 | 30 | 740 | 31 | 766 | 1 | 26 | 5 | 144 | 4 | 110 | 4 | 123 | 4 | 124 |
| | 寿 | 29 | 757 | 29 | 716 | 0 | -41 | 3 | 102 | 4 | 107 | 4 | 113 | 4 | 120 |
| | 岡田 | 15 | 364 | 15 | 358 | 0 | -6 | 2 | 59 | 2 | 56 | 2 | 63 | 2 | 38 |
| | あさひ分校 | 2 | 10 | 2 | 12 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 山辺 | 24 | 600 | 23 | 594 | -1 | -6 | 3 | 102 | 3 | 96 | 3 | 78 | 3 | 93 |
| | 美ヶ原 | 8 | 148 | 8 | 144 | 0 | -4 | 1 | 19 | 1 | 23 | 1 | 15 | 1 | 29 |
| | 今井 | 27 | 657 | 28 | 641 | 1 | -16 | 3 | 92 | 3 | 86 | 4 | 111 | 3 | 81 |
| | 開明 | 19 | 442 | 19 | 431 | 0 | -11 | 2 | 66 | 2 | 58 | 2 | 63 | 3 | 73 |
| | 明善 | 15 | 309 | 16 | 316 | 1 | 7 | 2 | 48 | 2 | 57 | 2 | 57 | 2 | 39 |
| | 本郷 | 15 | 271 | 15 | 262 | 0 | -9 | 1 | 29 | 2 | 40 | 2 | 43 | 2 | 41 |
| | 二子 | 16 | 384 | 15 | 363 | -1 | -21 | 2 | 48 | 2 | 68 | 2 | 52 | 2 | 56 |
| | 並柳 | 8 | 127 | 8 | 119 | 0 | -8 | 1 | 17 | 1 | 20 | 1 | 25 | 1 | 17 |
| | 四賀 | 3 | 21 | 4 | 20 | 1 | -1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 3 | 1 | 6 | |
| 安曇 | 3 | 20 | 4 | 22 | 1 | 2 | 1 | 5 | 1 | 5 | 1 | 1 | 1 | 2 | |
| 大野川 | 3 | 20 | 3 | 17 | 0 | -3 | 0 | 0 | 1 | 6 | 1 | 1 | 1 | 3 | |
| 奈川 | 33 | 889 | 31 | 846 | -2 | -43 | 3 | 105 | 4 | 136 | 4 | 130 | 4 | 127 | |
| 梓川 | 33 | 874 | 34 | 871 | 1 | -3 | 4 | 132 | 4 | 131 | 4 | 133 | 4 | 137 | |
| 波田 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中学校 | 中学校計 | 243 | 5,831 | 246 | 5,890 | 3 | 59 | 67 | 1,887 | 63 | 1,844 | 65 | 1,885 | | |
| | 清水 | 15 | 350 | 16 | 366 | 1 | 16 | 4 | 117 | 4 | 115 | 4 | 115 | | |
| | 鎌田 | 18 | 477 | 18 | 480 | 0 | 3 | 5 | 157 | 5 | 151 | 5 | 151 | | |
| | 丸ノ内 | 10 | 222 | 10 | 238 | 0 | 16 | 3 | 86 | 2 | 55 | 3 | 86 | | |
| | 旭町 | 13 | 320 | 14 | 325 | 1 | 5 | 4 | 108 | 3 | 99 | 3 | 104 | | |
| | 桐分校 | 1 | 4 | 1 | 6 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | | |
| | 松島 | 14 | 357 | 15 | 371 | 1 | 14 | 4 | 117 | 4 | 108 | 4 | 132 | | |
| | 高綱 | 14 | 359 | 14 | 361 | 0 | 2 | 4 | 115 | 4 | 110 | 4 | 126 | | |
| | 菅野 | 18 | 458 | 18 | 463 | 0 | 5 | 4 | 128 | 5 | 153 | 5 | 156 | | |
| | 筑摩野 | 25 | 722 | 25 | 716 | 0 | -6 | 7 | 240 | 7 | 219 | 7 | 232 | | |
| | 山辺 | 11 | 310 | 12 | 329 | 1 | 19 | 4 | 121 | 3 | 102 | 3 | 92 | | |
| | 開成 | 16 | 357 | 16 | 356 | 0 | -1 | 4 | 111 | 4 | 107 | 4 | 115 | | |
| | 女鳥羽 | 14 | 327 | 14 | 329 | 0 | 2 | 4 | 107 | 4 | 112 | 3 | 92 | | |
| | あさひ分校 | 2 | 11 | 2 | 10 | 0 | -1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 明善 | 10 | 213 | 9 | 210 | -1 | -3 | 3 | 80 | 2 | 58 | 2 | 68 | | |
| | 信明 | 13 | 324 | 13 | 320 | 0 | -4 | 3 | 98 | 4 | 107 | 3 | 95 | | |
| | 会田 | 5 | 68 | 5 | 68 | 0 | 0 | 1 | 18 | 1 | 24 | 1 | 21 | | |
| | 安曇 | 3 | 15 | 3 | 14 | 0 | -1 | 1 | 5 | 1 | 4 | 1 | 5 | | |
| | 大野川 | 2 | 6 | 2 | 6 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 3 | | | |
| | 奈川 | 2 | 10 | 2 | 5 | 0 | -5 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | | | |
| 梓川 | 19 | 473 | 19 | 472 | 0 | -1 | 5 | 142 | 5 | 162 | 5 | 144 | | | |
| 波田 | 16 | 442 | 16 | 437 | 0 | -5 | 4 | 132 | 5 | 153 | 4 | 136 | | | |
| 松原分校 | 2 | 6 | 2 | 8 | 0 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 5 | | | | |
| 鉢盛 | 18 | 450 | 18 | 435 | 0 | -15 | 4 | 124 | 5 | 156 | 4 | 127 | | | |
| 幼稚園 | 幼稚園計 | 12 | 194 | 10 | 184 | -2 | -10 | 4 | 53 | 3 | 61 | 3 | 70 | | |
| | 松本 | 4 | 71 | 3 | 63 | -1 | -8 | 1 | 14 | 1 | 23 | 1 | 26 | | |
| | 本郷 | 4 | 65 | 3 | 60 | -1 | -5 | 1 | 14 | 1 | 21 | 1 | 25 | | |
| | 本郷南 | 4 | 58 | 4 | 61 | 0 | 3 | 2 | 25 | 1 | 17 | 1 | 19 | | |

は複式学級対応

(注) 1 幼稚園については、1年を3歳児、2年を4歳児、3年を5歳児に読み替える。

(注) 2 桐分校は本科生

| 学級数 | 5年 | | 6年 | | 通常学級計 | | 特別支援計 | | 学年別総数 | | | | | | | 学校名 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-----|
| | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合計 | |
| | 71 | 1,964 | 73 | 2,033 | 412 | 11,450 | 112 | 687 | 1,909 | 1,957 | 2,062 | 1,963 | 2,088 | 2,158 | 12,137 | |
| 4 | 107 | 3 | 97 | 19 | 579 | 3 | 19 | 96 | 96 | 99 | 95 | 112 | 100 | 598 | 開智 | |
| 2 | 43 | 2 | 46 | 12 | 253 | 4 | 19 | 46 | 50 | 42 | 36 | 47 | 51 | 272 | 源池 | |
| 2 | 65 | 3 | 73 | 13 | 355 | 3 | 15 | 59 | 49 | 59 | 58 | 69 | 76 | 370 | 筑摩 | |
| 2 | 64 | 2 | 64 | 12 | 341 | 6 | 39 | 58 | 55 | 71 | 61 | 70 | 65 | 380 | 旭町 | |
| 2 | 46 | 2 | 51 | 12 | 264 | 5 | 27 | 39 | 46 | 56 | 44 | 52 | 54 | 291 | 田川 | |
| 5 | 160 | 4 | 133 | 27 | 854 | 6 | 44 | 147 | 135 | 154 | 148 | 169 | 145 | 898 | 鎌田 | |
| 3 | 85 | 3 | 105 | 18 | 555 | 5 | 28 | 88 | 103 | 106 | 88 | 90 | 108 | 583 | 清水 | |
| 4 | 115 | 4 | 108 | 25 | 735 | 3 | 20 | 123 | 136 | 153 | 117 | 116 | 110 | 755 | 島内 | |
| 1 | 18 | 1 | 16 | 6 | 97 | 2 | 5 | 16 | 13 | 19 | 16 | 22 | 16 | 102 | 中山 | |
| 2 | 47 | 2 | 49 | 12 | 296 | 4 | 22 | 47 | 55 | 53 | 60 | 51 | 52 | 318 | 中島 | |
| 2 | 65 | 3 | 90 | 14 | 420 | 4 | 25 | 62 | 70 | 67 | 81 | 72 | 93 | 445 | 芝沢 | |
| 3 | 92 | 4 | 120 | 19 | 594 | 5 | 33 | 98 | 95 | 100 | 107 | 95 | 132 | 627 | 菅野 | |
| 4 | 112 | 4 | 113 | 25 | 726 | 6 | 40 | 155 | 115 | 129 | 127 | 117 | 123 | 766 | 芳川 | |
| 4 | 111 | 4 | 126 | 23 | 679 | 6 | 37 | 106 | 113 | 116 | 127 | 117 | 137 | 716 | 寿 | |
| 2 | 66 | 2 | 54 | 12 | 336 | 3 | 22 | 64 | 56 | 71 | 42 | 69 | 56 | 358 | 岡田 | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 12 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5 | 5 | 12 | あさひ分校 | |
| 3 | 91 | 3 | 97 | 18 | 557 | 5 | 37 | 110 | 100 | 86 | 97 | 100 | 101 | 594 | 山辺 | |
| 1 | 27 | 1 | 24 | 6 | 137 | 2 | 7 | 19 | 24 | 15 | 30 | 27 | 29 | 144 | 美ヶ原 | |
| 4 | 108 | 4 | 118 | 21 | 596 | 7 | 45 | 99 | 90 | 120 | 93 | 113 | 126 | 641 | 今井 | |
| 2 | 61 | 3 | 77 | 14 | 398 | 5 | 33 | 69 | 65 | 74 | 77 | 67 | 79 | 431 | 明善 | |
| 2 | 53 | 2 | 42 | 12 | 296 | 4 | 20 | 54 | 61 | 60 | 42 | 56 | 43 | 316 | 明郷 | |
| 2 | 39 | 2 | 49 | 11 | 241 | 4 | 21 | 33 | 44 | 45 | 47 | 39 | 54 | 262 | 本子 | |
| 2 | 55 | 2 | 69 | 12 | 348 | 3 | 15 | 49 | 70 | 57 | 57 | 58 | 72 | 363 | 並柳 | |
| 1 | 19 | 1 | 16 | 6 | 114 | 2 | 5 | 17 | 21 | 25 | 20 | 19 | 17 | 119 | 四賀 | |
| 1 | 2 | 1 | 4 | 4 | 20 | 0 | 0 | 2 | 3 | 3 | 6 | 2 | 4 | 20 | 安曇 | |
| | 6 | 1 | 3 | 4 | 22 | 0 | 0 | 5 | 5 | 1 | 2 | 6 | 3 | 22 | 大野川 | |
| | 3 | 1 | 4 | 3 | 17 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 3 | 4 | 17 | 大野川 | |
| 5 | 152 | 5 | 150 | 25 | 800 | 6 | 46 | 110 | 145 | 138 | 135 | 164 | 154 | 846 | 梓川 | |
| 6 | 152 | 5 | 135 | 27 | 820 | 7 | 51 | 138 | 136 | 142 | 145 | 161 | 149 | 871 | 波田 | |
| | | | | 195 | 5,616 | 51 | 274 | 1,980 | 1,932 | 1,978 | | | | 5,890 | 中学校計 | |
| | | | | 12 | 347 | 4 | 19 | 124 | 122 | 120 | | | | 366 | 清水 | |
| | | | | 15 | 459 | 3 | 21 | 164 | 159 | 157 | | | | 480 | 鎌田 | |
| | | | | 8 | 227 | 2 | 11 | 90 | 58 | 90 | | | | 238 | 丸ノ内 | |
| | | | | 10 | 311 | 4 | 14 | 111 | 105 | 109 | | | | 325 | 旭町 | |
| | | | | 1 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | | | | 6 | 桐分校 | |
| | | | | 12 | 357 | 3 | 14 | 125 | 111 | 135 | | | | 371 | 松島 | |
| | | | | 12 | 351 | 2 | 10 | 118 | 114 | 129 | | | | 361 | 高綱 | |
| | | | | 14 | 437 | 4 | 26 | 136 | 163 | 164 | | | | 463 | 菅野 | |
| | | | | 21 | 691 | 4 | 25 | 246 | 229 | 241 | | | | 716 | 筑摩野 | |
| | | | | 10 | 315 | 2 | 14 | 126 | 105 | 98 | | | | 329 | 山辺 | |
| | | | | 12 | 333 | 4 | 23 | 118 | 113 | 125 | | | | 356 | 開成 | |
| | | | | 11 | 311 | 3 | 18 | 112 | 119 | 98 | | | | 329 | 女鳥羽 | |
| | | | | 0 | 0 | 2 | 10 | 4 | 2 | 4 | | | | 10 | あさひ分校 | |
| | | | | 7 | 206 | 2 | 4 | 82 | 58 | 70 | | | | 210 | 明善 | |
| | | | | 10 | 300 | 3 | 20 | 105 | 113 | 102 | | | | 320 | 信明 | |
| | | | | 3 | 63 | 2 | 5 | 20 | 25 | 23 | | | | 68 | 会田 | |
| | | | | 3 | 14 | 0 | 0 | 5 | 4 | 5 | | | | 14 | 安曇 | |
| | | | | 2 | 6 | 0 | 0 | 1 | 2 | 3 | | | | 6 | 大野川 | |
| | | | | 2 | 5 | 0 | 0 | 3 | 1 | 1 | | | | 5 | 大野川 | |
| | | | | 15 | 448 | 4 | 24 | 149 | 169 | 154 | | | | 472 | 梓川 | |
| | | | | 13 | 421 | 3 | 16 | 140 | 158 | 139 | | | | 437 | 波田 | |
| | | | | 2 | 8 | 0 | 0 | 1 | 2 | 5 | | | | 8 | 松原分校 | |
| | | | | 13 | 407 | 5 | 28 | 133 | 166 | 136 | | | | 435 | 鉢盛 | |
| | | | | 10 | 184 | | | 53 | 61 | 70 | | | | 184 | 幼稚園計 | |
| | | | | 3 | 63 | | | 14 | 23 | 26 | | | | 63 | 松本 | |
| | | | | 3 | 60 | | | 14 | 21 | 25 | | | | 60 | 本郷 | |
| | | | | 4 | 61 | | | 25 | 17 | 19 | | | | 61 | 本郷南 | |

6 特色ある学校行事と宿泊をともなう学年行事（コロナウイルス感染症対策のため変更有）

(1) 小学校

| 学校名 | 特 別 活 動 | 宿泊をともなう行事 | | |
|-----|--|----------------|-----------|-------|
| | 特色ある学校行事 | 旅 行 | キャンプ | 臨海学習他 |
| 開 智 | 児童会開智まつり、「礎タイム」（朝読書・ドリル・体力づくり、児童会発表、全校集会）、開智読書の日（保護者・地域ボランティアによる読み聞かせ）、松本城周回マラソン大会、旧開智学校校舎清掃、公民館・福祉施設等との交流（学級単位、金管バンド演奏） | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 源 池 | 「みどり教育」の充実、10分間読書、ノーチャイム、マラソンタイム、ドリルタイム、大相撲源池場所、「源池子ども大学」（職業体験総合的な学習の時間発表等）、マラソン記録会、書き初め大会、源池の森コンサート（子ども会）、源池祭（子ども会） | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 筑 摩 | たてわり活動（たてわりグループによるレク集会、朝や業間休み、たてわり班による清掃）、「かえで祭」（児童委員会ごとの企画 年1回）、自主活動（朝の時間を中心にして）、合唱団、金管バンド、陸上クラブ、持久走大会 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 旭 町 | 松本盲学校・院内学級との交流、地域の方を講師にお願いする「とことん講座」（クラブ活動）たてわり清掃（年2回、2週間ずつ実施）全校で取り組む花壇づくり、児童会を中心にしたあいさつ運動、朝のあいさつマラソン、読書ボランティアによる読み聞かせの実施、地域行事への参加（ブラスバンド）、陸上クラブ | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 田 川 | 8の字跳び、全校マラソン、全校読書、児童会主催行事（全校ドッジボール大会 他）、集会活動（金曜日2校時）、たてわり清掃、「読み聞かせボランティア」「地域の方を講師に招いてのクラブ活動（3講座）」「見守り隊」「福祉ひろばとの交流」など地域の方とのつながり、田川夏まつり（PTA・地域とともに）ニコワクデー（子どもと職員が月一回水曜日の放課後に一緒に遊ぶ） | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 鎌 田 | アクアプログラム（海洋教育）、姉妹学級による交流活動、地域の縦割り班による集団登校、「はげもう」（朝ドリル）、「よもう」（清掃終了後の10分間読書）、校内発表・対外発表の2日間開催音楽会、連学年体育・なわとび検定・マラソン週間等による体力向上プランの実施、毎月2日・12日・22日は「あいさつの日」の実施 | 6年 東京 千葉 | 5年 美ヶ原 | |
| 清 水 | せせらぎ（学校ビオトープ）を中心とした総合的な学習の時間、観察会・栽培活動の実施、せせらぎサポートの会の活動と全校集会、全校マラソンによる体力づくり、地域の方々と共に活動する地域活動の日読書ボランティアの方による読み聞かせ、 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 島 内 | 静の時間、地域奉仕作業「島内をきれいにする活動」、親子作業（PTAと合同）、朝の読書活動「ブックタイム・読書ボランティアによる読み聞かせ」、島内つ子応援団地域ボランティア運営委員会（学習読み聞かせ、生活、安全、環境）による学校支援の充実、昔の遊び体験（1年）、豆腐作り体験（2年）、島フェス（児童会祭り） | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |

| 学校名 | 特 別 活 動 | 宿泊をとまなう行事 | | |
|-----|--|----------------|-----------|-------|
| | 特色ある学校行事 | 旅 行 | キャンプ | 臨海学習他 |
| 中 山 | アルミ缶集め、縦割り班活動（地域や文化を知る縦割り遠足、葉草採り、姉妹学級清掃、中山祭、集会等）、手づくり教室（地域の老人としめ縄作りや縄ない）、地域の方を講師に招いてのクラブ活動（5講座）、地域の方々による読み聞かせ、地域民謡保存会の方の指導による運動会の全校踊り | 6年 東京 千葉 | 5年 美ヶ原 | |
| 島 立 | 福祉ひろばとの交流、地域の伝統行事の学習、米作り・「島立キュウリ」の体験を含めた学習、環境学習、島立っ子応援団の方によるボランティア事業（読み聞かせ、外国語活動、クラブ活動（6講座）、放課後・長期休業中の学習教室や寺子屋学習）で地域の方々の応援により進める学習、児童会主催の「光子祭」「クリーン登校」 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 芝 沢 | 「ものぐさ太郎祭り」、地域の方々から学ぶ学習（米作り、茶道、書道絵画、読み聞かせ等）、保育園との交流、老人施設との交流、松本大学との交流、窪田空穂記念館での学習、文化財の清掃活動、PTAで維持管理する芝生の上での体力作り・運動会、重点目標に迫る各種強化週間 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 菅 野 | 姉妹学級での読み聞かせや遊び交流、清掃交流、児童会オリエンテーリング、安全ボランティアとの交流会、信州スカイパークでの持久走大会、「おはなしすがの」による読み聞かせ、農業体験や笹賀オシドリザクラ挿し木など、地域ボランティアの方々から学ぶ学習 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 芳 川 | 芳川の「人・こと・もの」との出あい・ふれあい・高めあいを通して心身共に健やかな子どもの育成を願っている。その願いを受けて食と農業の大切さや伝統産業を学ぶスクールファームの活動として、3年がジュース用トマト、4年がホウキキビ、5年がイネを、スクールファーム支援会の方々の指導を受けながら栽培、収穫している。4年は収穫したホウキキビで野溝地区の伝統である箒を制作している。 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 寿 | 朝の時間を利用した活動（心と体を鍛える活動、読書、クラス作り）児童会主催で全校がいっしょになって活動する「寿レク」の実施。30aの菜園を生かした栽培活動。財産区での里山学習（5年）。福祉施設訪問や福祉ひろば交流・伝統芸能体験をととした地域との活動等。地域の方を講師に招いてクラブ活動の実施。 | 6年 東京 千葉 | 5年 美ヶ原 | |
| 岡 田 | 仲間づくりをめざす全校縦割班活動（給食、読書、清掃など）、縦割班単位で行う全校芥子坊主遠足（オリエンテーリング、飯盒炊さん、ゴミ拾い）、「みどりの少年団」の活動を通して学ぶ環境教育、児童会がすすめる「岡田小夏まつり」、2・3年スケート教室、4～6年スキー教室、年間通しての花いっぱい運動、地域講師と学ぶクラブ活動 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 山 辺 | わくわくタイム（計6回実施、地域から講師を招いて12～13講座を開講）、山辺特産ぶどう栽培（6年、地元JAの方に教えていただきながら、ワイン用ぶどうと食用ぶどうを栽培、姉妹学級の1年生と収穫を行う）、米作り（5年、こんな山辺にするじゃん会の皆様に教えていただく）、姉妹校交流（戦争時の学童疎開を縁に世田谷区立中里小学校と図工作品、メッセージの交換等を実施）、 | 6年 東京 千葉 | 5年 美ヶ原 | |

| 学校名 | 特 別 活 動 | 宿泊をとまなう行事 | | |
|-----|--|----------------|----------------------------------|-------------------|
| | 特色ある学校行事 | 旅 行 | キャンプ | 臨海学習他 |
| 今 井 | 全学年による松本養護学校との交流活動・福祉ひろばとの交流、今井四郎兼平に因んだ「兼平太鼓」の演奏、今井小学校学習公園での全校マラソン大会、道の駅「今井恵の里」体験農場での5年米づくりと3年リンゴ栽培、中庭リンク（PTA作業で作成）での1・2・3年スケート学習 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 開 明 | 生活科や総合的な学習の時間充実のため、栽培活動や開明自然の森に関わる活動を実施。児童会を中心にしたあいさつ運動、読書読み聞かせの実施、大縄跳びや校内のコースを活用したマラソンへの取り組みによる体力づくり。 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 泊無し校 庭での飯 盒炊爨 | |
| 明 善 | 松本ろう学校・寿台養護学校との交流活動、福祉ひろばとの交流、寿財産区きずなの森での里山学習、米作り・野菜作りを通じた体験・食育学習、朝の一斉読書と読み聞かせ活動、地域講師を招いてのクラブ活動・昔の遊び交流 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 本 郷 | 本郷の活動（生活科・総合的な学習の時間）、福祉交流、森林体験学習、温泉体験学習、持久走大会、女鳥羽川自然観察、野菜作り（松本一本ネギ、大豆など）、10分間読書、読み聞かせボランティアによる読み聞かせ | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 二 子 | 連学年による活動、（1・2年 校歌を伝える会、2・3年 うさぎの飼育、3・4年 太鼓の引き継ぎ会）、全校による富士山マラソン児童会によるあいさつ運動、「お話あ・ん・と」の皆さんによる読み聞かせ、10分間読書、地域講師を招いてのクラブ活動 | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 並 柳 | 校内の畑での野菜作り（1～4年）、松本一本ねぎ栽培（4年）、大豆栽培と味噌作り体験（2年）、栽培活動、全校縦割り活動、児童会主催「並柳祭」、スクールバンド、陸上クラブ、PTAによるボランティア読み聞かせ（おはなしなみなみ）、地域ボランティア（給食・あいさつ運動・行事引率・託児など） | 6年 東京 | 5年 美ヶ原 | |
| 四 賀 | 耕地内の畑での栽培活動（1～6年）、地域の方々との米づくり体験学習（5年）、福祉ひろば交流、四賀デイサービスセンターぷくぷくの郷訪問（3・4年）、夢おはなしの会の皆さんによる読み聞かせ、そり・スキー教室（全校） | 6年 東京 千葉 | | 5年 南知多 日間賀島 |
| 安 曇 | 小中合同で行う運動会・音楽会・安曇タイム・走る会・安曇駅伝 ウェストン祭記念山行、ウェストン祭碑前祭参加・献花と合唱（4年～6年）、上高地学習（1～6年）、スキー教室（全校）、海洋教育（1～6年）、稲核菜栽培、養蚕体験（3年）、3校交流学习（各学年）、保育園交流（1、2、5年） | 6年 東京 | 5年乗鞍 いがやキ ャンプ場 | |
| 大野川 | わらびとり遠足、地域ゴミ拾い、乗鞍大野川町会合同運動会、鷹の渡り観察会、中学校文化祭「乗峰祭」・音楽会への参加、スキー教室、乗鞍まつり、信濃学園分室との交流、東京大学学生によるサマースクール、アルプホルンの演奏、和太鼓の演奏、アルペンスキー大会クロスカントリースキー大会、小中合同入学式卒業式、三校交流会 | 6年 東京 | 5年乗鞍 一の瀬 キャンプ 場 | |

| 学校名 | 特別活動 | 宿泊をとまなう行事 | | |
|-----|--|-----------|------------------------------|-------------------------|
| | 特色ある学校行事 | 旅行 | キャンプ | 臨海学習他 |
| 奈川 | わらび採り、ふるさと学習、地域清掃、音楽会（小・中合同）、三校交流、スキー学習（3回）、運動会（小・中地区合同開催）、パラスポーツ交流会、ワシ・タカの渡り観察、そば・えごまづくり、ラフティング体験 | 6年 東京 | 5年 乗鞍 一の瀬 キャンプ 場 | |
| 梓川 | りんご栽培（3年）米作りと「松香寮」を利用した野外体験学習（4年）栽培活動（全学級）「あずさっこまつり」（児童会主催）姉妹学級なかよし清掃（1・6年）、マラソンへの取り組み（全校）あずさ並木のつどい、 | 6年 東京 | | 5年 豊田 南知多 日間賀島 |
| 波田 | 「まつかぜタイム」（総合的な学習の時間）、全校一斉朝の学習の時間、アルミ缶回収活動、信濃学園分室との交流、ボランティアによる年間通しての「読み聞かせ」、全校マラソン、松を守る活動（松のこも巻き、松葉掃き） | 6年 東京 | | 5年 南知多 日間賀島 |

(2) 中学校

| 学校名 | 特別活動 | 宿泊をとまなう行事 | | | |
|-----|--|----------------------|----------------------------------|------------------|--------------------|
| | 特色ある学校行事 | 旅行 | キャンプ | 登山 | 臨海学習他 |
| 清水 | 全校奉仕活動（女鳥羽川清掃含む年2回）、父母と生徒の語る会（テーマを定めて）、立志式（2年）、七夕人形制作・おやき作り・やしょうま作りなど地域公民館との連携学習、消防団との合同防災訓練、校歌発表会、学年合唱発表会、生徒会座談会（年2回） | 3年 京都 奈良 | 1年 上高地 乗鞍岳 | | |
| 鎌田 | アルミ缶回収、ペットボトルキャップ回収（毎週金曜日）職場体験学習、宿泊体験学習、農業体験学習、KMDタイム（総合的な学習）での縦割り班による探究活動、しらかばの日（KMDタイムでの地域交流、音楽会） | 3年 京都 奈良 | 1年 高遠少年 自然の家 宿泊体験 学習 | | |
| 丸ノ内 | 学校公開週間（年4回実施）、学芸発表会、「地域」との連携をキーワードにした学年毎の総合的な学習の時間、日帰り乗鞍岳登山（2年）、職場体験学習（2年）、ペットボトルキャップ回収、校歌コンクール、大縄跳び大会、バレー・バスケットボールクラスマッチ、通年縦割り清掃環境整備作業（年3回）、松本城城西花壇花植え、ホームケアセンター訪問、 | 3年 奈良 京都 | 1年 上高地 | | |
| 旭町 | 松本盲学校・桐分校との交流活動、毎日の学年合唱、合唱を取り入れた卒業式、地域学習・東北信旅行・修学旅行と関連づけた平和学習、ごみ拾い登校、3年間を見通した進路学習 | 3年 京都 奈良 広島 | | 1年 乗鞍岳 上高地 | |
| 松島 | 親子綱引き大会、合唱コンクール、登校中ゴミ拾い活動、職場体験学習（2年）、清掃集会、全校地域奉仕作業、親子作業（1年）、コミュニティスクール運営委員と中学生の語る会、地区文化祭やおまつりへの参加 | 3年 京都 奈良 | 1年 乗鞍 上高地 | | 2年 戸狩農業 体験学習 |

| 学校名 | 特別活動 | 宿泊をとまなう行事 | | | |
|-----|---|----------------|-------------------------|----------------------|-------------------------------------|
| | 特色ある学校行事 | 旅行 | キャンプ | 登山 | 臨海学習他 |
| 高 綱 | 学校花壇（サルビア園）づくり、写生会（3年）、職場体験学習（2年）、地域との交流活動（生徒会企画）、PTA親子作業（1、2年）、高綱中生と語る会（生徒と地域の方の討論会） | 3年 京都 奈良 | 1年 上高地 | 1年 乗鞍岳 | |
| 菅 野 | りんご摘果体験（2年）、職場体験学習（2年）、未来予想図作り（1年キャリア学習）、縦割り清掃（各学期に設定）、歌声交換会、小運動会、全校交流企画、ひだまりの里訪問、松本保育園訪問（保育実習）、牛乳パック・エコキャップ収集、朝読書での読み聞かせ | 3年 京都 奈良 | 1年 富士見高原 | | 2年 高山学習 |
| 筑摩野 | 学校公開週間（毎月実施）、コミュニティスクールふたむら（地域の方との活動）、3年田川清掃、ちくわの会（保護者・地域の支援者による読み聞かせ）、学舎ちくまの（地域講師による放課後学習支援）、ラボちくまの（地域講師による放課後体づくり支援）、健康教育（地域講師・支援者による地域食材を使った餃子づくり）バレーボールクラスマッチ | 3年 京都 奈良 | 1年 国立信州 高速青少年自然の家 | | 2年 戸狩農業 体験宿泊 学習 |
| 山 辺 | 「山辺ドリーム大学」（「生花」・「お茶」等19学科を地域の皆様と生徒が共に学ぶ）、「全校ドリーム」（ぶどう栽培体験学習）、「学年ドリーム」（職場体験学習、進路指導）、学校花壇作り、アルミ缶・牛乳パック回収 | 3年 京都 奈良 | 1年 乗鞍上高地 | | 2年 高山旅行 |
| 開 成 | 2日間の職場体験学習（2年）、親子作業、開成タイム（地域での奉仕活動年2回実施）、地域との交流や地域の方々とかかわる学習、合唱を通しての学習、合唱コンクール、卒業式 | 3年 京都 奈良 | 1年 上高地 | 2年 乗鞍岳 | |
| 女鳥羽 | 自問教育（自問清掃、自問ノート、自問集会）、強歩大会 写生会、女鳥羽地域ボランティア活動、「スポーツサークル」（休み時間に行う全校スポーツ交流）、老人ホームとの福祉交流活動、職場体験学習 | 3年 京都 奈良 | | 1年 乗鞍岳 上高地 | 2年 高山旅行 |
| 明 善 | 地域に根ざした総合的な学習の時間「チャレンジめいぜん」（1年：交流学习、2年：職場体験学習、3年：福祉体験学習）、朝読書での本の読み聞かせ（つくしの会によるボランティア）、3地区公民館行事への参加・応援 | 3年 京都 奈良 | 1年 高速青少年自然の家 | | 2年 北信旅行 |
| 信 明 | 「おらがしんめい」運営委員会、地域出前講座、親子綱引き大会、信明オリエンテーション、いじめゼロ集会（年2回）、花壇作り歌声づくり、地域一斉清掃、こもれびの会（地域住民による読み聞かせ）キャリアアップin戸狩（2年） | 3年 京都 奈良 | 1年 高速青少年自然の家 | | 2年 キャリアアップ 戸狩農業 体験宿泊 学習 |
| 会 田 | 里山体験学習（学有林にかかわる活動）、車座集会、公共施設の清掃活動、デイサービスセンターとの交流、地域と共に行う四賀コンサート、まつもと子ども留学生受け入れ地域行事への参画・参加（四賀夏まつり・四賀一周駅伝等） | 3年 京都 奈良 | | 1年 燕岳 | |
| 安 曇 | 運動会・音楽会・安曇タイム・走る会・安曇駅伝（小学校中学校合同）奥穂高岳登山、ウェストン山行及びウェストン祭参加、松崎町訪問、スキー教室、三校交流、福祉施設訪問、ごみ出しボランティア | 3年 京都 奈良 | | 1・2年 奥穂高岳 （隔年） | 1・2年 静岡県松崎町訪問 （隔年） |

| 学校名 | 特 別 活 動 | 宿泊をとまなう行事 | | | |
|-----|--|----------------|------|----------------------------|-------------------------------|
| | 特色ある学校行事 | 旅 行 | キャンブ | 登 山 | 臨海学習他 |
| 大野川 | わらび採り、松崎町訪問交流、運動会（小・中学校・地域合同）音楽会（小・中学校・PTA合同）スキー教室（2回）、大阪教育大付属天王寺中学校との交流、乗鞍PR活動 小中合同入学式卒業式、三校交流、奥穂高岳登山（隔年） | 3年 京都 奈良 | | 1・2年 奥穂高岳 登山 （隔年） | 1・2年 松崎町訪 問交流 （隔年R2） |
| 奈 川 | わらび採り、ふるさと学習、地域清掃、学校花壇作り、音楽会（小・中合同）、三校交流、スキー学習（2回）、運動会（小・中地区合同開催）、パラスポーツ交流会 | 3年 京都 奈良 | | 1・2年 常念岳登 山 | |
| 梓 川 | りんごの摘果作業、梓荘訪問 各学級とボランティア委員会で奉仕作業や交流活動、加工トマトの収穫、アルミ缶回収、地域講師をまじえた輝きの時間、学校花壇づくり、全校トイレ縦割り清掃 | 3年 京都 奈良 | | 1年 乗鞍・ 上高地 | 2年 東北信旅 行 |
| 波 田 | 登校町キレ活動（毎月）、あいさつ運動（毎月）、谷浜水難慰霊式（7月）、職場体験学習（7月連続5日間）、ビン・アルミ缶回収（9月）、地域貢献活動（地域の清掃美化、地域での花壇作り、地域行事での奉仕活動、福祉施設訪問等 | 3年 京都 奈良 | | 1年 乗鞍・ 上高地 | |
| 鉢 盛 | 自転車通学生徒9割以上のため地域の方を講師に招いての交通安全教室、りんごの摘果作業、地域の福祉施設・老人介護施設・松本養護学校との交流、「学び合い」自主公開授業、3市村防災訓練、「いじめ追放宣言」に基づくいじめ追放集会、地域講師に学ぶ総合的な学習の時間 | 2年 京都 奈良 | | 1年 乗鞍・ 上高地 | |

(3) 幼稚園

| 園 名 | 特 別 活 動 |
|-----|---|
| 松 本 | 園外保育（自然に触れ社会体験をする）、栽培活動（野菜・草花等）、お茶会（挨拶や感謝の心を学ぶ会、年8回）、絵手紙教室、親子遠足（年1回）、誕生会（発表の場として）、夏まつり、園まつり（学習発表会・音楽会）、サッカー教室、運動会、季節の行事（七夕会、おたのしみ会、もちつき会、お別れ会等）、情操教育（観劇・音楽鑑賞・伝統の遊び）、近隣の小・中・高との交流、たんぼぼ広場（未就園児）、保育参加（保護者による絵本の読み聞かせ・保育体験） |
| 本 郷 | 園外保育（周りの自然に触れ社会体験をする）、野菜の栽培活動・サッカー教室・お茶会・親子遠足・保護者のサークル活動（おはなしサークル）によるお話の会・ひよこ教室（未就園児）誕生会・夕涼み会（夏祭り）・運動会・もちつき会・まゆだま作り・小動物の飼育・保育参加（絵本の読み聞かせ、保育体験）・情操教育（観劇・コンサート・こま）・小学校、近隣の保育園との交流・地域との交流活動（遊ぼう野球教室・親子陶芸教室・温泉体験） |
| 本郷南 | 園外保育（自然に触れる・社会体験をする）、花・野菜の栽培、おいも会、七夕まつり、もちつき会、かぜの子広場（未就園児）、近隣の保育園児小学生、お年寄りとの交流（地域との交流活動）、誕生会親子遠足、夏祭り、運動会、お楽しみ会、豆まき会、お別れ会、お茶会、親子陶芸教室、サッカー教室野球教室（地域の教育力を借りて）、保育参加（絵本読み聞かせ、保育体験）、情操教育（音楽鑑賞、観劇会、伝承遊び） |

7 各校の研究テーマ

(1) 小学校

| 学校名 | 研究の基本方針（学校研究テーマ） |
|-----|---|
| 開智 | 自分らしさを出し合う子ども |
| 源池 | 自ら課題を持ち、学びを広げていくことができる授業の創造 ～考えや思いを伝える・学んだことを伝える～ |
| 筑摩 | 「主体的・対話的で深い学び」をして3つの資質能力を身につけていく子どもを育む授業 |
| 旭町 | 一人ひとりの児童が、自己表現力を高めながら主体的に追究していく授業のあり方を探る |
| 田川 | 伝え合い、聞き合う、授業づくり |
| 鎌田 | 子どもたちがつながり合う学習を求めて～対話的な学びの視点を取り入れて～ |
| 清水 | 感じ、考え、響きあい、ひとりだちに向かう子ども |
| 島内 | 自ら考え、共に認め合いながら、学びを深める子ども |
| 中山 | 「人」「もの」「こと」の関わりの中で 考えを深めていく子ども ～自らのことばで表現するふり返りを大切に授業～ |
| 島立 | 自ら学び、共に学び合いながら、わかる喜びを実感できる子どもの育成 |
| 芝沢 | 共にかかわりあいながら自己表現し、問題を追究する子どもの育成 |
| 菅野 | 自ら考えをもち、対話したくなる授業づくり |
| 芳川 | 自分の願いをもち、友とかかわりながら学びを深める子ども |
| 寿 | 「わたしのことば」を紡ぎ出す授業づくり |
| 岡田 | 「考える力」「話す力」をのばす授業づくり ～進んで自分の考えを表現する児童の育成を目指して～ |
| 山辺 | 友と関わりながら自ら考え、学びをつなげる子どもの育成 |
| 今井 | 自ら課題を持ち、学びあう子どもたち |
| 開明 | 一人ひとりが学ぶ喜びを感じ、力をのばす授業のあり方 ～聞きあい、学びあう授業を通して～ |
| 明善 | 一人ひとりが「わかる」「できる」を感じられる授業づくり |
| 本郷 | ねがいをもち「人・もの・こと」と関わり追求していく子ども |
| 二子 | ともに関わりあいながら、自ら学び、自ら考える子どもの育成 |
| 並柳 | 自分の考えを伝え合う学習活動のあり方 |
| 四賀 | やる気をもって、友とかかわりながら、自信をつけていく子ども |
| 安曇 | 児童生徒が自ら課題を持ち、その解決のために思考できる授業の創造 |
| 大野川 | 小中併設、小規模校において友と関わりながら、高め合っていく1時間、1時間のあり方 |
| 奈川 | 学びをつなげ深める授業づくり |
| 梓川 | 「見方・考え方を働かせた「深い学び」の実現」 |
| 波田 | 自ら学び、高めあう子ども～言語活動の充実をめざして～ |

(2) 中学校

| 学校名 | 研究の基本方針（学校研究テーマ） |
|-----|--|
| 清水 | 自分の思いや考えを表現できる生徒の育成 ～協働的な学びから～ |
| 鎌田 | 多様な生徒に多様な学びの場を保障する学校 ～生徒に学びを委ねる授業づくり（授業のグランドデザイン化）～ |
| 丸ノ内 | 生徒が主体的・対話的に取り組む「協働的な学び」のあり方 |
| 旭町 | 学びの高まりや深まりが実感できる授業の創造 ～「対話的な学び」の実現～ |
| 松島 | 生徒一人一人の納得した明るい笑顔を求めて |

| | |
|-----|---|
| 高 綱 | 表現できる生徒、表現したくなる授業 ～学び合い、振り返り場面の設定～ |
| 菅 野 | 生徒の主体的な学びを求めて ～「なぜ」「どうして」を大切にした授業づくり～【3年次】 |
| 筑摩野 | 学びの連続性を生み出す教師 ～伝える・つなげる・次に生かす～ |
| 山 辺 | ※全校研究テーマは設けず、個人で研究テーマを設定し追及していく。 |
| 開 成 | 「対話を通して、意欲的・主体的に学ぶ生徒の育成」 ～「わかる・できる」姿をめざして～ |
| 女鳥羽 | 対話と協働を通して学びを深める学習 ～伝える力と聴く力を磨く～ |
| 明 善 | 主体的に学び共に育つ喜びがあふれる学校 ～わかる・できる・かかわる喜びが実感できる指導のあり方～ |
| 信 明 | 主体的な学び・対話的な学び・深い学び |
| 会 田 | 自ら考え、友とかかわりながら主体的に学び、自分の考えや思いを表現しようとする生徒の育成 |
| 安 曇 | 児童生徒が自ら課題を持ち、その解決のために思考できる授業の創造 |
| 大野川 | 小中併設、小規模校において友と関わりながら、高め合っていく1時間、1時間のあり方 |
| 奈 川 | 学びをつなげ深める授業づくり |
| 梓 川 | 自分なりの考えをもって、友と関わりながら学習を深めていく生徒の育成 |
| 波 田 | 自ら考え続ける生徒～教えられるから学ぶへの変革～ |
| 鉢 盛 | 学び合いながら確かな学力を身につけていく授業の創造 |

(3) 幼稚園

| | |
|-----|---|
| 学校名 | 研究の基本方針（学校研究テーマ） |
| 松 本 | 一人ひとりの自立と、クラスの育ちから支え合う保育の手立てはどうあったらよいか ～子ども理解と、主体的にかかわれる環境づくり～ |
| 本 郷 | 意欲的、主体的に遊ぶ子どもの姿を願う環境構成はどうあったらよいか ～子どもの思い『今、どんな気持ち？』を見とり、保育を実践する～ |
| 本郷南 | 「思いを出し合いながら夢中で遊び、満足感を味わうための環境構成や保育者の配慮はどうあったらよいか」 |

8 中学校卒業者の進路状況（令和元年度）

| 校名 | 卒業生 | | | 進学者 | | | 就職者 | | | 就職・進学者 | | | 家居 | | | 左記以外 | | |
|------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|---|---|--------|---|---|----|----|---|------|---|---|
| | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 |
| 総数 | 1,921 | 996 | 925 | 1,900 | 983 | 917 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 13 | 6 | 2 | 0 | 2 |
| 清水中 | 111 | 50 | 61 | 110 | 50 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 鎌田中 | 157 | 95 | 62 | 154 | 93 | 61 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 丸ノ内中 | 76 | 37 | 39 | 75 | 37 | 38 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 旭町中 | 109 | 39 | 70 | 106 | 39 | 67 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 松島中 | 116 | 64 | 52 | 114 | 62 | 52 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 高綱中 | 118 | 62 | 56 | 118 | 62 | 56 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 菅野中 | 133 | 80 | 53 | 131 | 78 | 53 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 筑摩野中 | 247 | 120 | 127 | 245 | 119 | 126 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 山辺中 | 107 | 54 | 53 | 106 | 53 | 53 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 開成中 | 116 | 54 | 62 | 114 | 53 | 61 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 女鳥羽中 | 114 | 65 | 49 | 112 | 63 | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 明善中 | 81 | 47 | 34 | 81 | 47 | 34 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 信明中 | 106 | 45 | 61 | 105 | 44 | 61 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会田中 | 20 | 14 | 6 | 20 | 14 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 安曇中 | 7 | 4 | 3 | 7 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大野川中 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 奈川中 | 8 | 6 | 2 | 8 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 梓川中 | 149 | 85 | 64 | 149 | 85 | 64 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 波田中 | 145 | 74 | 71 | 144 | 73 | 71 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鉢盛中 | 149 | 80 | 69 | 148 | 79 | 69 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |

資料：学校指導課

（注）総数に鉢盛中学校は含まない

中学校卒業者の就職状況（令和元年度）

| | 計 | 男 | 女 |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 卒業生総数 | 1,921 (149) | 996 (80) | 925 (69) |
| 就職者総数 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) |
| 就職率 (%) | 0.00% 0.00% | 0.00% 0.00% | 0.00% 0.00% |
| 第一次産業 | | | |
| (県内) | | | |
| (県外) | | | |
| 第二次産業 | | | |
| (県内) | | | |
| (県外) | | | |
| 第三次産業 | | | |
| (県内) | | | |
| (県外) | | | |
| 上記以外のもの | | | |
| (県内) | | | |
| (県外) | | | |

資料：学校指導課

（注）総数に鉢盛中学校は含まない。（）内：鉢盛中学校就職状況

9 学校保健

(1) 児童生徒の体位（令和元年度）

| 区 分 | | 身長 (cm) | | 体重 (kg) | |
|-------------|---|---------|-------|---------|------|
| | | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 6才 (小1) | 市 | 116.2 | 115.0 | 21.1 | 20.6 |
| | 県 | 116.4 | 115.4 | 21.3 | 20.7 |
| 7才 (小2) | 市 | 122.1 | 121.4 | 23.8 | 23.4 |
| | 県 | 122.2 | 121.3 | 23.9 | 23.3 |
| 8才 (小3) | 市 | 127.7 | 126.8 | 26.7 | 26.1 |
| | 県 | 127.9 | 127.1 | 27.1 | 26.2 |
| 9才 (小4) | 市 | 133.0 | 133.1 | 30.1 | 29.8 |
| | 県 | 133.2 | 133.1 | 30.4 | 29.7 |
| 10才 (小5) | 市 | 138.5 | 139.3 | 33.7 | 33.4 |
| | 県 | 138.5 | 139.6 | 33.8 | 33.6 |
| 11才 (小6) | 市 | 144.7 | 146.1 | 38.0 | 38.2 |
| | 県 | 144.8 | 146.1 | 38.3 | 38.3 |
| 12才 (中1) | 市 | 152.0 | 151.1 | 43.5 | 42.8 |
| | 県 | 152.4 | 151.5 | 44.0 | 43.6 |
| 13才 (中2) | 市 | 159.1 | 154.3 | 48.2 | 47.0 |
| | 県 | 159.7 | 154.6 | 49.1 | 47.2 |
| 14才 (中3) | 市 | 165.3 | 155.8 | 53.3 | 49.4 |
| | 県 | 165.0 | 156.2 | 53.8 | 49.8 |

資料：学校教育課

※ 市は松本市、県は長野県の平均

(2) 長期欠席児童生徒数（30日以上欠席）

| 項 目 | 区 分 | H26 | | H27 | | H28 | | H29 | | H30 | |
|-------|-----|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|
| | | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 病 気 | 小学校 | 26 | 0.2% | 22 | 0.2% | 12 | 0.1% | 20 | 0.2% | 24 | 0.2% |
| | 中学校 | 49 | 0.8% | 49 | 0.8% | 60 | 1.0% | 54 | 0.9% | 56 | 1.0% |
| 経済的理由 | 小学校 | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — |
| | 中学校 | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — | 0 | — |
| 不 登 校 | 小学校 | 75 | 0.6% | 88 | 0.7% | 87 | 0.7% | 121 | 1.0% | 159 | 1.3% |
| | 中学校 | 212 | 3.3% | 235 | 3.7% | 242 | 3.9% | 258 | 4.3% | 279 | 4.8% |
| そ の 他 | 小学校 | 39 | 0.3% | 31 | 0.2% | 39 | 0.3% | 25 | 0.2% | 30 | 0.2% |
| | 中学校 | 20 | 0.3% | 14 | 0.2% | 16 | 0.3% | 11 | 0.2% | 0 | — |
| 合 計 | 小学校 | 140 | 1.1% | 141 | 1.1% | 138 | 1.1% | 166 | 1.3% | 213 | 1.7% |
| | 中学校 | 281 | 4.4% | 298 | 4.6% | 318 | 5.2% | 323 | 5.4% | 335 | 5.7% |

資料：学校指導課

※ %欄は、全児童生徒数に占める割合を小数点以下2桁で四捨五入したもの

※ 令和元年度数値は要覧作成時未確定

(3) 令和元年度不就学児童生徒数

| | 就学免除 | 就学猶子 |
|-----|------|------|
| 小学校 | 0 | 3 |
| 中学校 | 0 | 2 |

資料：学校教育課

10 学 校 施 設

(1) 校地校舍保有面積 (R 2. 5. 1)

| 区 分 | 学 校 名 | 一 般 校 舎 | | | | | 屋 内 運 動 場 | | | | |
|-------------|-------------|---------|--------------|-------|----------------|----------------|-----------|-------------|-------|-------------|----------------|
| | | R | S | W | 計 | り一 面人 積当 | R | S | W | 計 | り一 面人 積当 |
| 小 学 校 | 総計 | 141,576 | 5,062 | 166 | 146,804 | 12.11 | 4,565 | 22,633 | 1,050 | 28,248 | 2.33 |
| | 開智 | 5,858 | 32 | | 5,890 | 9.85 | | | 1,050 | 1,050 | 1.76 |
| | 源池 | 4,355 | | | 4,355 | 16.01 | | 1,010 | | 1,010 | 3.71 |
| | 筑摩 | 5,634 | 10 | | 5,644 | 15.25 | | 1,010 | | 1,010 | 2.73 |
| | 旭町 | 6,430 | | | 6,430 | 16.92 | | 1,017 | | 1,017 | 2.68 |
| | 田川 | 6,320 | | | 6,320 | 21.72 | 133 | 895 | | 1,028 | 3.53 |
| | 鎌田 | 6,686 | 318 | | 7,004 | 7.8 | | 1,060 | | 1,060 | 1.18 |
| | 清島 | 5,888 | 62 | | 5,950 | 10.21 | | 1,009 | | 1,009 | 1.73 |
| | 島内 | 6,801 | 259 | | 7,060 | 9.35 | | 1,066 | | 1,066 | 1.41 |
| | 中山 | 3,442 | | | 3,442 | 33.75 | | 1,010 | | 1,010 | 9.9 |
| | 中島 | 4,397 | 16 | | 4,413 | 13.88 | | 1,050 | | 1,050 | 3.3 |
| | 芝沢 | 4,294 | 63 | 53 | 4,410 | 9.91 | | 1,048 | | 1,048 | 2.36 |
| | 菅野 | 6,136 | 230 | | 6,366 | 10.15 | | 975 | | 975 | 1.56 |
| | 芳川 | 7,498 | 392 | | 7,890 | 10.3 | | 1,032 | | 1,032 | 1.35 |
| | 寿 | 6,579 | 552 | | 7,131 | 9.96 | | 1,155 | | 1,155 | 1.61 |
| | 岡山 | 3,839 | | | 3,839 | 10.72 | | 1,010 | | 1,010 | 2.82 |
| | 山辺 (美ヶ原) | 6,234 | 259 (201) | | 6,493 (201) | 10.93 (98) | | 980 (98) | | 980 (98) | 1.65 |
| | 今井 | 3,174 | 225 | | 3,399 | 23.6 | | 1,010 | | 1,010 | 7.01 |
| | 開明 | 6,916 | 17 | | 6,933 | 10.82 | | 1,002 | | 1,002 | 1.56 |
| | 明善 | 5,735 | 987 | | 6,722 | 15.6 | | 1,096 | | 1,096 | 2.54 |
| 本郷 | 4,666 | 27 | 40 | 4,733 | 14.98 | | 1,050 | | 1,050 | 3.32 | |
| 二子 | 4,637 | 56 | | 4,693 | 17.91 | | 1,064 | | 1,064 | 4.06 | |
| 並柳 | 4,744 | 335 | | 5,079 | 13.99 | | 1,010 | | 1,010 | 2.78 | |
| 四賀 | 3,009 | 9 | | 3,018 | 25.36 | | 1,074 | | 1,074 | 9.03 | |
| 安曇 | 1,948 | 18 | 73 | 2,039 | 101.95 | 463 | | | 463 | 23.15 | |
| 大野 | 2,125 | | | 2,125 | 96.59 | 258 | | | 258 | 11.73 | |
| 奈川 | 1,514 | 57 | | 1,571 | 92.41 | 442 | | | 442 | 26 | |
| 梓川 | 6,345 | 901 | | 7,246 | 8.57 | 1,413 | | | 1,413 | 1.67 | |
| 波田 | 6,372 | 237 | | 6,609 | 7.59 | 1,856 | | | 1,856 | 2.13 | |
| 中 学 校 | 総計 | 94,465 | 1,678 | 1,410 | 97,553 | 16.61 | 2,987 | 18,083 | | 21,070 | 3.59 |
| | 清鎌 | 4,923 | | 1,153 | 6,076 | 16.6 | | 1,220 | | 1,220 | 3.33 |
| | 丸ノ内 | 7,213 | 263 | | 7,213 | 15.03 | | 1,073 | | 1,073 | 2.24 |
| | 旭町 | 5,125 | | | 5,388 | 22.64 | | 1,209 | | 1,209 | 5.08 |
| | 松島 | 5,679 | | | 5,679 | 17.47 | | 1,300 | | 1,300 | 4 |
| | 高綱 | 5,411 | 51 | | 5,462 | 14.72 | | 1,220 | | 1,220 | 3.29 |
| | 菅野 | 4,647 | 268 | | 4,915 | 13.61 | | 1,010 | | 1,010 | 2.8 |
| | 筑摩 | 5,872 | 198 | | 6,070 | 13.11 | | 1,660 | | 1,660 | 3.59 |
| | 山辺 | 7,395 | | | 7,395 | 10.33 | | 1,498 | | 1,498 | 2.09 |
| | 山成 | 4,509 | 104 | | 4,613 | 14.02 | | 1,010 | | 1,010 | 3.07 |
| | 開成 | 5,582 | 201 | 14 | 5,797 | 16.28 | | 1,220 | | 1,220 | 3.43 |
| | 女鳥 | 5,290 | 68 | | 5,358 | 16.29 | | 1,010 | | 1,010 | 3.07 |
| | 明善 | 4,885 | 237 | | 5,122 | 24.39 | | 1,010 | | 1,010 | 4.81 |
| | 信明 | 5,367 | 84 | | 5,451 | 17.03 | | 1,010 | | 1,010 | 3.16 |
| | 会田 | 4,438 | | | 4,438 | 65.26 | | 1,296 | | 1,296 | 19.06 |
| 安曇 | 1,109 | | | 1,109 | 79.21 | 383 | | | 383 | 27.36 | |
| 大野 | 2,974 | 64 | | 3,038 | 506.33 | 13 | 949 | | 962 | 160.33 | |
| 奈川 | 1,273 | 10 | | 1,283 | 256.6 | | 388 | | 388 | 77.6 | |
| 梓川 | 6,046 | | 243 | 6,289 | 13.32 | 1,219 | | | 1,219 | 2.58 | |
| 波田 | 6,727 | 130 | | 6,857 | 15.41 | 1,372 | | | 1,372 | 3.08 | |
| 鉢盛 | 6,786 | 123 | | 6,909 | 15.88 | 133 | 1,553 | | 1,686 | 2.93 | |
| 幼 稚 園 | 総計 | 1,055 | 1,146 | 8 | 2,209 | 12.01 | | | | | |
| | 松本 | 636 | 328 | 8 | 972 | 15.43 | | | | | |
| | 本郷 | 419 | 195 | | 614 | 10.23 | | | | | |
| | 本郷南 | | 623 | | 623 | 10.21 | | | | | |

資料：学校教育課

凡例：(R) 鉄筋コンクリート (S) 鉄筋その他造 (W) 木造

※ 本表は公立学校施設台帳作成提要に基づき作成

※ 美ヶ原分校の面積は総計に含まない

単位：m²

| 校 | | | 地 | | | 学 校 名 |
|------------------|-----------------------|----------------------------|-------------|-------------|----------------------------|-------------|
| 校 舎 敷 地 | 動 屋 外 場 運 | そ 実 の 習 他 地 | 総 面 積 | 借 用 地 | り 一 面 人 積 当 | |
| 347,907 | 310,794 | 25,469 | 684,170 | 3,940 | 57 | 総計 |
| 12,336 | 10,599 | | 22,935 | | 38 | 開智 |
| 9,458 | 9,061 | 91 | 18,610 | | 68 | 源池 |
| 9,856 | 14,623 | 819 | 25,298 | | 68 | 筑摩 |
| 10,480 | 6,399 | 353 | 17,232 | | 45 | 旭町 |
| 8,395 | 6,435 | | 14,830 | | 51 | 田川 |
| 12,461 | 4,916 | | 17,377 | | 19 | 鎌田 |
| 7,876 | 8,624 | 350 | 16,850 | | 29 | 清内 |
| 14,878 | 9,717 | | 24,595 | | 33 | 島水 |
| 7,520 | 11,064 | 198 | 18,782 | 2,478 | 208 | 中山 |
| 11,584 | 12,797 | 496 | 24,877 | | 78 | 島立 |
| 13,071 | 18,689 | 1,152 | 32,912 | | 74 | 芝沢 |
| 15,864 | 15,024 | 114 | 31,002 | | 49 | 菅野 |
| 18,559 | 13,920 | | 32,479 | | 42 | 芳川 |
| 12,772 | 11,396 | 1,135 | 25,303 | | 35 | 寿 |
| 12,726 | 7,722 | | 20,448 | | 57 | 岡田 |
| 17,026 | 12,872 | 2,304 | 32,202 | | 54 | 山辺 |
| (1,319) | (1,630) | | (2,949) | | | (美ヶ原) |
| 10,263 | 14,360 | 5,862 | 30,485 | | 212 | 今井 |
| 16,965 | 10,868 | 207 | 28,040 | | 44 | 開明 |
| 17,142 | 17,448 | | 34,590 | | 80 | 明善 |
| 8,911 | 11,210 | 685 | 20,806 | | 66 | 本郷 |
| 10,102 | 15,920 | | 26,022 | | 99 | 二子 |
| 9,487 | 14,161 | 1,360 | 25,008 | | 69 | 並柳 |
| 11,040 | 8,197 | | 19,237 | | 162 | 四賀 |
| 2,956 | 8,896 | 636 | 12,488 | | 624 | 安曇 |
| 12,078 | | 1,625 | 13,703 | | 623 | 野川 |
| 5,300 | 10,176 | 3,318 | 18,794 | 327 | 1,125 | 奈川 |
| 22,452 | 14,973 | 955 | 38,380 | 1,135 | 47 | 梓川 |
| 26,349 | 10,727 | 3,809 | 40,885 | | 47 | 波田 |
| 223,416 | 250,060 | 51,158 | 524,634 | 7,911 | 91 | 総計 |
| 14,694 | 11,099 | 200 | 25,993 | | 71 | 清水 |
| 11,387 | 13,294 | | 24,681 | | 51 | 鎌田 |
| 12,048 | 12,040 | 233 | 24,321 | | 102 | 丸ノ内 |
| 20,155 | 23,058 | | 43,213 | | 133 | 旭町 |
| 10,950 | 13,259 | 821 | 25,030 | 2,378 | 74 | 松島 |
| 12,902 | 16,448 | | 29,350 | | 81 | 高綱 |
| 14,595 | 17,470 | 1,230 | 33,295 | 192 | 72 | 菅野 |
| 13,240 | 25,583 | | 38,823 | 4,971 | 61 | 筑摩 |
| 11,479 | 13,489 | 196 | 25,164 | | 76 | 山辺 |
| 10,407 | 19,385 | 12,503 | 42,295 | | 119 | 開成 |
| 10,147 | 10,207 | 397 | 20,751 | | 63 | 女鳥 |
| 17,487 | 12,190 | | 29,677 | | 141 | 明善 |
| 11,462 | 14,411 | 1,570 | 27,443 | | 86 | 信明 |
| 9,365 | 15,440 | 26,395 | 51,200 | | 753 | 会田 |
| 4,155 | | 636 | 4,791 | | 342 | 安曇 |
| 8,161 | 8,088 | 1,131 | 17,380 | | 2,897 | 大野 |
| 4,700 | 1,300 | 1,380 | 7,380 | 370 | 1,550 | 奈川 |
| 16,376 | 11,703 | | 28,079 | | 59 | 梓川 |
| 9,706 | 11,596 | 4,466 | 25,768 | | 58 | 波田 |
| 24,482 | 20,191 | 4,200 | 48,873 | | 112 | 鉢盛 |
| 4,416 | 2,078 | 317 | 6,811 | 2,509 | 51 | 総計 |
| 2,912 | 1,052 | | 3,964 | | 63 | 松本 |
| 1,504 | 1,026 | 317 | 2,847 | | 47 | 本郷 |
| | | | | 2,509 | 41 | 本郷南 |

(2) 教室及びその他の室数 (R2. 5. 1)

| 区分 | 学校名 | 普通教室 | 特別教室 | | | | | | | | | | | 多目的 | 校長室 | 事務室 | 職員室 | 応接室 | 会議室 |
|-----|-----|------|------|----|----|----|----|-------------|-------------|--------|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | 理科 | 音楽 | 図工 | 技術 | 家庭 | コンピュ ーター | 視 聴 覚 | 図 書 | 生活 科 室 | 特別 活 動 | 教育 相 談 | | | | | | |
| 小学校 | 総計 | 530 | 43 | 45 | 26 | 0 | 34 | 26 | 23 | 32 | 9 | 49 | 28 | 17 | 26 | 32 | 17 | | |
| | 開智 | 24 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | | 2 | 1 | 3 | 1 | 1 | | | |
| | 源池 | 16 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | 3 | 1 | 3 | 1 | 1 | | | |
| | 筑摩 | 16 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | 3 | 2 | | 1 | 1 | 3 | | |
| | 旭町 | 17 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 田鎌 | 15 | 1 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 4 | 1 | 1 | 1 | | |
| | 清水 | 35 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | | |
| | 島内 | 22 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | | 1 | 1 | | | |
| | 中山 | 26 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | |
| | 立山 | 8 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | |
| | 沢立 | 16 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 野川 | 18 | 2 | 2 | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | 1 | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 菅野 | 24 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 2 | | 4 | 1 | | 1 | 2 | 1 | | |
| | 寿川 | 30 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | | |
| | 田辺 | 29 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 2 | 1 | 1 | | | |
| | 山辺 | 15 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | |
| | 美ヶ原 | 3 | | | | | | | | | | | 2 | | | | | | |
| | 井原 | 24 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | | 1 | 1 | | | |
| | 今開 | 8 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | | | |
| | 明善 | 27 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | | 1 | 2 | 2 | | |
| 本郷 | 19 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| 二並 | 15 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | |
| 柳賀 | 15 | 1 | 1 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | |
| 安曇 | 16 | 2 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| 野川 | 8 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 2 | | | |
| 奈川 | 6 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| 梓波 | 6 | | 1 | | | | | | | | | 1 | | | | 1 | | | |
| 波田 | 33 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 1 | 2 | 1 | | | |
| | 32 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| 中学校 | 総計 | 244 | 37 | 26 | 21 | 32 | 39 | 20 | 12 | 18 | 2 | 25 | 40 | 12 | 19 | 23 | 17 | | |
| | 清鎌 | 15 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 3 | 3 | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 丸内 | 18 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 3 | 1 | 1 | 2 | 1 | | |
| | 旭町 | 10 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 2 | | 1 | 1 | 2 | | |
| | 桐分 | 13 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | |
| | 島高 | 14 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 1 | | | |
| | 網野 | 14 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 菅野 | 16 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 筑山 | 25 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 4 | | 1 | 1 | 1 | | |
| | 山辺 | 11 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | |
| | 開成 | 16 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 | 2 | | |
| | 女羽 | 14 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | | |
| | あさ | 2 | 1 | | | | | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | | | | | |
| | 明善 | 10 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | | | |
| | 信会 | 13 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | 3 | 1 | 1 | | | |
| | 安曇 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | | | |
| | 野川 | 3 | | | | | | 2 | 1 | | | | | | | | | | |
| | 奈川 | 3 | 2 | | 1 | 1 | 2 | 1 | | 1 | | | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | | |
| | 梓波 | 3 | 1 | | | | | 2 | | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 波田 | 19 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | 2 | | 1 | 2 | 1 | | |
| 松原 | 16 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 2 | 1 | | | |
| 分校 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | | |
| 鉢盛 | 18 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | | | | |
| 幼稚園 | 総計 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 1 | | |
| | 本郷 | 7 | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 | | | |
| | 本郷南 | 4 | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 | | | |
| | 4 | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | | | |

資料：学校教育課

- (注) 1 中学校計には旭町中学校桐分校、鉢盛中学校は含まない
(注) 2 更衣室、便所及びコンテナ室は室数に含めない
(注) 3 幼稚園の多目的は遊戯室を示す
(注) 4 安曇・大野川・奈川の小中併設校では共用している室がある

| 保健室 | 放送室 | 教材室 | 資料室 | 準備室 | 学習室 | その他 | 計 | 学校名 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|----|----------------------|
| 28 | 28 | 28 | 102 | 39 | 25 | 1,187 | 計 | 智池摩町川田水内山立沢野川 |
| 1 | 1 | 1 | 5 | | | | 50 | 開源 |
| 1 | 1 | | 3 | | 2 | | 38 | 旭 |
| 1 | 1 | | 5 | 5 | 1 | | 48 | 田鎌 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 6 | 2 | | 45 | 清島 |
| 1 | 1 | 1 | 5 | 1 | | | 44 | 中島 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 2 | | | 59 | 島菅 |
| 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | | 1 | 46 | 菅芳 |
| 1 | 1 | 3 | 4 | 2 | | | 56 | 岡あ |
| 1 | 1 | 1 | 3 | 3 | | | 31 | 山(美ヶ原) |
| 1 | 1 | 1 | 4 | | 1 | | 36 | 今開 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | | 1 | | 39 | 明本 |
| 1 | 1 | 1 | 5 | | | | 50 | 二並 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 2 | | | 56 | 四安 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 2 | | 1 | 57 | 賀曇 |
| 1 | 1 | 3 | 4 | 2 | | | 37 | 野 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | | 4 | | 6 | 川 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | | 1 | | 47 | 川 |
| 1 | 1 | 1 | 3 | 4 | | | 4 | 田 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 4 | 1 | | 28 | 井明 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | | 1 | 57 | 善郷 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | 6 | | 1 | 48 | 子柳 |
| 1 | 1 | 2 | 4 | | 3 | | 42 | 川 |
| 1 | 1 | 2 | 4 | 4 | | | 36 | 川 |
| 1 | 1 | 1 | 2 | | 4 | | 42 | 田 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | | | 4 | 26 | 松原分校 |
| 1 | 1 | 1 | 2 | | | | 19 | 野 |
| 1 | 1 | 3 | 2 | | | 1 | 20 | 野 |
| 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 14 | 梓波 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | | | 1 | 52 | 松原分校 |
| 1 | 1 | 1 | 4 | | | | 54 | 盛 |
| 保 | 放 | 教 | 資 | 準 | 学 | そ | 計 | 学校名 |
| 健 | 送 | 材 | 料 | 備 | 習 | の | 計 | 学校名 |
| 室 | 室 | 室 | 室 | 室 | 室 | 他 | 計 | 学校名 |
| 18 | 17 | 6 | 152 | 25 | 20 | 824 | 計 | 水田内町校島網野野辺成羽ひ善明田曇川川田 |
| 1 | 1 | | 11 | | 1 | 49 | 清 | ノ |
| 1 | 1 | | 11 | | 6 | 58 | 鎌 | 分 |
| 1 | 1 | | 7 | | 2 | 41 | 旭 | 摩 |
| 1 | 1 | | 8 | 3 | 1 | 45 | 桐 | 鳥 |
| | | | | (2) | | (6) | 松 | さ |
| 1 | 1 | | 8 | 4 | 1 | 46 | 高 | 野 |
| 1 | 1 | | 9 | | | 41 | 菅 | 野 |
| 1 | 1 | | 9 | 2 | | 47 | 筑 | 野 |
| 1 | 1 | | 9 | 3 | | 61 | 山 | 野 |
| 1 | 1 | | 7 | | | 36 | 開 | 野 |
| 1 | 1 | | 11 | 1 | 1 | 52 | 女 | 野 |
| 1 | 1 | | 7 | | | 43 | あ | 野 |
| | | | | 1 | | 7 | 明 | 野 |
| 1 | 1 | | 8 | 4 | 1 | 42 | 信 | 野 |
| 1 | 1 | 4 | 7 | 1 | 1 | 48 | 会 | 野 |
| 1 | 1 | | 10 | 3 | | 36 | 安 | 野 |
| 1 | 1 | | 2 | | 2 | 13 | 大 | 野 |
| | | 1 | 4 | | 1 | 22 | 奈 | 野 |
| | | | 4 | | | 16 | 梓 | 野 |
| 1 | 1 | | 9 | 1 | | 49 | 波 | 野 |
| 1 | 1 | | 10 | 2 | 2 | 50 | 松 | 野 |
| 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 22 | 原 | 野 |
| 1 | 1 | | 10 | 3 | | 54 | 鉢 | 野 |
| 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 28 | 計 | 盛 |
| 1 | | | | | 1 | 11 | 松 | 本 |
| 1 | | | | | 1 | 8 | 本 | 郷 |
| 1 | | | | | 1 | 9 | 本 | 南 |

(3) 小・中学校水泳プール設置状況 (R 2. 5. 1)

| 区分 | 学校名 | 設置年月日 | 水槽規格 (単位㎡) | 付帯設備・備考 (※洗眼、シャワー、浄化装置、上水道は全学校に付帯) |
|-------------|-------|---|--|--|
| 小 学 校 | 開智小学校 | 昭40.7 | 0.90 0.60 25X15.4X1.10 14X 6X0.80 | 更衣室、便所、足洗場 |
| | 源池小学校 | 平元.11 | 1.15 25X 13X1.25 10X 6X0.60 | |
| | 筑摩小学校 | 平25.3 | 1.00 0.60 25X 12X1.20 10X 10X0.70 | |
| | 旭町小学校 | 昭36.7 | 1.00 25X 10X1.25 10X 5X0.70 | (平4 本体改修) (平2 2 本体改修) |
| | 田川小学校 | 平14.3 | 1.20 0.70 25X 10X1.30 8X 10X0.80 | |
| | 鎌田小学校 | 平27.6 | 0.90 0.60 25X11.6X1.10 8X 10X0.70 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 清水小学校 | 平13.3 | 1.20 0.70 25X 13X1.30 10X7.5X0.80 | |
| | 島内小学校 | 平2.7 | 1.20 0.70 25X 13X1.30 13X 7X0.80 | 更衣室、便所 |
| | 中山小学校 | 平8.1 | 1.20 0.70 25X 13X1.30 10X7.5X0.80 | 更衣室、便所 |
| | 島立小学校 | 平4.7 | 1.20 0.65 25X 13X1.30 15X 5X0.75 | 更衣室 |
| | 菅野小学校 | 平29.3 | 0.90 0.60 25X13.6X1.10 12X 10X0.70 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 芝沢小学校 | 昭48.8 | 1.10 0.60 25X11.8X1.20 10X 8X0.70 | (平2 本体改修) |
| | 寿 小学校 | 平24.6 | 0.90 0.60 25X13.6X1.10 12X10X0.70 | |
| | 岡田小学校 | 平10.7 | 1.20 0.70 25X 13X1.30 10X7.5X0.80 | 便所 |
| | 今井小学校 | 昭52.5 | 1.20 25X13.5X1.25 13X 9X0.70 | (平2 5 設備改修) |
| | 開明小学校 | 昭46.7 | 0.85 0.50 25X11.8X0.95 8X 10X0.55 | (平2 6 本体改修) (平2 9 設備改修) |
| | 芳川小学校 | 昭50.4 | 1.20 0.70 25X13.6X1.30 13.6X 5X0.80 | (平2 7 本体改修) |
| | 山辺小学校 | 昭50.4 | 1.00 0.65 25X13.6X1.15 15X4.5X0.70 | 更衣室、便所 (平2 3 設備改修) |
| | 本郷小学校 | 平9.3 | 1.20 0.70 25X 13X1.30 12.5X 6X0.80 | |
| | 明善小学校 | 昭49.7 | 1.25 0.50 25X13.6X1.45 14X 8X0.55 | (平2 5 本体改修) |
| | 二子小学校 | 昭54.7 | 1.10 0.60 25X13.6X1.25 12X 10X0.70 | 更衣室、便所 (平2 9 設備改修) |
| | 並柳小学校 | 昭58.7 | 1.15 0.75 25X 13X1.25 13X 7X0.80 | 更衣室、便所 |
| | 四賀小学校 | 平25.4 | 0.90 0.60 25X 13X1.20 10X7.5X0.70 | 更衣室、便所 |
| | 安曇小学校 | 平9.8 | 1.10 25X10.6X1.30 25X2.5X0.70 | 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、 電話、温水器、拡声機器、インターホン、暖房機 器 可動式上屋 |
| 大野川小学校 | 平8.8 | 1.10 25X14.3X1.30 25X2.5X0.70 | 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、 電話、温水器、拡声機器、インターホン、暖房機 器、可動式上屋 | |
| 奈川小学校 | 昭60.6 | 1.00 0.50 25X 10X1.20 10X 6X0.65 | 更衣室、便所 | |
| 梓川小学校 | 昭48.4 | 0.90 0.60 25X12.6X1.20 12.6X7.5X0.80 | 更衣室、便所 (H 2 4 本体改修) | |
| 波田小学校 | 昭60.7 | 1.00 0.60 25X 14X1.20 20X 13X0.80 | 更衣室、便所 (H 2 4 本体改修) | |

| 区分 | 学校名 | 設置年月日 | 水槽規格(単位m ³) | 付帯設備・備考 (※洗眼、シャワー、浄化装置、上水道は全学校に付帯) |
|-------------|--------|---------------------|-------------------------|---|
| 中 学 校 | 清水中学校 | 令元.3 | 1.10 25X 15X1.30 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 鎌田中学校 | 平15.3 | 1.20 25X 15X1.40 | 更衣室、便所 |
| | 丸ノ内中学校 | 平14.3 | 1.20 25X 15X1.40 | 更衣室、便所 |
| | 旭町中学校 | 平12.2 | 1.20 25X 15X1.40 | 更衣室、便所 |
| | 松島中学校 | 平9.6 | 1.20 25X 15X1.40 | 更衣室 |
| | 高綱中学校 | 平17.3 | 1.20 25X 15X1.45 | 更衣室 |
| | 菅野中学校 | 平18.3 | 1.20 25X 15X1.40 | 便所 |
| | 筑摩野中学校 | 平30.3 | 1.10 25X15.0X1.30 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 山辺中学校 | 昭36.8 | 25X11.8X1.15 | 更衣室、便所(平23本体改修) |
| | 開成中学校 | 平7.7 | 1.30 25X 15X1.40 | 更衣室、便所 |
| | 女鳥羽中学校 | 平3.9 | 1.10 25X 15X1.40 | |
| | 明善中学校 | 昭54.8 | 1.30 25X 15X1.40 | 更衣室、便所(平22本体改修) (平成28設備改修) |
| | 信明中学校 | 昭60.7 | 1.10 25X 15X1.40 | 更衣室、便所 |
| | 会田中学校 | | | |
| | 安曇中学校 | 平9.8 | 1.10 25X10.6X1.30 | 25X2.5X0.70 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、 電話、温水器、拡声機器、インターホン、暖房機 器、可動式上屋 |
| | 大野川中学校 | 平8.8 | 1.10 25X14.3X1.30 | 25X2.5X0.70 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、 電話、温水器、拡声機器、インターホン、暖房機 器、可動式上屋 |
| | 奈川中学校 | 昭60.6 | 1.00 25X 10X1.20 | 0.50 10X 6X0.65 更衣室、便所 |
| | 梓川中学校 | 昭37.7 | 1.10 25X 15X1.30 | 洗体槽(平8改修)更衣室、便所 |
| 波田中学校 | 昭61.7 | 1.00 50X 17X1.20 | 更衣室、便所(平28本体改修) | |
| 鉢盛中学校 | 昭42.8 | 1.10 25X 13X1.20 | (昭62本体改修)更衣室、便所 | |

資料：学校教育課

(注) 安曇小中学校、大野川小中学校、奈川小中学校はそれぞれ小学校と中学校で共用

(4) 柔剣道場設置状況 (中学校)

| 学校名 | 設置年月 | 柔剣道場面積 | 附帯施設 | 備考 |
|--------|---------|----------------------------|------------|-------|
| 高綱中学校 | H 5. 3 | 25m×14m=350 m ² | 器具庫 | |
| 信明中学校 | H 5. 3 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 鉢盛中学校 | S 56. 3 | 28 ×18 =504 | 器具庫 更衣室 便所 | 剣道場 |
| 筑摩野中学校 | H 6. 3 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 明善中学校 | H 6. 3 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 鎌田中学校 | H 6. 12 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 松島中学校 | H 6. 12 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 丸ノ内中学校 | H 7. 12 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 山辺中学校 | H 7. 12 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 清水中学校 | H 8. 12 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 開成中学校 | H10. 3 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 女鳥羽中学校 | H11. 2 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 旭町中学校 | H12. 3 | 25 ×14 =350 | 器具庫 | |
| 菅野中学校 | H16. 3 | 27 ×18 =486 | 器具庫 便所 | 旧南体育館 |

(5) 市立外の学校等

ア 国立

(R 2. 5. 1)

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 本務 教員 数 | 児童 生徒 数 | 学級 数 | 電話番号 |
|---------------------|---------|-------|---------------|---------------|---------|---------|
| 信州大学教育学部 附属松本小学校 | 桐 1-3-1 | 越智 康詞 | 18 | 428 | 12 | 37-2216 |
| 信州大学教育学部 附属松本中学校 | 桐 1-3-1 | 越智 康詞 | 28 | 470 | 12 | 37-2212 |

イ 県立

(R 2. 5. 1)

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 本務 教員 数 | 児童 生徒 数 | 学級 数 | 電話番号 |
|-----------|---------------|-------|---------------|---------------|---------|---------|
| 長野県松本盲学校 | 旭 2-11-66 | 山口 博 | 39 | 23 | 14 | 32-1815 |
| 長野県松本ろう学校 | 寿豊丘 820 | 佐藤 幸三 | 43 | 29 | 12 | 58-3094 |
| 長野県松本養護学校 | 今井 1535 | 勝又 和彦 | 154 | 235 | 63 | 59-2234 |
| 長野県寿台養護学校 | 寿豊丘 811-88 | 麻田 正明 | 96 | 142 | 45 | 86-0046 |

資料作成：学校教育課

(注) 本務教員数は、校長、教頭及び教諭（養護教諭含む）講師（非常勤除く）の合計

ウ 私立

(R 2. 5. 1)

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 教員数 | 児童生徒数 | 学級数 | 電話番号 |
|------------|-----------------|-------|-----|-------|-----|---------|
| 才教学園小学校 | 村井町北 2-14-47 | 小松 崇 | 21 | 241 | 14 | 58-0311 |
| 才教学園中学校 | 村井町北 2-14-47 | 小松 崇 | 15 | 116 | 6 | 58-0311 |
| 松本秀峰中等教育学校 | 埋橋 2-1-1 | 小宮山 淳 | 36 | 501 | 13 | 31-8311 |

資料作成：学校教育課

(注) 1 教員数は、校長、教頭及び教諭、講師の合計

エ 幼稚園

(R 2. 5. 1)

| 幼稚園名 | 設置者別 | 所在地 | 園長名 | 教員数 | 園児数 | 学級数 | 電話番号 |
|-------------------|------|-----------------|--------|-----|-------|-----|---------|
| 信州大学教育学部 附属幼稚園 | 国立 | 桐 1-3-1 | 越智 康詞 | 12 | 89 | 4 | 37-2214 |
| 鈴蘭幼稚園 | 私立 | 県 1-4-23 | 古川 千尋 | 10 | 60 | 3 | 36-2094 |
| 聖テレジア幼稚園 | 私立 | 丸の内 9-32 | 林 健久 | 10 | 71 | 3 | 33-8206 |
| 白百合幼稚園 | 私立 | 村井町南 4-6-4 | 青木 智子 | 20 | 127 | 5 | 86-1084 |
| 松本青い鳥幼稚園 | 私立 | 寿豊丘 606 番地 1 | 飯沼 佳子 | 29 | 247 | 10 | 58-2887 |
| 松本南幼稚園 | 私立 | 野溝木工 2-6-31 | 木戸岡 和孝 | 50 | 398 | 17 | 28-4888 |
| 松本いずみ幼稚園 | 私立 | 桐 1-4-7 | 田所 賢二 | 10 | 32 | 3 | 33-2553 |
| 松本神映幼稚園 | 私立 | 神林 3682 番 地 | 竹平 康功 | 24 | 232 | 10 | 26-7850 |
| 計 | | | | 165 | 1,256 | 55 | |

資料作成：保育課

オ 認定こども園

(R 2. 5. 1)

| 幼稚園名 | 所在地 | 園長名 | 教員数 | 園児数 | 学級数 | 電話番号 |
|-----------------------|---------------|--------|-----|-----|-----|---------|
| 幼保連携型 認定こども園深志 | 深志 2-4-27 | 海野 暁光 | 28 | 13 | 3 | 35-9187 |
| 幼保連携型 ささべ認定こども園 | 笹部 3-13-25 | 川崎 ひろみ | 35 | 82 | 6 | 25-0150 |
| 幼保連携型 認定こども園ふたご | 笹賀 4992-1 | 富成 弘正 | 36 | 16 | 3 | 58-2196 |
| 幼保連携型 やよい認定こども園 | 南原 2-11-5 | 大久保 葉子 | 28 | 11 | 4 | 27-3377 |
| 幼保連携型 認定こども園聖十字幼稚園 | 開智 1-6-25 | 岡野 尚子 | 29 | 72 | 6 | 32-4688 |
| 幼稚園型 認定なぎさこども園 | 渚 1-1-9 | 横内 問 | 4 | 11 | 3 | 25-0632 |
| 幼稚園型 認定こども園松本光明幼稚園 | 女鳥羽 1-9-16 | 西方 紀美子 | 13 | 101 | 5 | 33-7763 |
| 幼稚園型 認定こども園松本中央幼稚園 | 蟻ヶ崎 4-4-10 | 野川 大卓 | 14 | 75 | 5 | 36-0737 |
| 幼稚園型 松本短大幼稚園 | 寿台 7-4-1 | 銭坂 久紀 | 22 | 77 | 6 | 58-6563 |
| 計 | | | 209 | 458 | 41 | |

資料作成：保育課

(注) 園児数は、幼稚園部分の数値

カ 高等学校

(R 2. 5. 1)

県立

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 教員数 | 生徒数 | | | 電話番号 |
|--------------------|---------------|-------|------|-------|-------|-------|---------|
| | | | | 総数 | 男 | 女 | |
| 松本深志高等学校 | 蟻ヶ崎 3-8-1 | 今井 義明 | 59 | 928 | 492 | 436 | 32-0003 |
| 松本県ヶ丘高等学校 | 県 2-1-1 | 杉村 修一 | 60 | 957 | 469 | 488 | 32-1142 |
| 松本蟻ヶ崎高等学校 | 蟻ヶ崎 1-1-54 | 卷山 圭一 | 50 | 840 | 340 | 500 | 32-0005 |
| 松本工業高等学校 | 筑摩 4-11-1 | 青柳 徹 | 58 | 572 | 541 | 31 | 25-1184 |
| 松本美須々ヶ丘 高等学校 | 美須々 2-1 | 西條 浩章 | 51 | 824 | 377 | 447 | 33-3690 |
| 松本筑摩高等学校 定時制午前部 | 島立 2237 | 湯本 武利 | (37) | (278) | (175) | (103) | 47-1351 |
| 定時制午後部 | | | (11) | (84) | (44) | (40) | |
| 定時制夜間部 | | | (11) | (29) | (16) | (13) | |
| 通信制 | | | [21] | [806] | [483] | [323] | |
| 梓川高等学校 | 波田 10000-1 | 百瀬 仁志 | 29 | 331 | 195 | 136 | 92-2119 |

私立

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 教員数 | 生徒数 | | | 電話番号 |
|-----------|----------------|-------|------|-------|-------|-------|---------|
| | | | | 総数 | 男 | 女 | |
| 松商学園高等学校 | 県 3-6-1 | 上條 隆 | 73 | 1,323 | 658 | 665 | 33-1210 |
| 松本国際高等学校 | 村井町南 | 永原 経明 | 51 | 622 | 337 | 285 | 88-0033 |
| 〃 通信制 | 3-6-25 | | [9] | [239] | [102] | [137] | |
| エクセラン高等学校 | 里山辺 4202 | 西沢 宏 | 31 | 337 | 191 | 146 | 32-3701 |
| 松本第一高等学校 | 浅間温泉 1-4-17 | 今井 秀幸 | 39 | 626 | 355 | 271 | 46-0555 |
| 信濃むつみ高等学校 | 南松本 1-13-26 | 水野 好清 | [13] | [442] | [222] | [220] | 27-3700 |

資料作成：学校教育課

(注) ()内は定時制 []内は通信制

(6) 大学・短大

(R 2 . 5 . 1)

| 名称 | 所在地 | 学(部)長氏名 | 教員数 | 職員数 | 生徒数 | | | 電話番号 |
|-----------------|--------------|--------------|-----|-----|-------|-------|-----|---------|
| | | | | | 総数 | 男 | 女 | |
| 信州大学本部 | 旭 3-1-1 | 学 長 濱田 州博 | — | 195 | — | — | — | 35-4600 |
| 信州大学 人文学部 | | 学部長 早坂 俊廣 | 36 | 9 | 709 | 295 | 414 | |
| 信州大学 経済学部 | | 学部長 山沖 義和 | 39 | 10 | 21 | 20 | 1 | |
| 経法学部 | | | | | 797 | 538 | 259 | |
| 信州大学 理学部 | | 学部長 吉田 孝紀 | 62 | 14 | 872 | 692 | 180 | |
| 信州大学 医学部 | | 学部長 中山 淳 | 182 | 37 | 1,354 | 649 | 705 | |
| 松本大学 | 新村 2095-1 | 学 長 住吉 廣行 | 85 | 65 | 1,763 | 1,033 | 730 | 48-7200 |
| 松本大学 松商短期大学部 | | | 14 | 20 | 407 | 109 | 298 | |
| 松本大学 大学院 | | | 12 | | 12 | 3 | 9 | |
| 松本短期大学 | 笹賀 3118 | 学 長 木内 義勝 | 36 | 19 | 459 | 89 | 370 | 58-4417 |

資料作成：学校教育課

(注) 1 信州大学本部は、事務局の数

(注) 2 信州大学医学部には、医学部附属病院の教職員を含まない

(7) 特別支援教育

(R 2. 5. 1)

| 校別 | | 知的障害 | 情緒障害 | 難聴 | 病虚弱 (信大院内学級) |
|-----|-------|-------------|-------------|----------|-----------------|
| 小学校 | 学校数 | 25 | 26 | 1 | 1 |
| | 学級数 | 41 | 69 | 1 | 1 |
| | 児童数 | 228 | 455 | 1 | 3 |
| 中学校 | 学校数 | 16 (1) | 17 (1) | 1 (1) | 1 |
| | 学級数 | 22 (2) | 27 (2) | 1 (1) | 1 |
| | 生徒数 | 105 (10) | 164 (16) | 2 (2) | 3 |
| 計 | 学校数 | 41 (1) | 43 (1) | 2 (1) | 2 |
| | 学級数 | 63 (2) | 96 (2) | 2 (1) | 2 |
| | 児童生徒数 | 333 (10) | 619 (16) | 3 (2) | 6 |

資料：学校教育課

(注) () 内は鉢盛中学校

(8) 松本市美ヶ原少年自然の家

| | | | | | | | | |
|-------|--|--------|--------|--------|---------------|--------|--------|--------|
| 所在地 | 松本市大字入山辺 8 9 6 1 番地 1 3 5 8 | | | 電話 | 3 1 - 2 0 5 2 | | | |
| 建築年度 | 平成 8 年度 | | | | | | | |
| 開設期間 | 4 月 2 5 日 ~ 1 0 月 3 1 日 | | | | | | | |
| 施設内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修棟 研修室 4 室 (和室 3 4 畳) 研修室 1 室 (和室 7. 5 畳) 厨房、浴室、ホール ・ 屋外施設 炊飯棟、屋外食卓、キャンプファイヤー場 | | | | | | | |
| 使用料 | 大人 (高校生以上) 720 円 / 日 (中学生以下の宿泊・日帰り使用及び大人の日帰り使用は無料) | | | | | | | |
| 利用状況 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 | 元年度 | |
| | 小人 | 2, 186 | 2, 357 | 2, 217 | 2, 180 | 2, 192 | 2, 145 | 2, 030 |
| | 大人 | 1, 130 | 1, 063 | 1, 202 | 468 | 431 | 491 | 484 |
| | 合計 | 3, 316 | 3, 420 | 3, 419 | 2, 648 | 2, 623 | 2, 636 | 2, 514 |
| 一般利用率 | 33. 5% | 29. 7% | 37. 2% | 32. 4% | 35. 0% | 42. 5% | 42. 5% | |

(注) 一般利用率とは、市内小中学校 (キャンプ) 以外の利用者の割合

Ⅱ 学校給食と食育の推進（学校給食）

1 概 要

- (1) 本市の学校給食は、5ヵ所の学校給食センター（西部、東部、梓川、波田及び四賀）と3校の自校給食により児童生徒に安全・安心でおいしい給食を提供しています。
- (2) 西部学校給食センターは、平成13年から運用を開始しドライシステムの導入、作業区域（清潔ゾーンと非清潔ゾーン）の完全分離・空調設備の充実を図り、国の「学校給食衛生管理基準」を満たした施設となっています。
- (3) 東部学校給食センターは、第2学校給食センターの後継施設として建設され、平成21年8月から運用を開始しました。
それまでは、西部学校給食センターが小学校に、第2学校給食センターが中学校に給食を提供していましたが、東西の2つのセンターで小中混在型での提供が可能となり、効率的な配送ができるようになりました。
- (4) 梓川学校給食センターは、昭和63年からドライシステムで運用を開始しました。梓川小学校に併設し梓川中学校へ配送しています。
- (5) 波田学校給食センターは昭和46年に建設され、波田小学校に併設し波田中学校へ配送しています。
平成23年度には、耐震補強工事等の改修事業を実施しました。
- (6) 四賀学校給食センターは平成25年に建設され、四賀小学校に併設し会田中学校へ配送しています。
- (7) 本市の給食センターの特徴は、できるだけ地域食材を使用する地産地消の推進、安全なアレルギー対応食の提供などがあげられます。

2 沿 革

| | | |
|-------|-----|-----------------------|
| 平成11年 | 1月 | アレルギー対応食の提供開始 |
| 平成13年 | 4月 | 西部学校給食センター運用開始 |
| 平成17年 | 4月 | 合併により、梓川学校給食センター移管 |
| 平成21年 | 8月 | 東部学校給食センター運用開始 |
| 平成22年 | 3月 | 合併により、波田学校給食センター移管 |
| 平成23年 | 11月 | 波田学校給食センターの耐震補強工事事業実施 |
| 平成25年 | 4月 | 四賀学校給食センター運用開始 |

3 重点施策

- (1) 食材、調理器具、給食従事職員等の衛生管理を徹底し、安全な給食を提供します。
- (2) 成長期の児童生徒に栄養のバランスがとれた食事を提供し、健康の増進と体位の向上を図ります。
- (3) 栄養教諭・栄養士・調理員等の学校学級訪問、献立表、給食ゆうびん、給食センターだより等により「食育」を進めます。
- (4) 集団で食事をとめることによって好ましい人間関係を深め、豊かな人間性の育成と楽しい学校生活を実現させます。
- (5) 学校、家庭及び地域との連携をすすめることにより、望ましい食習慣の形成や食に関する知識の伝達に役立てます。
- (6) 食材は、地元のものを優先に使用し、できるだけ県産、国産のものを購入します。
特に福島原発事故以降は、より一層の「地産地消」を中心とした食材の調達と放射線検査の実施により、安全で安心な食材の確保に努めます。

4 学校給食の実施状況

(1) 給食実施校と人数（給食数）（令和2年5月1日）

資料：学校給食課

| 施設 | 区分 | 対象 | 学校数 | 学級数 | 児童 生徒数 | 教職 員数 | 計 | 栄養 士 | 調理員数 | |
|----------------|-----|----|-----|-----|-----------|----------|--------|---------|-----------|-----------|
| | | | | | | | | | 正規・ 2類 | 3類・ 4類 |
| 西部 学校給食センター | 小学校 | | 11 | 229 | 5,350 | 416 | 5,766 | 6 | 47 | 13 |
| | 中学校 | | 6 | 97 | 2,550 | 223 | 2,773 | | | |
| 東部 学校給食センター | 小学校 | | 11 | 209 | 4,880 | 385 | 5,265 | 5 | 45 | 16 |
| | 中学校 | | 7 | 97 | 2,314 | 230 | 2,544 | | | |
| 梓川 学校給食センター | 小学校 | | 1 | 31 | 846 | 56 | 902 | 2 | 7 | 5 |
| | 中学校 | | 1 | 19 | 472 | 43 | 515 | | | |
| 波田 学校給食センター | 小学校 | | 1 | 32 | 869 | 59 | 928 | 2 | 8 | 4 |
| | 中学校 | | 1 | 16 | 437 | 40 | 477 | | | |
| 四賀 学校給食センター | 小学校 | | 1 | 8 | 119 | 17 | 136 | 2 | 5 | 0 |
| | 中学校 | | 1 | 5 | 68 | 18 | 86 | | | |
| 小 計 | | | 41 | 743 | 17,905 | 1,487 | 19,392 | 17 | 112 | 38 |
| 奈川小学校 | | | 1 | 3 | 17 | 15 | 32 | 1 | 2 | 0 |
| 奈川中学校 | | | | 2 | 5 | 8 | 13 | | | |
| 安曇小学校 | | | 1 | 4 | 20 | 12 | 32 | 1 | 0 | 民間 委託2 |
| 安曇中学校 | | | | 3 | 14 | 11 | 25 | | | |
| 大野川小学校 | | | 1 | 3 | 22 | 15 | 37 | 1 | 2 | 0 |
| 大野川中学校 | | | | 2 | 6 | 8 | 14 | | | |
| 小 計 | | | 3 | 17 | 84 | 69 | 153 | 3 | 4 | 2 |
| 合 計 | | | 44 | 760 | 17,989 | 1,556 | 19,545 | 20 | 116 | 40 |

(2) 給食費及び給食日数（令和2年5月1日）

ア 学校給食センター

| 区分 | 対象 | 内 訳(円) | | | | 月額 (円) | 給食日数 (日) |
|-------------------|-----|--------|-----|-----|-----|--------|-------------|
| | | 主食費 | 副食費 | 牛乳費 | 日額 | | |
| 西部・東部 学校給食センター | 小学校 | 34 | 189 | 57 | 280 | 4,530 | 194 |
| | 中学校 | 43 | 230 | 57 | 330 | 5,230 | 190 |
| 梓川 学校給食センター | 小学校 | 35 | 188 | 57 | 280 | 4,650 | 199 |
| | 中学校 | 41 | 232 | 57 | 330 | 5,450 | 198 |
| 波田 学校給食センター | 小学校 | 31 | 192 | 57 | 280 | 4,720 | 202 |
| | 中学校 | 36 | 237 | 57 | 330 | 5,450 | 198 |
| 四賀 学校給食センター | 小学校 | 33 | 190 | 57 | 280 | 4,620 | 198 |
| | 中学校 | 42 | 231 | 57 | 330 | 5,500 | 200 |

イ 自校給食

| 区分 | 内 訳 (円) | | | | 月額 (円) | 給食日数 (日) |
|--------|---------|-----|-----|-----|--------|-------------|
| | 主食費 | 副食費 | 牛乳費 | 日額 | | |
| 川小学校 | 30 | 219 | 56 | 305 | 5,010 | 197 |
| 奈川中学校 | 37 | 237 | 56 | 330 | 5,480 | 199 |
| 安曇小学校 | 20 | 233 | 57 | 310 | 5,150 | 199 |
| 安曇中学校 | 30 | 246 | 57 | 333 | 5,550 | 200 |
| 大野川小学校 | 26 | 231 | 56 | 313 | 5,140 | 197 |
| 大野川中学校 | 33 | 252 | 56 | 341 | 5,570 | 196 |

※ パン・米飯・牛乳・給食原材料費は保護者負担

※ 人件費、維持管理費（光熱水費を含む。）は市負担

※ 月額（円）は、日額×給食日数（日）で算出される年額を12（月）で割り算出したもので、10円単位となるよう切り上げた数値

※ 各学校給食センター・自校とも、5～2月末の各月10回分を同額徴収し、3月末徴収分を年額に合うよう調整額とする（年間11回で徴収し、4月末の徴収は行わない）

(3) 給食内容

小学生から中学生にかけては体が一番成長する年代であり、一生のうちでも最も栄養量を必要とする時期です。このため、この成長期にある児童生徒の食事内容について、次の5つの点に重点をおき給食を実施しています。

- ・栄養についての配慮
- ・豊かで多様な献立の配慮
- ・地産地消や季節を大切に食材の購入
- ・より安全で安心な食事の提供
- ・ていねいな調理の工夫

ア 主食（令和2年4月1日）

(ア) 学校給食センター

| | | 西部・東部 学校給食センター | 梓川 学校給食センター | 波田 学校給食センター | 四賀 学校給食センター | |
|--------|-----------------------|-------------------|----------------|----------------|----------------|------|
| 米 飯 | 回数 | 週4回 | 週4回 | 週4回 | 週4回 | |
| | 米 重 量 | 小学校低学年 | 50g | 60g | 60g | 60g |
| | | 中学年 | 70g | 70g | 70g | 70g |
| | | 高学年 | 90g | 85g | 85g | 90g |
| | | 中学校 | 100g | 100g | 95g | 100g |
| 内容 | 大麦5% | 大麦5% | 大麦5% | 大麦5% | | |
| パ ン | 回数 | 週1回 | 週1回 | 週1回 | 週0.5回 | |
| | 小 麦 粉 重 量 | 小学校低学年 | 40g | 50g | 50g | 50g |
| | | 中学年 | 60g | 60g | 60g | 60g |
| | | 高学年 | 70g | 70g | 70g | 70g |
| | | 中学校 | 80g | 80g | 80g | 80g |
| 内容 | 脱脂粉乳3% | 脱脂粉乳3% | 脱脂粉乳3% | 脱脂粉乳3% | | |

| | | 西部・東部 学校給食センター | 梓川 学校給食センター | 波田 学校給食センター | 四賀 学校給食センター |
|---|-------|-------------------|----------------|----------------|-----------------------------------|
| 麺 | 回数 | — | — | — | 週 0.5 回 |
| | 小麦粉重量 | — | — | — | 小学校低学年 80g 高学年 90g 中学校 110g |

(イ) 自校給食校

| | | 安曇小中学校 | 奈川小中学校 | 大野川小中学校 |
|----|-------|--|--|--|
| 米飯 | 回数 | 週 4 回 | 週 4 回 | 週 4 回 |
| | 米重量 | 小学校低学年 50g 中学年 60g 高学年 70g 中学校 90g | 小学校低学年 60g 中学年 70g 高学年 80g 中学校 100g | 小学校低学年 70g 中学年 80g 高学年 90g 中学校 100g |
| | 内容 | 大麦 5% | 大麦 10% | — |
| パン | 回数 | 週 0.5 回 | 週 0.5 回 | 週 0.5 回 |
| | 小麦粉重量 | 小学校低学年 50g 中学年 60g 高学年 70g 中学校 80g | 小学校低学年 50g 中学年 60g 高学年 70g 中学校 80g | 小学校低学年 50g 中学年 60g 高学年 70g 中学校 80g |
| | 内容 | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% |
| 麺 | 回数 | 週 0.5 回 | 週 0.5 回 | 週 0.5 回 |
| | 小麦粉重量 | 小学校低学年 115g 中学年 130g 高学年 155g 中学校 180g (麺重量) | 小学校低学年 140g 中学年 160g 高学年 180g 中学校 200g (麺重量) | 小学校低学年 135g 中学年 155g 高学年 175g 中学校 200g (麺重量) |

イ 副食

- (ア) 地域食材を積極的に使用し、行事食、郷土食、季節感のある献立の配慮により、食文化を大切に
にした献立の工夫を行っています。
- (イ) 揚げ物、焼き物、蒸し物、炒め物、あえ物、煮物等の調理形態を考慮した献立を提供していま
す。
- (ウ) 栄養摂取の面で特に、ビタミン類、カルシウム、鉄、食物繊維の摂取に配慮しています。

ウ アレルギー対応食提供事業

(ア) 本市では、食物アレルギーをもつ児童・生徒に対して平成11年1月から、個々の症状に応じたアレルギー対応食を提供しています。

| | | | |
|------------|-----|------------------------------------|----|
| 西部学校給食センター | 70人 | 安曇小中学校 | 2人 |
| 東部学校給食センター | 48人 | 奈川小中学校 | 0人 |
| 梓川学校給食センター | 15人 | 大野川小中学校 | 0人 |
| 波田学校給食センター | 15人 | R2.5.1 現在 (西部・東部の小学校新1年は7月から対応) | |
| 四賀学校給食センター | 4人 | | |

(イ) 事業の実施にあたっては、「松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱」に基づき、学校・保護者・学校給食課との事前協議を行い、教育委員会で審査の後、給食を提供しています。

(ウ) アレルギー専用調理室において、除去すべき食材が混入しないよう細心の注意を払い調理をします。

(エ) 専用の容器に盛りつけ、専用ケースで各学校へ配送しています。

(オ) 安全な給食提供のため、保護者、学校、学校給食課の連携強化をさらに図ります。

5 施設設備の概要

(令和2年4月1日現在)

| 施設名称 | 所在地 | 敷地面積 (延床面積) | 建物構造 | 工事費 |
|------------|----------------|---|-------------|---|
| 西部学校給食センター | 野溝西 3丁目6番1号 | 6,969.21 m ² (3,587.61 m ²) | 鉄骨造 2階建て | <ul style="list-style-type: none"> ・ 28億7,300万円 (用地費) 5億4,739万円 (工事請負費) 17億6,578万円 (備品購入費他) 4億7,173万円 (厨房除害施設) 8,715万円 |
| 東部学校給食センター | 大字原7番地1 | 7,705.90 m ² (4,062.46 m ²) | 鉄骨造 2階建て | <ul style="list-style-type: none"> ・ 26億3,038万円 (用地費) 3億7,197万円 (工事請負費) 20億6,246万円 (備品購入費他) 1億9,595万円 |
| 梓川学校給食センター | 梓川梓 755 番地 | 1,140.55 m ² (820.55 m ²) | 鉄骨造 平屋建て | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2億 200万円 |

| 施設名称 | 所在地 | 敷地面積 (延床面積) | 建物構造 | 工事費 |
|------------|---------------|--------------------------------------|-------------|---|
| 波田学校給食センター | 波田 10286 番地 1 | 波田小学校敷地内 (546.35 m ²) | 鉄骨造 平屋建て | ・ 1,922 万円 (当初建設費) ・ 9,513 万円 (増改築費) |
| 四賀学校給食センター | 会田 1113 番地 | 四賀小学校敷地内 (393 m ²) | 鉄骨造 平屋建て | ・ 2 億 4,192 万円 |

6 栄養摂取基準(令和2年度)

児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準

| 成分項目 | 児童 (6~7 歳) の場合 | 児童 (8~9 歳) の場合 | 児童 (10~11 歳) の場合 | 生徒 (12~14 歳) の場合 |
|----------------------|---------------------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| エネルギー(kcal) | 530 | 650 | 780 | 830 |
| たんぱく質 (%) | 学校給食による摂取エネルギー全体の 13%~20% | | | |
| 脂 質 (%) | 学校給食による摂取エネルギー全体の 20%~30% | | | |
| ナトリウム(食塩相当量) (g) | 2 未満 | 2 未満 | 2.5 未満 | 2.5 未満 |
| カルシウム (mg) | 290 | 350 | 360 | 450 |
| マグネシウム(mg) | 40 | 50 | 70 | 120 |
| 鉄 (mg) | 2.5 | 3 | 4 | 4 |
| ビタミン A (μ gRAE) | 170 | 200 | 240 | 300 |
| ビタミン B1 (mg) | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 0.5 |
| ビタミン B2 (mg) | 0.4 | 0.4 | 0.5 | 0.6 |
| ビタミン C (mg) | 20 | 20 | 25 | 30 |
| 食物繊維 (g) | 4 以上 | 5 以上 | 6 以上 | 6.5 以上 |

第3編

生涯学習の推進 (社会教育)



公民館研究集会の様子（公民館）



図書館まつり「もう中学生に図書館で絵本を読んでもらおう会」（図書館）

I 生涯学習の推進（社会教育）

1 概要

近年の急激な社会構造の変化（少子高齢社会・情報化社会等）を背景とした学習需要の多様化に伴い、社会教育行政においては、身近な生活の場所で誰もが、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができるよう、ハード、ソフト両面の条件整備が求められています。

そこで、松本市生涯学習基本構想の精神（「学びの森づくり」）を踏まえ、松本市教育振興基本計画に掲げる、「学都松本」としてめざすまちの姿の実現に向け、学習の場である施設の整備を進めるとともに、コミュニティ活動施設と関係機関の連携による地域ごとの学習システムの確立や、住民の豊かな個性を伸ばす自発的な学習活動等への支援を通じて、地域住民が主体となって自治能力を高める学習活動の推進と生涯学習による地域づくりをめざします。

2 重点施策

(1) 生涯学習の推進

- ア 学習情報の収集と提供
- イ 地域の人的・物的資源の発掘と連携による特色ある地域づくりの促進
- ウ 自発的活動の支援
- エ 生涯学習の啓発
- オ 市民活動などのコーディネート

(2) 社会教育施設の整備等

- ア 地区公民館等の整備・改修
- イ 町内公民館の整備推進

3 事業の内容

(1) 公民館活動の推進（「Ⅱ 公民館」参照）

社会教育・地域づくりの拠点として公民館を活用・整備し、学習機会の充実・松本らしい地域づくりを目指した活動を推進しています。

(2) 生涯学習の推進

- ア 生涯学習基本構想
 - 平成 6年3月 松本市生涯学習基本構想「学びの森づくりをめざして」策定
 - 平成 17年3月 第2次松本市生涯学習基本構想「学びの森づくりをめざして」策定
 - 平成 24年3月 松本市教育振興基本計画「学都松本をめざして」へ継承
- イ 松本市出前講座「いい街つくろう！パートナーシップまつもと」の実施

(ア) 経過

市民と職員とがパートナーとなり、協働して街づくりを進めるため、出前講座を開講しています。

現在市が行っている業務や政策の中から、市民の生活に密着したものなど165講座をメニュー化し、要望に応じて担当職員等が地域に出向き講座を実施しています。

(イ) 現状

市関係課等の協力を得て、講座の新設や見直し等を行っています。

令和元年度実績 479回 29,147人参加

実施した主な講座は、交通安全、防災、子育て、健康等

ウ 生涯学習情報誌「学びの森いんふおめーしょん」の発行

市民の生涯学習活動を支援するため、生涯学習支援登録団体及び関係機関の情報を収集して、町内回覧、公共施設での配布及び市公式ホームページにより情報提供を行っています。

(ア) 発行回数

年4回（5月、8月、11月、2月）

(イ) 主な掲載内容

a 生涯学習情報 …… 市民が参加できるイベントに関する情報

b 生涯学習ファイル …… 市内近郊で活動している団体の会員募集情報

エ 生涯学習支援登録制度による情報提供

市民の多様な生涯学習を支援するため、地域に在住する専門的な知識、経験を有する指導者や自発的活動を行っているグループ等の情報を登録し、市公式ホームページ等を利用した情報提供を行っています。

[登録数]（令和元年度末現在）

指導者 149名、グループ 444団体

(3) 社会教育施設の整備等

社会教育・地域活動の充実に寄与することを目指して、中央公民館及び地区公民館（35館）等の社会教育施設を整備しています。重点課題として施設の機能維持・ユニバーサルデザインの導入・エコ改修に取り組んでいます。

ア 社会教育施設等の整備状況（令和元年度実施）

| 区分 | 事業名 | 事業内容 | 事業費 (千円) |
|----|-------------|--|-------------|
| 社会 | 里山辺公民館整備事業 | 新科学館整備事業に伴い、里山辺公民館を移転新築するための用地取得、地質調査、実施設計を実施しました。 | 37,490 |
| 教育 | Mウイング整備事業 | 経年劣化の著しい、中央公民館並びに中央保健センター空調設備を改修するための実施設計を行いました。 | 4,510 |
| 施設 | 寿公民館トイレ改修工事 | 設置後31年が経過し、老朽化したトイレの洋式化・段差解消・手摺設置等の改修を実施しました。 | 14,670 |

イ 町内公民館整備補助金

町会が所有・管理する町内公民館の整備等について、補助金による支援を行い、一定の負担軽減を図ります。また、整備等による各施設の機能維持・充実にあわせて、町会における社会教育、その他多様な住民活動に寄与します。

また、近年の建設費の推移、他市の状況及び全町会を対象に実施したアンケート調査を基に、実態に即した支援となるよう補助金交付要綱の見直しを検討します。

(7) 町内公民館整備補助金交付制度概要（令和元年度）

| 区 分 | | 補 助 率 | 限 度 額 | |
|---------|-----------|---------|------------------------------------|-----------------|
| 建 物 | 新 築 | 未設置町会等 | 2/3 | 1,000万円（福祉関連含む） |
| | | 既設置町会等 | 1/2 | 1,000万円（福祉関連含む） |
| | 改 築 | 1/2 | 1,000万円（福祉関連含む） | |
| | 増 築 | 1/2 | 600万円 ただし、新改築時補助を受けている場合は、400万円 | |
| | 改 修 | 1/2 | 一般改修（500万円） | |
| | | 2/3 | 福祉関連・耐震補強（500万円） | |
| | 既設置建物取得 | 1/2 | 800万円 | |
| 未設置建物取得 | 2/3 | 1,000万円 | | |
| 土 地 | 敷 地 取 得 | 2/3 | 1,000万円 （建築基準法に基づき適正面積で計算）1回のみ | |
| | 借 地 ・ 借 家 | 1/2 | 5万円 | |

※ ただし、2館目以降の限度額は、上記の金額の8割とする

(イ) 補助金交付件数

| 年 度 | 新築 | 改築 | 増築 | 改修 | 取 得 | | 福祉 | 耐震 | 借地 | 借家 | 合計 件数 | 金額 |
|-----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----------|---------|
| | | | | | 建物 | 敷地 | | | | | | |
| | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 千円 |
| 29 | 0 | 0 | 0 | 62 | 0 | 1 | 13 | 1 | 39 | 3 | 119 | 29,385 |
| 30 | 0 | 4 | 1 | 47 | 0 | 0 | 9 | 1 | 38 | 3 | 103 | 89,996 |
| 元 | 1 | 2 | 0 | 86 | 0 | 3 | 21 | 1 | 36 | 3 | 153 | 109,308 |

ウ 重要文化財旧松本高等学校校舎耐震化事業

(ア) 事業概要

平成22年度に実施した耐震予備診断の結果において、基準値を満たさない項目があったため、文化庁が定めた「重要文化財（建造物）耐震診断指針」に沿い、耐震化事業を進めています。

平成26年度～平成27年度に耐震基礎診断を実施。平成28年度は壁の耐久力実験を行い、データに基づいた補強案を作成しました。また、重要文化財旧松本高等学校保存活用計画策定委員会を設置し、建物の保護と活用の方針を検討し、防災計画を含めた保存活用計画の策定をしました。

平成29年度は文化庁指導の基、「糸魚川-静岡構造線断層帯」を起因とする地震動を考慮した追加の耐震基礎診断を実施し、その結果を踏まえた耐震補強工事の実施設計を行いました。平成30年度から講堂、本館の順に6年間の計画で耐震補強工事を進めています。

(イ) 今後の取組み

令和2年度に本館I期工事に着手し、令和5年度まで工区毎部分休館で耐震補強工事を行います。

(4) 青少年ホームの活動

平成27年に勤労青少年福祉法が改正され、勤労青少年ホームの設置根拠が削除されたことに伴い、条例を改正し、平成29年4月から名称を松本市勤労青少年ホームから松本市青少年ホームと改称し、対象者を35歳未満の勤労青少年から15歳以上35歳未満の青少年一般としました。

若者が気軽に集まれる魅力ある居場所づくりを通じ、自分づくり、仲間づくりを進めるとともに、ひきこもりの若者を含め、社会で生きていく力を培うことを支援しています。

また、若者が成長し、社会で活躍できるように、若者の多様な社会参画を進めています。

ア コーディネーターと連携し、ひきこもりの若者も参加しやすい講座、イベントの実施

イ 青少年の将来の選択肢を広げる「職人から学ぶ講座」の実施

ウ 若者が自由に過ごし、交流できるゆるやかな居場所として「若者カフェ」の実施

エ 若者が主体となり、若者が住んでみたいまちの魅力をつくりだす「松本若者会議」の実施

オ ヤングスクール、キャリアアップセミナーの実施

カ 青少年ホーム利用者の会の自主活動、所属クラブの育成・支援

キ ヤングキャリアメンターによる、若者の職業問題やキャリア形成等に関する相談事業

ク 新成人で構成する実行委員会で成人式の企画、運営の実施

ケ 成人式実行委員会が主体となり、新成人を対象に「新成人松本若者会議」の実施

コ 高校生・大学生が主体となり、子どもが楽しく遊べる「子どもプレイパーク」の実施

| 年度 | 登録者数(人) | | | 平均年齢 (歳) | 開館日数 (日) | 利用状況(人) | | |
|----|---------|-----|-----|-------------|-------------|---------|-------|-------|
| | 計 | 男 | 女 | | | 計 | ホーム | 体育館 |
| 29 | 323 | 130 | 193 | 27.8 | 293 | 5,916 | 2,156 | 3,760 |
| 30 | 338 | 154 | 184 | 28.3 | 293 | 6,113 | 2,716 | 3,397 |
| 元 | 342 | 158 | 184 | 27.3 | 294 | 5,895 | 2,740 | 3,155 |

4 社会教育施設

(1) 松本市あがたの森文化会館

| | | | |
|--|--|----------|------------|
| 学都松本へ 第一期地名校の誇り、大正ロマンあふれる木造校舎。 市民や同窓生の熱意によって保存された建物は、今も多くの市民の学びの場として愛されています。 | | | |
| 位 置 | 松本市県3丁目1番1号 | 電 話 | 32-1812 |
| 概 要 | <p>あがたの森文化会館は、大正8年に開校した旧制松本高等学校校舎の保存と活用のため、昭和54年に開館しました。大正9年から11年にかけて建築された旧松本高等学校校舎は、昭和25年から信州大学の文理学部・人文学部校舎として使用されたことにより、全国的に旧制高等学校の遺構が少なくなっている中で、大正時代の木造洋風建築がもっとも良好に保存されているものといわれており、学校建築史上貴重な建造物として重要文化財の指定を受けています。</p> <p>現在は、校舎を文化財として保存するとともに、市民の教育文化活動施設として活用しています。(図書館併設)</p> | | |
| 沿 革 | <p>大正7年 松本市に高等学校設置決定 大正8年4月 松本高等学校設立、同年9月に松本中学校校舎を仮校舎として開校 大正9年8月 県町(現在地)に校舎(本館)が落成、2年後に講堂が建てられ全校舎落成 昭和24年 松高校舎を信州大学文理学部校舎として使用。後に、学部再編後は人文学部校舎となる 昭和48年4月 人文学部が旭町キャンパスに移り、校舎は閉鎖される 昭和52年3月 松本市は建物及び敷地の一部を約7億円で国から買い取り、文化財として保存と活用を決め、以後施設の補修等実施 昭和54年10月 『あがたの森文化会館』として開館。公民館、図書館を併設 昭和56年2月 本館、講堂とも長野県宝に指定される 平成19年6月 本館及び講堂は重要文化財に指定される</p> | | |
| 文化財の種別 | 重要文化財 | 重要文化財指定日 | 平成19年6月18日 |
| 名 称 | 旧松本高等学校本館・講堂 | 構 造 | 木造2階建て |
| 建物延面積 | 3,611.11 m ² | 開 館 | 昭和54年10月1日 |
| 休 館 日 | 毎週月曜日、12月29日～翌1月3日、日曜日以外の祝日(月曜日が祝日及び振替休日の場合は月・火曜休館) | | |

ア 施設内容

| 区 分 | 部 屋 数 | 収容人員(人) | 面 積 (m ²) | 備 考 |
|-------|-------|---------|-----------------------|-----|
| ホ ー ル | 1 | 350 | 353 | |
| 大会議室 | 4 | 80~100 | 460 | |
| 中会議室 | 10 | 30~50 | 691 | |
| 小会議室 | 5 | 25 | 188 | |

あがたの森図書館については別頁掲載

イ 使用料及び冷暖房料

(単位：円)

| 区 分 | 午 前 | 午 後 | 夜 間 | 午前～午後 | 午後～夜間 | 全 日 | 上段：冷房料 下段：暖房料 (1 回) |
|------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------|-----------------------------|
| | 9:00～12:30 | 13:00～17:00 | 17:30～22:00 | 9:00～17:00 | 13:00～22:00 | 9:00～22:00 | |
| ホール | 1,780 | 3,140 | 4,400 | 4,670 | 7,160 | 8,380 | 3,240 1,780 |
| 大会議室 | 830 | 1,040 | 1,250 | 1,770 | 2,170 | 2,800 | 1,460 830 |
| 中会議室 | 730 | 940 | 1,150 | 1,580 | 1,980 | 2,530 | 1,460 830 |
| 小会議室 | 520 | 620 | 730 | 1,080 | 1,280 | 1,680 | — 410 |

※ 冷暖房の1回とは午前、午後、夜間をそれぞれ単位とする

※ 企業等が入場料等を徴収しないで使用する場合は200/100に相当する額、入場料等を徴収して使用する場合は250/100に相当する額とする

ウ 利用実績

| 年 度 | 利用者総数 人 | 利用総件数 件 | 減免団体利用件数 (減免団体数) 件 | 使 用 料 円 |
|-----|------------|------------|-----------------------|------------|
| 29 | 103,937 | 4,650 | 3,732 (405) | 5,938,500 |
| 30 | 68,094 | 3,477 | 2,893 (399) | 2,765,960 |
| 元 | 64,520 | 3,105 | 2,600 (266) | 2,860,270 |

※ 元年度は耐震補強工事のため講堂は全室休館。また3月4日からコロナウイルス感染症拡大防止対策による貸館利用自粛期間

(2) 松本市教育文化センター

| | | | |
|--|---|------------|-------------------------|
| 学都松本へ ——宇宙や科学にふれて学べる空間—— プラネタリウムで無限にまたたく銀河の世界をご堪能ください。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字里山辺2930番地1 (旧里山辺小学校跡地) | 電 話 | 32-7600 |
| 概 要 | 教育活動の中心機関として学校教育、社会教育相互に連携を図りながら児童生徒、市民に学習の場を提供しています。 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造3階建 (一部地下1階塔屋2階) | 建 物 延面積 | 4,135.45 m ² |
| 総工費 | 1,338,700 千円 | 開 館 | 昭和58年10月1日 |
| 休館日 | 月曜日(祝日の場合はその翌日)・12月29日～翌1月3日 | | |
| 管理運営 | 昭和58年10月 財団法人松本市教育文化振興財団へ管理運営を委託 平成9年4月 松本市が直営 | | |

ア 施設内容

| | 区 分 | 部屋数 | 面積(m ²) | 備 考 |
|----|------------------------------|-----|---------------------|---|
| 一階 | 山 辺 中 間 教 室 | 6 | 212.87 | ・相談室(2室)、遊戯療法室、観察室、検査室、待合室 |
| | 里 山 辺 公 民 館 (里山辺出張所併設) | 4 | 375.18 | ・会議室(72人収容)、講義室、和室、料理実習室、図書コーナー |
| 二階 | 教 育 館 | 5 | 189.05 | ・中会議室(51人収容)、小会議室(12人×4室) |
| | 大 会 議 室 | 1 | 117.27 | ・75人収容 |
| | 小 会 議 室 | 1 | 87.00 | ・12人収容 |
| | 科 学 博 物 館 | 3 | 476.82 | ・プラネタリウム(90人収容)、科学展示室、天体観測室(塔屋2階) |
| 三階 | 視 聴 覚 セ ン タ ー 山 辺 中 間 教 室 | 7 | 765.53 | ・視聴覚ホール(168人収容)、研修室(42人、8人)、教材制作室(2室)、科学スタジオ(1室)、山辺中間教室 |

イ 使用料及び冷暖房料

| 室 名 | 区 分 | 午 前 | 午 後 | 夜 間 | 午前～ 午後 | 午後～ 夜間 | 全 日 | 収容 人数 |
|----------------------------|-------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|----------|
| 視 聴 覚 ホ ー ル | 料 金 | 円 4,400 | 円 5,440 | 円 6,600 | 円 9,340 | 円 11,430 | 円 14,790 | 人 168 |
| | 冷 暖 房 | 3,240 | 3,240 | 3,240 | 6,480 | 6,480 | 9,720 | |
| 大 会 議 室 206 | 料 金 | 1,670 | 1,880 | 2,200 | 3,370 | 3,870 | 5,170 | 75 |
| | 冷 暖 房 | 1,150 | 1,150 | 1,150 | 2,300 | 2,300 | 3,450 | |
| 中 会 議 室 201 | 料 金 | 1,150 | 1,360 | 1,570 | 2,380 | 2,780 | 3,670 | 51 |
| | 冷 暖 房 | 830 | 830 | 830 | 1,660 | 1,660 | 2,490 | |
| 小 会 議 室 200、202～ 205 | 料 金 | 310 | 410 | 520 | 680 | 880 | 1,110 | 12 |
| | 冷 暖 房 | 310 | 310 | 310 | 620 | 620 | 930 | |

(備考) 入場料又はこれに類するものを徴収して施設を使用する場合は、当該区分に定める額の100分の200に相当する額とする

ウ 観覧料

(ア) プラネタリウム

| 区 分 | 大人 | 小人：中学生以下 | 備 考 |
|----------------|----------|----------|--|
| 個 人 | 円 520 | 無料 | 放映日及び時間 ・土曜日、日曜日、祝日 10:00～、11:00～、14:00～、15:00～ ・金曜日(祝日を除く) 19:00～ ・小中学校の長期休業中(月曜日を除く) 14:00～、15:00～ |
| 団 体 (20名以上) | 410 | 無料 | |

(イ) 科学展示室

| 区 分 | 大 人 | 小人：中学生以下 | 備 考 |
|----------------|---------|----------|---------------|
| 個 人 | 無料 円 | 無料 | 平成27年4月1日から無料 |
| 団 体 (20人以上) | 無料 | 無料 | |

エ 利用実績

| 年度 | 区分 | 会議施設等 | | プラネタリウム (天体観測室含) | | 科学展示室 | |
|----|----|------------------|------------|-----------------------|---------------------|--|------------|
| | | 件数 (件) | 使用料 (円) | 観覧者数 (人) | 観覧料 (円) | 観覧者数 (人) | 観覧料 (円) |
| 29 | 有料 | 121 | 1,519,520 | 1,444 | 736,440 | — | — |
| | 無料 | 123 | — | 11,082 | — | 6,586 | — |
| | 計 | 244 | 1,519,520 | 12,526 | 736,440 | 6,586 | — |
| | 備考 | 延利用人数 31,571人 | | 延投映日数 一般投映 特別投映 | 211日 132日 79日 | 延開館日数 310日 ※教文学習等の昼休み展 示室開放人数を除く。 | |
| 30 | 有料 | 133 | 1,573,870 | 1,065 | 531,210 | — | — |
| | 無料 | 136 | — | 8,914 | — | 6,292 | — |
| | 計 | 269 | 1,573,870 | 9,979 | 531,210 | 6,292 | — |
| | 備考 | 延利用人数 31,671人 | | 延投映日数 一般投映 特別投映 | 132日 92日 40日 | 延開館日数 309日 ※教文学習等の昼休み展 示室開放人数を除く。 | |
| 元 | 有料 | 109 | 1,480,290 | 2,404 | 1,225,350 | — | — |
| | 無料 | 146 | — | 12,205 | — | 6,070 | — |
| | 計 | 255 | 1,480,290 | 14,609 | 1,225,350 | 6,070 | — |
| | 備考 | 延利用人数 29,476人 | | 延投映日数 一般投映 特別投映 | 210日 153日 57日 | 延開館日数 285日 ※教文学習等の昼休み展 示室開放人数を除く。 | |

※プラネタリウムは、更新工事に伴い平成30年12月17日～平成31年4月25日まで休止

※プラネタリウム及び科学展示室は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和2年2月28日～3月31日まで休止

(3) 池上百竹亭

| | | | |
|---|---|--------------|--|
| 学都松本へ 呉服商・池上喜作が多く文化人と交流を深めたゆかりの旧邸。茶道、華道等の学習活動にご活用いただけます。 | | | |
| 位 置 | 松本市丸の内10番31号 | 電 話 | 32-0141 |
| 概 要 | 故池上喜作氏の遺族から建物の寄贈を受けて、住居、茶室、庭園等を整備し、市民に広く施設の提供を行うことにより、教育文化活動の振興を図っています。 | | |
| 開館時間 | 午前9時～午後9時 | 敷地面積 | 1,038.74 m ² |
| 施設面積 (建物) | 居 宅 122.60 m ² 茶 室 16.52 m ² | 施設面積 (庭園) | 茶 庭 約95.75 m ² 日本庭園 約216.00 m ² |
| 休 館 日 | 月曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたる場合は、当該日以外の休日に当たらない最初の日）、12月29日～翌1月3日 | | |
| 管理運営 | 指定管理者制度を導入 平成19年 （社）松本地域シルバー人材センターを指定管理者として管理委託 平成23～28年（一社）梓川ふるさと振興公社を指定管理者として管理委託 平成29年～ （公社）松本地域シルバー人材センターを指定管理者として管理委託 | | |

ア 使用料及び器具使用料

| 使用区分 | 午前 | 午後 | 夜間 | 午前～午後 | 午後～夜間 | 全日 |
|------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 上座敷 | 310 | 410 | 520 | 620 | 830 | 1,040 |
| 下座敷 | 310 | 410 | 520 | 620 | 830 | 1,040 |
| 中の間 | 310 | 410 | 520 | 620 | 830 | 1,040 |
| 茶室 | 3,240 | 3,240 | 3,240 | 6,180 | 6,180 | 8,900 |
| ストーブ | 1台1回410円 | | | | | |

イ 利用実績

| 年度 | 開館 日数 | 利用 日数 | 利 用 内 訳 | | | | 使用料 円 |
|----|----------|----------|------------|-----------|------------|----------|----------|
| | | | 公的団体等 件 | 文化団体 件 | そ の 他 件 | 総 数 件 | |
| 29 | 309 | 215 | 24 | 146 | 63 | 233 | 200,720 |
| 30 | 309 | 198 | 18 | 131 | 60 | 209 | 199,580 |
| 元 | 309 | 170 | 22 | 113 | 50 | 185 | 173,100 |

(4) ふれあいパーク乗鞍

| | | | |
|---|--|-------|-----------------------|
| 学都松本へ 様々な学習活動に対応した施設となっている「ふれあいパーク乗鞍」は、周辺の豊かな自然を活用した幅広い学習にご利用いただけます。 | | | |
| 位 置 | 松本市安曇 4 8 5 5 番地 1 0 0 | 電 話 | 9 3 - 1 1 2 2 |
| 概 要 | 旧安曇村時代に一般廃棄物最終処分場を当地に建設するにあたり、その影響を少しでも緩和し、地域のコミュニティ形成の一助とする目的で建設されました。 | | |
| 構 造 | 鉄骨造平屋建 | 敷地面積 | 11,997 m ² |
| 施設面積 | 979.15 m ² | 建設費 | 318,627 千円 |
| 施設内容 | 多目的ホール、カルチャー教室、調理室、和室、事務室、団らんホール、屋根付広場、自転車置場、駐車場 | | |
| 竣 工 | 平成 15 年 3 月 31 日 | 開 館 | 平成 15 年 4 月 1 日 |
| 開館時間 | 午前 9 時～午後 9 時 | 休 館 日 | 12 月 29 日～翌 1 月 3 日 |
| 管理運営 | <ul style="list-style-type: none"> 平成 20 年度から指定管理者制度を導入 指定管理者 ふれあいパーク乗鞍管理委員会 | | |

ア 使用料及び器具使用料

| 区分 | | 単位 | 金額 |
|----|-------------|---------|------------|
| 施設 | 多目的ホール | 1 日 1 回 | 円 1,020 |
| | カルチャー教室 | | 1,020 |
| | 畳室 | | 1,020 |
| | 調理室 | | 1,020 |
| | 全館 | | 5,140 |
| 器具 | 陶芸窯 | 1 回 | 3,080 |
| | 土練機 | | 1,020 |
| | プロジェクター | | 1,020 |
| | 音響機器 (一式) | | 1,020 |
| | そば打ち道具 (一式) | | 1,020 |

イ 利用実績

| 年度 | 利用件数 | | | 利用者数 | | | 使用料 円 |
|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|
| | 有料 件 | 無料 件 | 総数 件 | 有料 人 | 無料 人 | 総数 人 | |
| 29 | 93 | 166 | 259 | 874 | 2,723 | 3,597 | 122,520 |
| 30 | 39 | 155 | 194 | 639 | 2,135 | 2,774 | 67,440 |
| 元 | 23 | 184 | 207 | 533 | 3,456 | 3,989 | 46,200 |

(5) 奈川文化センター夢の森

| | | | |
|--|--|-------|-----------------|
| 学都松本へ 奈川地区の拠点として、また都市農村交流による活性化促進施設として設置された本施設は、コンベンションホールを活用した芸術・文化活動をはじめ、様々な学習活動にご利用いただけます。 | | | |
| 位 置 | 松本市奈川3301番地 | 電 話 | 79-2304 |
| 概 要 | 旧奈川村時代に村の活力低下、山村の課題解決のため、村の風土、文化にふさわしい価値観や自然を最大限に活かした、都会にはないゆとりとふれあいの里を創造していく目的で建設されました。 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造3階建 | 敷地面積 | 17,456㎡ |
| 施設面積 | 2,448.61㎡ | 建設費 | 1,199,300千円 |
| 施設内容 | コンベンションホール、会議室、調理室・図書室、和室、事務室、視聴覚室、茶室、駐車場 | | |
| 竣 工 | 平成6年6月 | 開 館 | 平成6年7月14日 |
| 開館時間 | 午前9時～午後9時 | 休 館 日 | 12月29日～翌1月3日、祝日 |

ア 使用料

| 区分 | 9:00～17:00 (1時間につき) | 17:00～21:00 (1時間につき) | 全日 |
|------------|------------------------|-------------------------|-------------|
| コンベンションホール | 円 3,240 | 円 3,770 | 円 32,400 |
| 1階ホール | 210 | 310 | 2,160 |
| 2階ホール | 210 | 310 | 2,160 |
| 更衣室 | 310 | 430 | 3,240 |
| 会議室 | 210 | 310 | 3,240 |
| 視聴覚室 | 530 | 750 | 7,560 |
| 実習室 | 430 | 640 | 5,400 |
| 研修室 | 430 | 640 | 5,400 |
| 和室 | 430 | 640 | 5,400 |
| 全館 | 5,400 | 7,560 | 54,000 |

※冷房又は暖房を使用するときは、当該区分の定める額の100分の130に相当する額

イ 利用実績

| 年度 | 利用件数 | | | 利用者数 | | | 使用料 円 |
|----|------|-----|-----|------|-------|-------|----------|
| | 有料 | 無料 | 総数 | 有料 | 無料 | 総数 | |
| | 件 | 件 | 件 | 人 | 人 | 人 | |
| 29 | 3 | 145 | 148 | 37 | 5,037 | 5,074 | 3,510 |
| 30 | 3 | 152 | 155 | 74 | 5,621 | 5,695 | 6,060 |
| 元 | 8 | 172 | 180 | 36 | 5,185 | 5,221 | 5,400 |

Ⅱ 公民館の学びを通じた地域づくり

1 概 要

超少子高齢型人口減少社会に対応したまちづくりに向け、主役である市民が身近な地域で学び、考え、具体的実践する機会が必要となっています。

また、地域では、地域連帯意識の希薄化や家庭機能の低下など、課題の増大や複雑化に伴い行政だけの解決、また地域だけでの解決は困難な状況となっています。

このような現状の中で、本市の公民館は、松本市教育振興基本計画のもと、市民一人ひとりの幅広い学習や活動を支援し、総合的な地域づくりの拠点としての役割を担うことができる体制づくりを進めるとともに、学習活動などを通じて地域課題と向き合い、市民自らが地域課題の解決に向けた学習機会を充実させ、実践していく、松本らしい地域づくりをめざした公民館活動を展開しています。

2 重点施策

- (1) 松本らしい地域づくりの創造に向け、住民自治と地域連帯を育む学習機能の充実を図ります。
- (2) 人権尊重のための学習活動を進めます。
- (3) 男女共同参画社会をめざして、女性問題等解決のための啓発学習を進めます。
- (4) 少子高齢・国際・情報化社会に対応する学習活動の推進を図ります。
- (5) 町内公民館の振興と活動支援を図ります。
- (6) 住民主体の公民館活動推進のリーダーとなる公民館委員の組織強化を図ります。
- (7) ふるさとづくり、まちづくりのため、地域の歴史の掘り起こしと伝承文化の振興を図ります。
- (8) 住民の自治能力を高めるための学習活動を進めます。
- (9) 市民のニーズに合わせた生涯学習活動の推進のための支援体制の整備を行います。
- (10) 次代を担う青年の学習・相談、クラブ活動等の場の提供と講座・行事を開催します。

3 公民館事業の概要

(1) 令和2年度中央公民館主要事業計画

| | 項 目 | 主な事業名 | 実施時期 | 事 業 内 容 | |
|----------------------------|------------------------|-------------------------------------|--------------|---|--|
| 全 市 対 象 事 業 | | 第36回公民館研究集会 (未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い) | 2月 | 住民・大学・NPO等や市関係部局の幅広い参画により、自治を基盤とした協働の実践事例を題材に、自治力の必要性や高め方、協働のあり方等について考える集会を開催 | |
| | | 町内公民館館長研修会 | 通年 | 町内公民館長の資質向上のための研修 ・新任町内公民館長研修会(6/16) ・ブロック別研修会(7月～8月) ・ほか女性館長研修、理事研修など(随時) | |
| | | 公民館報編集委員研修会 | 12月 | 公民館報編集委員の役割と意義について研修 | |
| | 地 域 交 流 ・ ま ち づ くり 事 業 | | 戦後を問う会・まつもと | 通年 | 「人権・平和」を身近な視点でとらえなおし実践につなげる学びの場として開催 |
| | | | 聴覚障害者と学ぶ成人学校 | 9月～3月 | 障害者とともに暮らす地域づくり事業 |
| | | | 手話教室 | 6月～3月 | 初心者を対象にした、やさしい日常会話からの手話教室と、通訳者レベルを見越した中級者教室を開催 |
| | | | 市民教育講座 | 4月～12月 | パラスポーツを通じた人権学習・交流 (ボッチャ体験会・サポーター養成講座) |

| | 項目 | 主な事業名 | 実施時期 | 事業内容 | |
|--------|--------------|-----------------------|----------|--------------------------------|--|
| 全市対象事業 | 地域交流・まちづくり事業 | 第11回こいこい松本 松本国際ふるさと祭り | 6月 | 多文化共生社会の実現をめざしたふれあい交流会 | |
| | | 工芸の五月ワークショップ | 5月 | 身近な生活道具の製作を通じて、「工芸」に親しむワークショップ | |
| | | 日本老民考学習会 | 通年 | 地域福祉、時事ネタ（原発・憲法）等について学ぶ事業 | |
| | | 日本語講座 | | 通年 | 日常生活に必要な日本語の習得及び学習を通じて相互理解を深める |
| | | 木曜午前ボランティア日本語教室 | | 通年 | 日常生活に必要な日本語の習得及び学習を通じて相互理解を深める |
| | | 松本市ヤングにほんご教室 | | 通年 | 学齢期を過ぎた外国由来の青少年への学習支援 |
| | | 松本みんなのにほんご教室 | | 4月～2月 | 学齢期を過ぎた外国由来の青少年への学習支援、就学・就労希望の外国籍住民への日本語支援 |
| | | 松本版コミュニティースクール事業 | | 通年 | 子どもたちを地域全体で見守り育てる「地域に開かれた学校」をつくることを目指す（市内全地区／35地区で実施） |
| | | 市民教育講座 | | 3月 | 地域活動実施団体（若者団体）等の活動事例の発表の場・学習会 |
| | | 松本市出前講座 | | 通年 | より開かれた市政と、市民と協働のまちづくりを推進 |
| | | 第21回松本手まり時計まつり | | 5月 | Mウイング公益施設及び利用団体と伊勢町商店街がタイアップして実施、こどもひろば、屋外ステージ、福祉ひろばふれあいコーナー、女性センターまつりなど |
| | 文化活動 | | 芸術文化祭 | 4月～1月 | 第61回松本市芸術文化祭 |
| | | | 公民館活動発表会 | 5月 | 第42回公民館活動グループ発表会（ステージ部門・展示部門） |
| | | | お城盆踊り | 8月 | 第73回お城盆踊り |
| | 広報活動 | | 公民館報の発行 | 年6回 | 全市版、地域課題や学習資料の提供 |
| | | | 資料集等の作成 | 通年 | 公民館活動資料 |
| | | | 人権教育 | 通年 | 学級講座、各地区懇談会等 |
| | 町内公民館活動 | 町内公民館長会 | 通年 | 住民の自主的な社会教育活動推進への援助 | |

※ コロナウイルスの影響で、中止・延期とした事業も掲載しています。

(2) 令和2年度各公民館共通事業

| 項目 | 実施時期 | 実施内容 | 主な事業内容 |
|------------|------|---|---|
| 人権教育 | 4～3月 | 人権教育をあらゆる事業の中に入れ、差別を許さない、差別をしない明るい社会づくりを進めます。 | 学級講座、各地区懇談会、町内懇談会、隣組単位集会、各種指導者研修会、各種啓発事業 |
| 町内公民館活動の推進 | 4～3月 | 町内公民館の自主的な活動の推進を図るため各町会へ委託料を交付するとともに、館長研修会、町内公民館との共催講座等を実施します。 | 町内公民館振興業務委託 町内公民館長研修会 町内公民館学級講座 |
| 芸術文化活動 | 4～3月 | 市民の自主的な芸術文化活動の助長を図り、更に芸術文化の香り高い市民性の涵養と親睦を深めます。 | 地区文化祭、史跡の愛護保護、盆おどり、伝承文化の継承 |
| 体育活動 | 4～3月 | 体育活動を通し、健康の保持、体育の向上を図るとともに地域社会づくりの協調性を養い、親睦を深めます。 | 市民体育大会参加、地区運動会、各種スポーツ大会の開催、スポーツ教室の実施 |
| 視聴覚教育 | 4～3月 | 各種講座及び町内公民館活動等の中に視聴覚機材の活用を積極的に図ります。 | VTR・OHP・パソコン等の活用、映画会等の開催 |
| 広報活動 | 4～3月 | 学習課題や地域住民のための身近な資料の提供や、住民の意向を反映させる館報等の発行 | 各地区版公民館報隔月年6回発行 各種お知らせ（公民館ニュース他） |
| 地域づくり | 4～3月 | 地域の課題を共有し、課題解決へ向けた学習と実践を展開しながら、地域連帯を育みます。 | 地域交流ネットワーク事業として、地域資源や機能を活用した総合的な地域づくりを展開 地区担当職員による学習会の実施 |
| 青少年教育 | 4～3月 | 各地区子ども会育成会などと連携を密にし、地域ぐるみで次代を背負う青少年の健全な育成活動を推進します。 | 松本子どもまつり参加、講演会、各種スポーツ大会、映画会、遊びと伝統行事の伝承等事業 |
| 図書活動 | 4～3月 | 図書館の配布所として各公民館に300～800冊の本を配布し巡回方式により、住民に提供します。図書館との連携を図りながら町会を単位とする身近な文庫活動を支援します。 | 地区公民館配本、町会文庫配本 こども文庫活動促進 読み聞かせ、創作絵本活動 パネルシアターの実施 |
| 食育事業 | 4～3月 | 食生活の改善など自ら「食」の在り方を学ぶことにより生涯にわたって生きいきと暮らすことを目指します。 | 料理教室、食に関する講演会、地域食生活改善協議会・健康づくり推進員等との連携による事業の展開 |

4 公民館施設一覧

| 名 称 | 位 置 | 沿 革 | 公民館 床面積 (㎡) |
|---------|--------------------------------|--|----------------|
| 中央公民館 | 中央1丁目18番1号 (0263-32-1132) | 大正6年10月 松本市公会堂として建築 昭和22年4月 松本市公民館として発足 昭和23年10月 松本市第1公民館と呼称 昭和27年6月 松本市公民館と呼称 昭和34年4月 松本市中央公民館と呼称 昭和40年5月 解体のため仮事務所へ移転 昭和41年7月 厚生文化会館へ移転 昭和60年4月 厚生文化会館の廃止に伴い独立館として発足 平成11年4月 中央西開発ビル公益施設内へ移転新たに女性センターを設置、働く婦人の家を付属施設とし、勤労青少年ホーム業務を労政課から移管 ※勤労青少年ホーム 松本市芳野4-1 ※働く婦人の家 松本市中央4-7-28 平成12年4月 女性センター、働く婦人の家を男女共生課へ移管 | 5,381.55 |
| 第一地区公民館 | 中央1丁目18番1号 (0263-32-1550) | 平成22年4月 Mウイング内に地区公民館(事務室のみ)として発足 | 104.39 |
| 第二地区公民館 | 本庄2丁目3番23号 (0263-39-3601) | 平成10年4月 地区公民館として発足 | 706.86 |
| 第三地区公民館 | 中央4丁目7番28号 (0263-36-7040) | 昭和54年10月 中央公民館分館(あがたの森公民館)として発足 平成20年4月 地区公民館として発足 | 445.97 |
| 東部公民館 | 女鳥羽2丁目1番25号 (0263-36-8565) | 平成9年4月 地区公民館として発足 | 632.72 |
| 城北公民館 | 開智2丁目3番39号 (0263-38-0120) | 平成12年4月 同上 | 700.04 |
| 大手公民館 | 大手3丁目8番1号 (0263-39-5711) | 平成14年7月 同上 | 603.27 |
| 安原地区公民館 | 旭2丁目11番13号 (0263-39-0701) | 平成13年1月 同上 | 660.58 |
| 城東公民館 | 元町3丁目7番1号 (0263-34-0191) | 平成11年4月 同上 | 725.13 |
| 白板地区公民館 | 城西1丁目6番17-3号 (0263-35-7740) | 昭和57年6月 同上 平成27年4月 移転、北部から白板地区へ名称変更 | 696.73 |
| 田川公民館 | 渚3丁目2番7号 (0263-27-3840) | 平成13年4月 地区公民館として発足 | 670.45 |
| 庄内地区公民館 | 出川1丁目5番9号 (0263-24-1811) | 平成18年4月 同上 | 1,003.64 |
| 鎌田地区公民館 | 両島5番50号 (0263-26-0206) | 昭和59年6月 同上 平成27年4月 西部から鎌田地区へ名称変更 | 797.31 |
| 松南地区公民館 | 芳野4番1号 (0263-26-1083) | 昭和62年4月 地区公民館として発足 平成26年4月 南部から松南地区へ名称変更 | 2,060.24 |

| 併設施設 | 改修状況等 | | | エレベーター 設置状況 | 備 考 |
|---|----------------|------------|------------|----------------|---------------------------|
| | 構造 | 竣工年度 | 改修年度 | | |
| 女性センター 中央保健センター 体育館 第一地区福祉ひろば 第一地区公民館 | S 地上7F地下1F | 平成 10年度 | | 平成 10年度 | Mウイング(官 民共有施設)内 に設置 |
| | | | | | Mウイング内 |
| 福祉ひろば | RC 2F | 平成 9年度 | | 平成 9年度 | |
| トライ・あい松本 福祉ひろば | S 2F | 平成 19年度 | | 平成 19年度 | トライ・あい松 本に増築 |
| デイサービスセンター 福祉ひろば | S 2F | 平成 8年度 | | 平成 8年度 | |
| 福祉ひろば | RC 2F | 平成 11年度 | | 平成 23年度 | |
| 同上 | RC 2F | 平成 14年度 | | 平成 14年度 | |
| 同上 | RC 2F | 平成 12年度 | | 平成 12年度 | |
| 北部地域包括支援センター 北部ヘルパーステーション 北部保健センター | RC 3F | 平成 10年度 | | 平成 10年度 | ふくふくらい ず内に設置 |
| | RC 2F | 昭和 56年度 | 平成 26年度 | 平成 26年度 | |
| | RC 2F | 平成 12年度 | | 平成 12年度 | |
| 体育館 屋内プール トレーニングルーム | RC 地上4F地下2F | 平成 17年度 | | 平成 17年度 | ゆめひろば庄 内内に設置 |
| 図書館 体育館 福祉ひろば 児童センター | RC 2F | 昭和 59年度 | 平成 26年度 | 平成 26年度 | |
| 青少年ホーム 図書館 体育館 | RC 3F | 平成 元年度 | | 平成 元年度 | なんなんひろ ば内に設置 |

| 名 称 | 位 置 | 沿 革 | 公民館 床面積 (m ²) |
|---------|-------------------------------------|---|------------------------------|
| 島内公民館 | 大字島内 4970 番地 1 (0263-47-0264) | 昭和 29 年 4 月 合併によって分館として発足 昭和 34 年 4 月 地区公民館として発足 | 1,115.22 |
| 中山公民館 | 大字中山 3746 番地 1 (0263-58-5822) | 同上 | 742.67 |
| 島立公民館 | 大字島立 3298 番地 2 (0263-47-2049) | 同上 | 714.62 |
| 新村公民館 | 大字新村 2179 番地 7 (0263-48-0375) | 同上 | 523.42 |
| 和田公民館 | 大字和田 2240 番地 31 (0263-48-5445) | 同上 | 590.13 |
| 神林公民館 | 大字神林 1557 番地 1 (0263-58-2039) | 同上 | 662.00 |
| 笹賀公民館 | 大字笹賀 2929 番地 (0263-58-2046) | 同上 | 1,321.97 |
| 芳川公民館 | 野溝東 2 丁目 10 番 1 号 (0263-58-2034) | 同上 | 960.06 |
| 寿公民館 | 大字寿豊丘 424 番地 (0263-58-2038) | 同上 | 709.81 |
| 寿台公民館 | 大字寿豊丘 649 番地 1 (0263-58-6561) | 昭和 51 年 9 月 地区公民館として発足 | 702.82 |
| 松原地区公民館 | 松原 39 番地 1 (0263-57-2322) | 平成 22 年 4 月 同上 | 481.05 |
| 岡田公民館 | 大字岡田町 517 番地 1 (0263-46-2313) | 昭和 29 年 8 月 合併によって分館として発足 昭和 34 年 4 月 地区公民館として発足 | 717.10 |
| 入山辺公民館 | 大字入山辺 1509 番地 1 (0263-32-1389) | 同上 | 912.90 |
| 里山辺公民館 | 大字里山辺 2930 番地 1 (0263-32-1077) | 同上 | 543.25 |
| 今井公民館 | 大字今井 2231 番地 1 (0263-59-2001) | 同上 | 1,121.72 |
| 内田公民館 | 大字内田 2203 番地 1 (0263-58-2494) | 昭和 35 年 4 月 合併によって地区公民館として発足 | 504.98 |
| 本郷公民館 | 浅間温泉 2 丁目 9 番 1 号 (0263-46-1500) | 昭和 49 年 5 月 同上 | 1,083.73 |
| 四賀公民館 | 会田 1001 番地 1 (0263-64-3112) | 平成 17 年 4 月 同上 | |
| 安曇公民館 | 安曇 2741 番地の 1 (0263-94-2304) | 同上 | 774.86 |
| 奈川公民館 | 奈川 2546 番地 (0263-79-2121) | 同上 | 906.68 |
| 梓川公民館 | 梓川梓 2285 番地 1 (0263-78-3001) | 同上 | 1,432.00 |
| 波田公民館 | 波田 4417 番地 1 (0263-92-2268) | 平成 22 年 3 月 同上 平成 29 年 7 月 波田支所内に移転 | 1,413.54 |

併設施設は敷地内の施設を掲載

参考 一公民館設置基準面積一

1,200 世帯まで 450 m² (床面積) 1,200~5,000 世帯まで 660 m² (床面積)
5,000 世帯以上 900 m² (床面積) ※出張所管内は出張所面積分 50 m² 増

| 併設施設 | 改修状況等 | | | エレベーター 設置状況 | 備 考 |
|--|-------------|------------|------------|----------------|-----------------|
| | 構造 | 竣工年度 | 改修年度 | | |
| 出張所 図書館 福祉ひろば 河西部地域包括支援センター デイサービスセンター | RC一部S 1F | 平成 9年度 | | | |
| 出張所 福祉ひろば | RC 2F | 平成 13年度 | | 平成 13年度 | |
| 出張所 体育館 | RC 2F | 昭和 63年度 | | 平成 21年度 | |
| 出張所 福祉ひろば | RC 2F | 平成 8年度 | | 平成 25年度 | |
| 出張所 福祉ひろば | RC 2F | 昭和 62年度 | 平成 30年度 | 平成 30年度 | |
| 出張所 福祉ひろば 体育館 農村広場 | RC 2F | 昭和 57年度 | 平成 24年度 | 平成 24年度 | |
| 出張所 福祉ひろば | RC 2F | 昭和 61年度 | 平成 29年度 | 平成 20年度 | 農村環境改善 センター |
| 出張所 福祉ひろば デイサー ビスセンター 体育館 南部屋 内庭球場 | RC 2F | 平成 4年度 | | 平成 18年度 | |
| 出張所 福祉ひろば 体育館 | RC 2F | 昭和 62年度 | | 平成 22年度 | |
| 図書館 | RC 2F | 平成 2年度 | | 平成 24年度 | |
| 福祉ひろば | S 1F | 平成 21年度 | | | |
| 出張所 福祉ひろば 体育館 | RC 2F | 平成 元年度 | | 平成 17年度 | |
| 出張所 | RC 2F | 昭和 54年度 | 平成 16年度 | 平成 16年度 | |
| 出張所 体育館 福祉ひろば | RC 2F | 昭和 58年度 | | 昭和 58年度 | 教育文化セン ター |
| 出張所 福祉ひろば 体育館 | RC 2F | 昭和 59年度 | 平成 27年度 | 平成 19年度 | 農村環境改善 センター |
| 出張所 福祉ひろば | RC 2F | 昭和 61年度 | 平成 28年度 | 平成 28年度 | |
| 支所 図書館 | RC 2F | 平成 5年度 | | 平成 16年度 | |
| 保健福祉センター | RC 3F | 平成 14年度 | | 平成 14年度 | 支所内に事務 室のみ設置 |
| | RC 2F | 昭和 53年度 | 平成 20年度 | 平成 20年度 | 基幹集落セン ター |
| | RC 2F | 昭和 52年度 | | | |
| | RC 2F | 昭和 50年度 | 平成 22年度 | 平成 22年度 | |
| | SRC 2F | 昭和 50年度 | | 平成 9年度 | |

5 利用状況並びに活動状況

(1) 中央公民館の利用状況

| 年 度 | 総 数 | | 公 民 館 | | Mウイング文化センター | |
|-----|------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| | 利用件数 | 利用人数 | 利用件数 | 利用人数 | 利用件数 | 利用人数 |
| 29 | 件 7,244 | 人 96,723 | 件 6,334 | 人 85,353 | 件 910 | 人 11,370 |
| 30 | 6,310 | 95,922 | 5,594 | 87,865 | 716 | 8,057 |
| 元 | 5,795 | 84,980 | 5,190 | 77,183 | 605 | 7,797 |

(2) 中央公民館の活動状況

| 年 度 | 学級・講座・講演会・展示会等 | | | | | | | 芸術文化 |
|-----|----------------|------|----------------|----------------|----------------|-------|------|--------|
| | 健康福祉 スポーツ | 環境問題 | 子ども・青少年 教 育 | 人権平和 男女共同参画 | 地域づくり まちづくり | 趣味・教養 | 地域文化 | 芸術文化祭 |
| 29 | 事業 3 | 0 | 2 | 12 | 2 | 0 | 2 | 27,314 |
| | 人 243 | 0 | 536 | 5,671 | 217 | 0 | 172 | |
| 30 | 事業 4 | 0 | 2 | 10 | 4 | 0 | 2 | 23,504 |
| | 人 288 | 0 | 519 | 5,936 | 346 | 0 | 142 | |
| 元 | 事業 3 | 0 | 1 | 9 | 4 | 0 | 2 | 28,119 |
| | 人 240 | 0 | 220 | 4,882 | 526 | 0 | 160 | |

(3) 地区公民館活動状況の変移

| 年 度 | 利用件数 | | | | 利用人数 | | | |
|-----|--------|------------|-----|--------|----------------|-----------|-------|-------|
| | 利用総件数 | 公民館活動以外の利用 | | | 公民館活動 の利用件数 | 公民館活動利用人数 | | |
| | | 件数（貸館分） | | | | 学級・講座 | | |
| | | 総数 | 有料 | 無料 | | 成人 | 女性 | 高齢者 |
| | ①+②件 | ①=A+B | A | B | ②件 | C | D | E |
| 29 | 55,843 | 49,146 | 617 | 48,529 | 6,697 | 15,451 | 4,304 | 4,136 |
| 30 | 56,420 | 49,952 | 669 | 49,283 | 6,468 | 19,344 | 3,259 | 3,125 |
| 元 | 52,368 | 45,768 | 704 | 45,064 | 6,600 | 15,655 | 2,862 | 3,362 |

| 芸術文化活動 | | 各種集会・研修会等 | | | | 参加合計 |
|--------|---------|------------------|-------------|-------------|------------|--------|
| お城盆踊り | 公民館活動発表 | 課題別集会 まちづくり集会 | 公民館 研究集会 | 町内公民館 関係 | 団体育成 関係 | |
| 640 | 2,879 | 84 8,882 | 1 467 | 41 884 | 0 0 | 47,905 |
| 520 | 1,545 | 82 9,250 | 1 378 | 51 931 | 0 0 | 43,359 |
| 820 | 1,502 | 97 9,384 | 1 413 | 44 748 | 0 0 | 47,014 |

| 利用人数 | | | | | | | | |
|-----------|--------|-------|---------|--------|--------|--------------------|-------------------------------|----------|
| 公民館活動利用人数 | | | | | | | 公民館 活動以外 の利用人数 (貸館分) | 利用 総数 |
| 学級・講座 | | | 諸集会・会議等 | | | 公民館活 動の利用 人数 | | |
| 家庭教育 | 青少年 | その他 | 体育 | 文化 | その他 | | | |
| F | G | H | I | J | K | ③C~K人 | ④ | ③+④ |
| 4,189 | 7,276 | 5,814 | 21,142 | 38,190 | 40,837 | 141,339 | 516,821 | 658,160 |
| 4,111 | 6,595 | 5,157 | 22,074 | 30,590 | 35,802 | 130,057 | 509,483 | 639,540 |
| 3,598 | 11,495 | 5,274 | 17,795 | 34,963 | 38,107 | 133,111 | 452,073 | 585,184 |

(4) 令和元年度 地区公民館活動状況

| 公民館名 | 利 用 件 数 | | | | | 利用人数 | | |
|-----------|------------|-----------------------|-----|--------|--------------------|-----------|-------|-------|
| | 利 用 総件数 | 公民館活動以外の利用件数 (貸館分) | | | 公民館活 動の利用 件数 | 公民館活動利用人数 | | |
| | | 総 数 | 有 料 | 無 料 | | 学 級 ・ 講 座 | | |
| | ①+②件 | ①=A+B 件 | A 件 | B 件 | ② 件 | 成 人 | 女 性 | 高 齢 者 |
| | | | | | C 人 | D 人 | E 人 | |
| 第一地区公民館 | 178 | 0 | 0 | 0 | 178 | 1,436 | 0 | 0 |
| 第二地区公民館 | 1,469 | 1,331 | 64 | 1,267 | 138 | 1,234 | 65 | 424 |
| 第三地区公民館 | 1,609 | 1,523 | 37 | 1,486 | 86 | 27 | 26 | 348 |
| 東 部 公 民 館 | 1,245 | 1,212 | 7 | 1,205 | 33 | 618 | 0 | 0 |
| 城 北 公 民 館 | 1,739 | 1,551 | 0 | 1,551 | 188 | 0 | 0 | 0 |
| 大 手 公 民 館 | 1,492 | 1,395 | 7 | 1,388 | 97 | 727 | 0 | 0 |
| 安原地区公民館 | 1,827 | 1,619 | 33 | 1,586 | 208 | 1,620 | 117 | 0 |
| 城 東 公 民 館 | 2,849 | 2,795 | 4 | 2,791 | 54 | 375 | 0 | 0 |
| 白板地区公民館 | 1,465 | 1,429 | 5 | 1,424 | 36 | 150 | 260 | 0 |
| 田 川 公 民 館 | 1,498 | 1,335 | 32 | 1,303 | 163 | 919 | 0 | 0 |
| 庄内地区公民館 | 3,325 | 3,081 | 13 | 3,068 | 244 | 78 | 0 | 0 |
| 鎌田地区公民館 | 1,934 | 1,795 | 97 | 1,698 | 139 | 761 | 0 | 0 |
| 松南地区公民館 | 4,676 | 4,464 | 104 | 4,360 | 212 | 0 | 0 | 0 |
| 島 内 公 民 館 | 1,853 | 1,717 | 0 | 1,717 | 136 | 507 | 200 | 116 |
| 中 山 公 民 館 | 547 | 487 | 5 | 482 | 60 | 29 | 68 | 296 |
| 島 立 公 民 館 | 1,251 | 1,157 | 5 | 1,152 | 94 | 66 | 0 | 0 |
| 新 村 公 民 館 | 478 | 232 | 0 | 232 | 246 | 133 | 1,508 | 6 |
| 和 田 公 民 館 | 555 | 476 | 3 | 473 | 79 | 285 | 209 | 0 |
| 神 林 公 民 館 | 860 | 771 | 19 | 752 | 89 | 457 | 0 | 0 |
| 笹 賀 公 民 館 | 1,225 | 1,129 | 1 | 1,128 | 96 | 273 | 0 | 230 |
| 芳 川 公 民 館 | 2,194 | 1,879 | 53 | 1,826 | 315 | 0 | 0 | 1,068 |
| 寿 公 民 館 | 424 | 374 | 0 | 374 | 50 | 240 | 0 | 0 |
| 寿 台 公 民 館 | 1,627 | 1,542 | 16 | 1,526 | 85 | 270 | 193 | 0 |
| 松原地区公民館 | 1,590 | 1,483 | 3 | 1,480 | 107 | 460 | 0 | 0 |
| 岡 田 公 民 館 | 987 | 924 | 5 | 919 | 63 | 636 | 111 | 36 |
| 入山辺公民館 | 811 | 757 | 0 | 757 | 54 | 249 | 0 | 0 |
| 里山辺公民館 | 1,158 | 859 | 6 | 853 | 299 | 747 | 0 | 0 |
| 今 井 公 民 館 | 758 | 683 | 9 | 674 | 75 | 105 | 105 | 30 |
| 内 田 公 民 館 | 404 | 352 | 2 | 350 | 52 | 52 | 0 | 0 |
| 本 郷 公 民 館 | 4,243 | 4,189 | 16 | 4,173 | 54 | 216 | 0 | 0 |
| 四 賀 公 民 館 | 32 | 0 | 0 | 0 | 32 | 383 | 0 | 0 |
| 安 曇 公 民 館 | 114 | 46 | 0 | 46 | 68 | 803 | 0 | 0 |
| 奈 川 公 民 館 | 337 | 104 | 1 | 103 | 233 | 0 | 0 | 0 |
| 梓 川 公 民 館 | 1,722 | 1,660 | 35 | 1,625 | 62 | 94 | 0 | 443 |
| 波 田 公 民 館 | 3,892 | 1,417 | 122 | 1,295 | 2,475 | 1,705 | 0 | 365 |
| 合 計 | 52,368 | 45,768 | 704 | 45,064 | 6,600 | 15,655 | 2,862 | 3,362 |

| 利 用 人 数 | | | | | | | | |
|-----------|--------|-------|---------|--------|--------|--------------------|-------------------------------|----------|
| 公民館活動利用人数 | | | | | | | 公民館活 動以外の 利用人数 (貸館分) | 利用 総数 |
| 学 級 ・ 講 座 | | | 諸集会・会議等 | | | 公民館活 動の利用 人数 | | |
| 家庭教育 | 青少年 | その他 | 体 育 | 文 化 | その他 | ③C~K人 | ④ 人 | ③+④人 |
| F 人 | G 人 | H 人 | I 人 | J 人 | K 人 | | | |
| 292 | 109 | 50 | 129 | 326 | 351 | 2,693 | 0 | 2,693 |
| 0 | 0 | 0 | 62 | 1,181 | 398 | 3,364 | 11,223 | 14,587 |
| 0 | 2 | 0 | 48 | 101 | 666 | 1,218 | 16,884 | 18,102 |
| 212 | 111 | 0 | 0 | 150 | 0 | 1,091 | 8,968 | 10,059 |
| 0 | 0 | 1,038 | 37 | 0 | 2,704 | 3,779 | 15,321 | 19,100 |
| 21 | 76 | 127 | 0 | 90 | 1,167 | 2,208 | 13,884 | 16,092 |
| 0 | 223 | 0 | 0 | 583 | 425 | 2,968 | 15,469 | 18,437 |
| 0 | 0 | 0 | 4 | 398 | 179 | 956 | 18,113 | 19,069 |
| 0 | 72 | 314 | 337 | 53 | 27 | 1,213 | 11,618 | 12,831 |
| 0 | 200 | 0 | 0 | 403 | 1,429 | 2,951 | 12,296 | 15,247 |
| 616 | 511 | 0 | 0 | 2,071 | 869 | 4,145 | 32,380 | 36,525 |
| 0 | 576 | 700 | 318 | 42 | 453 | 2,850 | 18,096 | 20,946 |
| 130 | 1,183 | 618 | 146 | 0 | 1,794 | 3,871 | 49,402 | 53,273 |
| 651 | 1,724 | 89 | 1,122 | 5,500 | 922 | 10,831 | 19,096 | 29,927 |
| | 494 | 10 | 419 | 1,065 | 691 | 3,072 | 4,110 | 7,182 |
| 0 | 105 | 96 | 1,064 | 509 | 352 | 2,192 | 12,645 | 14,837 |
| 66 | 115 | 87 | 585 | 1,060 | 463 | 4,023 | 3,490 | 7,513 |
| 0 | 258 | 0 | 313 | 954 | 12 | 2,031 | 6,583 | 8,614 |
| 0 | 0 | 0 | 750 | 900 | 341 | 2,448 | 10,515 | 12,963 |
| 0 | 137 | 0 | 404 | 1,219 | 335 | 2,598 | 12,745 | 15,343 |
| 669 | 0 | 0 | 543 | 282 | 3,610 | 6,172 | 19,397 | 25,569 |
| 11 | 0 | 0 | 36 | 204 | 1,005 | 1,496 | 3,235 | 4,731 |
| 0 | 144 | 0 | 203 | 115 | 106 | 1,031 | 13,240 | 14,271 |
| 0 | 345 | 46 | 408 | 143 | 89 | 1,491 | 13,527 | 15,018 |
| 50 | 398 | 350 | 295 | 187 | 674 | 2,737 | 9,971 | 12,708 |
| 0 | 0 | 0 | 470 | 927 | 839 | 2,485 | 11,133 | 13,618 |
| 415 | 120 | 240 | 1,072 | 1,050 | 596 | 4,240 | 11,930 | 16,170 |
| 15 | 0 | 35 | 373 | 220 | 521 | 1,404 | 7,537 | 8,941 |
| 0 | 132 | 203 | 229 | 130 | 352 | 1,098 | 3,450 | 4,548 |
| 51 | 259 | 198 | 112 | 1,800 | 546 | 3,182 | 16,156 | 19,338 |
| 120 | 35 | 95 | 1,180 | 1,280 | 12,500 | 15,593 | 0 | 15,593 |
| 0 | 100 | 0 | 8 | 26 | 74 | 1,011 | 341 | 1,352 |
| 65 | 2,503 | 46 | 16 | 14 | 32 | 2,676 | 2,517 | 5,193 |
| 22 | 0 | 108 | 134 | 690 | 364 | 1,855 | 20,502 | 22,357 |
| 192 | 1,563 | 824 | 6,978 | 11,290 | 3,221 | 26,138 | 26,299 | 52,437 |
| 3,598 | 11,495 | 5,274 | 17,795 | 34,963 | 38,107 | 133,111 | 452,073 | 585,184 |

Ⅲ 図書館運営の充実

1 概 要

図書館は、国民の知る権利を保障するため、知識、情報を求める市民に対して、公平に、自由に、資料を提供することを目的としています。

とりわけ、今日の超少子高齢型人口減少社会、高度情報化社会が進行する中で、多様化する市民の要望に応えられる資料を収集・整理・保存・提供するとともに、市民自らが学習する場としての機能を果たし、市の教育・文化の中核的施設となることが、図書館に課せられた使命です。

この役割を果たすために、資料の収集、貸出、調査相談支援（レファレンスサービス）、予約サービス、児童向けサービスとしてブックスタート、セカンドブック事業、おはなしの会の実施、身体障害や高齢などにより図書館に通えない方への宅配サービス、視覚障害などにより文字を読むことが困難な方へ朗読サービスの提供などを行っています。

全館での土日開館、中央図書館及び波田図書館での休日開館、パソコンコーナーの設置、インターネットや携帯電話からの予約を可能にするなど、多様化する市民ニーズに応え市民サービスの充実に努めています。

連携事業として、信州大学病院患者図書室、信州大学図書館との連携をはじめとし、多くの図書館と相互貸借を行っています。

2 沿 革

| | | |
|---------|------|---|
| 明治 24 年 | 5 月 | 松本小学校長寄藤好実氏が同校内に、「開智書籍館」と名付けて創設 |
| 明治 39 年 | 9 月 | 旧松本藩の書籍と松原栄氏等寄贈の資料充実により規則を制定。「開智図書館」と改称し市民に一般公開 |
| 大正 10 年 | 2 月 | 北深志葵の馬場武徳殿に書庫を増設して移転。「松本図書館」と改称し専任職員を配置 |
| 昭和 12 年 | 4 月 | 条例改正により「市立松本図書館」と改称し夜間開館を開始 |
| 昭和 26 年 | 4 月 | 図書館法の規定により条例、規則を大幅に改正し、参考事務、巡回文庫、視聴覚教育等の活動を開始 |
| 昭和 27 年 | 11 月 | P T A 母親文庫を実施 |
| 昭和 39 年 | 4 月 | 条例、規則を全面改正し、日曜休館とする |
| 昭和 43 年 | 1 月 | 開智 2 丁目に新築して開館 |
| 昭和 53 年 | 6 月 | 重度身障者家庭配本事業（やまびこ文庫）を開始 |
| 昭和 54 年 | 10 月 | あがたの森に分館第 1 号となる「あがたの森図書館」が開館 |
| 昭和 55 年 | 6 月 | 所蔵する「宋版漢書」60 冊（慶元刊本）が、国の重要文化財に指定（現在は美術館において保管） |
| 昭和 59 年 | 6 月 | 西部公民館図書室開室 |
| 昭和 60 年 | 4 月 | 本館の貸出方式をブラウン方式に変更（1 人 3 冊 2 週間） |
| 昭和 62 年 | 4 月 | 南部公民館図書室開室 |
| 平成 2 年 | 4 月 | 西部公民館図書室を「西部図書館」として 2 番目の分館に位置付け |
| | 5 月 | 南部公民館図書室を「南部図書館」として 3 番目の分館に位置付け、コンピュータシステムを導入し開館 |

| | | |
|---------|------|---|
| 平成 3 年 | 4 月 | 寿台公民館図書室開室 |
| | 10 月 | 本館を移転改築。コンピュータシステムを導入し開館。 松本市中央図書館に改名 |
| 平成 5 年 | 4 月 | 寿台公民館図書室を「寿台図書館」として 4 番目の分館に位置付け |
| | 6 月 | サンフランシスコ在住の日系二世中沢望東子氏寄贈による「中沢文庫」 開設（英語の本約 2,000 冊） |
| | 7 月 | 「ユタ日報」（寺沢畔夫・国子夫妻が、大正～平成までアメリカで発 刊した日本語新聞）全号（11,876 号）受入れ |
| 平成 6 年 | 4 月 | 本郷公民館図書室開室。全 6 館がオンライン化（1 人 10 冊 2 週間） |
| 平成 7 年 | 1 月 | 中央図書館前に「普選実現運動発祥の地」記念碑建立。併せて「普選 文庫」開設 |
| | 4 月 | 波田町立図書館とコンピュータを結んで広域図書館協力、愛称「アル ペン・ハーモネット」を稼動開始 |
| | 8 月 | 終戦 50 周年平和記念事業として中央図書館に「平和資料コーナー」 を設置 「ユタ日報復刻版」全 7 巻刊行 |
| | 10 月 | 第一回「図書館まつり」開催 |
| 平成 8 年 | 10 月 | 所蔵漢籍中から角筆文献発見 |
| 平成 10 年 | 4 月 | 全 6 館に利用者検索用端末設置 |
| 平成 11 年 | 4 月 | 本郷公民館図書室を「本郷図書館」として 5 番目の分館に位置付け |
| 平成 13 年 | 4 月 | ブックスタート事業（乳児への絵本贈呈事業）開始 「中山文庫」が 6 番目の分館として開館 |
| | 5 月 | 「島内図書館」が 7 番目の分館として開館 |
| 平成 14 年 | 4 月 | 「空港図書館」が 8 番目の分館として開館 |
| 平成 15 年 | 9 月 | 「あがたの森図書館」リニューアルオープン（開架スペース 4.6 m ² 拡大） |
| 平成 16 年 | 10 月 | 中央図書館の休日開館を開始 |
| 平成 17 年 | 6 月 | 中央図書館にパソコンコーナーを設置（常設席 4 台、持込席 4 席） |
| 平成 18 年 | 6 月 | 信濃毎日新聞データベースの提供を開始 |
| | 7 月 | 朝日新聞データベース「聞蔵」の提供を開始 |
| | 10 月 | 図書館サポーターを募集。整架、排架などの活動を実施 |
| 平成 19 年 | 4 月 | 松本市・波田町広域図書館ネットワークに関する実施協定書の見直し により、共通カードによる相互利用を開始 |
| | 5 月 | インターネット予約開始 |
| | 11 月 | 図書館広域利用事業開始（松本広域圏内の住民又は広域圏内に通勤・ 通学していれば、広域圏内 9 市町村のどこの図書館でも利用可能） |
| 平成 20 年 | 10 月 | DVD の貸出を開始 |
| 平成 21 年 | 4 月 | 中央図書館で 9 時 30 分開館を開始 |
| | 5 月 | 信州大学医学部附属病院患者図書室（愛称「こまくさ図書室」）との 連携を開始（貸出、返却、予約資料の受渡し等が可能） |
| 平成 22 年 | 3 月 | 波田町との合併により「波田図書館」が 9 番目の分館となる |
| | 7 月 | 信州大学附属図書館との連携を開始（覚書締結） 図書館資料返却、相互貸借の活用、共催事業の実施 |

| | | |
|---------|------|--|
| 平成 23 年 | 1 月 | 視覚障害者用デジタル図書（デイジー図書）貸出し開始 |
| | 4 月 | 四賀・奈川地区公民館図書室の図書館資料の返却サービス（試行）開始 |
| 平成 24 年 | 4 月 | 図書館システムの更新、携帯電話からの予約開始 |
| | 5 月 | 「梓川図書館開館」が 10 番目の分館として開館 |
| | 12 月 | 図書館ホームページの開設 |
| 平成 25 年 | 1 月 | 山岳図書コーナーの充実（書架の増設 1,500 冊から 3,500 冊に増） |
| | 4 月 | 「図書館だより」発行（以降毎月 1 回発行） |
| | 10 月 | 「学都松本子ども読書活動推進計画」策定 |
| 平成 26 年 | 4 月 | FM まつもとの「まつもと日和」に月 1 回出演 官報情報検索サービス開始 |
| 平成 27 年 | 1 月 | 国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始 |
| | 3 月 | 「学都松本子ども読書活動推進計画」概要版を作成 |
| 平成 28 年 | 4 月 | Facebook ページ「松本市図書館～アルプスの山々に囲まれた～」を開設 |
| 平成 29 年 | 4 月 | 第一法規出版法情報総合データベース「D1-low.com」サービス開始 マスコットキャラクター「ライブラリス」誕生 |
| 平成 30 年 | 3 月 | アルプス公園「森の文庫」開設 |
| 平成 30 年 | 4 月 | 中央図書館の休日の翌日振替休館を廃止 図書館システムの更新、中央図書館にセルフ貸出機設置 図書館ホームページをリニューアル、My 本棚機能を追加 『松本市の地域資料検索「まつサーチ」』を開設 |
| 平成 31 年 | 2 月 | 第 2 次学都松本子ども読書活動推進計画を策定 |
| | 4 月 | 「西部図書館」を「鎌田図書館」へ改称 |

3 重点施策

(1) 資料の収集と整理・保存の効率的な管理

中央図書館の蔵書数は建設時想定の 60 万冊に達したことから、将来に向けた学都松本らしい特色ある図書館のあり方を検討し、選書基準、分館からの移管基準の見直し明確化を図るとともに、資料収集の具体的な到達点の設定や除籍の適正量・基準の明確化及び地域資料のデジタル化及び IC タグ化の必要性の検討を行います。

(2) 第 2 次学都松本子ども読書活動推進計画の推進について

平成 31 年 2 月に策定した第 2 次学都松本子ども読書活動推進計画に基づき、子どもが読書に親しめる環境づくり、子ども読書活動を広め、支える人材の育成、環境整備を推進するための連携体制づくりを着実に推進します。

(3) 図書館からの情報発信

市民に図書館をより身近に感じていただき、図書館の利用促進を図るため、図書館からの情報発信を行っています。

平成 24 年 4 月 図書館ホームページの開設

平成 25 年 4 月 「図書館だより」を月 1 回発行

平成 26 年 4 月 FM まつもとの「まつもと日和」に月 1 回出演

平成 28 年 4 月 Facebook ページ「松本市図書館～アルプスの山々に囲まれた～」を開設

(4) 図書館利用者サービスの充実

中央図書館では、夏期期間の土・日曜日及び休日の開館時間の延長を実施しています。

また、平成30年4月から中央図書館の休日の翌日振替休館を廃止して利用者サービスの充実を図りました。

平成30年4月に更新した図書館システムの貸出履歴保存機能や読書マラソン機能などの新たな機能を活用して、利用者の読書活動の推進や利便性の向上を図ります。

図書館ホームページのリニューアルに合わせて松本市図書館、松本市美術館コレクション、松本のたから、松本まると博物館収蔵品、国立国会図書館デジタルコレクションを横断検索できる外部サイト『松本市の地域資料検索「まつサーチ」』を開設しました。

4 事業の内容

(1) 個人貸出

全館合わせて一人10点まで2週間の貸出を行います。ただし、そのうちCD、映像資料（ビデオテープ・DVD）は合わせて5点（内、映像資料は1点）まで1週間を期限として貸出します。松本市図書館11館のどこでも貸出、返却ができます。

(2) 団体貸出

中央図書館にある団体貸出専用書架から地区公民館、保育園・幼稚園・小中学校、児童館・児童センター・児童育成クラブ、読書会等の、構成員が10名以上の団体に500冊以内で一般団体は6カ月以内、児童対象の団体は3カ月以内の貸出をします。

(3) 調査・相談（レファレンス）サービス

日常生活の中での疑問や本に関する質問などについて、図書館の資料を使って回答したり、調査研究のお手伝いをしています。

令和元年度は10,863件の問い合わせがありました。

(4) 予約（リクエスト）サービス

館内にご希望の資料が無いとき、他館からの回送、返却待ち予約を受付けています。また、館内に所蔵のない資料は、購入や国立国会図書館、県立・市町村図書館等からの相互貸借により資料を取り寄せて提供しています。

インターネットによる資料検索予約システムの普及に伴い、令和元年度のweb予約件数は、148,305件で予約総件数の81.7%を占めています。

(5) 複写サービス

著作権法第31条に基づき、所蔵資料の複写サービスを行っています。また、中央図書館では、パソコンを4台設置して、国立国会図書館デジタル化資料及び信濃毎日新聞、朝日新聞、官報、法情報総合データサービス、ジャパンナレッジLibのデータ資料の閲覧・複写サービスを行っています。

(6) 児童サービス

ア おはなし会

各館で、定期的にこどもの年齢に応じた絵本の読み聞かせ、おはなし、紙芝居などによる「おはなし会」を行って、子どもたちや保護者に楽しい本の世界を紹介しています。

令和元年度は、11館合計で289回（出前講座35回を含む。）のおはなし会を行いました。

イ ブックスタート事業

乳児を持つ親が絵本を読み聞かせながら赤ちゃんと一緒に楽しいひと時を持っていただくこと

を目的として、10カ月検診時に、絵本1冊と図書館で作成した絵本リスト「いっしょにようね・こんにちはえほん」（0歳～3歳対象）を配布しています。

令和元年度は、1,798人に配布しました。

イ セカンドブック事業

ブックスタートのフォローとして、いろいろなことに興味を持ち始める時期に、子どもの心と言葉が豊かに育まれる親子で絵本を楽しむ時間のきっかけづくりを目的として、3歳児健診時に、絵本1冊と図書館で作成した絵本リスト「なかよしえほん」（3歳～5歳対象）を配布しています。

令和元年度は、1,970人に配布しました。

(7) 障害者サービス

ア やまびこ文庫

心身の障害や高齢等で図書館へ来館するのが難しい方を対象に、図書館の本、CD、カセットテープ、点字図書、デージー図書等を、毎月1回、自宅や入居施設に配達しています。

令和元年度は、62人に4,618冊の宅配を行いました。

イ 対面朗読

視覚障害者、又は視覚による表現の認識に支障があり、通常の本を読むことが困難な方を対象に、中央図書館の対面朗読室や自宅にて、利用者の要望に応じて、ボランティア団体「朗読ふれあいの会」が対面朗読をしています。

令和元年度は、高齢者施設等を含む16カ所で419回の対面朗読を行いました。

ウ デジタル録音図書（デージー図書）貸出

視覚障害者、又は視覚による表現の認識に支障があり、通常の本を読むことが困難な方を対象に、視覚障害者情報総合ネットワーク（サピエ）から借り受けたデージー図書を、郵送により貸出しています。また、デージー化されていない図書は、ボランティア団体「松本市朗読赤十字奉仕団ひびきの会」がデージー図書を製作しています。

(8) 講演会・講座の開催

読み聞かせ等の各種講座や講演会、リサイクル本の提供、クリスマス会など、読書普及のための様々な催しを各館で行っています。

令和元年度は、11館合計で51回の講演会・講座等を行いました。

(9) 信州大学医学部附属病院患者図書室（こまくさ図書室）との連携

松本市図書館の分館機能を有する図書室として、入院・通院患者や一般利用者に、貸出、返却、予約資料の受け渡し等を行っています。

(10) 公民館図書室との連携

平成23年度から図書館資料を四賀地区、奈川地区の公民館図書室で返却ができるサービスを行っています。

令和元年度は、四賀公民館図書室で258冊、奈川公民館図書室で31冊の利用がありました。

(11) 図書館サポーター制度

市民との協働による図書館づくりの一環として平成18年10月に始めた図書館サポーター制度は、館内の書架整理（返却された本を書架に戻す作業や書棚の整頓）や利用案内等を行っていただくとともに、市民目線からの図書館への意見をいただくなど、図書館サービスを支える活動を行っています。

(12) 雑誌スポンサー制度

中央図書館の図書資料（雑誌）を広告媒体として活用することにより、民間事業者の情報発信の場を提供するとともに、図書資料の充実を図ることを目的として、平成27年4月から雑誌スポンサー制度を導入しています。

令和元年度は、5社（6誌）の協力がありました。

5 施設の概要

(1) 中央図書館

| | | | |
|---------------------------------|--|------|------------------------------------|
| 学都松本へ 旧開智学校をうつしだすガラスばりの中央図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市蟻ヶ崎2丁目4番40号 | 電 話 | 32-0099 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造3階建 | 建築面積 | 1,932.25 m ² |
| 延床面積 | 4,831.64 m ² | 開 館 | 平成3年10月1日 |
| 当初建設事業費 | 1,956,000 千円 | 施 設 | 書庫はスチール製積層式2層 身障者用便所、車椅子用スロープ完備 |
| 開館時間 | 平日：9時30分～19時 土・日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日（以降「休日」という）：9時30分～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日（休日のときは開館し、翌日振替休館。翌日も休日の場合は振替休館なし。）、 12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日にあたるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(2) 南部図書館

| | | | |
|--------------------------------|--|-----|----------------------|
| 学都松本へ カリヨンのひびくなんなんひろばの南部図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市芳野4番1号 | 電 話 | 26-1083 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造3階建の内 | 面 積 | 530.9 m ² |
| 開 館 | 昭和62年4月 図書室 平成2年5月 分館 | | |
| 開館時間 | 平日・土曜日：10時～22時 日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 火曜日、休日、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(3) あがたの森図書館

| | | | |
|--------------------------------------|--|-----|-----------------------|
| 学都松本へ ヒマラヤ杉とけやきの森に囲まれた木造のあがたの森図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市県3丁目1番1号 | 電 話 | 32-1761 |
| 構 造 | 木造2階建の内 | 面 積 | 198.31 m ² |
| 開 館 | 昭和54年10月1日 | | |
| 開館時間 | 平日：10時～19時 土・日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(4) 鎌田図書館

| | | | |
|---------------------------------------|--|-----|-----------------------|
| 学都松本へ 風見鶏の見守る中、子どもたちの元気な声のひびく鎌田図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市両島5番50号 | 電 話 | 26-0341 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造平屋建の内 | 面 積 | 245.68 m ² |
| 開 館 | 昭和59年6月 図書室 平成2年4月 分館 | | |
| 開館時間 | 平日：10時～18時 土・日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(5) 寿台図書館

| | | | |
|---------------------------------|--|-----|--------------------|
| 学都松本へ 山のふもとの、小さい白い土蔵造りの寿台図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市寿豊丘649番地1 | 電 話 | 58-7167 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造2階建の内 | 面 積 | 216 m ² |
| 開 館 | 平成3年4月 図書室 平成5年4月 分館 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(6) 本郷図書館

| | | | |
|-------------------------------|--|-----|-----------------------|
| 学都松本へ 桜並木に囲まれた、かわら屋根の本郷図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市浅間温泉2丁目9番1号 | 電 話 | 46-1262 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造2階建の内 | 面 積 | 220.80 m ² |
| 開 館 | 平成6年4月 図書室 平成11年4月 分館 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(7) 中山文庫

| | | | |
|-----------------------------------|--|-----|-----------------------|
| 学都松本へ のどかな山間に、レトロなバスがシンボルの中山文庫 | | | |
| 位 置 | 松本市大字中山3533番地1 | 電 話 | 58-5666 |
| 構 造 | 鉄骨・鉄筋コンクリート造地下1階地上1階建 | 面 積 | 669.88 m ² |
| 開 館 | 平成13年4月 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(8) 島内図書館

| | | | |
|----------------------------------|--|-----|----------------------|
| 学都松本へ 北アルプスを望む、田園地帯に文化薫る島内図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市大字島内4970番地1 | 電 話 | 48-2711 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造平屋建 | 面 積 | 470.1 m ² |
| 開 館 | 平成13年5月 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(9) 空港図書館

| | | | |
|---|--|-----|-----------------------|
| 学都松本へ 空の玄関、信州まつもと空港に隣接し、緑豊かな松林の中の空港図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市大字今井4237番地1 | 電 話 | 86-8460 |
| 構 造 | 鉄骨造平屋建 | 面 積 | 408.25 m ² |
| 開 館 | 平成14年4月 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(10) 波田図書館

| | | | |
|--------------------------------------|---|-----|----------------------|
| 学都松本へ 緑豊かな河岸段丘に、子どもの笑顔があふれだす波田図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市波田10106番地1 | 電 話 | 92-7503 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建の内 | 面 積 | 1,106 m ² |
| 開 館 | 平成7年4月（旧波田町立図書館として開館） 平成22年3月31日 合併により松本市「波田図書館」となる | | |
| 開館時間 | 4月～11月 火～金曜日：10時～19時 土・日曜日・休日：10時～17時 12月～3月 火～日曜日・休日：10時～17時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日の翌日（当該日が土曜日、日曜日又は休日に当たる時は、当該日以後の休館日を除いた最初の平日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

(11) 梓川図書館

| | | | |
|------------------------------------|--|-----|-----------------------|
| 学都松本へ 大きなガラス窓と、太陽光発電設備を備えた梓川図書館 | | | |
| 位 置 | 松本市梓川倭562番地1 | 電 話 | 76-2070 |
| 構 造 | 鉄骨造2階建 | 面 積 | 595.35 m ² |
| 開 館 | 平成24年5月11日 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10時～18時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日（休日が月曜日に当たるときは火曜日）、12月29日～翌年1月3日 資料整理日／毎月第4金曜日（その日が休日に当たるときはその前日） 特別整理期間／年間15日以内 | | |

子どもと本をつなぐまち



松本市は、子どもが身近な場所で遊んで本に親しみ、自ら学び知る楽しさを体得し、一人ひとりが自由に読書を楽しみ、未来を拓く豊かな心と生きる力を育むための読書環境の整備を推進するため「第2次学都松本子ども読書活動推進計画」を策定しました。

計画期間 平成31(2019)年度から平成35(2023)年度までの5年間

基本方針 子どもが自由に読書を楽しみ、未来を拓く豊かな心と生きる力を育むために

子どもの読書活動を支える3本の柱

- 1 子どもが読書に親しめる環境をつくります
- 2 子ども読書活動を広め、支える人を育てます
- 3 連携のための体制をつくります

計画の対象

- おおよね18歳までの子どもと保護者をはじめとする
- 子どもに関わるすべての人や関係機関

松本市教育委員会

3歳児健診の際には、この案内を必ずお持ちください

3歳児健診の際には、この案内を必ずお持ちください
この案内は健診が終わった後、お持ち帰りいただけます。この案内を必ずお持ちください
この案内は健診が終わった後、お持ち帰りいただけます。この案内を必ずお持ちください

セカンドブックのおしらせ

初めて絵本と出会ってから5年、お気に入りの絵本は増えていませんか？

3歳になると言葉が豊かになり、より絵本を楽しめるようになりますが、それには大人の手助けが必要です。少しの時間、テレビを消して、親子で絵本をゆっくり楽しむ時間をぜひとってみてはいかがでしょうか。

親子で絵本を楽しむことにより、お子さんの心と言葉を豊かに育み、親子の心が通いあう、立派な親子が生まれます。

絵本では、そんな時間を提供する為、3歳児の子供さん以下のお子さんから絵本を1冊プレゼントいたします。

| | | |
|----------------------|------------------------|--------------------|
| <p>① どうぞいっしょ</p> | <p>② ちいさなねこ</p> | <p>③ こんとあき</p> |
| <p>④ どんどこおそうじ</p> | <p>⑤ おれすけこびと</p> | <p>⑥ ひとまねこぞる</p> |
| <p>⑦ きよとぶいぶいぶいぶい</p> | <p>⑧ かいじゅうたちのいるところ</p> | <p>⑨ まねうのこップ</p> |
| <p>⑩ ももたろう</p> | <p>⑪ お母はけのてんぷら</p> | <p>⑫ すすて奥三にんぐみ</p> |

お問い合わせは松本市中央図書館へ TEL 0263-42-0064

ブックスタート絵本リスト

10か月健診の会場で、
この5冊の中から1冊プレゼントします



『いないいないばあ』

松谷みよ子/文 瀬川幸男/画 講談社

ねこ、くま、ねずみ、きつね
いろいろな動物といないいないばあ
遊びができる絵本です。



『きゅっきゅっきゅっ』

林昭子/さく 福音堂書店

ぬいぐるみの動物たちがスープを
こぼしちゃった。それを赤ちゃんが
「きゅっきゅっきゅっ」とふいてあ
げます。優しい絵と音から、温かさ
が伝わってくる絵本です。



『ここよここよ』

神沢利子/文 数内正幸/絵
福音堂書店

おかあさんのよびかけに
「ここよ ここよ」とこどもたちが顔を
のぞかれます。
どこにかくれているのかな。
動物挿絵画家による、ほんものそっくり
な動物の親子が描かれています。



『がたんごとんがたんごとん』

安西水丸/さく 福音堂書店

がたんごとんがたんごとん
のせてくださいーい
あかちゃんをひざにのせてしゅっぱつ
しんこう！
親子でふれあえる絵本です。



『くだもの』

平山和子/作 福音堂書店

「さあどうぞ」
やさしい語りかけとみずみずしい
くだものに、おもわず手がのびて
しまいます。

健診会場では、図書館職員による絵本の説明をいたします。
本やよみかたでわからないことなどがありましたら、お気軽にお声をかけてください。

6 松本市図書館利用状況

| | 登録者数（人） | | | 蔵書数（冊） | | | 貸出数（冊） | |
|----------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 29年度 | 30年度 |
| 中央図書館 | 53,608 | 55,512 | 50,794 | 635,264 | 646,035 | 662,949 | 514,132 | 517,072 |
| 対前年比% | 97 | 104 | 92 | 101 | 102 | 103 | 95 | 101 |
| 南部図書館 | 18,877 | 19,596 | 18,410 | 73,930 | 76,126 | 75,688 | 270,717 | 259,518 |
| 対前年比% | 98 | 104 | 94 | 99 | 103 | 99 | 98 | 96 |
| あがたの森図書館 | 7,087 | 7,317 | 6,826 | 27,734 | 27,828 | 28,070 | 101,370 | 79,786 |
| 対前年比% | 99 | 103 | 93 | 101 | 100 | 101 | 90 | 79 |
| 鎌田図書館 | 5,094 | 5,240 | 4,826 | 34,353 | 34,032 | 33,477 | 78,846 | 78,286 |
| 対前年比% | 98 | 103 | 92 | 100 | 99 | 98 | 109 | 99 |
| 寿台図書館 | 5,502 | 5,663 | 5,226 | 27,387 | 26,753 | 27,845 | 79,324 | 78,806 |
| 対前年比% | 97 | 103 | 92 | 89 | 98 | 104 | 96 | 99 |
| 本郷図書館 | 4,172 | 4,335 | 4,030 | 34,449 | 34,636 | 34,894 | 80,791 | 83,137 |
| 対前年比% | 97 | 104 | 93 | 102 | 101 | 101 | 98 | 103 |
| 中山文庫 | 1,735 | 1,802 | 1,680 | 163,453 | 162,231 | 163,760 | 52,404 | 50,915 |
| 対前年比% | 102 | 104 | 93 | 101 | 99 | 101 | 104 | 97 |
| 島内図書館 | 4,412 | 4,579 | 4,305 | 42,062 | 41,526 | 41,947 | 71,709 | 69,983 |
| 対前年比% | 101 | 104 | 94 | 101 | 99 | 101 | 96 | 98 |
| 空港図書館 | 7,800 | 8,067 | 7,745 | 51,806 | 49,098 | 48,242 | 96,053 | 97,023 |
| 対前年比% | 100 | 103 | 96 | 101 | 95 | 98 | 95 | 101 |
| 波田図書館 | 10,891 | 11,195 | 11,448 | 97,872 | 99,519 | 99,992 | 110,304 | 109,338 |
| 対前年比% | 103 | 103 | 102 | 101 | 102 | 100 | 100 | 99 |
| 梓川図書館 | 2,911 | 3,133 | 3,377 | 49,377 | 51,362 | 52,548 | 115,130 | 100,304 |
| 対前年比% | 113 | 108 | 108 | 104 | 104 | 102 | 98 | 87 |
| 合計 | 122,089 | 126,439 | 118,667 | 1,237,687 | 1,249,146 | 1,269,412 | 1,570,780 | 1,524,168 |
| 対前年比% | 99 | 104 | 94 | 100 | 101 | 102 | 97 | 97 |

臨時閉館

| | | | |
|--------|----------|--------------|------------------|
| 平成30年度 | あがたの森図書館 | 台風21号の影響 | 9/4～10/16 |
| 令和元年度 | 全館 | 新型コロナウイルスの影響 | 3/4～3/31(25日は開館) |

| 元年度 | 開館日数 | | | 調査相談（件） | | | 予約（冊） | | |
|-----------|------|------|-----|---------|--------|--------|---------|---------|---------|
| | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 |
| 493,516 | 279 | 284 | 266 | 3,112 | 2,575 | 3,703 | 36,829 | 40,411 | 38,691 |
| 95 | | | | 90 | 83 | 144 | 90 | 110 | 96 |
| 238,772 | 276 | 269 | 249 | 1,376 | 1,177 | 620 | 31,843 | 35,350 | 35,486 |
| 92 | | | | 64 | 86 | 53 | 101 | 111 | 100 |
| 83,528 | 278 | 233 | 255 | 952 | 963 | 1,690 | 17,962 | 16,008 | 17,912 |
| 105 | | | | 95 | 101 | 175 | 95 | 89 | 112 |
| 74,826 | 278 | 269 | 257 | 1,990 | 218 | 627 | 10,023 | 10,813 | 12,089 |
| 96 | | | | 304 | 11 | 288 | 107 | 108 | 112 |
| 74,139 | 278 | 269 | 257 | 816 | 1,420 | 886 | 13,845 | 14,051 | 14,625 |
| 94 | | | | 115 | 174 | 62 | 98 | 101 | 104 |
| 81,957 | 278 | 269 | 257 | 504 | 422 | 597 | 9,121 | 10,516 | 12,199 |
| 99 | | | | 88 | 84 | 141 | 91 | 115 | 116 |
| 44,677 | 275 | 269 | 255 | 991 | 1,701 | 434 | 6,111 | 6,829 | 6,342 |
| 88 | | | | 99 | 172 | 26 | 102 | 112 | 93 |
| 66,081 | 277 | 269 | 256 | 602 | 403 | 469 | 9,130 | 9,871 | 10,278 |
| 94 | | | | 82 | 67 | 116 | 101 | 108 | 104 |
| 88,268 | 277 | 269 | 256 | 547 | 1,126 | 941 | 12,783 | 12,815 | 12,437 |
| 91 | | | | 294 | 206 | 84 | 100 | 100 | 97 |
| 103,415 | 278 | 272 | 257 | 470 | 483 | 634 | 10,399 | 11,163 | 11,608 |
| 95 | | | | 111 | 103 | 131 | 99 | 107 | 104 |
| 89,268 | 278 | 269 | 256 | 269 | 282 | 262 | 10,454 | 9,615 | 9,929 |
| 89 | | | | 68 | 105 | 93 | 104 | 92 | 103 |
| 1,438,447 | — | — | — | 11,629 | 10,770 | 10,863 | 168,500 | 177,442 | 181,596 |
| 94 | | | | 103 | 93 | 101 | 97 | 105 | 102 |

7 団体貸出等利用状況（中央図書館）

| 団体区分 | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | |
|----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|
| | 年間利用 冊数 | 施設 団体数 | 年間利用 冊数 | 施設 団体数 | 年間利用 冊数 | 施設 団体数 |
| | 冊 | 団体 | 冊 | 団体 | 冊 | 団体 |
| 読書会 | 566 | 2 | 374 | 1 | 470 | 2 |
| 高齢者施設 | 1,274 | 6 | 1,535 | 8 | 1,233 | 7 |
| 児童施設 | 9,636 | 26 | 10,185 | 27 | 8,745 | 28 |
| 学 校 | 3,154 | 10 | 2,383 | 7 | 1,897 | 8 |
| 地区公民館 | 8,916 | 10 | 8,987 | 12 | 9,400 | 12 |
| 市施設等 | 1,689 | 2 | 2,218 | 3 | 2,141 | 2 |
| 計 | 25,235 | 56 | 25,682 | 58 | 23,886 | 59 |
| 障害者等家庭配本 | 5,150 | 人 65 | 4,791 | 人 62 | 4,618 | 人 62 |

第4編

文化芸術を通じた教育の振興

(美術館)



ラウル・デュフィ展 学芸員によるギャラリートーク

I 文化芸術を通じた教育の推進（美術館）

1 概 要

松本市美術館は、芸術文化の振興をはかり、文化の香り高い豊かな市民生活に資するため、美術分野における芸術活動、生涯学習の拠点施設として平成14年4月21日に開館しました。

より広い世界の美術・文化を媒介し、新たな美術を育む創造の母胎となることを目指し、4つの場〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉の提供を事業の大きな柱に掲げ、企画展や教育普及事業等を実施しています。

- (1)《鑑賞の場》 美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会を充実します。
- (2)《表現の場》 市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成を支えます。
- (3)《学習の場》 生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、将来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り、芸術文化に親しむ環境をつくりまします。
- (4)《交流の場》 美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実に努めます。

2 沿 革

| | | |
|-------|-----|--|
| 平成5年 | 3月 | 美術館基本構想策定に向けて美術館基本構想策定委員会を設置 |
| 平成6年 | 11月 | 「松本市にふさわしい美術館像について」提言を受理 |
| 平成8年 | 6月 | 美術館建設の候補地として中央4丁目旧警察跡地外に決定 |
| 平成9年 | 3月 | 「(仮称)松本市美術館基本構想」を策定 |
| 平成9年 | 7月 | 「(仮称)松本市美術資料収集選定委員会」を設置。美術資料の収集に努める |
| 平成10年 | 3月 | 「(仮称)松本市美術館基本計画」策定 |
| 平成11年 | 7月 | 実施設計完了 |
| 平成11年 | 10月 | 建設工事起工 |
| 平成13年 | 9月 | 「松本市美術館条例」制定 |
| 平成14年 | 3月 | 建設工事竣工 |
| 平成14年 | 4月 | 開館。管理運営を財団法人松本市教育文化振興財団に委託 |
| 平成14年 | 8月 | 博物館登録 |
| 平成16年 | 4月 | 財団法人松本市教育文化振興財団を指定管理者に指定 |
| 平成20年 | 4月 | 松本市梓川アカデミア館を博物館から移管。附属施設となる |
| 平成21年 | 4月 | 利用料金制の導入 |
| 平成22年 | 4月 | 管理運営について委託料方式へ変更 各種事業については市の直接業務へ変更 |
| 平成24年 | 4月 | 美術館開館10周年（4月21日） |
| 平成29年 | 4月 | 美術館開館15周年（4月21日） |

3 重点施策

(1) 魅力ある展覧会の開催〈鑑賞の場〉

国内外の優れた美術や郷土に密着したテーマの展示など、地域美術館としての特色を生かした展覧会や関連事業を開催します。

(2) 教育普及事業の充実〈鑑賞・学習・交流の場〉

ア 企画展とも連動しながら、幅広い世代の市民が美術に親しむきっかけとなるワークショップや講座を実施します。

イ 未来の学都を支える子どもたちの豊かな感性を育むため、学校及び先生方との連携を図りながら、子どもたちが美術に触れる機会、楽しむ機会の充実に向け取り組みます。また、併せて学校教育における美術館の活用方法の検討等を行います。

(3) 市民が気軽に利用できる〈表現・学習・交流の場〉

ア 市民ギャラリー、多目的ホール、子供創作館、情報交流館等、気軽に利用できる発表の場を提供します。

イ 地域の美術創作活動を支援するため、市民アトリエ、版画室、講座室等、学びの場を提供します。

ウ キャンドルナイト、夕涼みイベントなど、美術館の立地や潤いある環境を生かした交流の場を提供します。

(4) 収蔵作品・資料の充実と適切な保存〈鑑賞の場〉

美術資料等収集要綱に基づき、松本市美術館にふさわしい作品、資料の収集を進めると共に、適宜展示公開します。また、最適な環境で作品、資料の保管を行い、作品の状態に応じて適切な修復を実施します。

(5) 美術に関する調査研究

郷土ゆかりの作家、作品及び美術全般に関する調査、研究を行い、成果を蓄積するとともに、適宜公開します。

(6) 美術関係図書・情報の充実〈学習の場〉

美術関係図書資料やレファレンスサービスの充実を図り、利用者の学習活動を支援します。

(7) 広報、利用促進活動

ア 広報まつもと、インターネット、新聞、雑誌、放送等各種メディアを積極的に活用し、展覧会やイベントなど美術館事業の広報、周知に努め、来館者の増加を図ります。

イ 臨時託児サービスのある「子育てパパ・ママの美術鑑賞日」、「リピート割引」など利用層の掘り起こしやリピーターづくりを推進します。

(8) ホスピタリティの向上

市民により親しまれる施設とするため、市民モニターやアンケートなどの声を運営に生かし、ホスピタリティの向上を図ります。

4 事業内容

(1) 展示公開

- ア コレクション展示……収蔵作品を展示公開します。(新収蔵作品、草間彌生ほか)
- イ 記念展示……上條信山、田村一男の作品、資料を展示公開します。
- ウ 特別展示……国内外の優れた美術を紹介する展覧会を開催します。

(2) 教育普及、学習・創作活動支援

- ア 美術講座、講演会、ワークショップ等の開催
- イ 学芸員が地域や学校に出向いて作品や作家について解説する出前講座の実施
- ウ 美術館ニュースの発行、年報、紀要の刊行
- エ 美術図書の充実
- オ 市民ギャラリー、多目的ホール、講座室等の貸出

(3) 美術資料の収集と保存

「郷土作家」・「山」・「音楽」・「地域の自然・風土」にちなむ美術資料を中心に収集

(4) 調査研究

郷土ゆかりの作家、作品及び美術全般に関する調査、研究

(5) その他事業

- ア 他の美術館等との連携
- イ ミュージアムショップの運営
- ウ 各種美術団体、支援組織との連携
- エ 利用者への情報提供・PR

5 美術資料収蔵数

2, 523点 (令和2年3月31日現在)

(単位：点)

| 区分 | 平成30年度まで | 令和元年度 | 合計 |
|-------------|----------|-------|-------|
| 日本画 | 284 | 3 | 287 |
| 日本画以外の絵画 | 644 | 4 | 648 |
| 版画 | 35 | | 35 |
| 彫刻・立体 | 32 | | 32 |
| 工芸 | 9 | | 9 |
| 書 | 118 | 3 | 121 |
| 草間彌生作品 | 409 | | 409 |
| 上條信山作品 | 386 | | 386 |
| 田村一男作品 | 395 | | 395 |
| 池上百竹亭コレクション | 201 | | 201 |
| 合計 | 2,513 | 10 | 2,523 |

備考1 区分は、日本画、日本画以外の絵画、版画、彫刻・立体、工芸、書の6部門に分け、草間彌生、上條信山、田村一男作品、池上百竹亭コレクションは別掲した。

2 日本画以外の絵画の区分には、油彩、水彩、デッサン、ミクストメディア等を含む

3 上條信山作品には、宮島詠士、張廉卿の作品を含む

6 令和元年度の展覧会開催状況

(1) 展覧会事業

ア 特別展示

| 展覧会名 | 会期 | 観覧人数 |
|--|---|--------------------------------------|
| 70歳以上の公募による美術展 「第8回老いるほど若くなる」 | 平成31年3月2日(土)～4月7日(日) | 目標 5,000人 実績 1,477人 (総数 6,805) |
| ユニマットコレクション フランス近代絵画と珠玉のラリック展 ーやすらぎの美を求めてー | 平成31年4月27日(土) ～令和元年6月9日(日) | 目標 12,000人 実績 12,908人 |
| 不思議の国のアリス展 | 7月13日(土)～9月8日(日) | 目標 30,000人 実績 42,092人 |
| 長野県信濃美術館・松本市美術館 交流展 日本画の冒険者たち ーこの秋、信州の名品に出会おうー | 9月21日(土)～11月24日(日) | 目標 10,000人 実績 10,530人 |
| 色彩の画家 ラウル・デュフィ展 パリジェンヌが愛したテキスタイル・デザイン | 令和2年1月25日(土)～3月29日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月4日から3月29日まで臨時休館 (3月25日は開館) | 目標 12,000人 実績 5,761人 |
| 令和元年度合計 | | 72,768人 |

イ コレクション展示・記念展示

| 会場 | 展覧会名 | 会期 |
|-----------------|------------------------------|----------------------------|
| 上條信山 記念展示室 | 古希を超えて | 平成31年1月8日(火)～令和元年5月26日(日) |
| | 作品たちの晴れ舞台① | 令和元年5月28日(火)～9月29日(日) |
| | 作品たちの晴れ舞台② | 10月1日(火)～令和2年2月2日(日) |
| | 作品たちの晴れ舞台③ | 令和2年2月4日(火)～ |
| 田村一男 記念展示室 | 田村一男の眼差し-7- | 平成31年1月8日(火)～5月26日(日) |
| | 高原の風趣-1- | 令和元年5月28日(火)～9月29日(日) |
| | 高原の風趣-2- | 10月1日(火)～令和2年2月2日(日) |
| | 高原の風趣-3- | 令和2年2月4日(火)～ |
| 特設コーナー | 細川宗英特設展示 | 平成23年6月7日(火)～ |
| 池上百竹亭 コレクション | 楽寿の世界 | 平成31年1月8日(火)～5月26日(日) |
| | 高濱虚子と下村為山 -初期『ホトトギス』の立役者- | 令和元年5月28日(火)～9月29日(日) |
| | 平福百穂の世界 | 10月1日(火)～令和2年2月2日(日) |
| | アララギ派の歌人たち | 令和2年2月4日(火)～ |
| 常設展示室A | 草間彌生 -魂のおきどころ- | 平成30年7月27日(金)～令和元年5月19日(日) |
| 常設展示室BC | 関四郎五郎特集展示 | 平成30年12月27日(木)～令和元年5月6日(日) |
| 常設展示室 ABC | 特集展示 草間彌生 -魂のおきどころ- | 令和元年5月21日(火)～ |

(2) 共催・後援事業

| 会 場 | 展 覧 会 名 | 会 期 | 観覧人数 |
|---|-----------|----------------------------|--------|
| 企画展示室 市民ギャラリーA・B 多目的ホール 市民創造ひろば 市民アトリエ 講座室 | 第72回中信美術展 | 令和2年1月3日(金)～ 1月13日(月・祝) | 4,122人 |

7 施設の概要

(1) 松本市美術館

| | | | |
|---|---|------|--------------------------|
| 学都松本へ 開かれた美術館をめざして ——郷土ゆかりの作家をはじめ、世界の美術に出会える美術館—— | | | |
| 位 置 | 松本中央4丁目2番22号 | 電 話 | 39-7400 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造3階 (一部4階) | 敷地面積 | 10,185.92 m ² |
| 建築面積 | 3,495.62 m ² | 延床面積 | 7,741.87 m ² |
| バリアフリー | スロープ、多目的トイレ、エレベーター、貸出車椅子・ベビーカー、授乳室等 | | |
| 開 館 | 平成14年4月21日 | | |
| 開館時間 | 観覧時間 9時から17時まで(入場は16時30分まで) 施設利用時間 教育普及施設の利用は9時から21時まで | | |
| 休 館 日 | 月曜日(月曜日が祝日の場合は次の最初の平日) 年末年始(12月29日から翌年の1月2日まで) | | |

(2) 部門別面積等

(単位：m²)

| 部門等 | 総面積 | 内訳 | |
|------|----------|------------|--------------|
| 展 示 | 2,521.17 | 常設展示室 | 978.89 |
| | | 企画展示室 | 1,007.52 |
| | | 記念展示室 | 247.65×2室 |
| | | 資料展示室 | 39.46 |
| 教育普及 | 1,034.21 | 多目的ホール | 220.00 |
| | | 市民ギャラリー | 339.34 |
| | | 美術情報図書室 | 126.17 |
| | | 市民アトリエ | 99.89 |
| | | 講座室 | 96.75 |
| | | 版画室・暗室 | 77.52 |
| | | 子供創作館 | 49.58 |
| | | 情報交流館 | 24.96 |
| 収 蔵 | 705.43 | 収蔵庫 586.46 | 一時保管庫 118.97 |
| 管 理 | 377.08 | | |
| 調査研究 | 348.27 | 調査研究室 | |

| | | |
|---------|----------|---|
| 共用サービス | 2,153.26 | エントランスホール・その他共用部門 1,976.69 レストラン 93.45 ミュージアムショップ 83.12 |
| 市民創造ひろば | 393.00 | |
| 駐車場 | | 駐車台数 普通車 82台 大型車 4台 |

8 施設利用案内

(1) 観覧料

| 区 分 | | 個 人 | 団 体 | 備 考 |
|----------|--------------|-------|-------|------------|
| コレクション展示 | 大 人 | 410 円 | 310 円 | 70 歳以上市民無料 |
| | 高校生・大学生 | 200 円 | 100 円 | 中学生以下無料 |
| 特 別 展 示 | 展覧会によって異なります | | | |

(2) 施設利用料金・冷暖房料金

| 使用区分 | | 午前 | 午後 | 夜間 | 午前～午後 | 午後～夜間 | 全日 | 冷暖房料金 (1回) |
|---------------------------|--------------|----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|---------------|
| | | 9:00 ～12:30 | 13:00 ～17:00 | 17:30 ～21:00 | 9:00 ～17:00 | 13:00 ～21:00 | 9:00 ～21:00 | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 企画展示室 | | — | — | — | — | — | 49,230 | 8,800 |
| 常設展示室 B | | — | — | — | — | — | 14,240 | 2,610 |
| 常設展示室 C | | — | — | — | — | — | 13,200 | 2,300 |
| 市民ギャラリー A | | — | — | — | — | — | 8,800 | 1,570 |
| 市民ギャラリー B | | — | — | — | — | — | 8,800 | 1,570 |
| 市民創造 ひろば | 美術館関連イベントに使用 | — | — | — | — | — | 4,190 | — |
| | 上記以外 (1㎡当たり) | — | — | — | — | — | 70 | — |
| 多目的 ホール | ギャラリーとして使用 | — | — | — | — | — | 7,850 | 2,200 |
| | 上記以外 | 4,400 | 5,440 | 6,600 | 9,320 | 11,410 | 14,770 | |
| 講座室 | | 940 | 1,040 | 1,150 | 1,880 | 1,990 | 2,820 | 730 |
| 市民アトリエ | | 940 | 1,040 | 1,150 | 1,880 | 1,990 | 2,820 | 730 |
| 版画室・暗室 | | 920 | 1,020 | 1,130 | 1,850 | 1,950 | 2,820 | 730 |
| 会議室 | | 920 | 1,020 | 1,130 | 1,850 | 1,950 | 2,820 | 730 |
| 子供創作館 | ギャラリーとして使用 | — | — | — | — | — | 2,090 | 310 |
| | 上記以外 | 410 | 520 | 620 | 830 | 1,040 | 1,360 | |
| 情報交流館 (ギャラリーとしての使用に限る) | | — | — | — | — | — | 1,570 | 200 |

備考1 800円を超える入場料又はこれに類するものを徴収して施設を使用するときの金額は、当該区分に定める額の100分の200に相当する額とする

2 子供創作館、情報交流館をギャラリーとして使用する場合は、展示用の器具代を含む

3 算出した額に10円未満の端数金額があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする

4 冷暖房料金の1回とは、午前・午後・夜間をそれぞれ単位とする

(3) 観覧状況

| 年 度 | 有料観覧者数(人) | 無料観覧者数(人) | 観覧者数(人) | 観覧料(円) |
|-----|-----------|-----------|---------|------------|
| 29 | 99,697 | 30,692 | 130,389 | 25,114,840 |
| 30 | 169,056 | 42,382 | 211,438 | 23,302,330 |
| 元 | 129,054 | 31,391 | 160,445 | 53,018,420 |

(4) 施設利用状況

| 年 度 | 有料(件) | 無料(件) | 利用総数(件) | 利用者数(人) | 使用料(円) |
|-----|-------|-------|---------|---------|-----------|
| 29 | 390 | 130 | 520 | 87,371 | 6,150,930 |
| 30 | 182 | 97 | 279 | 72,389 | 6,055,080 |
| 元 | 236 | 88 | 324 | 85,141 | 5,620,230 |

9 附属施設(梓川アカデミア館)

梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、美術の生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成を図ることを目指しています。

(1) 施設の概要

| | | | |
|---|---|------|-------------------------|
| 学都松本へ 田園都市のミュージアム ——山紫水明の地・梓川で育まれた歴史と文化と芸術を発信します。 | | | |
| 位 置 | 松本市梓川倭566番地12 | 電 話 | 78-5000 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造3階建 | 敷地面積 | 3,958.51 m ² |
| 建築面積 | 1,123.67 m ² | 延床面積 | 1,617.89 m ² |
| バリアフリー | エレベーター、車椅子対応トイレ、貸出車椅子、スロープ | | |
| 開 館 | 平成3年1月21日 | | |
| 概 要 | 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示スペースと、地域住民の各種作品発表の場としてのギャラリースペースを併設しています。 | | |
| 開館時間 | 9時から21時まで(展示室は17時まで) | | |
| 休 館 日 | 月曜日(月曜日が祝日の場合は次の最初の平日) 年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで) | | |

(2) 部門別面積等

(単位：m²)

| 部 門 等 | 総 面 積 | 内 訳 | | | |
|-------|--------|---------|--------|-----|--------|
| 展 示 | 707.56 | ギャラリー | | | 197.30 |
| | | 第2ギャラリー | | | 170.94 |
| | | 第1展示室 | | | 160.93 |
| | | 第2展示室 | | | 88.96 |
| | | 第3展示室 | | | 89.43 |
| 収 蔵 | 104.17 | 収蔵庫 | 104.17 | | |
| 管 理 | 161.86 | 事務室 | 52.00 | 会議室 | 42.75 |
| | | 機械室 | 21.60 | 倉庫 | 45.51 |

| | | | |
|--------|--------|---------------------------------------|-------------------------|
| 共用サービス | 644.30 | 喫茶室 76.75 ホール 187.15 その他 254.35 | ロビー 113.45 湯沸室 12.60 |
| 駐 車 場 | | 駐車台数 | 21台 |

(3) 沿革

- 平成元年 2月 旧梓川村においてふるさと創生事業について提言を公募し、文化施設の建設を決定
- 平成元年 9月 建設工事起工
- 平成2年 10月 建設工事竣工
- 平成3年 1月 開館
- 平成9年 4月 施設管理を(社)梓川ふるさと振興公社に委託
- 平成12年 10月 開館10周年記念式典開催
- 平成17年 3月 展示場を増設、竣工
- 平成17年 4月 松本市に合併。博物館の所管となる。
- 平成18年 4月 指定管理者制度導入
- 平成20年 4月 博物館から美術館へ移管。美術館の附属施設となる。
- 平成29年 4月 施設管理及び事業運営を(一財)松本市芸術文化振興財団に委託
4月から休館日を月曜日及び年末年始、開館時間を9時～21時に変更

(4) 施設利用案内

ア 観覧料

| 区 分 | 個 人 | 備 考 |
|-----|------|-------|
| 大 人 | 200円 | 高校生以上 |
| 小 人 | 100円 | 小・中学生 |

イ 施設利用料金

(単位:円)

| 使用区分 | | 単位 | 金額 |
|-------|-----|-----|--------|
| ギャラリー | 休日等 | 1時間 | 1,670 |
| | | 全日 | 14,240 |
| | 平日 | 1時間 | 1,360 |
| | | 全日 | 11,000 |
| 屋外施設 | 休日等 | 1時間 | 520 |
| | | 全日 | 3,240 |
| | 平日 | 1時間 | 310 |
| | | 全日 | 2,720 |

- 備考 1 「休日等」とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日をいい、「平日」とは、休日等以外の日をいう。
- 2 入場料その他これに類するものを徴収して使用するときの金額は、当該区分に定める額の100分の130に相当する額とする。
- 3 芸術文化以外の目的で、営業のために使用するときの金額は、当該区分に定める額の100分の200に相当する額とする。
- 4 屋外施設を専用使用するときには、必要経費として、光熱水費等を別途徴収するものとする。

ウ 観覧状況

| 年 度 | 有料観覧者数(人) | 無料観覧者数(人) | 観覧者数(人) | 観覧料(円) |
|-----|-----------|-----------|---------|---------|
| 29 | 439 | 747 | 1,186 | 86,800 |
| 30 | 445 | 1,401 | 1,846 | 88,200 |
| 元 | 465 | 1,041 | 1,506 | 112,300 |

エ 施設利用状況(ギャラリー・第2ギャラリー)

| 年 度 | 有 料(件) | 無 料(件) | 利用総数(件) | 利用者数(人) | 使用料(円) |
|-----|--------|--------|---------|---------|---------|
| 29 | 24 | 9 | 33 | 13,681 | 941,360 |
| 30 | 24 | 18 | 42 | 14,261 | 996,050 |
| 元 | 34 | 9 | 43 | 14,508 | 872,000 |

(5) 信州梓川賞展

芸術文化の振興を図り、ふるさとへの愛着を深めることを目的として、清流梓川に育まれた風土や歴史から表出された絵画等の公募展を開催します。

応募状況

(単位：点)

| 年 度 | 大 人 | 中学生 | 小学生 | 合 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 29 | 59 | 6 | 38 | 103 |
| 30 | 62 | 41 | 215 | 318 |
| 元 | 72 | 15 | 360 | 447 |



子ども発掘体験（松本城三の丸跡大名町第3次調査）



薪能



市民学芸員養成講座

第5編

歴史・文化遺産の保護と活用

（文化財、博物館、松本城）

I 歴史や文化を活かしたまちづくりの推進

1 概要

松本市は、豊かな自然と歴史に恵まれ、多くの有形文化財が存在しています。また、地域に伝わる伝統的行事や技術など無形の文化財も、先人たちの努力によって今日まで引き継がれてきました。このような歴史や文化を守り、継承していくため、有形・無形または指定・未指定の文化財を総合的に把握し、文化財を活かしたまちづくりを市民が主体的に取り組みながら、積極的な整備と活用を目指します。

2 沿革

| | |
|---------|---|
| 昭和31年4月 | 松本市文化財保護条例制定 |
| 昭和33年3月 | 松本市文化財審議委員会の組織及び運営等に関する規則制定 |
| 昭和36年1月 | 筑摩神社拝殿ほか6件を松本市重要文化財等に指定（初めての市指定文化財） |
| 昭和51年2月 | 弘法山古墳が国史跡指定 |
| 昭和57年7月 | 松本市文化財保護事業補助金交付要綱制定 |
| 平成9年2月 | 針塚古墳が県史跡指定 |
| 平成12年6月 | 松本まるごと博物館構想策定 |
| 平成22年2月 | 特別名勝及び特別天然記念物上高地保存管理計画策定 |
| 平成22年4月 | 殿村遺跡史跡整備事業開始 |
| 平成23年6月 | 松本市歴史的風致維持向上計画認定 |
| 平成25年4月 | 松本市歴史文化基本構想策定事業開始 |
| 平成26年4月 | 松本市文化財保護事業補助金交付要綱一部改正 |
| 平成29年2月 | 小笠原氏城跡が国史跡指定 |
| 平成29年3月 | 特別名勝及び特別天然記念物上高地保存管理計画（改訂版）策定 |
| 平成30年2月 | 松本市歴史文化基本構想を策定 |
| 平成31年2月 | 松本市文化財保存活用地域計画を策定 国史跡小笠原氏城跡に林小城が追加指定 |
| 令和元年7月 | 松本市文化財保存活用地域計画が国の認定を受ける |
| 令和元年9月 | 旧開智学校校舎が国宝指定 |
| 令和2年2月 | 特別天然記念物白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石保存活用計画を策定 |
| 令和2年3月 | 同天然記念物に指定地域が追加 |

3 重点施策

(1) 文化財の保護

ア まつもと文化遺産活用事業

本市の文化財の保存活用のマスタープランとして平成29年度に策定した松本市歴史文化基本構想に基づく活用事業として、平成30年度からまつもと文化遺産活用事業に取り組んでいます。平成30年度に設置した「まつもと文化遺産保存活用協議会」を引き続き開催し、歴史文化基本構想で設定した関連文化財群（165件）の中から「まつもと文化遺産」を認定するとともに、認定済みの4件に対し、補助金等の支援策を講じます。

イ 殿村遺跡史跡整備事業

現地での保存が決定し、虚空蔵山を中心とする中世の宗教的遺跡と推定されている殿村遺跡について、発掘調査及び周辺一帯の総合調査を実施し、遺跡の全容を明らかにして史跡整備を実施していくものです。

平成29年度をもって現地調査（発掘・文献・景観・地名ほか）が完了し、令和2年度に総合調査報告書をまとめたうえで、史跡指定を目指した準備を行います。

ウ エリ穴遺跡出土品文化財指定事業

内田地区にある縄文時代の集落跡であるエリ穴遺跡の出土品は、平成30年度に報告書刊行事業が完了したことから、平成31年1月の市重要文化財指定を経て、令和2年3月には県宝に指定されました。今後は普及公開事業の実施により市民周知を継続するとともに、国重要文化財指定の可能性を探ります。

エ 小笠原氏城館群史跡整備事業

中世に信濃守護を務めた小笠原氏の本拠である井川城跡及び林城跡（大城・小城）の3城跡について、平成29年2月の井川城跡と林大城の史跡に指定に続き、平成31年2月に林小城の追加指定が完了したことから、令和2年度から保存活用計画策定に着手します。

オ 白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石保存活用計画策定事業

国特別天然記念物「白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石」は、大正10年度の指定以降現況が大きく変わっているため、平成26年度から現状把握のための調査を進めてきました。その結果、かつて大量の温泉湧出があったことを物語る、国内最大規模の石灰華（温泉生成物の堆積）が確認されたため、指定地域を追加する手続きを行い、令和2年3月に告示されました。また同年2月、保存活用計画を策定しました。今後は令和2年度に整備計画を策定のうえ、保存活用に向けた整備に取り組みます。

カ 史跡弘法山古墳再整備事業

3世紀末に築造され、東日本最古級の前方後方墳である弘法山古墳は、史跡指定から44年を経て桜の名所として知名度が上がってきました。しかし、本来の古墳としての史跡の価値が十分に周知されていないため、未解明の価値を明らかにする発掘調査を実施したうえで保存活用計画を策定し、周辺の古墳も含めた史跡ゾーンとして再整備を行います。令和2年度は、弘法山古墳の発掘調査に着手します。

(2) 文化財の活用の推進

ア 松本市文化財ホームページ「松本のたから」の設置

松本市公式ホームページ内に、松本市内にある指定等文化財を紹介するページを設置し、広く周知を図っています。

イ 报告会・講演会等の開催

埋蔵文化財の発掘調査の成果等について、広く市民に知っていただき、地域の歴史に対する理解を深めるため、年間を通して現地説明会や展示会、講演会などを開催するとともに、地域の生涯学習講座などに講師を派遣します。

4 令和元年度の事業内容

(1) 文化財の保存・管理 [文化財保護法、松本市文化財保護条例]

ア 文化財の指定等

(ア) 国指定文化財

国文化審議会の審議を経て、以下の物件が国宝に指定されました。

・旧開智学校校舎

(イ) 県指定文化財

県文化財保護審議会の審議を経て、以下の物件が長野県宝に指定されました。

・エリ穴遺跡出土品

(ウ) 市指定文化財

松本市文化財審議委員会の審議を経て、以下の4件を指定しました。

- ・松本市特別名勝 城山公園（蟻ヶ崎）
- ・松本市重要無形民俗文化財 法音寺の百万遍（五常落水）
- ・松本市重要文化財 木造男神坐像（前鉢伏神社伝来）（内田）
- ・松本市重要文化財 木造菩薩形立像及び木造天部形立像2 軀（市内）

(エ) 国登録有形文化財

築後50年が過ぎ、国土の歴史的景観に寄与する等の基準を満たすもののうち、国文化審議会の審議を経た以下の物件が登録されました。

- ・旧昭和興業製糸場（島立）

(オ) 市登録文化財

松本市文化財審議委員会の審議を経て、以下の物件を登録しました。

- ・旧デリー（壺の蔵）

イ 市所有文化財の保存整備

市が所有する文化財を適正に保存・管理するため、破損・腐朽箇所の修理、補修や活用のための整備等を実施しています。

令和元年度は、以下の事業を実施しました。

- ・県天然記念物穴沢のクジラ化石保存整備

ウ 文化財に関する調査

文化財的価値を把握し、指定等の必要性を検討するため、文化財審議委員会の委員等とともに、市内にある文化財の調査を実施しています。

令和元年度は、以下の文化財の調査を実施しました。

- ・城山公園（蟻ヶ崎）
- ・大宮熱田神社の神楽（梓川）
- ・天神祭りのお囃子（深志）

(2) まつもと文化遺産活用事業

ア 「まつもと文化遺産」の認定

平成30年度に設置した「まつもと文化遺産保存活用協議会」を開催し、「まつもと文化遺産」2件の認定を行うとともに、文化財の活用策について検討しました。

イ 「松本市文化財保存活用地域計画」の国認定

平成30年度に策定した「松本市文化財保存活用地域計画」が、令和元年7月に全国初となる国の認定を受けました。

(3) 埋蔵文化財保護事業 [文化財保護法]

ア 発掘調査

各種開発で破壊される遺跡について記録作成のための発掘調査（記録保存）を実施しました。

(ア) 受託事業 1件1遺跡（上野遺跡1次）

上野遺跡1次調査

波田地区東部に位置する縄文時代の遺跡で、送電線鉄塔の移設工事に伴う発掘調査を実施した結果、縄文時代の竪穴建物跡2軒や土坑（用途不明の穴）の他、中近世の内耳鍋や陶磁器片を伴う幅3メートルほどの溝が出土していることから、付近には同時代の遺構も存在する可能性があります。令和2年度は整理作業を進め、調査報告書を刊行する予定です。

(イ) 市単独事業 5件2遺跡（県町遺跡20次、松本城三の丸跡土居尻11次、松本城三の丸跡大名町3次、松本城三の丸跡柳町6次、市内遺跡確認調査）

松本城三の丸跡土居尻11次調査

内環状北線整備に伴い実施した発掘調査で、南北に延びる溝から、祭祀で使用したものと

推定されるこけら経・笹塔婆・棒状木製品（斎串か）・獣骨などが出土しました。出土した陶磁器から15～16世紀頃の遺構とみられることから、松本城築城以前の一帯の様子を探るうえで貴重な手掛かりを得ました。

イ 整理作業・報告書作成

(ア) 受託事業 4件5遺跡（麻神遺跡3次、横田遺跡3次・大村塚田遺跡3次、大輔原10次、松本城下町跡伊勢松29次）

上記4件について整理作業を実施し、それぞれ発掘調査報告書を刊行しました。

(イ) 市単独事業 5件5遺跡（県町遺跡16・17次、松本城三の丸跡土居尻5・9次、出川西遺跡9・11次・出川南遺跡16・17次、井川城3次）

ウ 試掘等の市内遺跡確認調査

| 年度 | 試掘確認調査 | 工事立会調査 |
|--------|--------|--------|
| 平成29年度 | 52件 | 216件 |
| 平成30年度 | 54件 | 268件 |
| 令和元年度 | 36件 | 282件 |

エ 文化財保護法に基づく文書進達事務

| 年度 | 92条届出(調査) | 93条届出(民間工事) | 94条通知(公共事業) |
|--------|-----------|-------------|-------------|
| 平成29年度 | 0件 | 246件 | 26件 |
| 平成30年度 | 0件 | 332件 | 35件 |
| 令和元年度 | 0件 | 324件 | 22件 |

(4) 殿村遺跡史跡整備事業

ア 調査・整理作業の実施

殿村遺跡（第1・9次・総括）・虚空蔵山城跡の調査報告書を刊行しました。また、総合調査報告書の刊行に向けた整理作業を行いました。

イ 普及公開事業の開催

長野県文化財保護研修会・松本市地域文化財連絡協議会等において、これまでの調査成果について報告を行いました。

(5) 小笠原氏城館群史跡整備事業

ア 井川城跡の史跡用地取得

史跡の保護を図るため、史跡用地の取得に継続して取り組みました。

イ 普及公開事業の開催

指定記念事業として、企画展「井川から林へ～信濃守護小笠原氏と城の移り変わり～」、現地講座「歩いて体感・林城」、講演会・対談「小笠原氏城跡と魅力あふれる松本の山城」を実施し、約3,000人の参加者がありました。

(6) 白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石保存活用計画策定事業

7月、文化庁へ指定地域の追加に向けた意見具申書を提出し、令和2年3月に新たな指定地域が告示されました。

策定委員会との協議により計画案を作成し、パブリックコメントを経て2月に保存活用計画を策定しました。3月、文化庁長官に計画の認定申請を行いました。

(7) 松本城南・西外堀復元事業に伴う試掘確認調査

平成29・30年度に実施した調査の整理作業を行い、試掘調査報告書「史跡 松本城南・西外堀跡」を刊行しました。

(8) 文化財保護のための補助事業

[松本市文化財保護条例、松本市補助金交付規則、松本市文化財保護事業補助金交付要綱]

ア 文化財保護事業補助金交付制度概要

貴重な文化財を後世に引き継ぐため、文化財所有者等の負担を軽減する措置として、松本市文化財保護事業補助金交付制度を昭和57年に制定しました。

令和元年度は、松本市文化財保護事業補助金交付要綱の改正を行い、市登録文化財等の修理等事業に対する補助制度を新たに創設しました。

| 対象事業 | 補助対象経費 | 補助額 |
|---|--|--|
| 1 文化財保護法（昭和25年法律第214号。以下「法」という。）の規定による国の補助金の交付を受けた事業 | 当該事業に要する経費から国及び県の交付する補助金を控除した額 | 補助対象経費の10分の6以内の額とし、その額が500万円を超えるときは500万円とする。 |
| 2 文化財保護条例（昭和50年長野県条例第44号）の規定による県の補助金の交付を受けた事業 | 当該事業に要する経費から県の交付する補助金を控除した額 | 補助対象経費の10分の5以内の額とし、その額が500万円を超えるときは500万円とする。 |
| 3 松本市文化財保護条例（昭和51年条例第41号。以下「条例」という。）の規定による指定文化財・選定保存技術の管理及び保護のために行う事業 | (1) 修理事業 指定文化財の保存のために行う修理及び環境整備事業に要する経費のうち、市長が認めた経費 | 補助対象経費の10分の5以内の額とし、その額が500万円を超えるときは500万円とする。ただし、災害復旧に係る場合は、10分の6以内の額とし、その額が1,000万円を超えるときは1,000万円とする。 |
| | (2) 管理事業 指定文化財の保護のために行う防災上の工事及び修理に要する経費のうち、市長が認めた経費 | |
| | (3) 伝承事業 指定文化財の伝承者の養成及び公開のために必要な事業に要する経費 (4) 保存事業 選定保存技術の伝承者の養成及び技術の練磨のために必要な事業に要する経費 | 市長が別に定める額 |
| | (5) 松本城下町の舞台の保存のために行う修理事業に要する経費のうち、市長が認めた経費 | 補助対象経費の10分の5以内の額とし、その額が700万円を超えるときは700万円とする。ただし、災害復旧に係る場合は、10分の6以内の額とし、その額が1,000万円を超えるときは1,000万円とする。 |
| | (6) 戸田家廟園、水野家廟所、御殿山小笠原家廟所及び広沢寺小笠原家墓所の保存のために行う修理事業に要する経費のうち、市長が認めた経費 | |
| 4 法の規定による登録有形文化財（松本市近代遺産登録要綱（平成29年告示第82号）の規定により松本市近代遺産として登録された建造物に限る。）の管理及び保存のために行う事業 | (1) 修理事業 登録有形文化財の保存のために行う修理に要する経費のうち、市長が認めた経費 (2) 管理事業 登録有形文化財の保存のために行う耐震対策工事に要する経費のうち、市長が認めた経費 | 補助対象経費の10分の5以内の額とし、その額が300万円を超えるときは300万円とする。 |

| | | |
|--|--|--|
| 5 条例の規定による登録文化財の管理及び保存のために行う事業 | (1) 修理事業 登録文化財の保存のために 行う修理に要する経費のうち、 市長が認めた経費 (2) 管理事業 登録文化財の保存のために 行う耐震対策工事に要する経 費のうち、市長が認めた経費 | 補助対象経費の10分の5以内 の額とし、その額が300万円を 超えるときは300万円とする。 |
| 6 文化財に関係のある地区史又は旧村史等の発行の事業 | 当該事業に要する経費で調査費及び印刷費のうち、市長が認めた経費 | 補助対象経費の10分の3以内の額とし、その額が80万円を超えるときは、80万円とする。 |
| 7 国、県若しくは市が指定した文化財又は市が認定したまつもと文化遺産に対し、保存、活用及び教育普及を目的として活動する団体が行う事業で、地域づくりに資する事業として市長が認めたもの | 当該事業に要する経費のうち、市長が認めた経費 | 補助対象経費の10分の8以内とし、その額が5万円を超えるときは5万円とする。ただし、史跡等の管理に係る原材料費、消耗品費及び燃料費については5万円の範囲内で実費相当額を上記に加算することができる。 |

イ 令和元年度の補助金交付事業

(ア) 修理事業・管理事業

以下の8件の事業について、合計10,810,000円を交付しました。

- ・旧念来寺鐘楼 保存修理事業
- ・旧デリー（壺の蔵） 保存修理事業
- ・正覚院観音堂 防火設備設置事業
- ・無極寺本堂 保存修理事業
- ・和田神社本殿 保存修理事業
- ・松本城下町の舞台（東町2丁目） 環境整備事業
- ・御殿山小笠原家廟所 環境整備事業
- ・岩岡の火打岩 環境整備事業

(イ) 保存・活用等事業（団体活動補助）

以下の13件の事業について、合計628,000円を交付しました。

- ・小笠原氏城跡（林大城・林小城・埴原城） 保存管理事業
- ・針塚古墳 保存管理事業
- ・若澤寺跡 保存管理事業
- ・平瀬城跡 保存管理事業
- ・内田のササラ踊り 保存伝承事業
- ・ぼんぼんと青山様 保存伝承事業
- ・島立堀米の裸祭り 保存伝承事業
- ・島内の鳥居火 保存伝承事業
- ・奈川獅子 保存伝承事業
- ・両島のお八日念仏 保存伝承事業
- ・若澤寺跡 教育普及事業補助金

5 松本市内の指定・登録等文化財

(1) 指定・登録等件数の概要 (令和2年5月1日現在) (単位: 件)

| 指定等区分・種別 | | 指定別 | 国 | 県 | 市 | 合計 |
|-----------|-----------|-----|----|----|-----|-----|
| 有形文化財 | 建造物 | | 11 | 5 | 26 | 42 |
| | 絵画・彫刻・工芸品 | | 7 | 10 | 52 | 69 |
| | 書跡・典籍・古文書 | | 2 | 0 | 6 | 8 |
| | 考古資料 | | 0 | 3 | 11 | 14 |
| | 歴史資料 | | 0 | 1 | 31 | 32 |
| 無形文化財 | | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 民俗文化財 | 有形民俗文化財 | | 3 | 0 | 5 | 8 |
| | 無形民俗文化財 | | 0 | 1 | 25 | 26 |
| 記念物 | 史跡 | | 3 | 4 | 19 | 26 |
| | 名勝 | | 1 | 2 | 10 | 13 |
| | 天然記念物 | | 2 | 9 | 39 | 50 |
| 小計 | | | 29 | 35 | 224 | 288 |
| 登録有形文化財 | | | 51 | - | 1 | 52 |
| 選択無形民俗文化財 | | | 2 | 1 | - | 3 |
| 合計 | | | 82 | 36 | 225 | 343 |

※ 重要美術品2件を国の有形文化財に含めています。

※ 件数は、同一の物件につき、2つの区分に重複して指定が行われている場合（例えば史跡及び天然記念物という指定の場合など）、それぞれの区分につき1件として数えたものです。

(2) 指定・登録等文化財一覧

「資料編 II 指定・登録等文化財一覧」に掲載しています。(P.166)

Ⅱ 博物館事業の推進

1 概 要

本格的な生涯学習時代を迎え、博物館がその拠点としての重要性をますます高めるなかで、松本市立博物館は平成27年に開館110周年を迎えました。その設立は明治39年（1906）にさかのぼり、100年余にわたり「学都松本」の屋台骨を支えてきました。昭和27年（1952）に県内で初めて博物館法の登録を受け、現在は松本市域を対象とした資料を収集し、歴史・民俗に関連した資料を中心に展示しています。

博物館では、松本市域全体を博物館と考える「松本まるごと博物館構想」のもと、基幹博物館建設整備と、本館と15分館が下記の事業を実施します。

- (1) 市域の歴史・民俗・自然・産業等に関する市民の学習意欲に応えるため、15館が各施設の特徴を活かして、様々な資料の収集・保管、調査研究をし、その成果を活用していきます。
- (2) 市民の生涯学習活動を支援するため、展示（常設展示・特別展示）、刊行物の編集・発行、講座・講演会・体験学習会等を開催します。
- (3) 「地域づくり」「ひとづくり」に資するための様々な博物館事業を市民協働により実施します。

2 沿 革

| | | |
|-------|--------|---|
| 明治39年 | 9月21日 | 松本尋常高等小学校内に明治三十七、八年戦役記念館開館。のち松本紀（記念館と改称。開館時の資料は軍事関係1,308点、風俗関係315点、博物標本2,102点、その他1,699点、図書19,046冊 |
| 明治41年 | 1月28日 | 東筑摩郡教育品研究所廃止により所蔵資料が移管 |
| 昭和6年 | 6月1日 | 松本市の管理に移管 |
| 昭和12年 | 9月 | 松本城二の丸に移転。ロックガーデンを設置し、山岳資料を充実 |
| 昭和13年 | 9月17日 | 松本記念館として有料開館、観覧料10銭（松本城10銭、共通15銭） |
| 昭和20年 | 5月22日 | この日をもって閉館し、収蔵資料の疎開開始 |
| 昭和22年 | 1月28日 | 松本史談会「博物館設置二関スル意見書」を市議会に提出。4月1日に松本記念館から松本博物館と改称 |
| 昭和23年 | 2月11日 | 地蔵清水に移転し松本市立博物館と改称。山岳・民俗・考古・歴史・教育の5部門を常設展示 |
| | 4月23日 | 松本市立博物館管理条例を制定、松本城の管理を職務に編入 |
| 昭和27年 | 7月21日 | 県下初の博物館法による登録博物館に登録。11月再び二の丸に移転 |
| 昭和29年 | 4月1日 | 中山村との合併にともない中山考古館（昭和6年開館）を分館に位置付け |
| 昭和30年 | 3月29日 | 分館として松本城記念館を設置 |
| | 4月22日 | 七夕人形コレクション45点が重要民俗資料（昭和50年文化財保護法の改正により「重要有形民俗文化財」と改称。以下同じ）に指定 |
| | 11月15日 | 松本城を分館とし、城郭係を新設 |
| 昭和33年 | 4月1日 | 分館中山考古館の建物を新築 |
| | 12月24日 | 松本城管理事務所設置（城郭係廃止）、松本城管理事務所が分離 |
| 昭和34年 | 5月6日 | 農耕用具コレクション79点、民間信仰資料コレクション293点が重要民俗資料 |
| | 12月18日 | 孔雀文磬（仏具）1面が国の重要文化財に指定 |

| | | |
|-------|---------|---|
| 昭和36年 | 3月 23日 | 市立開智小学校本館が重要文化財に指定 |
| | 3月 31日 | 重要民俗資料収蔵庫を新築 |
| 昭和37年 | 11月 3日 | 松本民芸館開館 |
| 昭和41年 | 4月 1日 | 重要文化財旧開智学校校舎が附属施設（現分館、以下同じ）に位置付け 財団法人日本民俗資料館が設立。8月に博物館法による登録。以後松本市立 博物館と日本民俗資料館の両名併記になる |
| 昭和43年 | 4月 20日 | 日本民俗資料館開館 |
| 昭和49年 | 11月 1日 | 本田コレクション341点（古時計及び関係資料）を受贈、重要民俗資料収 蔵庫を時計博物館として開館 |
| 昭和50年 | 4月 30日 | アルプス山岳館開館 |
| 昭和52年 | 7月 1日 | 旧制松本高等学校記念館開館 |
| 昭和55年 | 6月 1日 | 時計博物館廃止。コレクションを日本民俗資料館2階に移管 |
| 昭和56年 | 10月 1日 | 松本城との共通観覧券を発行 |
| 昭和58年 | 10月 1日 | 財団法人松本市教育文化振興財団設立にともない財団法人日本民俗資料館 が解散され、新財団へ移行 |
| 昭和59年 | 8月 1日 | 館ニュース「あなたと博物館」創刊 |
| 昭和61年 | 3月 31日 | 分館の中山考古館を廃止 |
| | 4月 1日 | 松本市立考古博物館を創設、附属施設に位置付け（8月2日開館） |
| 平成元年 | 8月 4日 | 松本市はかり資料館開館 |
| 平成 3年 | 12月 1日 | 旧司祭館開館、市立博物館の附属施設に位置付け |
| 平成 4年 | 4月 1日 | 松本民芸館、松本市はかり資料館を市立博物館の附属施設に位置付け |
| 平成 5年 | 4月 1日 | 窪田空穂記念館を創設し、市立博物館の附属施設に位置付け（6月5日開館） |
| | 7月 10日 | 旧制高等学校記念館開館 |
| 平成 6年 | 3月 31日 | 松本市旧司祭館が市の重要文化財に指定 |
| 平成 8年 | 12月 10日 | 馬場家住宅、国の重要文化財に指定 |
| 平成 9年 | 4月 8日 | 重要文化財馬場家住宅を博物館として開館、附属施設に位置付け |
| 平成11年 | 9月 21日 | この日を「松本市博物館の日」に制定し、以後関連行事開催 |
| 平成12年 | 6月 | 松本まるごと博物館構想策定 |
| 平成14年 | 4月 1日 | 松本市歴史の里開館、附属施設に位置付け |
| | 9月 1日 | 松本市時計博物館開館、附属施設に位置付け |
| | 19日 | 胡桃沢コレクション受贈（平成14年2月）により「子規忌」開催。以後毎 年開催 |
| 平成15年 | 4月 25日 | 松本民芸館がリニューアルオープン |
| 平成16年 | 4月 1日 | 松本まるごと博物館友の会が発足 |
| | 17日 | 松本市立考古博物館がリニューアルオープン |
| 平成17年 | 3月 28日 | 旧司祭館が県宝に指定 |
| | 4月 1日 | 日本民俗資料館が市に寄贈され松本市立博物館に名称統一 合併により四賀化石館・安曇資料館・奈川歴史民俗資料館・奈川自然学習館・ 梓川アカデミア館が附属施設に位置付け |
| 平成18年 | 4月 1日 | 旧制高等学校記念館を附属施設に位置付け |
| | 9月 21日 | 市立博物館が開館100周年 |
| 平成19年 | 4月 28日 | 松本市歴史の里がリニューアルオープン |
| | 5月 3日 | 山と自然博物館開館、附属施設に位置付け |
| 平成20年 | 3月 | 松本市基幹博物館基本構想策定 |

| | | |
|-------|---------|---|
| | 4月 1日 | 奈川歴史民俗資料館を博物館施設としての用途廃止 梓川アカデミア館を美術館に所管替え |
| 平成21年 | 6月 | 松本市基幹博物館基本計画策定 |
| | 4月 1日 | 奈川自然学習館を博物館施設としての用途廃止 |
| | 5月 2日 | 松本市重要文化財高橋家住宅を博物館施設として開館、附属施設に位置付け |
| | 12月 21日 | 工女宿宝来屋、市の重要文化財に指定 |
| 平成22年 | 4月 29日 | 松本市はかり資料館の改修工事終了、リニューアルオープン |
| 平成23年 | 2月 11日 | 松本市はかり資料館内に、旧三松屋蔵座敷を移築し、オープン |
| 平成24年 | 4月 1日 | 松本市立博物館条例改正、附属施設を分館に位置づけ |
| | 10月 26日 | 松本市博物館協議会設置 |
| 平成25年 | 3月 20日 | 国立大学法人名古屋大学重要文化財馬場家住宅研究センターとの文化・学術活動と地域貢献に関する覚書締結 |
| | 4月 27日 | 旧制高等学校記念館がリニューアルオープン |
| 平成28年 | 6月 13日 | 松本城大手門駐車場敷地を基幹博物館の建設予定地とすることを決定 |
| 平成29年 | 3月 | 松本市基幹博物館施設構想及び建設計画策定 |
| | 11月 28日 | 旧松本区裁判所庁舎、国の重要文化財に指定 |
| 平成30年 | 2月 | 松本市基幹博物館の建設予定地拡張を決定 |
| 平成31年 | 3月 | 重要文化財旧開智学校校舎の耐震診断が完了 |
| | 4月 | 松本市基幹博物館整備事業用地の埋蔵文化財発掘調査を開始 |
| | 4月 27日 | 旧山辺学校校舎がリニューアルオープン、分館に位置付け |
| 令和元年 | 5月 | 国の文化審議会が旧開智学校校舎の国宝指定について答申する |
| | 9月 10日 | 旧昭和興業製糸場、国の登録有形文化財に登録 |
| | 30日 | 旧開智学校校舎が国宝に指定 |
| 令和 2年 | 3月 6日 | 松本市基幹博物館新築工事着工 |

3 重点施策

(1) 基幹博物館整備事業（事業費822,140千円）

- ア 昭和42年竣工の現施設は、老朽化・狭隘化が進み、情報化やバリアフリー化などへの対応も不十分なため、松本市基幹博物館施設構想及び建設計画に基づき整備を進めます。
- イ 本年度は、令和4年5月の竣工に向けて建築工事を進めるとともに、令和2年10月の展示製作業務の着手に向けて、発注作業を進めます。
- ウ 開館後の運営方法について、直営（学芸部門）・指定管理者（管理運営業務）混合による運営スキームを基に検討を進めます。

(2) 歴史文化基本構想の実現（事業費200千円）

- ア 市民団体や地域との連携事業を推進し、人づくり・まちづくりに寄与します。
- イ 市内の博物館の連携に取り組みます。
- ウ 県外博物館等との連携に取り組みます。

(3) 市民学芸員との協働事業の推進（0千円）

平成24年度に発足した市民学芸員の会を平成30年度に再発足しました。市民学芸員の会と連携した各種事業を本館・分館で実施します。

(4) 博物館特別展などの開催（36,020千円）

本館で特別展開催のほか、分館では各施設の特徴に応じた行事を随時開催します。

4 事業の内容

博物館法第2条（定義）及び第3条（博物館の事業）、松本まると博物館構想等に基づき、

次の事業を行います。

- (1) 松本市全域を屋根のない博物館ととらえる「松本まるごと博物館構想」のもと博物館施設(本館・15分館)の管理運営と基幹博物館整備等に関すること。
- (2) 松本市域を含む旧松本藩領の地域の成り立ち、文化・環境などを学習するうえで必要な、博物館資料の収集・保管・調査研究及び展示(常設展・企画展・特別展)に関すること。
- (3) 「学都松本」の創造に向けて、市民をはじめとする利用者の学習支援に関すること。
 - ア 「復活話をきく会」などのほか、各種講座・講演会・体験学習講座・バス見学会の実施
 - イ 特別展解説図録・館ニュース「あなたと博物館」ほか刊行物の編集、発行
 - ウ 小・中学生親子、転入世帯、松本地域4大学・松本市内専門学校新入生を対象とした博物館パスポートの発行と利用喚起
 - エ 教育機関・各種団体への学習会講師の派遣
- (4) 児童・生徒・学生の学習支援に関すること。
 - ア 博物館実習及び職場体験学習の学生・生徒の受入と指導
 - イ 学びのきっかけづくりとなるアウトリーチ活動の実施
- (5) 市民団体・地域との協働、連携に関すること。
 - ア 博物館ボランティア「エムの会」、友の会ボランティア部会と協働で行う年中行事食提供サービスの実施や調査活動、講座の実施
 - イ 市民学芸員の会と協働で行う城下町の文化遺産めぐり「まる博 de ウォーキング」事業の実施
 - ウ 中心市街地商店街・町会と連携した七夕人形のまちなか展示「まつもとの七夕」の実施
- (6) 博物館協議会に関すること。

5 令和元年度の活動状況

(1) 資料受入状況 (元年度)

(単位：点)

| 種別 | 総記 | 考古 | 歴史 | 民俗 | 美術 | その他 | 合計 |
|----|-------|--------|--------|--------|-------|--------|---------|
| 購入 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 寄贈 | 97 | 7 | 905 | 355 | 0 | 46 | 1,410 |
| 製作 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 採集 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 移管 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 97 | 7 | 906 | 355 | 0 | 46 | 1,411 |
| 総数 | 9,310 | 23,155 | 24,520 | 39,065 | 5,557 | 24,078 | 125,685 |

(2) 特別展開催状況

- ア 工芸の五月参加企画 丸山太郎生誕110年記念
企画展「刺し子と手仕事の日本－丸山太郎の民芸を旅する」(松本民芸館)
平成31年3月12日(火)～令和元年6月16日(日)
- イ 時の記念日企画展「わが家のお宝時計展V」(松本市時計博物館)
令和元年5月18日(土)～6月16日(日)
- ウ 学都松本ミュージアムめぐり2019連携展
「教育からみる開智学校と山辺学校、松本高等学校」(国宝旧開智学校校舎)
令和元年6月29日(土)～8月25日(日)
- エ 生誕150周年記念企画展「『木下尚江』という生き方」(松本市歴史の里)
令和元年7月27日(土)～9月16日(祝・月)
- オ 学都松本ミュージアムめぐり2019連携展
「松本高等学校開校100年記念展」(旧制高等学校記念館)
令和元年8月3日(土)～12月22日(日)

- カ 特別展「菅江真澄と民俗学」(松本市立博物館)
令和元年9月7日(土)～11月24日(日)
- キ 企画展「明治初めの旅事業～道中日記録を手がかりに～」(重要文化財馬場家住宅)
令和元年9月14日(土)～10月27日(日)
- ク 企画展「枯れざる生命～空穂と万葉集～」(窪田空穂記念館)
令和元年9月14日(土)～11月24日(日)
- ケ 京都市学校歴史博物館連携特別展
「学校資料を伝えて、使って—教育資料のこれから」(国宝旧開智学校校舎)
令和元年10月26日(土)～12月8日(日)
- コ 丸山太郎生誕110年記念
企画展「丸山太郎の祈りと心 その美しさをひもとく」(松本民芸館)
令和元年12月10日(火)～令和2年3月15日(日)
- サ 企画展「中町今昔物語展 享保9年の中町の家並み絵図」(はかり資料館)
令和2年1月11日(土)～2月16日(日)

6 松本市立博物館(本館)

(1) 施設の概要

| | | | |
|---|----------------------------|--------|-------------------------|
| 学都松本へ 松本は屋根のない博物館!松本の歩みと文化を知る。松本の今にふれ、未来を思う。 ——まるごと松本を知る旅のスタート地点です。 | | | |
| 位 置 | 松本市丸の内4番1号 | 電 話 | 32-0133 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階 塔屋付 | 延床面積 | 3,593.25 m ² |
| 開 館 | 昭和43年4月20日 | 障害者用設備 | スロープ、身障者用トイレ |

(2) 部門別面積

(単位: m²)

| 部 門 | 総 面 積 | 比 率 | 内 訳 | |
|-------|---------|---------|----------------------------|--------------------|
| 展 示 | 1,400.0 | 40.96% | 地下展示室 | 339.8 |
| | | | 1階展示室 | 507.2 |
| | | | 2階展示室 | 553.0 |
| 収 蔵 | 298.5 | 8.73% | 地階収蔵庫 | 118.1 |
| | | | 1階収蔵庫 | 49.6 |
| | | | 2階収蔵庫 | 47.0 |
| | | | 地階倉庫(旧燻蒸室) | 14.4 |
| | | | 地階倉庫(旧暗室) | 9.0 |
| | | | 事務室下倉庫 | 60.4 |
| 学習支援 | 299.5 | 8.76% | 講堂 161.3 | 研究図書室 138.2 |
| 事 務 | 128.2 | 3.75% | 館長室 29.8 | 事務室 46.1 |
| | | | 技師室 13.5 | 受付・売店 38.8 |
| 管 理 | 225.2 | 6.59% | 機械室 170.9 | 電気室 34.5 塔屋 19.8 |
| 倉 庫 | 185.4 | 5.42% | 荷解室 54.4 | 書庫 16.5 其他倉庫 114.5 |
| そ の 他 | 881.5 | 25.79% | 休憩室 更衣室 トイレ 廊下 階段 エレベーター 他 | |
| 本館合計 | 3,418.3 | 100.00% | | |

(3) 重要有形民俗文化財収蔵庫

| | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 収 蔵 | 153.00 | 87.5% | |
| そ の 他 | 21.95 | 12.5% | 機械室 風除室 |
| 別館合計 | 174.95 | 100.0% | |

7 松本市立博物館（分館）

(1) 国宝旧開智学校校舎

| | | | |
|---|---|------|-------------------------|
| 学都松本へ 「其身を修め智を開き才芸を長ずる」。近代教育の生き証人、白亜の擬洋風建築校舎。 ——文明開化の息吹きと、教育にかけた人びとの熱意が伝わります。 | | | |
| 位 置 | 松本市開智2丁目4番12号 | 電 話 | 32-5725 |
| 概 要 | 開智学校は明治9年（1876）に竣工した、日本で最も古い小学校校舎のひとつです。初等教育を基本としていましたが、小学校にとどまらず、今の学校制度の幼稚園、中学校、高等学校、大学に当たる学校や、博物館などの生涯学習施設がここに設けられました。 立石清重が設計した校舎は、擬洋風学校建築の代表的遺構として令和元年9月、新たに国宝に指定されました。また、所蔵する資料は、江戸末期から明治・大正・昭和にわたる教育の歩みを示す教科書や学校管理文書など約11万点が収められ、うち、建築関係の資料63点は国宝附指定になっています。 | | |
| 構 造 | 木造2階建、棧瓦葺、寄棟、大壁造 中央部八角塔屋附 | 延床面積 | 1,283.58 m ² |

ア 沿革

| | |
|------------|---|
| 明治6年5月6日 | 松本藩学（廃藩置県後は筑摩県学）を継承し、開智学校として開校 |
| 明治9年4月22日 | 旧本町1丁目の女鳥羽川沿いに擬洋風校舎を新築、開校。計画は地元の人々、設計・施工は松本の大工棟梁立石清重 工費約1万1千円 |
| 昭和24年5月28日 | 市立開智小学校本館が重要美術品に指定 |
| 昭和36年3月23日 | 市立開智小学校本館が学校建築として初めて重要文化財に指定 |
| 昭和38年3月31日 | 女鳥羽川河川改修工事のため閉校 |
| 昭和38年5月28日 | 重要文化財旧校舎の移築復元工事起工 |
| 昭和39年8月31日 | 重要文化財旧校舎の移築復元工事竣工 |
| 昭和40年4月1日 | 教育博物館として一般公開開始 |
| 昭和62年10月6日 | 愛媛県宇和町（現西予市）の県指定文化財（現重要文化財）開明学校と姉妹館提携を締結 |
| 平成5年3月12日 | 管理事務所新築工事竣工 |
| 平成10年2月28日 | 『史料開智学校』全21巻刊行完結（昭和61年3月着手） |
| 平成17年11月5日 | 静岡県松崎町の重要文化財旧岩科学校と姉妹館提携を締結 |
| 令和元年5月17日 | 国の文化審議会が旧開智学校校舎の国宝指定について答申する |
| 令和元年9月30日 | 近代学校建築として初めて国宝に指定される |

イ 収蔵資料（建築および教育関係資料等）

国宝附指定文書（明治7年～同10年）56冊、図面7葉。その他建築関係資料
江戸末期から明治・大正・昭和の3代にわたる教育行政、学校管理、教育課程資料、学校日誌、教案、成績物、卒業証書、教科書教材教具など約110,000点

(2) 松本民芸館

| | | | |
|--|---|------|-----------------------|
| 学都松本へ 「美しいものが美しい」。 ——物をして美を語らしめた丸山太郎の思い、名もなき職人の手仕事にふれる癒しの空間です。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字里山辺 1313 番地 1 | 電 話 | 33-1569 |
| 概 要 | 陶磁器、木工品、編組品、染織物など「庶民が使用した日常の生活用品」である民芸品を約 6,800 点所蔵し、常設展示・企画展示を合わせて約 1,000 点を展示しています。また、民芸に関する講演会や体験講座も開催しています。 | | |
| 構 造 | 木造 2 階建瓦葺土蔵造 | 延床面積 | 432.82 m ² |
| 開 館 | 昭和 58 年 4 月 1 日 | | |

ア 沿 革

| | |
|------------------|------------|
| 昭和 37 年 1 月 3 日 | 丸山太郎氏創館 |
| 昭和 58 年 2 月 1 日 | 市へ寄贈 |
| 平成 15 年 4 月 25 日 | リニューアルオープン |

(3) 長野県宝旧山辺学校校舎

| | | | |
|--|---|------|-----------------------|
| 学都松本へ 「山辺に残る村の学び舎」 ——八角塔のある和風校舎は教育にかける村人の心意気を今に伝えます。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字里山辺 2932 番地 3 | 電 話 | 32-7602 |
| 概 要 | 昭和 3 年まで校舎として利用されていました。山辺学校の建築資料、山辺学校の歴史を中心に、校舎を活かす展示を行っています。2 階では、山辺地区の人々が営んできた暮らしや産業についても展示しています。 第二次世界大戦中に松本市内で唯一爆撃を受けた山辺地区ならでの展示として平和学習の展示スペースも設けています。 | | |
| 構 造 | 木造 2 階建 | 延床面積 | 619.39 m ² |
| 開 館 | 昭和 58 年 10 月 | | |

ア 沿 革

| | | | |
|---------|------|------|--------------------------|
| 明治 18 年 | | | 山辺学校校舎が村費と村人の寄附によって建築される |
| 明治 19 年 | 4 月 | 1 日 | 山辺学校開校 |
| 昭和 3 年 | | | 役場庁舎や公民館としての校舎利用開始 |
| 昭和 57 年 | 10 月 | | 全面解体復元工事開始 |
| 昭和 58 年 | 8 月 | | 全面解体復元工事終了 |
| 昭和 58 年 | 10 月 | 1 日 | 山辺学校歴史民俗資料館として開館 |
| 昭和 60 年 | 11 月 | 21 日 | 長野県宝に指定 |
| 平成 27 年 | 11 月 | | 耐震工事開始 |
| 平成 31 年 | 3 月 | | 耐震工事終了 |
| 平成 31 年 | 4 月 | 27 日 | 旧山辺学校校舎としてリニューアルオープン |

(4) 松本市立考古博物館

| | | | |
|---|---|--------|-------------------------|
| 学都松本へ 考古学は現在を生きる学問。 ——モノを通して松本の大地に刻まれた先人の暮らしに出会えます。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字中山 3738 番地 1 | 電 話 | 86-4710 |
| 概 要 | 大正 5 年（1916）旧中山村時代に、村内からの考古資料を収蔵・公開する施設としての小学校内の一室から始まります。現在は松本市内の遺跡から出土・採集された考古資料及び松本市教育委員会で実施した埋蔵文化財発掘調査によって出土した考古資料を展示・保存しています。資料総数は約 37,000 点に及びます。平成 15 年度に改修工事を行い、展示内容に体験コーナーを取り入れたものへ更新するとともに、体験学習室を新設しました。また、近接する史跡弘法山古墳のコーナーを設け、出土資料の公開をしています。 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造 2 階建 | 延床面積 | 1,036.58 m ² |
| 開 館 | 昭和 61 年 8 月 2 日 | 障害者用設備 | スロープ |

ア 沿革

| | | | |
|---------|------|------|--|
| 大正 5 年 | 12 月 | 1 日 | 中山尋常高等小学校内に考古室が開設 |
| 昭和 6 年 | 6 月 | 1 日 | 考古室から中山考古館となる。縄文時代、古墳時代の資料約 5,000 点を収蔵 |
| 昭和 27 年 | 8 月 | 20 日 | 博物館法による登録博物館に登録 |
| 昭和 29 年 | 4 月 | 1 日 | 中山村は松本市に合併、それに伴い松本市立博物館の分館となる |
| 昭和 32 年 | 3 月 | | 中山考古館開館準備のため休館 |
| 昭和 32 年 | 7 月 | 4 日 | 中山小学校横に中山考古館として開館 |
| 昭和 61 年 | 3 月 | | 分館中山考古館を廃止 |
| | 8 月 | 2 日 | 松本市立考古博物館開館 |
| 平成 16 年 | 4 月 | 17 日 | リニューアルオープン |

(5) 松本市はかり資料館

| | | | |
|---|---|------|----------------------|
| 学都松本へ 物差しで測る、天びんで計る、枡で量る。 ——懐かしい昭和の時代がよみがえる、土蔵造りの資料館です。 | | | |
| 位 置 | 松本市中央 3 丁目 4 番 21 号 | 電 話 | 36-1191 |
| 概 要 | 松本市はかり資料館の前身は、明治 35 年（1902）創業の「竹内度量衡店」で、平成元年（1989）に、はかりの歴史や魅力を伝える資料館として開館しました。 現在、約 1,300 点を収蔵し、両替天秤・繭の雌雄選別器など 120 点を展示、附属施設の立石清重が設計施工した擬洋風建築の旧三松屋蔵座敷も公開しています。 | | |
| 構 造 | 木造瓦葺 2 棟 土蔵造 | 延床面積 | 330.8 m ² |
| 開 館 | 平成元年 8 月 4 日 | | |

ア 附属施設

| 名 称 | 建 築 年 | 移 築 年 | そ の 他 |
|---------|---------|---------|-----------|
| 旧三松屋蔵座敷 | 明治 27 年 | 平成 23 年 | 設計施工 立石清重 |

(6) 松本市旧司祭館

| | | | |
|--|--|------|-----------------------|
| 学都松本へ 長野県内では現存する最古の西洋館。 ——ここからわが国初の日仏辞典、セスラン神父の『和佛大辞典』の編さんが始まりました。 | | | |
| 位 置 | 松本市開智2丁目6番24号 | 電 話 | 32-5725 |
| 概 要 | 明治22年に建築された西洋館。県内最古の宣教師館として保存を図るとともに、広く市民の教育文化の向上に資するため、平成2年から3年にかけて松本城北側の武家屋敷跡から現在地へ移築復元しました。 平成6年3月31日に市重要文化財に、平成17年3月28日には長野県宝に指定されています。 | | |
| 構 造 | 木造瓦葺2階建 | 延床面積 | 202.73 m ² |
| 開 館 | 平成3年12月1日 | | |

(7) 旧制高等学校記念館

| | | | |
|---|--|--------|-------------------------|
| 学都松本へ ——自治と自由と真理の探究。——未来への憧憬と焦燥、悩める若人の青春群像の舞台です。 | | | |
| 位 置 | 松本市県3丁目1番1号 | 電 話 | 35-6226 |
| 概 要 | 旧松本高等学校及び全国の旧制高等学校に関する資料を収集、保存、展示するとともに、その精神を後世に残し、教育文化の向上に役立てるため、調査研究を行っています。平成24年度には常設展示及び空調設備等の改修工事をおこない、平成25年4月27日にリニューアルオープンしました。 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造3階建 | 延床面積 | 1,190.48 m ² |
| 開 館 | 平成5年7月10日 | 障害者用設備 | エレベーター、多目的トイレ |

(8) 窪田空穂記念館

| | | | |
|--|---|--------|-----------------------|
| 学都松本へ この家と共に古りつつ高野槇二百とせの深みどりかも ——歌人・国文学者、窪田空穂のふるさと文学の香り漂う空間です。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字和田1715番地1 | 電 話 | 48-3440 |
| 概 要 | 郷土が生んだ歌人、国文学者窪田空穂を偲び、永くその業績を讃えるため、誕生地である和田に開館しました。空穂の作品や日本古典文学・短歌に関する資料を展示・紹介しています。 | | |
| 構 造 | 木造一部2階建 他収蔵庫 | 延床面積 | 752.94 m ² |
| 開 館 | 平成5年6月5日 | 障害者用設備 | 多目的トイレ |

ア 附属施設

| 名 称 | 建 築 年 | そ の 他 |
|--------|-------|-------|
| 窪田空穂生家 | 明治8年 | 本棟造 |

(9) 重要文化財馬場家住宅

| | | | |
|--|--|-----|----------------|
| 学都松本へ どこか懐かしく、どこか新鮮。 ——本棟造りの建物と豊かな自然環境が織りなす小宇宙、「やまふところの古屋敷」です。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字内田 357 番地 6 | 電 話 | 85-5070 |
| 概 要 | 江戸時代末期から明治初期に建築された馬場家住宅は、松本市の南部、内田地区に位置し、主屋は松本地方の民家建築として特徴のある本棟造です。また建造物ばかりでなく往時をしのべる屋敷林、土塁等も保存され、古屋敷という屋号を持つ家格にふさわしい雰囲気があります。現在広大な屋敷地はおおよそ西半分を松本市が寄贈をうけて管理し、東半分を個人が管理しています。平成 8 年 12 月 10 日に主屋等 6 棟の建造物と敷地が重要文化財に指定されました。 | | |
| 敷地面積 | 12,297.24 m ² | 開 館 | 平成 9 年 4 月 8 日 |

ア 重要文化財に指定された物件

| 名 称 | 建築年代 | 延床面積 | 所有区分 |
|----------|-----------------------------|-----------------------|---------|
| 主 屋 | 嘉永 4 年 (1851) | 310.30 m ² | 松本市 |
| 表門及び左右長屋 | 安政 6 年 (1859) | 72.94 m ² | 松本市 |
| 中 門 | 安政 6 年 (1859) | 4.52 m ² | 松本市 |
| 文 庫 蔵 | 弘化 2 年 (1845) | 70.03 m ² | 松本市 |
| 隠 居 屋 | 元治元年 (1864) | 97.20 m ² | 馬場氏 |
| 奥 蔵 | 元治元年 (1864) | 115.60 m ² | 馬場氏 |
| 土 地 | 面積 12,297.24 m ² | | 松本市・馬場氏 |

(10) 松本市歴史の里

| | | | |
|---|---|--------|-------------------------|
| 学都松本へ たてももの野外博物館！ ——樽木野に移築された懐かしい建物が、信州松本の近代の歩みと文化を教えてください。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字島立 2196 番地 1 | 電 話 | 47-4515 |
| 概 要 | 平成 29 年に国の重要文化財に指定された旧松本区裁判所庁舎を中心とした複合施設として、平成 13 年 11 月に (財) 日本司法博物館から松本市に移管され、平成 19 年 4 月 28 日にリニューアルオープンしました。信州の近代をテーマに、旧松本区裁判所庁舎のほか、工女宿宝来屋、木下尚江生家、旧松本少年刑務所独居舎房、旧昭和興業製糸場の建造物を移築・保存し、公開しています。 | | |
| 構 造 | 木造 2 階建 他 | 延床面積 | 2,104.84 m ² |
| 開 館 | 平成 14 年 4 月 1 日 | 障害者用設備 | 多目的トイレ、スロープ |

ア 沿 革 昭和 57 年 3 月 (財) 日本司法博物館が旧長野地方裁判所松本支部庁舎を移築し、日本司法博物館として開館
 平成 14 年 4 月 歴史の里として開館

イ 附属施設一覧

| 名 称 | 建築年 | 旧所在地 | 移 築 年 | 文化財指定 |
|-----------|---------|--------|---------|--|
| 旧松本区裁判所庁舎 | 明治 41 年 | 松本市丸の内 | 昭和 57 年 | 重要文化財 庁舎 (門及び資料 2 点) 平成 29 年 11 月 28 日 |

| 名 称 | 建築年 | 旧所在地 | 移 築 年 | 文化財指定 |
|------------------|---------|---------|---------|-----------------------------|
| 工女宿宝来屋 | 江戸後期 | 松本市奈川川浦 | 昭和 58 年 | 市重要文化財 平成 21 年 12 月 22 日 |
| 木下尚江生家 | 江戸後期 | 松本市北深志 | 昭和 58 年 | |
| 旧松本少年刑務所 独居舎房 | 昭和 28 年 | 松本市桐 | 平成 6 年 | |
| 旧昭和興業製糸場 | 昭和 9 年 | 諏訪郡下諏訪町 | 平成 8 年 | 登録有形文化財 令和元年 9 月 10 日 |

(11) 松本市時計博物館

| | | | |
|--|---|--------|-------------------------|
| 学都松本へ 廻る歯車が奏でる時のしらべ、ここで無限の時に会おう。 ——大切な人と、大切なときを！ | | | |
| 位 置 | 松本市中央 1 丁目 21 番 15 号 | 電 話 | 36-0969 |
| 概 要 | 松本まるごと博物館構想のもとで、はじめて建設されたテーマ拠点施設。 昭和 49 年に寄贈された本田コレクションを中心に、常時約 110 点の時計をできる限り動いた状態で展示しています。 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造 4 階建 | 延床面積 | 1,046.37 m ² |
| 開 館 | 平成 14 年 9 月 1 日 | 障害者用設備 | エレベーター、身障者用トイレ |

(12) 松本市山と自然博物館

| | | | |
|---|---|--------|-------------------------|
| 学都松本へ 北アルプスの 3,000m 峰を抱く松本に織りなす美しい四季。 ——自然と人とのかかわりを学び、黎明期に活躍した岳人の足跡を伝えます。 | | | |
| 位 置 | 松本市大字蟻ヶ崎 2455 番地 1 | 電 話 | 38-0012 |
| 概 要 | 山岳資料や昆虫・植物資料の展示の他、自然史系博物館として身近な自然と人との関わりを学習する講座・教室を開催しています。 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 地上 2 階 地下 1 階、塔屋 5 階 | 延床面積 | 1,243.75 m ² |
| 開 館 | 平成 19 年 5 月 3 日 | 障害者用設備 | スロープ、エレベーター、車いす、身障者用トイレ |

(13) 松本市高橋家住宅

| | | | |
|---|---|------|-----------------------|
| 学都松本へ 松本城下に残る数少ない武家住宅。 ——石置き屋根の風情あるたたずまいが武家の暮らしをしのばせます。 | | | |
| 位 置 | 松本市開智 2 丁目 9 番 10 号 | 電 話 | 33-1818 |
| 概 要 | 現存する武家住宅としては、長野県内でもっとも古い建物のひとつとされ、昭和 44 年に松本市重要文化財に指定されました。平成 16 年に建物が松本市に寄附され、復元修理を行った後、平成 21 年 5 月に博物館施設として生まれ変わりました。 | | |
| 構 造 | 木造平屋建て | 延床面積 | 118.56 m ² |
| 開 館 | 平成 21 年 5 月 2 日 | | |

(14) 松本市四賀化石館

| | | | |
|---|--|--------|-----------------------|
| 学都松本へ 太古との邂逅。 ——いにしへの海を泳いだ、世界最古のマッコウクジラに時を越えて出会えます。 | | | |
| 位 置 | 松本市七嵐 85 番地 1 | 電 話 | 64-3900 |
| 概 要 | 昭和 61 年に地元の小学校 5 年生が発見した、シガマッコウクジラの全身骨格化石の展示を中心に、信州の大地のおいたちを語る化石や岩石を多数展示しています。小学校の理科「大地のつくりと変化」の学習に最適であるとして、毎年、市内外から約 2,500 名の 6 年生が来館します。 | | |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造 2 階建 | 延床面積 | 759.57 m ² |
| 開 館 | 平成元年 4 月 20 日 | 障害者用設備 | スロープ、身障者用トイレ |

(15) 松本市安曇資料館

| | | | |
|---|--|--------|-----------------------|
| 学都松本へ 上高地、乗鞍、梓川溪谷、大野川・稲核・嶋々・大野田の入四か村。 ——「和の村」から「発電・観光の村」へ、安曇の歩みが凝縮されています。 | | | |
| 位 置 | 松本市安曇 3480 番地 2 | 電 話 | 94-2134 |
| 概 要 | 安曇の地に生きる人びとの暮らしや、それをとりまく自然、歴史に関連した資料を展示している施設です。 | | |
| 構 造 | 鉄骨造地上 2 階地下 1 階 | 延床面積 | 591.48 m ² |
| 開 館 | 昭和 56 年 11 月 27 日 | 障害者用設備 | スロープ、身障者用トイレ |

8 施設利用案内（令和2年4月1日）

| | 施設名 | 観覧料 (単位：円) | | | | 観覧時間 | 休 館 日 (別途臨時休館あり) | |
|----|------------|------------|-----|--|----------------|-----------------|--|--|
| | | 個人 | | 団体 (20名以上) | | | | |
| | | 大人 | 小人 | 大人 | 小人 | | | |
| 1 | 松本市立博物館 | 200 | 100 | 20人以上 180人以上 100人以上 160人以上 300人以上 140 | 90 80 70 | 午前8時30分から午後5時まで | 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 2 | 国宝旧開智学校校舎 | 400 | 200 | 300 | 150 | 午前9時から午後5時まで | 3月から11月まで | 第3月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) |
| | | | | | | | 12月から2月まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで |
| 3 | 松本民芸館 | 310 | 無料 | 200 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 4 | 旧山辺学校校舎 | 200 | 無料 | 150 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 3月から11月まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) |
| | | | | | | | 12月から2月まで | 休日等を除く日 12月29日から翌年の1月3日まで |
| 5 | 松本市立考古博物館 | 200 | 無料 | 150 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 3月から11月まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) |
| | | | | | | | 12月から2月まで | 休日等を除く日 12月29日から翌年の1月3日まで |
| 6 | 松本市はかり資料館 | 200 | 無料 | 150 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 7 | 松本市旧司祭館 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 3月から11月まで | 第3月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) |
| | | | | | | | 12月から2月まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで |
| 8 | 旧制高等学校記念館 | 310 | 無料 | 200 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 9 | 窪田空穂記念館 | 310 | 無料 | 200 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 3月から11月まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) |
| | | | | | | | 12月から2月まで | 休日等を除く日 12月29日から翌年の1月3日まで |
| 10 | 重要文化財馬場家住宅 | 310 | 無料 | 200 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 11 | 松本市歴史の里 | 410 | 無料 | 310 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 12 | 松本市時計博物館 | 310 | 150 | 260 | 100 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 13 | 松本市山と自然博物館 | 310 | 無料 | 200 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) 12月29日から翌年の1月3日まで | |
| 14 | 松本市高橋家住宅 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 3月から11月まで | 休日等を除く日 |
| | | | | | | | 12月から2月まで | 月曜日から土曜日まで 12月29日から翌年の1月3日まで |
| 15 | 松本市四賀化石館 | 310 | 150 | 200 | 100 | 午前9時から午後5時まで | 3月から11月まで | 月曜日(当該日が休日に当たるときは、当該日以後の休日を除いた最初の日) |
| | | | | | | | 12月から2月まで | 休日等を除く日 12月29日から翌年の1月3日まで |
| 16 | 松本市安曇資料館 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 午前9時から午後5時まで | 5月1日から11月30日までの休日等を除く日 12月1日から4月30日まで | |

9 施設観覧者数等

| 施設名 | 年度 | 観覧券販売枚数 枚 | 入館者数 人 | (入館者数のうち) 無料観覧者数 人 | 観覧料収入 円 | 備考 |
|---------|------|--------------|-----------|--------------------------|-------------|-------------------|
| 松本市立博物館 | 29年度 | 681,653 | 160,635 | 10,537 | 126,416,960 | 観覧券販売枚数の詳細は脚注※1参照 |
| | 30年度 | 674,105 | 170,359 | 10,039 | 125,694,540 | |
| | 元年度 | 652,485 | 160,472 | 11,977 | 119,370,628 | |

| 施設名 | 年度 | 有料観覧者数 人 | 無料観覧者数 人 | 観覧者総数 人 | 観覧料収入 円 | 備考 |
|------------|------|-------------|-------------|------------|------------|---|
| 国宝旧開智学校校舎 | 29年度 | 105,518 | 7,109 | 112,627 | 28,320,000 | |
| | 30年度 | 83,415 | 7,743 | 91,158 | 23,287,270 | |
| | 元年度 | 121,566 | 14,723 | 136,289 | 37,769,950 | |
| 松本民芸館 | 29年度 | 8,581 | 3,624 | 12,205 | 2,417,450 | |
| | 30年度 | 11,259 | 3,311 | 14,570 | 3,199,500 | |
| | 元年度 | 9,139 | 3,097 | 12,236 | 2,619,610 | |
| 旧山辺学校校舎 | 29年度 | - | - | - | - | 平成27年4月～ 耐震補強工事のため休館 平成31年4月27日 リニューアルオープン |
| | 30年度 | - | - | - | - | |
| | 元年度 | 1,035 | 4,271 | 5,306 | 201,450 | |
| 松本市立考古博物館 | 29年度 | 924 | 4,412 | 5,336 | 181,350 | |
| | 30年度 | 1,038 | 2,925 | 3,963 | 202,100 | |
| | 元年度 | 1,115 | 3,000 | 4,115 | 219,400 | |
| 松本市はかり資料館 | 29年度 | 4,967 | 13,847 | 18,814 | 963,810 | |
| | 30年度 | 4,823 | 5,165 | 9,988 | 935,940 | |
| | 元年度 | 4,489 | 5,192 | 9,681 | 866,500 | |
| 旧制高等学校記念館 | 29年度 | 2,615 | 8,632 | 11,247 | 719,540 | |
| | 30年度 | 2,552 | 7,859 | 10,411 | 708,180 | |
| | 元年度 | 2,518 | 11,203 | 13,721 | 699,710 | |
| 窪田空穂記念館 | 29年度 | 309 | 2,416 | 2,725 | 89,000 | |
| | 30年度 | 566 | 1,981 | 2,547 | 138,700 | |
| | 元年度 | 297 | 2,431 | 2,728 | 81,140 | |
| 重要文化財馬場家住宅 | 29年度 | 1,569 | 3,758 | 5,327 | 455,100 | |
| | 30年度 | 1,557 | 2,867 | 4,424 | 440,400 | |
| | 元年度 | 1,217 | 2,794 | 4,011 | 348,580 | |
| 松本市歴史の里 | 29年度 | 5,418 | 6,432 | 11,850 | 1,958,180 | |
| | 30年度 | 5,353 | 6,142 | 11,495 | 1,897,700 | |
| | 元年度 | 4,819 | 5,864 | 10,683 | 1,719,180 | |
| 松本市時計博物館 | 29年度 | 19,183 | 10,731 | 29,914 | 5,476,030 | |
| | 30年度 | 20,708 | 6,477 | 27,185 | 5,921,810 | |
| | 元年度 | 18,097 | 6,972 | 25,069 | 5,210,440 | |
| 松本市山と自然博物館 | 29年度 | 1,838 | 28,026 | 29,864 | 541,400 | 無料観覧者数の詳細は脚注※2参照 |
| | 30年度 | 1,703 | 26,334 | 28,037 | 503,820 | |
| | 元年度 | 1,485 | 26,800 | 28,285 | 444,160 | |
| 松本市高橋家住宅 | 29年度 | - | 3,191 | 3,191 | - | |
| | 30年度 | - | 3,207 | 3,207 | - | |
| | 元年度 | - | 2,670 | 2,670 | - | |
| 松本市四賀化石館 | 29年度 | 3,136 | 4,500 | 7,636 | 664,150 | |
| | 30年度 | 3,642 | 5,519 | 9,161 | 781,070 | |
| | 元年度 | 3,531 | 4,411 | 7,942 | 760,960 | |
| 松本市安曇資料館 | 29年度 | - | 1,012 | 1,012 | - | |
| | 30年度 | - | 848 | 848 | - | |
| | 元年度 | - | 988 | 988 | - | |

※1観覧券販売枚数は松本城・市立博物館特別観覧券等の販売実績を基に算出しています。

※2松本市山と自然博物館の無料観覧者数は展望台及び2階無料展示エリアの観覧者数を含みます。

※3新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月4日(水)～3月24日(火)、3月26日(木)～3月31日(火)まで臨時休館をしました。

Ⅲ 松本城の保存・整備と活用

1 概 要

文化財保護法に基づき、国宝松本城天守及び史跡松本城を保存管理するとともに、その活用を図り文化の創造に役立てています。

2 沿 革

| | |
|----------------|--|
| 永正元年 (1504) | 島立右近が深志城を築くと伝えられる |
| 天文19年 (1550) | 武田晴信が深志城を占領、鍛立てをする |
| 天正10年 (1582) | 織田勢に攻められて武田氏敗退、機を見て小笠原貞慶が入城し松本城と改名する |
| 天正18年 (1590) | 豊臣秀吉の世となり小笠原秀政を古河へ移封、代わって石川数正入封 |
| 文禄3年 (1593) | 石川数正、康長父子により天守が築造される |
| ～4年(1594)頃 | |
| 寛永11年 (1634)頃 | 松平直政により月見櫓、辰巳附櫓が付設される (築城以来、石川、小笠原、戸田、松平、堀田、水野、戸田と6家23代に渡り城主が代わる) |
| 明治4年 (1871) | 廃藩置県により松本県(7月)、筑摩県(11月)となる 松本城の櫓、太鼓門などが取り壊される |
| 明治5年 (1872) | 天守など払下げとなるが、後に市川量造らにより買い戻される |
| 明治36年 (1903) | 天守の修理(明治の大修理)が行われる(完了は大正2年(1913)) |
| 昭和5年 (1930) | 本丸と二の丸(一部)が国の史跡に指定される |
| 昭和11年 (1936)4月 | 天守など5棟が国宝(国宝保存法)に指定される |
| 昭和25年 (1950) | 天守の解体復元工事(昭和の大修理)が国の直轄事業として行われる |
| 昭和27年 (1952)3月 | 天守など5棟が国宝(文化財保護法)に指定される |
| 昭和30年 (1955) | 解体復元落成祭を行う |
| 昭和35年 (1960) | 黒門枳形一の門が復興される |
| 昭和45年 (1970) | 総堀の一部が国の史跡に追加指定される |
| 昭和54年 (1979) | 二の丸御殿跡の発掘調査と史跡整備に着手(昭和60年(1985)完成) |
| 昭和61年 (1986)6月 | 黒門枳形二の門(高麗門)と袖堀復元に着手(平成2年(1990)1月完成) |
| 平成8年 (1996)3月 | 史跡松本城太鼓門枳形復元工事起工式を行う |
| 平成11年 (1999)3月 | 史跡松本城太鼓門枳形復元工事落成式を行う |
| 平成17年 (2005) | 解体復元50周年を迎える |
| 平成19年 (2007)2月 | 西総堀土塁跡(土井尻)が国の史跡に追加指定される |
| 平成22年 (2010)3月 | 史跡松本城西総堀土塁跡の整備が完成する |
| 平成25年 (2013)3月 | 南・西外堀の一部が国の史跡に追加指定される (以降、平成29年度まで継続して追加指定) |

3 重点施策

- (1) 国宝松本城天守・史跡松本城の文化財としての適切な公開・保全管理を行います。
- (2) 国宝松本城天守・史跡松本城の歴史的な調査研究を進めるとともに適切な保存・管理・活用のための施策を実施します。
- (3) 史跡松本城の歴史的整備を計画的に進めます。
 - ア 平成11年に策定した「松本城およびその周辺整備計画」に基づき、早期に事業化すべきものから順次進めてまいります。
 - イ この計画自体も策定以来10年が経過し、整備の必要な箇所等について新たな状況が生じているため、一定の見直しを行います。
- (4) 平成26～28年度に実施した天守耐震診断及び平成30年度に実施した黒門・太鼓門の耐震診断結果をもとに、各建造物の耐震対策に取り組みます。
- (5) 松本城の防災に対する取組みを強化するため、天守の耐震事業とあわせ、建造物等の防災設備の見直しを行います。
- (6) 松本城の堀の水質浄化を図るため、堆積物の除去（浚渫）を進めます。
- (7) 松本城にふさわしい行事の開催やホスピタリティの向上、PR等の推進による魅力アップに取り組みます。

4 事業の内容

(1) 史跡松本城の整備について

史跡松本城の整備は昭和52年に策定した16項目からなる「松本城中央公園整備計画」を基に進められ、困難な4項目を残し終了しました。

その後、平成11年9月「史跡松本城整備研究会」の調査研究と指導・助言を仰ぎ、18項目に厳選した「松本城およびその周辺整備計画」を策定しました。現在はこの計画に基づき、早期に事業化すべきものから順次進めています。

ア 南・西外堀復元事業

(7) 事業概要

松本城南・西外堀の復元は30年来の懸案事項であり、「松本城およびその周辺整備計画」では、外堀の史跡化を図るとともに、内環状北線道路拡幅改良工事と一体化し、地元の理解と協力を得て復元すると位置付けています。

なお、平成29年度に実施した土壤汚染調査の結果、事業用地の一部に自然由来と推定される土壤汚染が確認されたことから、平成30年度に事業方針を堀復元から平面整備へと変更しています。

(i) 経過

- | | |
|--------|---|
| 昭和51年度 | 「松本城中央公園整備計画」で外堀復元の基本方針を決定 |
| 平成11年度 | 「松本城およびその周辺整備計画」を策定 |
| 平成18年度 | 文化庁の指導により発掘を実施 |
| 平成20年度 | 関係地権者に個別意向調査を実施 |
| 平成21年度 | 史跡範囲を決めるための測量調査を実施 |
| 平成22年度 | 地元説明会を5回開催し、南・西外堀復元計画及び内環状北線（先線）の整備計画の素案を提示 |
| 平成23年度 | 地元の相談窓口として松本城周辺整備課を設置 権利関係者等に対して権利調査及び意向調査を実施 地元説明会で権利調査及び意向調査結果を報告 |

用地測量の実施

「松本城南・西外堀復元に係る事業計画」を策定

平成24年度 松本城周辺整備課を本部体制にして城下町整備本部を設置
ブロック別説明会の開催

南・西外堀の一部が史跡松本城に追加指定

平成25年度 ブロック別説明会を開催し、用地買収単価等について説明
事業用地取得に着手

南・西外堀の一部が史跡松本城に追加指定

平成26～29年度 事業用地の取得、南・西外堀の一部が史跡松本城に追加指定（民有地
部分の追加指定が平成29年度に完了）

平成30年度 事業方針を堀復元から平面整備へと変更し、権利関係者及び地元へ説明

(ウ) 今後の取組み

令和2年度も城下町整備本部と連携を取りながら、引き続き事業用地の取得等に取り組みます。

なお、事業用地取得にあたっては、個々の権利関係者の意向も十分に伺いながら条件整備を行い、丁寧な説明と慎重な対応により進めます。

イ 石垣修理事業

(7) 事業概要

平成14～15年度に文化庁の指導により実施した史跡松本城石垣現況調査に基づき、崩落の危険度の高い石垣を計画的に修理し、史跡の保存と安全の確保を図るものです。

平成27年度から、経年劣化により破損している本丸北外堀南面石垣修理事業に継続して取り組んでいるものです。

(1) 経過

平成20年度 松本城二の丸内堀（埋橋南）の石垣修理工事を実施

平成22～26年度 松本城二の丸御殿跡西側内堀東面石垣修理工事を実施

平成24～26年度 松本城埋門南側石垣修理工事（地震災害復旧）を実施

平成27年度 松本城本丸北外堀南面石垣修理事業に着手、石垣現況測量及び修理工事基本設計を実施

平成28年度 松本城本丸北外堀南面石垣現況測量の継続及び、修理工事実施設計、北裏門東側門台試掘調査を実施

平成29年度～令和元年度 本丸北裏門東側門台石垣修理工事を実施

(ウ) 今後の取組み

完了した本丸北裏門東側門台石垣解体修理工事の報告書を作成・刊行します。

また、石垣の状態を把握するため、測量器具を用いた動態観測を継続します。

ウ 国宝松本城天守耐震対策事業について

(7) 事業概要

国宝松本城天守の地震時の安全性を確保するため、国の「重要文化財（建造物）耐震診断指針」に基づき、平成26～28年度の3カ年で実施した松本城天守（5棟）の耐震診断結果を基に耐震構造補強内容を検討のうえ、耐震対策工事基本計画を策定し、耐震補強工事を実施するものです。

(1) 経過

平成26～28年度 国宝松本城天守耐震診断を実施し、大地震動時の耐震性能が不足していることが判明

平成29年度 国宝松本城天守耐震対策基本計画策定着手及び当面の安全対策として天守内への入場制限や警備員配置と、避難誘導計画の策定に着手
令和元年度～ 耐震に係る石垣の取扱いについて、国の指針を待たず、松本市独自の調査方法検討に着手

(ウ) 今後の取組み

天守の耐震補強内容及び天守と石垣の一体的な耐震対策の検討には更に時間が必要となったことから、天守台内部の地盤や石垣の調査を行ったうえで、国宝松本城天守耐震対策専門員会において耐震補強内容等の検討を行い、耐震対策基本計画策定に向けた検討を進めます。

エ 松本城防災設備整備事業

(7) 事業概要

フランスのノートルダム大聖堂や沖縄県の首里城の火災を受け、防災に対する取組みを強化するため、松本城の防災設備の見直しを図るものです。

(1) 経過

令和元年度～ 国宝松本城天守の防災設備改善に向けた基本計画策定に着手

(ウ) 今後の取組み

現在計画策定中の天守耐震対策事業にあわせ、防災施設の整備を予定していますが、文化庁が早期対応を求めていることから、耐震工事への影響に考慮しつつ、令和2年度から設備の更新・新設に着手します。

オ 黒門・太鼓門耐震対策事業

(7) 事業概要

地震時の来場者の安全確保を目的に、松本城黒門・太鼓門の耐震診断を実施し、その結果を基に耐震対策を行うものです。

なお、平成30年度に実施した耐震診断の結果では、黒門・太鼓門ともに大地震動（震度6強～7）に対する強度が不足しており、特に太鼓門は耐震性が低く大地震動では建物が大きく変形することが判明しています。

(1) 経過

平成30年度 松本城黒門・太鼓門の耐震診断を実施し、大地震動時の耐震性能が不足していることが判明

(ウ) 今後の取組み

耐震診断の結果に基づき、今後の活用への影響が最小限となるよう、文化庁や有識者に相談しながら耐震補強工事に向けた耐震対策基本計画の策定に取り組みます。

併せて、沈降している太鼓門の定期観測を行う中で、状況に応じた対策を検討します。

カ 堀浄化対策事業

(7) 事業概要

松本城の堀（内堀、外堀、総堀）の堆積物除去（浚渫）や水質の浄化により、歴史的な景観及び快適な公園環境の維持向上を図るものです。

(1) 経過

平成25年度 松本城天守南西側の内堀の浚渫工事

平成30年度～ 松本城堀総合調査の実施

(ウ) 今後の取組み

松本城の堀に適した浚渫工法確認のための実証実験を令和2年度に実施したうえで、令和5年度の浚渫工事着手にむけ、堀浚渫計画策定のための検討を進めます。

(2) 国宝松本城各種行事の開催について

恒例の「国宝松本城夜桜会」、「国宝松本城薪能」、「国宝松本城古式砲術演武」、「お城まつり」等に加え、各種お茶会、菊花展などの開催により、誘客効果を高め、文化財としての松本城に対する関心の醸成に努めてまいります。

(3) 国宝松本城おもてなし隊事業について

松本城における甲冑・和服等による、写真撮影サービス等来場者への「記憶に残る松本城体験」の提供、周辺案内等による松本城を基点とした回遊性創出のきっかけ作りを行うための「国宝松本城おもてなし隊事業」に取り組んでいます。

(4) 松本城に関する学びの場の提供

先人たちが築き上げてきた「学都松本」をさらに充実させるため、市民が生涯にわたって自ら主体的に学び続けていくきっかけとして、松本城に関する学びの場を提供しています。

ア 松本城の歴史・夏休み子ども勉強会

8月上旬に松本城や城下町の歴史や仕組みを松本城管理事務所研究専門員の解説を交え、親子で学ぶ「松本城の歴史・夏休み子ども勉強会」を開催しています。

イ 天守床磨き

松本市のシンボルであり、貴重な文化財「国宝松本城」を守り未来へ伝えるため、天守の床磨きと歴史等のお話会を行っています。令和元年度は、一般向けを8回（参加者542人）、子ども向けを5回（参加者309人）開催しました。

ウ 太鼓門特別公開に合わせたパネル展示

太鼓門特別公開に合わせ、松本城や城郭をテーマとしたパネル展示等を実施しています。令和元年度は、「いざ参る！松本城の城門」をテーマとし、43,203人が入場しました。

エ 松本城鉄砲蔵見学会

松本城鉄砲蔵赤羽コレクション会の事業として、火縄銃の歴史や扱い方の話を聞いたり、実際に火縄銃を間近に見たり触れたりして学習する松本城鉄砲蔵見学会を開催しています。

オ 国宝松本城七不思議親子探検ツアー

「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会の事業として、天守を巡りながら親子でお城七不思議クイズに挑戦する探検ツアーが開催されています。

(5) 松本城観光ガイド環境整備支援について

松本城の観光案内ボランティア2団体（松本城案内グループ、アルプス善意通訳協会）について円滑な活動をサポートするため、観光ガイド案内所、従事者のユニフォーム整備等環境整備支援を行っています。

(6) 松本城魅力アップ事業について

ア 松本城VR（バーチャルリアリティ）配信事業

スマートフォン等の情報端末向けアプリケーションを通して松本城内の往時の姿を再現したVR（バーチャルリアリティ）映像を楽しむことができるコンテンツを配信するとともに、学校の社会科見学等学習の場での利用や、松本城を訪れる多くの方々に利用してもらうために、一層の普及・活用を図ります。

イ 国宝松本城と鷹狩

江戸時代に武家の礼法として受け継がれてきた鷹狩の文化に親しんでもらうためのイベント・講演会を開催しています。

5 指 定

| 区分 | 指定年月日 | 名称及び規模 | 摘要 | | | 所有者 | |
|---------------|------------------------------------|-------------------------|--------|----------------------------|----------------------------|--|--|
| | | | 高さ | 床面積 | 延床面積 | | |
| 国 宝 | (国宝保存法) 昭和 11. 4. 20 | 天 守 5重6階本瓦葺木造 | 29. 4m | 267. 1 m ² | 1, 050. 5 m ² | 国 | |
| | | 乾小天守 3重4階本瓦葺木造 | 16. 8m | 74. 7 m ² | 199. 2 m ² | | |
| | | 渡 櫓 2重2階(一部地階) 本瓦葺木造 | 12. 0m | 39. 6 m ² | 79. 2 m ² | | |
| | (文化財保護法) 昭和 27. 3. 29 | 辰巳附櫓 2重2階本瓦葺木造 | 14. 7m | 28. 9 m ² | 57. 8 m ² | | |
| | | 月見櫓 1重1階(一部地階) 本瓦葺木造 | 11. 1m | 35. 5 m ² | 71. 1 m ² | | |
| | | (合計) | | 445. 8 m ² | 1, 457. 8 m ² | | |
| 史 跡 | (史跡名勝天然 記念物保存法) 昭和 5. 11. 19 | 本丸跡地 園地 | 面 積 | 18, 307. 00 m ² | | 国 長野県他 松本市他 松本市他 松本市 松本市他 | |
| | (文化財保護法) 昭和 25. 8. 29 | 二の丸跡地 園地(含松本城公園) | | 30, 038. 18 m ² | | | |
| | | 堀跡地 内堀、外堀 | | 26, 923. 58 m ² | | | |
| | 追 加 昭和 45. 1. 17 | 堀跡地 総堀 | | 8, 307. 56 m ² | | | |
| | | 西総堀土塁跡地 | | 679. 48 m ² | | | |
| | | 堀跡地 南・西外堀 | | 9, 419. 80 m ² | | | |
| | 平成 19. 2. 6 | | | 計 | 93, 675. 60 m ² | | |
| | 平成 25. 3. 27 | | | | | | |
| | 平成 26. 3. 18 | | | | | | |
| | 平成 27. 3. 10 | | | | | | |
| 平成 28. 3. 1 | | | | | | | |
| 平成 29. 10. 13 | | | | | | | |
| 位置 | | 松本市丸の内4番1号他 | | | | | |

6 観 覧 料

文化財保護法に基づき、管理保護に万全を期するとともに、国宝松本城及び史跡松本城本丸庭園を有料公開しています。

| 区 分 | 個 人 | | 団 体 | | | 備 考 |
|------|-----------------|----------|---------|-----|-----|--------------------------|
| | 大 人 | 小 人 | 区 分 | 大 人 | 小 人 | |
| 観覧料 | 円 700 | 円 300 | 人 | 円 | 円 | 団体扱いは20人以上 |
| | | | 20~99 | 630 | 270 | |
| | | | 100~299 | 560 | 240 | |
| | | | 300以上 | 490 | 210 | |
| 公開期間 | 1月1日から12月28日まで | | | | | 正月、日曜、祭日も公開し、観覧の便をはかっている |
| 公開時間 | 午前8時30分から午後5時まで | | | | | 春季及び夏季時間延長 |

※ 松本市立博物館も観覧できる特別観覧券料金

7 観覧状況等

(1) 年次別・各種別観覧状況

| 年 度 | 総 数 | | 料 金 | | | |
|-----|------------------|--------------|------------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | 料 金 | 人 員 | 個 人 | | 団 体 | |
| | | | 大 人 | 小 人 | 大 人 | 小 人 |
| H27 | 円 304,018,980 | 人 798,489 | 円 239,345,280 | 円 11,973,400 | 円 50,258,120 | 円 2,442,180 |
| 28 | 308,427,060 | 810,938 | 244,879,030 | 12,662,400 | 48,570,690 | 2,314,940 |
| 29 | 286,082,870 | 752,834 | 220,910,000 | 10,901,400 | 51,718,030 | 2,553,440 |
| 30 | 284,002,950 | 743,069 | 227,140,410 | 11,280,200 | 43,827,300 | 1,755,040 |
| R元 | 283,596,552 | 717,645 | 228,510,490 | 11,087,020 | 42,315,584 | 1,683,458 |

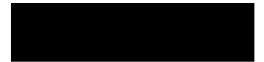
| 年 度 | 入 場 者 数 内 訳 | | | |
|-----|--------------|-------------|--------------|-------------|
| | 個 人 | | 団 体 | |
| | 大 人 | 小 人 | 大 人 | 小 人 |
| H27 | 人 583,757 | 人 59,867 | 人 140,659 | 人 14,206 |
| 28 | 597,273 | 63,312 | 136,832 | 13,521 |
| 29 | 538,484 | 54,507 | 145,100 | 14,743 |
| 30 | 554,001 | 56,401 | 122,457 | 10,210 |
| R元 | 538,230 | 54,511 | 115,079 | 9,825 |

資料：松本城管理事務所

(2) 駐車場利用状況

| 年 度 | 総 数 | | 開 智 駐 車 場 | | 臨 時 駐 車 場 | |
|-----|--------------|-----------------|--------------|-----------------|-------------|----------------|
| | 台 数 | 料 金 | 台 数 | 料 金 | 台 数 | 料 金 |
| H27 | 台 163,101 | 円 57,703,460 | 台 128,283 | 円 47,953,860 | 台 34,818 | 円 9,749,600 |
| 28 | 163,687 | 58,551,140 | 127,737 | 48,521,940 | 35,950 | 10,029,200 |
| 29 | 147,170 | 52,843,010 | 117,145 | 44,613,710 | 30,025 | 8,229,300 |
| 30 | 140,463 | 51,061,570 | 112,747 | 43,445,770 | 27,716 | 7,615,800 |
| R元 | 140,811 | 51,299,550 | 116,043 | 44,654,750 | 24,768 | 6,644,800 |

資料編



I 教育委員会関係委員名簿

II 指定・登録等文化財一覧

III ホームページ

IV 定期刊行物

I 教育委員会関係委員名簿

| 委員会 | 担当課 | ページ |
|------------------------------|----------|-----|
| 学都松本推進協議会委員 | 教育政策課 | 155 |
| 社会教育委員 | 教育政策課 | 156 |
| 松本市教育文化センター運営委員会委員 | 教育政策課 | 156 |
| 松本市立小学校、中学校結核対策委員会 | 学校教育課 | 157 |
| 松本市心身障害児就学支援委員 | 学校指導課 | 157 |
| 松本市心身障害児委嘱教育相談員 | 学校指導課 | 158 |
| 松本市学校給食センター運営委員 | 学校給食課 | 158 |
| 松本市公民館運営審議会委員 | 生涯学習課 | 159 |
| 松本市青少年ホーム運営委員会委員 | 生涯学習課 | 160 |
| 松本市あがたの森文化会館管理運営委員会委員 | 生涯学習課 | 160 |
| 松本市図書館協議会委員 | 中央図書館 | 161 |
| 松本市文化財審議会委員会委員 | 文化財課 | 161 |
| 松本市特別名勝及び特別天然記念物上高地保存管理協議会委員 | 文化財課 | 162 |
| 史跡弘法山古墳調査委員会 | 文化財課 | 162 |
| まつもと文化遺産保存活用協議会委員 | 文化財課 | 163 |
| 国宝松本城天守耐震対策専門委員会委員 | 松本城管理事務所 | 163 |
| 松本市美術館美術資料等選定委員会委員 | 美術館 | 164 |
| 松本市博物館協議会委員 | 博物館 | 164 |
| 窪田空穂記念館運営委員会委員 | 博物館 | 165 |

II 指定・登録等文化財一覧 166

III ホームページ 175
中央図書館、松本城管理事務所、美術館、博物館

IV 定期刊行物 177
学校指導課、学校給食課、生涯学習課・中央公民館
中央図書館、松本城管理事務所、美術館、博物館

I 教育委員会関係委員名簿



海洋教育推進研修会（海洋教育のこれからについて）

学都松本推進協議会委員

根拠法令等 学都松本推進協議会設置要綱

活 動 内 容 学都松本を推進するため、学都松本フォーラム等の事業について協議し実施する。

| 氏 名 | 所 属 団 体 等 |
|-----------|------------------|
| ◎ 鈴 岡 潤 一 | 公募委員 |
| 中 村 美 智 子 | 公募委員 |
| 深 澤 和 歌 子 | 公募委員 |
| 宮 下 弘 子 | 公募委員 |
| 小 林 彰 | 公募委員 |
| 市 川 莊 一 | 教育委員会 |
| 古 市 昭 太 郎 | 松本市社会教育委員 |
| 日 野 原 利 治 | 松本市PTA連合会 |
| 山 田 泰 子 | 松本市学校給食センター運営委員会 |
| 中 田 安 子 | 長野県社会教育委員連絡協議会 |
| スミス 真弓 | 松本市図書館協議会 |
| 川 船 義 嗣 | 松本まるごと博物館友の会 |
| 鈴 木 清 登 | 中信美術会 |
| 永 塚 博 | 松本市子ども会育成連合会 |

（任期 令和3年5月25日まで）

社会教育委員

根拠法令等 松本市社会教育委員条例

活動内容 社会教育に関する研究、調査、審議を行い、教育委員会への助言及び意見を述べる。

議長◎ 副議長○

| 区分 | 氏名 | 所属団体等 |
|---------|----------|------------------------|
| 学校教育関係者 | 熊谷 賢一 | 松本市校長会（市立筑摩小学校） |
| | 杉村 修一 | 中信地区高等学校校長会（松本県ヶ丘高等学校） |
| 社会教育関係者 | ○ 白木 好雄 | 前町内公民館長会会長 |
| | 祖父江 律子 | 前第二地区福祉ひろばコーディネーター |
| | ○ 古市 昭太郎 | 前北部公民館長 |
| | ◎ 原 勝美 | 今井地区文化財調査委員長 |
| | 梶原 政彦 | 松本市青少年補導委員協議会副会長 |
| | 櫻井 みき子 | 松本市女性団体連絡協議会幹事 |
| 家庭教育関係者 | 小岩井 成人 | 松本市子ども会育成連合会副会長 |
| | 内藤 謙 | 松本市PTA連合会会長 |
| 学識経験者 | 丸山 文男 | 松本大学 |
| 公募による市民 | スミス 真弓 | 公募 |
| | 小林 順子 | 公募 |
| | 奥原 忠孝 | 公募 |
| | 春原 啓子 | 公募 |

（任期 2年：令和3年9月30日まで）

松本市教育文化センター運営委員会委員

根拠法令等 松本市教育文化センター条例、松本市教育文化センター運営委員会規則

活動内容 教育文化センターの運営を円滑に行う。

| 区分 | 氏名 | 摘要 |
|------------|--------|--------------------------|
| 学校教育関係者の代表 | 馬淵 勝己 | 松本市校長会代表（梓川小学校長） |
| | 小松 直彦 | 教育文化センター専門委員会委員長（鎌田中学校長） |
| | 湯本 武司 | 松本市教育会会長（開智小学校長） |
| | 鷺澤 拓治 | 県教組松塩筑支部執行委員長（開明小学校教諭） |
| 社会教育関係者の代表 | 伊藤 亮二 | 松本商工会議所理事・事務局長 |
| | 百瀬 淳一 | スターウォッチングクラブ北斗 |
| | 小幡 泰俊 | 里山辺公民館長 |
| 学識経験者 | 澤柿 教淳 | 松本大学教育学部学校教育学科准教授 |
| | 木下 誠一郎 | 元松本市教育文化センター科学博物館長 |

（任期 2年：令和3年7月31日まで）

松本市立小学校、中学校結核対策委員会

根拠法令等 松本市立小学校、中学校結核対策委員会設置要綱

活動内容 松本市立小学校、中学校の児童生徒への結核感染防止、感染者及び発病者の早期発見・早期治療、患者発生時の対応の充実・強化を図る。

委員長◎

| 選出区分 | 氏名 | 役職・職業等 |
|----------|---------|---|
| 保健福祉事務所長 | ◎ 加藤 浩康 | 松本保健福祉事務所所長 |
| 結核対策の専門家 | 五味 英一 | 松本市医師会感染症対策委員 (医療法人抱生会丸の内病院生活習慣病センターセンター長) |
| 学校医 | 宮林 麻里 | 松本市医師会学校保健衛生担当理事 (みやばやしこどもクリニック院長) |
| 学校長 | 小口 裕康 | 松本市立中山小学校校長 |
| 養護教諭 | 山崎 朋香 | 松本市立清水小学校養護教諭 |

(任期 1年：令和3年5月31日まで)

松本市心身障害児就学支援委員

根拠法令等 松本市心身障害児就学支援委員会設置条例

活動内容 心身障害児に関する専門的な調査や審議を行い、より適正な判断と就学支援を行う。

委員長◎ 副委員長○

| 区分 | 氏名 | 摘要 |
|----------|---------|--|
| 学識経験者 | ◎ 佐藤 幸三 | 松本ろう学校校長 |
| | ○ 清水 伸行 | 高綱中学校校長 |
| | 三村 洋 | 元開明小学校校長 |
| 医師 | 石田 修一 | 城西病院 (小児科医) |
| | 窪田 俊樹 | くぼた眼科医院 (眼科医) |
| | 佐藤 圭司 | 佐藤耳鼻咽喉科医院 (耳鼻科医) |
| | 宮城 真志 | 城西病院 (精神科医) |
| | 鈴木 成典 | 鈴木整形外科 (整形外科医) |
| 教育職員 | 宮内 かつら | 松本養護学校教諭 |
| | 古瀬 英之 | 松本盲学校教諭 |
| | 赤羽 裕 | 田川小学校教諭 |
| | 末益 奈緒美 | 鉢盛中学校教諭 |
| 児童福祉施設職員 | 池内 泰恵 | 松本圏域障がい者総合相談支援センターWish 発達障害サポートマネージャー |
| | 三好 要範 | 松本市保育課 保育専門指導員 |
| | 藤松 美紀 | 松本市こども福祉課 あるぷキッズ支援担当係長 (保健師) |

(任期 2年：令和4年5月31日まで)

松本市心身障害児委嘱教育相談員

学齡未満児の就学に関する教育相談及び小・中学校児童生徒に対する就学支援を行う。

| 氏名 | 摘要 | 氏名 | 摘要 |
|--------|----------|--------|---------|
| 古瀬 英之 | 松本盲学校教諭 | 松本 詩子 | 清水小学校教諭 |
| 宮内 かつら | 松本養護学校教諭 | 丸山 潤子 | 島内小学校教諭 |
| 平田 千春 | 松本ろう学校教諭 | 平出 絵里 | 菅野小学校教諭 |
| 倉澤 輝巳 | 寿台養護学校教諭 | 両澤 佳代 | 芳川小学校教諭 |
| 米山 明日香 | 源池小学校教諭 | 小林 直子 | 寿小学校教諭 |
| 松澤 敦子 | 筑摩小学校教諭 | 宮島 さち | 山辺小学校教諭 |
| 常盤 明子 | 旭町小学校教諭 | 山本 由貴美 | 開明小学校教諭 |
| 上條 美紀子 | 田川小学校教諭 | 後藤 清人 | 明善小学校教諭 |
| 三村 洋 | 元開明小学校校長 | | |

(任期 2年：令和3年3月31日まで)

松本市学校給食センター運営委員

根拠法令等 松本市学校給食センター条例、松本市学校給食センター運営委員会規則

活動内容 学校給食に関する重要な事項を審議する。

| 区分 | 氏名 | 役職名 |
|-------------|--------------|-------------|
| 学 校 長 | 中村 博見 | 寿小学校長 |
| | 栢木 藤雄 | 女鳥羽中学校長 |
| | 赤羽 隆 | 芳川小学校長 |
| P T A 関 係 者 | 古屋 勇 | 松本市PTA連合会会長 |
| | 奥原 博美 | 波田小学校PTA副会長 |
| | 桃井 亮介 | 今井小学校PTA会長 |
| | 林 明仁 | 源池小学校PTA会長 |
| | 小口 眞 | 四賀小学校PTA副会長 |
| | 橋詰 薫夫 | 開明小学校PTA会長 |
| | 杉本 和久 | 筑摩野中学校PTA会長 |
| | 水野 桂子 | 梓川中学校PTA会長 |
| | 上條 亜由美 | 清水中学校PTA監査 |
| 山条 摩紀 | 旭町中学校学年PTA会長 | |
| 松本保健福祉事務所 | 加藤 浩康 | 松本保健福祉事務所長 |
| 学 校 医 | 宮林 麻里 | 松本市医師会理事 |
| | 須澤 弥生子 | 松本市歯科医師会理事 |
| 学 校 薬 剤 師 | 吉澤 貴代美 | 松本薬剤師会常務理事 |
| 有 識 者 | 山田 泰子 | 前県学校栄養職員 |

(任期 2年：令和3年5月31日まで)

松本市公民館運営審議会委員（松本市Mウイング文化センター運営委員）

根拠法令等 松本市公民館条例、松本市公民館運営審議会規則、松本市Mウイング文化センター運営委員会設置要綱

活動内容 館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するとともに、Mウイング文化センターの運営について協議する。

委員長◎ 副委員長○

| 区分 | 氏名 | 所属団体等 |
|------|----------|---------------------------|
| 学校教育 | 矢崎 基 | 松本市立清水小学校長 |
| | 戸辺 修 | 松本市立島立小学校長 |
| 社会教育 | ◎ 御子柴 宏 | 元 寿公民館長、寿地区学校応援団 顧問 |
| | 山岸 勝子 | 四賀地区社会福祉協議会会長 |
| | 立石 恵子 | NPO法人フリマネット信州代表 |
| | ○ 井上 真由巳 | 松本市公民館報全市版編集委員 |
| | 土崎 紘子 | 宮田中町会長 |
| | 高橋 昌子 | 更生保護女性会会長 |
| | 神保 孝彦 | 松本市町内公民館長会会長 |
| | 降旗 都子 | 第三地区まちづくり協議会副会長 |
| | 染井 伴子 | 松本市女性団体連絡協議会 |
| | 中田 安子 | 前 第三地区公民館長 |
| 家庭教育 | 矢 薦 大 輔 | 松本市PTA連合会副会長 |
| | 久保田 由美 | 松本みんなのほんご教室代表 |
| 有識者 | 向井 健 | 松本大学総合経営学部専任講師 |
| | 山内 竜太 | 信州大学 先進領域融合研究群 社会基盤研究所助教 |
| 公募者 | 小穴 芳一 | 公募 |
| | 高山 未央 | 公募（ママフェスまつもと実行委員会委員長） |
| | 柴田 文 | 公募（松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科） |

（任期 2年：令和3年7月31日まで）

松本市青少年ホーム運営委員会委員

根拠法令等 松本市青少年ホーム条例、松本市青少年ホーム条例施行規則

活動内容 青少年ホームの運営・活性化・青少年の福祉の増進に関して意見を述べる。

委員長◎ 副委員長○

| 区 分 | 氏 名 | 役 職 名 |
|-----------|---------|---------------------------------------|
| ホームの利用者 | ○ 矢吹 圭介 | 松本市青少年ホーム利用者の会会長 |
| | 内田 佑香 | 信州大学地域参画プロジェクトCHANGE 代表 |
| 関係行政機関の職員 | 五味 賢二 | 松本公共職業安定所業務部長 |
| 有識者 | 天白 英子 | 松本市青少年ホームクラブ講師 |
| | ◎ 田中 直子 | NPO法人夢のデザイン塾 理事長 |
| | 勝亦 達夫 | 信州大学キャリア教育・サポートセンター助教 |
| | 二茅 真由美 | 中信子ども・若者サポートネット事務局受託事業者 NPO法人ジョイフル |

(任期 2年：令和4年5月31日まで)

松本市あがたの森文化会館管理運営委員会委員

根拠法令等 松本市あがたの森文化会館条例、松本市あがたの森文化会館条例施行規則、松本市あがたの森文化会館管理運営委員会設置要綱

活動内容 保存活用計画の進行管理をしながら、施設の管理運営を図る。

委員長◎ 職務代理者○

| 区 分 | 氏 名 | 役 職 名 |
|-----------------|---------|-----------------------------------|
| 有識者 | ◎ 上野 勝久 | 東京藝術大学大学院教授（保存修復建造物研究室） |
| | ○ 松田 昌洋 | 信州大学工学部建築学科助教（木構造・地震防災） |
| 信州大学文理 学部同窓会 | 可知 偉行 | 同窓会長 |
| 施設利用団体 | 牛山 和男 | あがたの森サタデーコンサート実行委員長 元中信合唱連盟理事長 |
| | 太田 瑞穂 | 松本シビックウインドオーケストラ代表 |

(任期 2年：令和3年3月31日まで)

松本市図書館協議会委員

根拠法令等 松本市図書館条例、松本市図書館協議会規則

活動内容 図書館の運営に関し、中央図書館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べる。

会長◎ 職務代理人○

| 氏名 | 役職・職業等 |
|---------|---------------------|
| 柳澤 充人 | 松本市校長会（大野川小中学校長） |
| スミス 真弓 | 松本市社会教育委員 |
| ○ 三澤 祥子 | 松本地域子ども文庫・おはなしの会連絡会 |
| 青木 明子 | ファミリーサポートセンター |
| 長岡 眞弓 | 朗読ふれあいの会 |
| 本郷 百合子 | 松本こどもプラザ |
| ◎ 伊東 直登 | 松本大学松商短期大学部 教授 |
| 豊嶋 さおり | 公募 |
| 宮永 忠将 | 公募 |

（任期 2年：令和3年2月20日まで）

松本市文化財審議委員会委員

根拠法令等 松本市文化財保護条例、松本市文化財審議委員会の組織及び運営等に関する規則

活動内容 文化財に関する重要事項を調査、審議する。

| 区分 | 氏名 | 専門分野 |
|-------|--------|----------|
| 学識経験者 | 伊藤 羊子 | 美術史 |
| | 小松 芳郎 | 歴史（近現代史） |
| | 小山 泰弘 | 自然（植物） |
| | 後藤 芳孝 | 歴史（中近世史） |
| | 原 明芳 | 考古 |
| | 梅干野 成央 | 建築史 |
| | 三石 稔 | 民俗 |
| | 山本 雅道 | 自然（水生動物） |
| | 米山 文香 | 建築設計 |

（任期 2年：令和2年6月30日まで）

松本市特別名勝及び特別天然記念物上高地保存管理協議会委員

根拠法令等 松本市特別名勝及び特別天然記念物上高地保存管理協議会設置要綱

活動内容 特別名勝及び特別天然記念物上高地の文化財としての価値を明確にし、その適切な保存及び管理を図るための意見交換、連絡調整及び調査研究を行う。

会長◎ 副会長○

| 区分 | 氏名 | 役職 |
|-------|----------|-------------------------------|
| 有識者 | ◎ 佐々木 邦博 | 信州大学 農学部特任教授・名誉教授 |
| | ○ 鈴木 啓助 | 信州大学 理学部特任教授・名誉教授 |
| | 大窪 久美子 | 信州大学 農学部教授 |
| | 苅谷 愛彦 | 専修大学 文学部教授 |
| | 北原 曜 | 信州大学 名誉教授 |
| | 吉田 利男 | 信州大学 名誉教授 |
| 地域関係者 | 上條 敏昭 | 上高地町会長 |
| | 小林 清二 | 上高地観光旅館組合長 |
| | 山田 直 | 北アルプス山小屋友交会 会長 |
| 国 | 志水 章彦 | 林野庁 中信森林管理署 森林技術指導官 |
| | 堀内 志保 | 林野庁 中信森林管理署 上高地森林事務所 森林官 |
| | 谷保 和則 | 国土交通省 北陸地方整備局 松本砂防事務所 建設専門官 |
| | 大嶋 達也 | 環境省 中部山岳国立公園上高地管理官事務所 国立公園管理官 |
| 県 | 宮坂 正之 | 長野県 環境部 自然保護課 課長補佐兼自然公園係長 |
| | 黒岩 敏 | 長野県 松本建設事務所 計画調査課 課長補佐 |
| | 谷 和隆 | 長野県教育委員会 文化財・生涯学習課 指導主事 |

(任期 2年：令和2年10月23日まで)

史跡弘法山古墳調査委員会

根拠法令等 史跡弘法山古墳調査委員会設置要綱

活動内容 史跡弘法山古墳の再整備に向けた適切な調査、保存活用方法等について、専門的な見地から検討する。

| 区分 | 氏名 | 役職等 |
|-------|-------|-----------------------------|
| 学識経験者 | 北條 芳隆 | 東海大学文学部教授 |
| | 赤塚 次郎 | NPO 法人古代邇波の里・文化遺産ネットワーク 理事長 |
| | 矢島 宏雄 | 千曲市歴史文化財センター専門員 |
| | 若狭 徹 | 明治大学文学部専任准教授 |

(任期 3年：令和4年11月25日まで)

まつもと文化遺産保存活用協議会委員

根拠法令等 まつもと文化遺産保存活用協議会設置要綱

活動内容 松本市歴史文化基本構想に基づく歴史文化を活かしたまちづくりを推進するため、まつもと文化遺産の認定及び解除、保存活用策の検討等を行う。

会長◎ 副会長○

| 区分 | 氏名 | 所属等 |
|----------------|---------|-----------------|
| 文化財所有者 | 大谷 宥秀 | 牛伏寺副住職 |
| 地域住民代表者 | 有馬 正敏 | 関連文化財群設定作業部会 |
| | 永野 和大 | 信州大学梅干野研究室学生 |
| | 原 勝美 | 関連文化財群設定委員会 |
| NPO 法人等関係団体の代表 | 丸山 貞壽 | 松本古城会事務局長 |
| 商工・観光関係団体の代表 | ○ 赤羽 元秀 | 松本商工会議所中小企業振興部長 |
| | 寺沢 健 | 浅間温泉観光協会理事 |
| | 花岡 由梨 | 中町商店街振興組合副理事長 |
| | 山本 桂子 | 新松本物語プロジェクト |
| 有識者 | 倉澤 聡 | 都市計画家 |
| | ◎ 後藤 芳孝 | 関連文化財群設定委員会委員長 |

(任期 2年：令和2年7月19日まで)

国宝松本城天守耐震対策専門委員会委員

根拠法令等 国宝松本城天守耐震対策専門委員会設置要綱

活動内容 国宝松本城天守の適切な耐震対策を専門的な見地から検討する

| 区分 | 氏名 | 役職等 |
|-------|-------|------------------|
| 知識経験者 | 大窪 健之 | 立命館大学理工学部教授 |
| | 河合 直人 | 工学院大学建築学部教授 |
| | 後藤 治 | 工学院大学理事長 |
| | 藤田 香織 | 東京大学大学院工学系研究科准教授 |
| | 松田 昌洋 | 信州大学工学部助教 |
| | 渡邊 定夫 | 東京大学名誉教授 |

(任期 2年：令和3年8月31日まで)

松本市美術館美術資料等選定委員会委員

根拠法令等 松本市美術館美術資料等収集要綱

活動内容 美術資料等の収集に当たり、適正な選定及び評価を必要とする美術資料等について、意見を述べる。

| 氏名 | 役職等 |
|--------|--------------------|
| 鍵岡 正 謹 | 岡山県立美術館顧問 |
| 浅井 京 子 | 早稲田大学會津八一記念博物館特任教授 |
| 原田 光 | 岩手県立美術館前館長 |
| 島 敦 彦 | 金沢21世紀美術館館長 |
| 滝沢 正 幸 | 上田市立博物館館長 |
| 松本 透 | 長野県信濃美術館館長 |

(任期 2年：令和2年6月28日まで)

松本市博物館協議会委員

根拠法令等 松本市立博物館条例、松本市博物館協議会規則

活動内容 博物館法及び松本市立博物館条例に基づき、松本市立博物館の運営等に関し協議する。

会長◎ 副会長○

| 区分 | 氏名 | 所属団体・役職等 |
|-------------------|---------|-----------------------------|
| 学校教育関係者 | 徳武 由和 | 松本市校長会（松本市立四賀小学校長） |
| 社会教育関係者 | ○ 横澤 徳人 | 松本まると博物館友の会会長 |
| | 百瀬 英昭 | 市民学芸員の会会長 |
| 家庭教育の向上に資する活動を行う者 | 村井 博子 | 特定非営利活動法人 中信多文化共生ネットワーク |
| 有識者 | ◎ 笹本 正治 | 長野県立歴史館長 |
| | 山根 宏文 | 松本大学総合経営学部 観光ホスピタリティ学科教授 |
| | 米山 文香 | 松本市文化財審議委員会委員 |
| 公募 | 奥村 二三雄 | |

(任期 2年：令和2年10月31日まで)

窪田空穂記念館運営委員会委員

根拠法令等 窪田空穂記念館運営委員会設置要綱

活動内容 窪田空穂記念館の事業を効果的に実施するため、意見又は提言を行う。

委員長◎ 副委員長○

| 選出区分 | 氏名 | 役職・職業等 |
|------------|---------|-----------------|
| 歌壇関係者（空穂会） | 来嶋 靖生 | 歌人（楓） |
| 歌壇関係者（空穂会） | 篠 弘 | 歌人（まひる野）・空穂会会長 |
| 学識経験者 | ◎ 上條 宏之 | 前長野県短期大学学長 |
| 学識経験者 | 折井 理智子 | 茶道教授（裏千家） |
| 学識経験者 | 坂口 登美子 | 茶道教授（表千家） |
| 学校経験者 | 藤田 克彦 | 松本市校長会長（鉢盛中学校長） |
| 学校経験者 | 上條 昌明 | 芝沢小学校長 |
| 地元関係者 | ○ 萩原 正人 | 松本市和田公民館館長 |
| 記念館設立協力者 | 窪田 武夫 | 血縁者・生家提供者 |

（任期 2年：令和3年4月30日まで）

II 指定・登録等文化財一覧(令和2年5月1日現在)

(1) 概要

(単位 件)

| 指定別 | 区分 | 件数 | 種別内訳 |
|-----------|-----------------------|-----|--|
| 国指定 | 国宝 | 2 | 建造物 2 |
| | 重要文化財 | 16 | 建造物 9 彫刻 5 工芸品 1 典籍 1 |
| | 重要有形民俗文化財 | 3 | 年中行事 1 信仰 1 生産生業 1 |
| | 史跡 | 3 | 史跡 3 |
| | 名勝 | 1 | 特別名勝 1 |
| | 天然記念物 | 2 | 特別天然記念物 2 |
| | 重要美術品 | 2 | 工芸品 1 書跡 1 |
| 国登録 | 登録有形文化財(建造物) | 51 | 住宅 19 治山治水 1 学校 5 生活関連6 産業1次 3 産業2次 1 産業3次 6 宗教 9 その他 1 |
| 国選択 | 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 | 2 | 風俗慣習 2 |
| 国 小計 | | 82 | |
| 県指定 | 県宝 | 19 | 建造物 5 絵画 1 彫刻 9 考古資料 3 歴史資料 1 |
| | 無形民俗文化財 | 1 | 無形民俗文化財 1 |
| | 史跡 | 4 | 史跡 4 |
| | 名勝 | 2 | 名勝 2 |
| | 天然記念物 | 9 | 天然記念物 9 |
| 県選択 | 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 | 1 | 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 1 |
| 県 小計 | | 36 | |
| 市指定 | 重要文化財 | 126 | 建造物 26 絵画 6 彫刻 34 工芸品 12 書跡 3 典籍 1 古文書 2 考古資料 11 歴史資料 31 |
| | 重要有形民俗文化財 | 5 | 有形民俗文化財 5 |
| | 重要無形民俗文化財 | 25 | 無形民俗文化財 25 |
| | 特別史跡 | 19 | 特別史跡 19 |
| | 特別名勝 | 10 | 特別名勝 10 |
| | 特別天然記念物 | 39 | 特別天然記念物 39 |
| 市登録 | 登録文化財 | 1 | 建造物 1 |
| 市 小計 | | 225 | |
| 合計(国+県+市) | | 343 | |

※複数の種別で指定されている文化財は、それぞれの種別で1件ずつ数える。

(2) 国指定文化財等

ア 国宝 [2件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|-----|---------|----|-----------|----------|
| 昭和27. 3. 29 | 建造物 | 松本城天守 | 5棟 | 国(管理:松本市) | 丸の内4-1 |
| 令和元. 9. 30 | 建造物 | 旧開智学校校舎 | 1棟 | 松本市 | 開智2-4-12 |

イ 重要文化財 [16件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|-----|-----------------|-----|----------|---------------|
| 大正 3. 8. 25 | 彫刻 | 木造十一面観音及両脇侍立像 | 3軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 木造釈迦如来及両脇侍像 | 3軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 木造薬師如来坐像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 木造大威徳明王像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| 昭和 5. 5. 23 | 建造物 | 筑摩神社本殿 | 1棟 | 筑摩神社 | 筑摩2-6-1 |
| 昭和12. 8. 25 | 彫刻 | 木造阿弥陀如来及両脇侍像 | 3軀 | 真光寺 | 梓川上野1918 |
| 昭和24. 2. 18 | 建造物 | 大宮熱田神社本殿 | 1棟 | 大宮熱田神社 | 梓川梓4419 |
| | 建造物 | 大宮熱田神社若宮八幡宮本殿 | 1棟 | 大宮熱田神社 | 梓川梓(南北条) |
| 昭和28. 8. 29 | 建造物 | 若宮八幡社本殿 | 1棟 | 若宮八幡社 | 筑摩3-6-2 |
| | 建造物 | 田村堂 | 1棟 | 松本市 | 波田4570 |
| 昭和34. 12. 18 | 工芸品 | 孔雀文磬 | 1面 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| 昭和55. 6. 6 | 典籍 | 宋版漢書 | 60冊 | 松本市 | 中央4-2-22(美術館) |
| 平成 8. 12. 10 | 建造物 | 馬場家住宅 | 6棟 | 松本市・個人 | 内田357-6他 |
| 平成19. 6. 18 | 建造物 | 旧松本高等学校 | 2棟 | 松本市 | 県3-1-1 |
| 平成24. 7. 9 | 建造物 | 牛伏川本流水路(牛伏川階段工) | 1所 | 長野県 | 内田字内田山 |
| 平成29. 11. 28 | 建造物 | 旧松本区裁判所庁舎 | 1棟 | 松本市 | 島立2196-1 |

ウ 重要有形民俗文化財 [3件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|------|--------------|------|----------|---------------|
| 昭和30. 4. 22 | 年中行事 | 七夕人形コレクション | 45点 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| 昭和34. 5. 6 | 信仰 | 民間信仰資料コレクション | 293点 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| | 生産生業 | 農耕用具コレクション | 79点 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |

エ 史跡 [3件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|----|--|----------|---------------------|
| 昭和 5. 11. 19 | 史跡 | 松本城 (昭和45.1.17総堀追加指定) (平成19.2.16西総堀土塁追加指定) (平成25.3.27南・西外堀追加指定) (平成26.3.18南・西外堀追加指定) (平成27.3.10南・西外堀追加指定) (平成28.3.1南・西外堀追加指定) (平成29.10.13南・西外堀追加指定) | 国・県・松本市他 | 丸の内4-1他 |
| 昭和51. 2. 20 | 史跡 | 弘法山古墳 | 松本市 | 並柳2-1000他 |
| 平成29. 2. 9 | 史跡 | 小笠原氏城跡(井川城跡・林城跡) (平成31. 2. 26林城跡(小城)追加指定) | 松本市・個人 | 井川城1-4553他、里山辺5348他 |

オ 名勝 [1件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|---------------|-----|----------|-----------|
| 昭和27. 3. 29 | 特別名勝及び特別天然記念物 | 上高地 | 国・穂高神社 | 安曇4469-2他 |

カ 天然記念物 [2件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|---------------|--|----------|-----------|
| 昭和27. 3. 29 | 特別名勝及び特別天然記念物 | 上高地 | 国・穂高神社 | 安曇4469-2他 |
| | 特別天然記念物 | 白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石 (令和2. 3. 10石灰華分布域追加指定) | 松本市ほか | 安曇4190-ハ他 |

キ 重要美術品 [2件]

| 指定年月 | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|-----|---------|----|----------|---------------|
| 昭和18. 10. 1 | 書跡 | 手鑑「兎玉集」 | 1帖 | 松本市 | 中央4-2-22(美術館) |
| 昭和19. 7. 6 | 工芸品 | 銅鐘 | 1口 | 長稱寺 | 女鳥羽2-4-42 |

ク 登録有形文化財(建造物) [51件]

| 登録年月日 | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|------|--------------------|----|----------|-----------|
| 平成11. 10. 14 | 住宅 | 原田家住宅主屋 | 1棟 | 個人 | 入山辺南方582 |
| 平成12. 4. 28 | 住宅 | 波多腰家住宅主屋 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅米蔵 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅味噌蔵 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅納屋 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅灰屋 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅蔵 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅文庫蔵 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅表門 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅門 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅中門 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| | 住宅 | 波多腰家住宅南門 | 1棟 | 個人 | 波田6492 |
| 平成14. 8. 21 | 治山治水 | 釜ヶ淵堰堤 | 1基 | 国 | 安曇4460地先 |
| 平成15. 3. 18 | 学校 | 長野県松本深志高等学校管理普通教室棟 | 1棟 | 長野県 | 蟻ヶ崎3-8-1 |
| | 学校 | 長野県松本深志高等学校講堂 | 1棟 | 長野県 | 蟻ヶ崎3-8-1 |
| 平成16. 3. 2 | 住宅 | 塩原家住宅主屋 | 1棟 | 個人 | 今井上耕地5990 |
| | 住宅 | 塩原家住宅門 | 1棟 | 個人 | 今井上耕地5990 |
| | 住宅 | 塩原家住宅米蔵 | 1棟 | 個人 | 今井上耕地5990 |
| | 産業1次 | 塩原家住宅蚕屋 | 1棟 | 個人 | 今井上耕地5990 |
| | 産業3次 | 松本館旧館 | 1棟 | 株松本館 | 丸の内7-39 |
| | 産業3次 | 松本館便所棟 | 1棟 | 株松本館 | 丸の内7-39 |
| 平成17. 11. 10 | 宗教 | 無量寺本堂 | 1棟 | 無量寺 | 会田岩井堂3111 |
| | 宗教 | 無量寺庫裏 | 1棟 | 無量寺 | 会田岩井堂3111 |
| | 宗教 | 無量寺鐘楼堂 | 1棟 | 無量寺 | 会田岩井堂3111 |

| | | | | | |
|--------------|------|---------------------------------------|----|------------|----------------|
| 平成17. 11. 10 | 宗教 | 無量寺宝物殿 | 1棟 | 無量寺 | 会田岩井堂3111 |
| | 宗教 | 無量寺土蔵 | 1棟 | 無量寺 | 会田岩井堂3111 |
| | 宗教 | 無量寺衆寮 | 1棟 | 無量寺 | 会田岩井堂3111 |
| 平成19. 10. 2 | 産業3次 | 旧第一勸業銀行松本支店 | 1棟 | 榊明神館 | 大手3-70-5 |
| 平成22. 9. 10 | 産業3次 | 旧光屋店舗兼主屋 | 1棟 | 個人 | 大手4-1169-1他 |
| | 産業3次 | 旧光屋文庫蔵 | 1棟 | 榊明神館 | 大手4-1169-1他 |
| 平成23. 10. 28 | 学校 | 松商学園高等学校本館 | 1棟 | 学松商学園 | 県3-2312-2他 |
| | 学校 | 松商学園高等学校講堂 | 1棟 | 学松商学園 | 県3-2301-4他 |
| | 学校 | 松商学園高等学校柔剣道場 | 1棟 | 学松商学園 | 県3-2301-4他 |
| | 産業3次 | 徳本峠小屋休憩所 | 1棟 | 個人 | 安曇1743 |
| | 住宅 | 嘉門次小屋囲炉裏の間 | 1棟 | 有嘉門次小屋 | 安曇4469-1 |
| | 産業1次 | 旧上高地孵化場飼育池(信州大学山岳科学総合研究所上高地ステーション観察池) | 1所 | 国立大学法人信州大学 | 安曇4469-1 |
| | 産業1次 | 旧上高地孵化場物置(信州大学山岳科学総合研究所上高地ステーション別館) | 1棟 | 国立大学法人信州大学 | 安曇4469-1 |
| 平成24. 8. 13 | その他 | 旧松本歩兵第五十連隊糧秣庫(信州大学医学部資料室) | 1棟 | 国立大学法人信州大学 | 旭3-696-1 |
| 平成26. 10. 7 | 宗教 | 徳運寺本堂 | 1棟 | 徳運寺 | 入山辺4526 |
| | 宗教 | 徳運寺庫裏 | 1棟 | 徳運寺 | 入山辺4526 |
| | 宗教 | 徳運寺山門及び高塀 | 1棟 | 徳運寺 | 入山辺4526 |
| 平成27. 8. 4 | 生活関連 | 松本市上下水道局島内第一水源地集水井及びび会所 | 1棟 | 松本市 | 島内3635-1 |
| | 生活関連 | 松本市上下水道局島内第一水源地石垣及び階段 | 1棟 | 松本市 | 島内3635-1 |
| | 生活関連 | 松本市上下水道局島内第一水源地旧唧筒室 | 1棟 | 松本市 | 島内3890-1 |
| | 生活関連 | 松本市上下水道局島内第一水源地倉庫 | 1棟 | 松本市 | 島内3890-1 |
| | 生活関連 | 松本市上下水道局城山配水地地接合井 | 1棟 | 松本市 | 蟻ヶ崎字城山腰1133-1 |
| | 生活関連 | 松本市上下水道局城山配水地旧配水池 | 1棟 | 松本市 | 蟻ヶ崎字城山腰1133-1 |
| 平成29. 10. 27 | 住宅 | 大嶋家住宅主屋 | 1棟 | 個人 | 笹賀4143 |
| 平成30. 3. 27 | 住宅 | 本折井家住宅主屋 | 1棟 | 個人 | 白板1丁目81 |
| 平成30. 5. 1 | 住宅 | 平林家住宅主屋 | 1棟 | 個人 | 笹賀5063 |
| 令和元. 9. 10 | 産業2次 | 旧昭和興業製糸場 | 1棟 | 松本市 | 島立2196-1(歴史の里) |

ケ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 [2件]

| 選択年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|------|--------------|----------|-----|
| 平成10. 12. 1 | 風俗慣習 | 松本のミキノクチ製作習俗 | | |
| 平成12. 12. 25 | 風俗慣習 | 松本のコトヨウカ行事 | | |

(3) 県指定文化財等

ア 県宝 [19件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|------|--|-----|------------|-----------------|
| 昭和41. 1. 27 | 建造物 | 筑摩神社拜殿 | 1棟 | 筑摩神社 | 筑摩2-6-1 |
| 昭和44. 5. 15 | 考古資料 | 桜ヶ丘古墳出土品 (平成22.10.18金銅製天冠除く63点追加指定) | 64点 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| 昭和45. 10. 22 | 絵画 | 絹本著色真言八祖像 | 8幅 | 洞光寺 | 刈谷原町692 |
| 昭和47. 3. 21 | 彫刻 | 木造千手観音立像 | 1軀 | 海岸寺千手観音保存会 | 入山辺東桐原 |
| 昭和49. 1. 17 | 彫刻 | 木造金剛力士像 | 2軀 | 松本市 | 波田4570-1他 |
| 昭和49. 11. 14 | 彫刻 | 木造十一面観音立像 | 1軀 | 放光寺 | 蟻ヶ崎1283 |
| 昭和51. 3. 29 | 建造物 | 橋倉家住宅 | 1棟 | 松本市 | 旭2-10-1 |
| 昭和60. 11. 21 | 建造物 | 旧山辺学校校舎 | 1棟 | 松本市 | 里山辺2932-3 |
| | 彫刻 | 木造蔵王権現立像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 木造如意輪観音坐像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 木造奪衣婆坐像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |

| | | | | | |
|--------------|------|----------------|------|--------|-----------------|
| 昭和61. 8. 25 | 歴史資料 | 里山辺お船祭のお船 | 9基 | 里山辺9町会 | 里山辺9町会 |
| 平成 5. 8. 12 | 考古資料 | 弘法山古墳出土品 | 一括 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| 平成10. 10. 26 | 彫刻 | 銅造菩薩半跏像 | 1軀 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| 平成11. 3. 18 | 彫刻 | 銅造伝薬師如来坐像御正体残闕 | 1軀 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| 平成17. 3. 28 | 建造物 | 旧松本カトリック教会司祭館 | 1棟 | 松本市 | 開智2-6-24 |
| 平成24. 3. 22 | 建造物 | 旧念来寺鐘楼 | 1棟 | 妙勝寺 | 中央4-9-12 |
| 平成30. 2. 13 | 彫刻 | 銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像 | 3軀 | 西善寺 | 和田境1317 |
| 令和 2. 3. 16 | 考古資料 | エリ穴遺跡出土品 | 485点 | 松本市 | 中山3738-1 |

イ 無形民俗文化財 [1件]

| 指定年月日 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|----------|----------|------|
| 昭和63. 3. 24 | 島立堀米の裸祭り | 島立堀米町会 | 島立堀米 |

ウ 史跡 [4件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|----|---------------------------------|----------|--------------|
| 昭和35. 2. 11 | 史跡 | 埴原牧跡附信濃諸牧牧監庁跡 | 松本市・個人 | 中山古屋敷、千石、乾田 |
| 昭和45. 10. 22 | 史跡 | 小笠原氏城跡 (昭和55.9.8山家城、桐原城追加指定) | 松本市・個人 | 入山辺字日影7350他 |
| 昭和59. 3. 1 | 史跡 | 旧野麦街道 | 国・松本市 | 奈川ワサビ沢 |
| 平成 9. 2. 20 | 史跡 | 針塚古墳 | 松本市 | 里山辺3172,3173 |

エ 名勝 [2件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|----|-------|----------|-------------|
| 昭和54. 3. 22 | 名勝 | 中田氏庭園 | 個人 | 出川2-23-4 |
| 昭和56. 12. 7 | 名勝 | 三本滝 | 国 | 安曇国有林144林班ホ |

オ 天然記念物 [9件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|-------|------------------|----------|--------------|
| 昭和37. 9. 27 | 天然記念物 | 梓川のモミ | 大宮熱田神社 | 梓川梓4419 |
| 昭和40. 7. 29 | 天然記念物 | 千手のイチョウ | 個人 | 入山辺8548 |
| 昭和43. 5. 16 | 天然記念物 | 大野田のフジキ | 伊勢二ノ宮神社 | 安曇394 |
| 昭和48. 3. 12 | 天然記念物 | 穴沢のクジラ化石 | 松本市 | 取出大平1236-1 |
| 昭和60. 11. 21 | 天然記念物 | シナノド化石 | 松本市 | 七嵐85-1(化石館) |
| 平成15. 12. 7 | 天然記念物 | 八幡宮鞠子社のメグスリノキ | 八幡宮鞠子社合殿 | 梓川上野1942-1 |
| 平成17. 3. 28 | 天然記念物 | 反町のマッコウクジラ全身骨格化石 | 松本市 | 七嵐85-1(化石館) |
| 平成17. 9. 26 | 天然記念物 | 横川の大イチョウ | 個人 | 中川横道下4825-1他 |
| 平成19. 1. 11 | 天然記念物 | 矢久のカヤ | 個人 | 中川6229 |

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 [1件]

| 選択年月日 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|-------------|----------|-----|
| 平成13. 9. 11 | 松本のぼんぼん・青山様 | | |

(4) 市指定文化財

ア 重要文化財 [126件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|-----|-----------------|-----|----------|---------|
| 昭和36. 1. 24 | 工芸品 | 筑摩神社梵鐘 | 1口 | 筑摩神社 | 筑摩2-6-1 |
| | 工芸品 | 筑摩神社の陵王・納曾利面 | 2面 | 筑摩神社 | 筑摩2-6-1 |
| | 工芸品 | 廣澤寺堆朱菊花文香合 | 1合 | 廣澤寺 | 里山辺5112 |
| 昭和37. 8. 31 | 彫刻 | 男神立像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 女神坐像 | 2軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 地藏菩薩半跏像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 十王像 附 司命司録 | 12軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 童子坐像 附 子持石 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 工芸品 | 追難面 | 2面 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 工芸品 | 鉄磬残欠 附 鉄剣残欠 鏡残欠 | 5口 | 牛伏寺 | 内田2573 |

| | | | | | |
|-------------|------------|-----------------------|-----------|---------|-----------------|
| 昭和44. 7. 4 | 建造物 | 岡宮神社本殿 | 1棟 | 岡宮神社 | 旭1-4-16 |
| | 建造物 | 牛伏寺観音堂 | 1棟 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 建造物 | 牛伏寺仁王門 | 1棟 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 建造物 | 無極寺本堂 | 1棟 | 無極寺 | 和田1743 |
| | 建造物 | 高橋家住宅 | 1棟 | 松本市 | 開智2-9-10 |
| | 建造物 | 浄林寺山門 | 1棟 | 浄林寺 | 中央1-24-2 |
| | 建造物 | 中田家住宅 | 2棟 | 個人 | 出川2-23-4 |
| | 工芸品 | 岡宮神社神輿 | 1台 | 岡宮神社 | 旭1-4-16 |
| | 工芸品 | 深志神社神輿 | 2台 | 深志神社 | 深志3-7-43 |
| 昭和55. 3. 18 | 彫刻 | 大安楽寺の木造大日如来坐像 | 1軀 | 大安楽寺 | 女鳥羽2-5-8 |
| | 彫刻 | 西善寺の木造阿弥陀如来坐像及両脇侍立像 | 3軀 | 西善寺 | 和田境1317 |
| | 彫刻 | 西善寺の木造地藏菩薩半跏像 | 1軀 | 西善寺 | 和田境1317 |
| | 彫刻 | 正念寺の木造阿弥陀如来半跏像及両脇侍立像 | 3軀 | 正念寺 | 寿中1-28-7 |
| | 彫刻 | 正念寺の木造地藏菩薩立像 | 1軀 | 正念寺 | 寿中1-28-7 |
| 昭和61. 3. 13 | 彫刻 | 今村観音堂の木造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | 笹賀今区 | 笹賀827 |
| | 彫刻 | 小俣観音堂の木造千手観音立像 附 注文証文 | 1軀 | 笹賀小俣区 | 笹賀1824-1 |
| 昭和62. 4. 14 | 考古資料 | 柏木古墳出土品 | 一括 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| | 考古資料 | 中山36号古墳出土品 | 一括 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| 昭和63. 3. 17 | 彫刻 | 神宮寺の薬師如来坐像 | 1軀 | 神宮寺 | 浅間温泉3-21-1 |
| | 彫刻 | 王徳寺の不動明王坐像 | 1軀 | 王徳寺 | 寿北9-10-1 |
| | 考古資料 | 下神遺跡熊坂10号住居址出土品 | 一括 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| 平成 6. 3. 31 | 建造物 | 馬場家住宅旧灰部屋 | 1棟 | 松本市 | 内田357-6 |
| 平成 7. 4. 28 | 建造物 | 千鹿頭神社本殿 | 1棟 | 千鹿頭神社 | 神田1-887 |
| | 建造物 | 千鹿頭社本殿 | 1棟 | 千鹿頭社 | 里山辺5203 |
| | 建造物 | 松本城天守土台支持柱残欠 | 1基 | 松本市 | 丸の内4-1 |
| | 絵画 | 西善寺紙本著色釈迦涅槃図 | 1幅 | 西善寺 | 和田境1317 |
| | 工芸品 | 松竹梅と桐紋蒔絵の女乗物 | 1台 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| | 工芸品 | 戸田家伝世の甲冑 | 1領 | 個人 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| | 工芸品 | 野々山家伝来拵付大小 | 1腰 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| | 書跡 | 西善寺名号刻字額 | 1面 | 西善寺 | 和田境1317 |
| | 古文書 | 諸土出身記並びに出身記・出身帳等 | 一括 | 松本市 | 丸の内4-1(松本城) |
| | 古文書 | 朱印状及び領知目録 | 一括 | 松本市 | 丸の内4-1(松本城) |
| | 考古資料 | 旧海岸寺経塚出土品 | 一括 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| | 考古資料 | 南方古墳出土品 | 一括 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| | 考古資料 | 三間沢川左岸遺跡出土銅印 | 1顆 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| | 考古資料 | 南栗遺跡出土銅鏡 | 1点 | 松本市 | 中山3738-1(考古博物館) |
| | 考古資料 | 針塚遺跡再葬墓出土弥生土器 | 一括 | 松本市・個人 | 中山3738-1(考古博物館) |
| | 歴史資料 | 寛永通宝松本銭と鑄造の許状 | 1点1通 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| | 歴史資料 | 松本城下絵図 | 1舗 | 松本市 | 丸の内4-1(松本城) |
| | 歴史資料 | 信濃国松本藩領国大絵図 | 1舗 | 松本市 | 丸の内4-1(松本城) |
| | 平成11. 3. 4 | 建造物 | 浅間温泉天満宮本殿 | 1棟 | 天満宮 |
| 建造物 | | 和田神社本殿 | 1棟 | 和田神社 | 和田2687 |
| 平成13. 7. 2 | 歴史資料 | 西善寺の彈誓上人立像 | 1軀 | 西善寺 | 和田境1317 |
| | 歴史資料 | 正念寺の彈誓上人立像 | 1軀 | 正念寺 | 寿中1-28-7 |
| 平成15. 2. 26 | 建造物 | 小俣諏訪社本殿 | 1棟 | 小俣諏訪社 | 笹賀1822 |
| 平成18. 3. 27 | 建造物 | 松澤家長屋門 | 1棟 | 松本市 | 会田361 |
| | 絵画 | 奉納絵馬「潮干狩之図」 | 1幅 | 会田御厨神明宮 | 会田4040-1 |
| | 彫刻 | 木造千手観音立像 | 1軀 | 保福寺 | 保福寺町727-4 |
| | 彫刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | 穴沢町会 | 穴沢525-イ |
| | 彫刻 | 木造大覚禪師倚像 | 1軀 | 長安寺 | 会田1001-1 |
| | 彫刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | 廣田寺 | 会田566 |

| | | | | | |
|--------------|----------------|----------------------|------------|--------------|-----------------|
| 平成19. 3. 30 | 建造物及び工芸品 | 恭儉寺鐘楼並びに梵鐘 | 1棟 | 恭儉寺 | 梓川梓5577 |
| | 建造物 | 山村家稲荷社 | 1棟 | 個人 | 村井町南1-29-7 |
| | 彫刻 | 聖観世音菩薩像 | 1軀 | 金松寺 | 梓川梓3457 |
| | 彫刻 | 釈迦堂の釈迦如来坐像 | 1軀 | 南北条町会他 | 梓川梓4238-1 |
| 平成20. 12. 22 | 建造物 | 上野真光寺の観音厨子 | 1棟 | 真光寺 | 梓川上野1918 |
| | 絵画 | 洞光寺紙本著色釈迦涅槃図 | 1幅 | 洞光寺 | 刈谷原町692 |
| | 絵画 | 常光寺紙本著色釈迦涅槃図 | 1幅 | 保福寺町町会 | 保福寺町142-2 |
| | 絵画 | 氷室の三大師画像 | 1幅 | 氷室地区総代 | 梓川倭2765 |
| | 彫刻 | 麻生薬師堂木造薬師如来坐像及び両脇侍立像 | 3軀 | 麻生集落 | 五常8184-口 |
| | 歴史資料 | 刈谷原町の庚申塔 | 1基 | 刈谷原町町会 | 刈谷原町無番地 |
| | 歴史資料 | 常光寺木造大日如来坐像 | 1軀 | 保福寺町町会 | 保福寺町142-2 |
| | 歴史資料 | 常光寺木造毘沙門天立像 | 1軀 | 保福寺町町会 | 保福寺町142-2 |
| | 歴史資料 | 原山の善光寺常夜燈 | 1基 | 原山町会 | 中川2237-3 |
| | 歴史資料 | 会吉の地蔵 | 1基 | 会吉町会 | 中川会吉 地蔵峠 |
| | 歴史資料 | 藤池の百体観音 | 一括 | 藤池町会 | 中川7887 |
| | 歴史資料 | 浄雲寺木造阿弥陀如来立像 | 1軀 | 浄雲寺 | 取手934 |
| | 歴史資料 | 長安寺木造虚空蔵菩薩坐像 | 1軀 | 長安寺 | 会田611 |
| | 歴史資料 | 廣田寺山門周辺石造物群 | 一括 | 廣田寺 | 会田566 |
| | 歴史資料 | 廣田寺木造十八羅漢像 | 18軀 | 廣田寺 | 会田566 |
| | 歴史資料 | 本町の善光寺常夜燈 | 1対 | 本町町会 | 会田432-1 |
| | 歴史資料 | 岩井堂の芭蕉句碑 | 1基 | 無量寺 | 会田337-2 |
| | 歴史資料 | 無量寺木造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | 無量寺 | 会田3111 |
| | 歴史資料 | 岩井堂の観音堂木造千手観音坐像 | 1軀 | 長安寺 | 会田3596 |
| | 歴史資料 | 観音山周辺石造物群 | 一括 | 長安寺 | 会田3596 |
| 歴史資料 | 岩井堂の馬頭観音 | 1基 | 岩井堂町会 | 会田9172-18 | |
| 歴史資料 | 麻生薬師堂薬師如来 | 1基 | 麻生集落 | 五常8184-口 | |
| 歴史資料 | 小室七日山金比羅宮参道石仏群 | 一括 | 小室町会金比羅宮氏子 | 梓川梓6930 | |
| 平成21. 12. 22 | 建造物 | 工女宿宝来屋 | 1棟 | 松本市 | 島立2196-1 |
| | 彫刻 | 男神坐像 | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 明阿上人坐像 | 1軀 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| | 考古資料 | 経筒 | 1点 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 歴史資料 | 松本神社の宝物 | 118点 | 松本神社 | 丸の内10-37 |
| | 歴史資料 | 餌差町十王堂の諸仏 | 13軀 | 餌差町十王堂の諸仏保存会 | 大手5-5-31 |
| | 歴史資料 | 深志神社の宝物 | 3点 | 深志神社 | 深志3-7-43 |
| 平成23. 3. 22 | 建造物 | 金亀多宝塔 | 1棟 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| | 彫刻 | 銅造菩薩立像 | 1軀 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| | 彫刻 | 木造不動明王立像 | 1軀 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| | 彫刻 | 真言宗祖師像 | 2軀 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| | 彫刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1軀 | 上波田高齢者クラブ | 波田4570 |
| | 彫刻 | 銅造薬師如来坐像御正体残闕 | 1軀 | 個人 | 波田5984 |
| | 彫刻 | 線彫六地藏尊像 | 6基 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| | 彫刻 | 線彫一石六地藏尊像 | 1基 | 盛泉寺 | 波田6011 |
| | 彫刻 | 線彫閻魔王坐像 | 1基 | 上波田高齢者クラブ | 波田4570 |
| | 歴史資料 | 西光寺絵図 | 1幅 | 上波田高齢者クラブ | 波田4570 |
| | 歴史資料 | 若澤寺関係供養碑 | 3基 | 水沢山共有林組合他 | 波田4570他 |
| | 歴史資料 | 若澤寺参道丁石 | 10基 | 水沢山共有林組合他 | 波田4570他 |
| 平成24. 3. 26 | 建造物 | 八坂神社本殿 | 1棟 | 八坂神社 | 里山辺3684-1 |
| | 考古資料 | 古瀬戸瓶子・四耳壺 | 2点 | 松本市 | 波田4417-1(波田公民館) |
| 平成27. 7. 7 | 建造物 | 正覚院観音堂 | 1棟 | 正覚院 | 今井2180-1 |
| | 建造物 | 牛伏寺観音堂宮殿 | 1棟 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |
| | 建造物 | 牛伏寺如意輪堂 | 1棟 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |

| | | | | | |
|-------------|------|--------------------|--------|-------|----------------|
| 平成27. 7. 7 | 絵画 | 牛伏寺四尊像 | 1幅 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |
| | 工芸品 | 牛伏寺銅板線刻十一面観音御正体 | 1面 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |
| | 書跡 | 牛伏寺法華経断簡 | 1幅 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |
| | 書跡 | 牛伏寺光明真言頌 | 1幅 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |
| | 典籍 | 牛伏寺宋版大般若経 | 94帖18点 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |
| | 考古資料 | 牛伏寺銅伏鉦 | 1点 | 牛伏寺 | 内田2573-1 |
| 平成28. 3. 23 | 歴史資料 | 放光庵の石造地藏菩薩立像 | 1軀 | 放光庵 | 大手5-376(放光庵) |
| 平成29. 3. 29 | 彫刻 | 円城寺の木造観音菩薩立像 | 1軀 | 円城寺 | 内田2573(牛伏寺) |
| | 建造物 | 南方諏訪神社本殿 | 1棟 | 諏訪社 | 入山辺7511 |
| 平成30. 2. 23 | 歴史資料 | 生安寺の木造地藏菩薩半跏像 | 1軀 | 生安寺 | 蟻ヶ崎4-5-39(生安寺) |
| | 建造物 | 千鹿頭社拝殿 | 1棟 | 千鹿頭神社 | 里山辺5203-1 |
| 令和 2. 3. 27 | 彫刻 | 木造男神坐像(前鉢伏神社伝来) | 1軀 | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 彫刻 | 木造菩薩形立像及び木造天部形立像2軀 | 3軀 | 個人 | 松本市内 |

イ 重要有形民俗文化財 [5件]

| 指定年月日 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|-------------|-------------|-------------|---------------|
| 昭和55. 3. 18 | 西善寺の名号雨乞軸 | 西善寺 | 和田境1317 |
| 平成 7. 4. 28 | 初市の宝船・七福神人形 | 松本市 | 丸の内4-1(市立博物館) |
| 平成13. 7. 2 | 松本城下町の舞台 | 深志神社氏子等18町会 | 深志3-7-43他 |
| | 西善寺の百万遍大数珠 | 西善寺 | 和田境1317 |
| 平成18. 3. 27 | 木造聖観音立像二十軀 | 西北山集落 | 会田1001-1 |

ウ 重要無形民俗文化財 [25件]

| 指定年月日 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|---------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| 昭和51. 10. 21 | 内田のササラ踊り | 内田ササラ踊り保存会 | 内田 |
| 平成 4. 3. 11 | 島内の鳥居火 | 鳥居火会 | 島内 |
| | ぼんぼんと青山様 | 松本市内23地区の行事实施町会長 | 松本市内 |
| 平成 8. 2. 8 | 里山辺追倉のお八日の綱引き | 里山辺追倉のお八日の綱引き行事頭屋 | 里山辺薄町 |
| | 入山辺上手町の貧乏神送りと風邪の神送り | 入山辺上手町町会 | 入山辺上手町 |
| | 今井下新田の八日念仏と足半 | 今井下新田町会 | 今井下新田 |
| | 両島のお八日念仏と足半 | 両島地区お八日念仏足半草履保存会 | 両島 |
| | 入山辺舟付の八日念仏と百足ひき | 入山辺舟付・宮原町会舟付地区 | 入山辺舟付 |
| | 入山辺中村の風邪の神送り | 入山辺北入中部町会中村地区 | 入山辺中村 |
| | 入山辺厩所の貧乏神送り | 入山辺原・厩所町会厩所地区 | 入山辺厩所 |
| | 入山辺奈良尾の貧乏神送りと風邪の神送り | 入山辺三反田・奈良尾町会奈良尾地区 | 入山辺奈良尾 |
| 平成12. 6. 30 | 内田のおんべ祭り | 内田第4町会横山講中、第5町会北花見講中、第6町会荒井常会 | 内田横山、北花見、荒井 |
| | 入山辺大和合神社の御柱祭り | 大和合神社の氏子 | 入山辺大和合 |
| | 入山辺宮原神社の御柱祭り | 宮原神社の氏子 | 入山辺宮原 |
| | 入山辺橋倉諏訪神社の御柱祭り | 橋倉諏訪神社の氏子 | 入山辺橋倉 |
| | 里山辺須々岐水神社の御柱祭り | 須々岐水神社の氏子 | 里山辺薄町、湯の原、新井、下金井、荒町、西荒町、上金井、藤井、兔川寺 |
| | 里山辺千鹿頭社の御柱祭り | 千鹿頭社の氏子 | 里山辺林、大嵩崎 |
| | 神田千鹿頭神社の御柱祭り | 千鹿頭神社の氏子 | 神田 |
| | 島立沙田神社の御柱祭り | 沙田神社の氏子 | 島立三の宮、中村、永田、町区、大庭、小柴、荒井、堀米 |
| 平成19. 3. 30 | 古宿の祇園囃子 | 子安諏訪神社氏子総代 | 奈川(古宿) |
| | 奈川獅子 | 奈川獅子保存会・奈川獅子舞保存会 | 奈川(寄合渡) |
| | 花見の御柱 | 花見育成会他 | 梓川上野(花見) |
| 平成26. 12. 26 | 上波田の御柱 | 上波田御柱保存会 | 波田13区町会及び14区町会 |

| | | | |
|--------------|------------|------------------------|----------------------------|
| 平成27. 12. 25 | 横沢の御柱とスースー | 横沢中御柱保存会及び横沢第2町会 西下 | 松本市梓川倭2161-6及び3256-1の西側道路敷 |
| 令和 2. 3. 20 | 法音寺の百万遍 | 法音寺常会 | 五常落水 |

エ 特別史跡 [19件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|---------------|--------------|-----------|---------------|
| 昭和36. 1. 24 | 特別史跡 | 戸田家廟園 | 松本市他 | 県2-3-5 |
| 昭和42. 2. 1 | 特別史跡 | 源智の井戸 | 松本市 | 中央3-7 |
| | 特別史跡 | 了智上人の墓 | 個人 | 島立4900 |
| | 特別史跡 | 中山古墳群 | 埴原神社・松本市他 | 中山地区一帯 |
| | 特別史跡 | 徳雲寺跡 | 徳運寺 | 入山辺4526 |
| | 特別史跡 | 伊深城跡 | 松本市・岡田財産区 | 岡田伊深1518-口、ハ他 |
| | 特別史跡及び特別天然記念物 | 槻井泉神社の湧泉とケヤキ | 個人 | 清水1-2他 |
| 昭和55. 3. 18 | 特別史跡 | 水野家廟所 | 玄向寺 | 大村684-口 |
| 昭和57. 12. 20 | 特別史跡 | 稲倉城跡 | 個人 | 稲倉1510他 |
| 昭和60. 7. 18 | 特別史跡 | 御殿山小笠原家廟所 | 個人・神宮寺 | 浅間温泉1175 |
| 昭和61. 3. 13 | 特別史跡 | 廣澤寺の小笠原家墓所 | 廣澤寺 | 里山辺5112-イ |
| 昭和63. 3. 17 | 特別史跡 | 秋葉原第1号古墳 | 松本市 | 新村1963-1 |
| 平成21. 12. 22 | 特別史跡 | 旧上神林村高札場 | 松本市 | 神林1905 |
| 平成23. 3. 22 | 特別史跡 | 若澤寺跡 | 水沢山共有林組合他 | 波田9103 |
| | 特別史跡 | 波多山城跡 | 個人 | 波田8649他 |
| 平成24. 3. 26 | 特別史跡 | 元寺場跡 | 林野庁 | 波田 |
| 平成24. 11. 2 | 特別史跡 | 安塚第6号古墳 | 個人 | 新村1042 |
| 平成26. 3. 5 | 特別史跡 | 平瀬城跡 | 個人 | 島内9627イ号他 |
| 平成27. 7. 7 | 特別史跡 | 牛伏寺堂平 | 牛伏寺 | 内田2574-1 |

オ 特別名勝 [10件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|-------------|---------------------------|------------------|-------------------|
| 昭和55. 3. 18 | 特別名勝 | 玄向寺の境内 | 玄向寺 | 大村681 |
| 昭和57. 12. 20 | 特別名勝 | 法船寺の境内 | 法船寺 | 内田2946 |
| 平成19. 3. 30 | 特別名勝 | 番所大滝 | 国・松本市 | 安曇3788-2先 他 |
| | 特別名勝 | 善五郎の滝 | 国・松本市 | 安曇4306-3先 他 |
| | 特別名勝 | 乗鞍高原一の瀬のミズバシヨウ群落とレンゲツツジ群落 | 大野川区、大野川区営企業株式会社 | 安曇4307他 |
| | 特別名勝 | 天狗の滝 | 松本市 | 奈川1629-1・2082-1 |
| 特別名勝 | 岩岡の火打岩(明神岩) | 岩岡神社氏子中 | 梓川倭4132 | |
| 平成20. 12. 22 | 特別名勝 | 林照寺庭園 | 林照寺 | 奈川2462 |
| 平成26. 7. 25 | 特別名勝 | 百瀬家庭園 | 個人 | 平田西1-277 |
| 令和 2. 1. 28 | 特別名勝 | 城山公園 | 国 | 蟻ヶ崎1219の一部、1221-2 |

カ 特別天然記念物 [39件]

| 指定年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|--------------|---------------|--------------|----------|-----------|
| 昭和42. 2. 1 | 特別史跡及び特別天然記念物 | 槻井泉神社の湧泉とケヤキ | 個人 | 清水1-2他 |
| | 特別天然記念物 | 東方のビャクシン | 個人 | 島内4817-1 |
| | 特別天然記念物 | 西牧家祝殿のビャクシン | 個人 | 新村2342-口 |
| | 特別天然記念物 | 牛伏寺のカラマツ | 牛伏寺 | 内田2573 |
| | 特別天然記念物 | 内田のカキ | 個人 | 内田1015 |
| | 特別天然記念物 | 内田のケヤキ | 個人 | 内田322 |
| | 特別天然記念物 | 中村のカヤ | 個人 | 入山辺2529 |
| 昭和44. 7. 4 | 特別天然記念物 | 古池氏の屋敷林 | 個人 | 今井5953他 |
| 昭和50. 11. 11 | 特別天然記念物 | 伊和神社のケヤキ群 | 伊和神社 | 惣社539、540 |
| | 特別天然記念物 | 和田萩原家のコウヤマキ | 個人 | 和田330 |
| | 特別天然記念物 | 常楽寺のコウヤマキ | 常楽寺 | 内田2090 |

| | | | | |
|--------------|---------|---------------|-------|-----------------|
| 昭和51. 10. 21 | 特別天然記念物 | 芳川のタキノジューム | 松本市 | 村井町北1-594-42 |
| 昭和62. 4. 14 | 特別天然記念物 | 岡田神社旧参道のケヤキ | 岡田神社 | 岡田下岡田487他 |
| 平成18. 3. 27 | 特別天然記念物 | 長命寺跡のモミ | 七嵐町会 | 七嵐1123-ロ |
| | 特別天然記念物 | 殿野入春日社のスギ | 殿野入町会 | 殿野入941 |
| | 特別天然記念物 | 矢久のアカマツ | 個人 | 中川6076 |
| | 特別天然記念物 | 東北山のイチイ | 個人 | 五常6156-イ |
| | 特別天然記念物 | 社宮祠のシダレヒガンザクラ | 個人 | 五常7738 |
| | 特別天然記念物 | 赤怒田のフクジュソウ群生地 | 個人 | 赤怒田969-2他 |
| 平成19. 3. 30 | 特別天然記念物 | 入山の御殿桜 | 松本市 | 奈川4641-6 |
| | 特別天然記念物 | 入山のトチの群生 | 松本市 | 奈川4879-1 |
| | 特別天然記念物 | 追平のシダレグリ | 松本市 | 奈川1921-1 |
| | 特別天然記念物 | 中塔のツガ | 個人 | 梓川梓7215-1 |
| | 特別天然記念物 | 金松寺山のシダレカラマツ | 松本市 | 梓川 市有林18-ろ-1イ |
| 平成20. 12. 22 | 特別天然記念物 | 七嵐のカツラ | 個人 | 七嵐540-1 |
| 平成23. 3. 22 | 特別天然記念物 | 三ツ岩 | 個人 | 波田2883-1 |
| | 特別天然記念物 | 安養寺のシダレザクラ | 安養寺 | 波田1660 |
| | 特別天然記念物 | 安養寺の三本スギ | 安養寺 | 波田1660 |
| | 特別天然記念物 | 安養寺のコウヤマキ | 安養寺 | 波田1660 |
| | 特別天然記念物 | イワテヤマナシ | 個人 | 波田6492 |
| | 特別天然記念物 | カラカサスギ | 諏訪社 | 波田菖蒲沢 |
| | 特別天然記念物 | 波田小学校のアカマツ林 | 松本市 | 波田10286-1 |
| | 特別天然記念物 | 波多神社のコナラ | 波多神社 | 波田4571 |
| 平成25. 6. 20 | 特別天然記念物 | 奈川のゴマシジミ | 無主物 | 奈川 |
| 平成27. 7. 7 | 特別天然記念物 | 牛伏寺ブナ林 | 牛伏寺 | 内田2574-1 |
| 平成28. 3. 23 | 特別天然記念物 | 大型鱗脚類の陰茎骨化石 | 松本市 | 七嵐85-1(化石館) |
| | 特別天然記念物 | アロデスミス頭骨の化石 | 松本市 | 七嵐85-1(化石館) |
| 平成30. 2. 23 | 特別天然記念物 | 廣澤寺参道のケヤキ並木 | 廣澤寺 | 里山辺5112-イ他 |
| 平成30. 8. 21 | 特別天然記念物 | 枇杷の湯のサルスベリ群 | 個人 | 浅間温泉3-641-21他4筆 |

キ 登録文化財 [1件]

| 登録年月日 | 種別 | 名称 | 所有者又は管理者 | 所在地 |
|------------|-----|------------|----------|------------|
| 令和元. 9. 27 | 建造物 | 旧デリー (荳の蔵) | 個人 | 中央2丁目476-6 |

※各文化財の詳細については、松本市公式ホームページ内に設置した「松本のたから」をご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.city.matsumoto.nagano.jp/miryoku/bunkazai/takara/index.html>

Ⅲ ホームページ

教育部内で独自のHPを開設しているものを紹介します。

1 中央図書館

- (1) 「松本市図書館」 <https://www.lib.city.matsumoto.lg.jp/>
- (2) 開設年月 平成24年12月（平成30年4月リニューアル）
- (3) 主な内容

図書館イベントの情報発信や利用案内の周知のほか、蔵書検索などを行うものです。パスワード登録することで資料の予約、利用状況の確認、My本棚などの機能を利用することができます。また、美術館、博物館、国立国会図書館などの松本市の地域資料横断検索「まつサーチ」にリンクしています。



2 松本城管理事務所

- (1) 「国宝 松本城」 <http://www.matsumoto-castle.jp/>
- (2) 開設年月 平成27年4月
- (3) 主な内容

世界遺産を目指す松本城を国内外へ広く周知するものです。

松本城の歴史文化財としての価値や魅力を発信するため、観光面だけでなく文化面の情報も掲載しています。

4カ国語表記による情報発信、松本城の歴史や構造、松本城の価値、収蔵品のほか、イベント情報、松本城周辺の街歩きルート、松本城の四季の写真などを掲載しています。



3 美術館

- (1) アドレス <http://matsumoto-artmuse.jp/>
- (2) 開設年月 平成14年 4月（リニューアル：平成27年4月）
- (3) 主な内容

美術館ホームページは、企画展やコレクション展、教育普及事業の情報を中心に掲載しています。バーチャル体験ツアー等を設け親しみやすいサイトとしているほか、人気の草間彌生グッズ、企画展に合わせたオリジナルグッズなども発信し、美術館の魅力を伝えるものとしています。

英語のほか、中国語（繁体字、簡体字）、韓国語にも対応しています。



4 博物館

- (1) 「松本まるごと博物館」 <http://www.matsu-haku.com/>
- (2) リニューアル 平成27年 4月
- (3) 主な内容

松本のマチ全体を屋根のない博物館として、松本まるごと博物館「まる博」を紹介するホームページです。

「まる博・各館案内」では本館及び15分館の企画展などの案内、定期刊行物、収蔵品の紹介をしているほか、「まる博マップ」や「あなたと博物館（定期刊行物）」、ミュージアムショップの情報などを掲載しています。

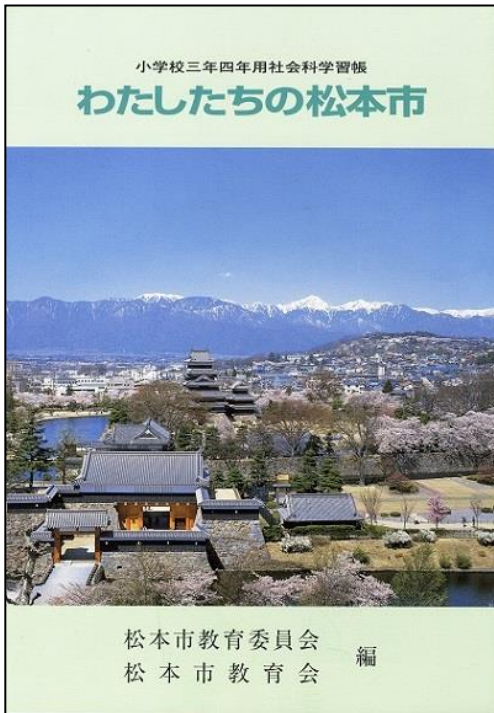


IV 定期刊行物

教育部内の定期刊行物を紹介します。

1 学校指導課

「わたしたちの松本市」



- (1) 発行回数 年1回
- (2) ページ数 138ページ (B5版)
- (3) 編集 松本市教育会 社会科資料委員会
- (4) 主な内容

小学校3・4年生が松本のまちについて学ぶ副読本です。(主に社会科の授業で使用)

児童が松本のまちについて自分で調べる手助けとなるよう、写真や地図、グラフなどを使って、松本市での暮らしや郷土に伝わる願いなどをわかりやすく掲載しています。

この副読本は、昭和35年に源池小学校で3年生の副読本として発刊されました。その後、副読本の普及にともない、松本市教育会が編集し教育委員会が発行し、市内3・4年生全員に無償配布されています

- (5) 創刊年月 昭和35年
- (6) 通算60号 (令和2年5月現在)

2 学校給食課

「給食センターだより」



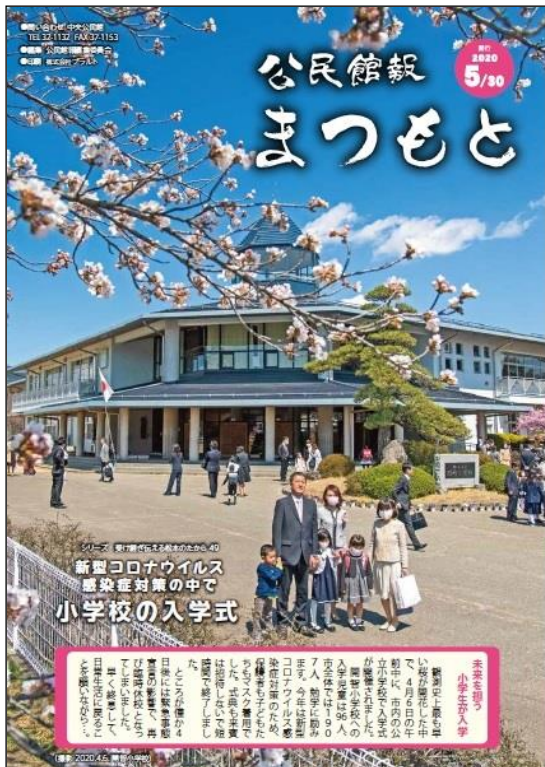
- (1) 発行回数 年3回
- (2) ページ数 2ページ
- (3) 主な内容等

学校給食や食に関することを周知するものです。地産地消の取組みやレシピ、給食センターの紹介、食の実態調査結果などを掲載しています。市内5センターの受配校の家庭に配布しているほか、市公式ホームページへも掲載しています。

- (4) 通算161号 (令和2年5月現在)

3 生涯学習課・中央公民館

■ 「公民館報まつもと」



- (1) 発行回数
年6回、奇数月末
- (2) ページ数
全6ページ
全市版4ページ、地区版(35地区)2ページ
- (3) 編集等
35地区の300名を超える公民館報編集委員が、市民の目線で、市民の考えや意見をより多く取り入れて、編集しています。市内全戸配布。
- (4) 主な内容
公民館や地域の問題を中心に、市民の自由な発想と構想で、公民館が発行する情報紙です。
- (5) 創刊年月
昭和35年3月(全市版)

■ 「学びの森いんふおめーしょん」



- (1) 発行回数
年4回(5月、8月、11月、2月)
- (2) ページ数
12ページ
- (3) 編集等
生涯学習支援登録制度の登録団体及び行政等から生涯学習に関する情報を募集し、掲載しています。隣組回覧。
- (4) 主な内容
生涯学習関連のイベント情報、会員募集情報、新規登録団体・新規登録指導者情報
- (5) 創刊年月
平成7年8月
- (6) 91号(令和2年5月現在)

■ 「nanmatsu」



- (1) 発行回数
年3回
- (2) ページ数
4ページ
- (3) 内容など
青少年ホームのクラブやイベント、連続講座（ヤングスクール）などを紹介する、ホーム利用者の皆さんによる記事のほか、今後のイベントや講座の情報などが掲載されている広報紙です。
市内各事業所や施設などへ配布しています。
- (4) 通算168号（令和2年6月現在）

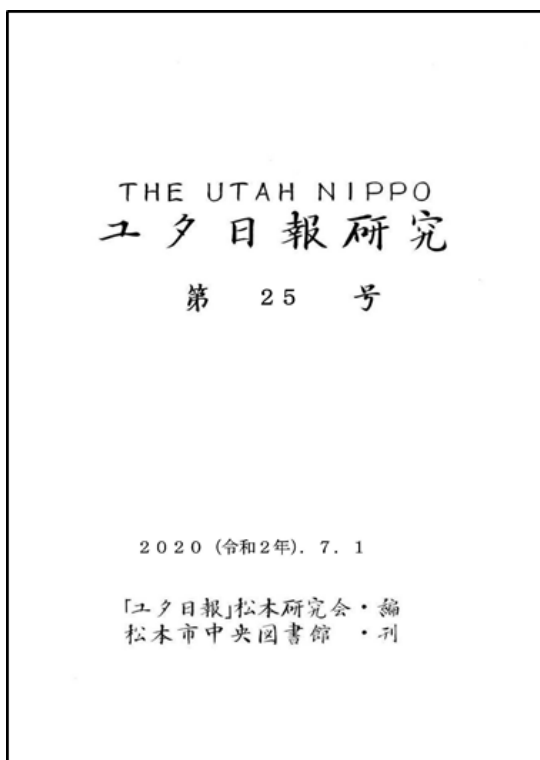
4 中央図書館

■ 「松本市図書館だより」



- (1) 発行回数 毎月
- (2) ページ数 2ページ
- (3) 主な内容など
各図書館で行われるイベント情報、新刊の「おすすめ本」紹介、予約本のベスト5、「図書館に聞いてみよう」（市民からの疑問にお答えするコーナー）などを掲載しています。
なお、図書館だよりは、図書館ホームページからもご覧いただけます。
- (4) 創刊年月 平成25年4月
- (5) 通算83号（令和2年6月現在）
- (6) 耳より情報
FMまつもと「まつもと日和」で図書館情報を発信しています（毎月第2木曜日12：30～）。

■ 「ユタ日報研究」



- (1) 発行回数 年1回
- (2) ページ数 約300ページ
- (3) 編集：ユタ日報松本研究会
発行：中央図書館
- (4) 由来など

「ユタ日報」とは、信州からアメリカに移民した寺沢夫妻によって発刊された邦字新聞。1914（大正3）年から77年間、通算11,876号という歴史を有します。1992年松本市ソルトレークシティ姉妹提携委員会の尽力で、寺沢家遺族より、「ユタ日報」全号と最終号の版組みなどの資料が松本市に寄贈され、中央図書館で保存・活用することになりました。

「ユタ日報研究」は、市民レベルで国際交流について研究するため、「ユタ日報」松本研究会が寄稿などにより編集しているものです。

- (5) 創刊年月 平成6年6月
- (6) 通算25号（令和2年7月現在）

■ 「やまびこ文集」



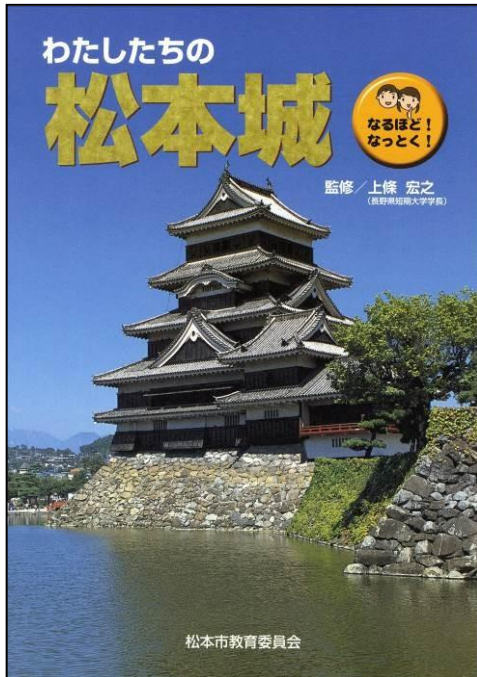
- (1) 発行回数 年1回
- (2) ページ数 約40ページ
- (3) 編集・発行 中央図書館
- (4) 内容など

松本市の図書館では心身の障害・高齢・病気療養等を理由に図書館へ通うことが出来ない方に対し、自宅へ本を宅配する「やまびこ文庫」というサービスを行っています。交流の少ない利用者が、お互いに励まし、心をつなぐよりどころとなることを目的に、日頃感じている事や日常の身の回りの出来事等、自分の作品をつづった原稿（エッセイ、日記、詩歌等）を募集し、「やまびこ文集」を作成していましたが、第40集をもちまして最終号となりました。バックナンバーは第1集から松本市図書館で所蔵しています。

なお、「やまびこ文庫」のサービスは今後も継続していきます。

- (5) 創刊年月 昭和56年12月
- (6) 通算40号（令和2年3月最終号）

5 松本城管理事務所
「わたしたちの松本城」



- (1) 発行回数 年1回
- (2) ページ数 約100ページ (A4版)
- (3) 編集 副読本「わたしたちの松本城」編集委員会
- (4) 主な内容
小学校6年生が松本城について学ぶ教材として、市内6年生全員に無料配布しています。社会科の授業などで使用されています。
児童が松本城について自分で調べる手助けとなるよう、写真や地図、イラストなどを使って、松本城や城下町の歴史、現在の様子などをわかりやすく掲載しています。
- (5) 創刊年月 平成16年3月
- (6) 通算18号 (令和2年7月現在)

6 美術館
「あーとふる」



- (1) 発行回数
年3回または4回
- (2) ページ数
4ページ
- (3) 主な内容
美術館の企画展、教育普及事業の紹介のほか、館長や学芸員のエッセイ、収蔵品の紹介などを掲載しています。
なお、市内各施設や県内美術館へ配布しています。
- (4) 創刊年月
平成14年7月
- (5) 通算63号 (令和2年6月現在)

7 博物館

「あなたと博物館」



(1) 発行回数 年6回、奇数月

(2) ページ数

全8ページ(年2回)

全4ページ(年4回)

(3) 主な内容

展覧会・イベント情報などを掲載しています。

見どころは、企画展等に合わせて発表される学芸員の紹介記事です。学都松本の歴史や自然をつむぐ「誌上博物館」です。

配布先は、県内外博物館、市内学校・公共施設です。

(4) 創刊年月 昭和59年8月

(5) 通算228号(令和2年6月現在)

8 年報など

(1) 生涯学習課・中央公民館

「松本市の公民館」(年1回発行)

各公民館の利用状況、事業報告などを掲載

(2) 中央図書館

「図書館概要」(年1回発行)

図書館の利用実績、貸出状況、事業報告などを掲載

(3) 美術館

「松本市美術館 年報」(年1回発行)

美術館の年間事業などを掲載

「松本市美術館 紀要(Ecran)」(2年に1回発行)

学芸員の研究論文などを掲載

表紙の絵画

「大きいものがとれたよ」

今井小学校 1年 田中 葉菜さん（令和元年度当時）

文化・観光交流都市協定を締結している金沢市との交流の一環として、両市の児童生徒の絵画を交換展示しています。

表紙の絵画は、令和元年度の絵画交流展に出展されたものです。

松本市教育要覧

（令和2年度）

令和2年7月発行

編集 松本市教育委員会
発行 松本市教育委員会
松本市大手3丁目8番13号



まつもと市民
生きいき活動